DocuPrint P450 シリーズ

ユーザーズガイド

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

万一本体の記憶媒体（ハードディスク等）に不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意 :

1. 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
4. 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
5. 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
   また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
6. 本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規則に定める「輸出規制貨物」に該当します。つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

はじめに

このたびは DocuPrint P450 シリーズ（以降、本機と略記します）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。

本機の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず最初にこの本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。

なお、本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

富士ゼロックス株式会社

目次

はじめに 3
マニュアル体系 11
本書の使い方 12
　本書の構成 12
　本書の表記 12
安全にご利用いただくために 13
　電源およびアース接続時の注意 14
　設置時の注意 16
　機械使用上の注意 18
　消耗品取り扱い上の注意 20
　警告および注意ラベルの貼り付け位置 21
環境について 22
規制について 23
　電磁波障害対策自主規制について 23
　受信障害について 23
　高調波自主規制について 23
法律上の注意事項 24
無線 LAN 製品使用時のセキュリティに関するご注意 25
ライセンスについて 26
主な特長 27

1　仕様 29

2　プリンターの基本操作 33
　各部の名称 34
　　前面 34
　　背面 35
　　操作パネル 36
　　プリンターを固定する 37
　オプションを取り付ける 38
　　オプションの増設メモリー（512MB）を取り付ける
　　（DocuPrint P450 d のみ） 38
　　オプションの専用キャビネットを取り付ける 43
　　オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける 48
　　オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし） 59
　　オプションの無線 LAN アダプターを取り付ける 64
　　オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける 66
　電源を入れる 70
　パネル設定リストページを印刷する 71
　節電モード 72
　　節電状態を解除する 72

3 プリンター管理ソフトウエア 73
プリンタードライバー 74
CentreWare Internet Services 75
管理者パスワードを作成する 75
SimpleMonitor（Windows のみ） 76
プリンタードライバーユーザーセットアップディスク作成ツール（Windows のみ） 77
DocuWorks Viewer Light（Windows のみ） 78

4 プリンターの接続とソフトウエアのインストール 79
ネットワークのセットアップの概要 80
プリンターを接続する 81
プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する 82
IP アドレスを設定する（IPv4 モードの場合） 84
TCP/IP アドレスと IP アドレス 84
ドライバー CD キットでプリンターの IP アドレスを設定する 84
プリンターの IP アドレスの動的設定方法 85
IP アドレスを手動で割り当てる 86
IP 設定を検証する 87
プリンター設定リストページを印刷・確認する 87
プリンタードライバーをインストールする（Windows） 88
プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合） 88
CD-ROM を挿入する 89
USB 接続セットアップ 91
ネットワーク接続セットアップ 95
共有印刷を設定する 101
Point and Print 103
Peer to Peer（ピアツーピア） 107
プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X） 112
プリンタードライバーをインストールする（Linux（CUPS）） 113
プリンタードライバーをダウンロードする 113
プリンタードライバーをインストールする 113
キューを設定する 114
デフォルトのキューを設定する 116
印刷オプションを指定する 117
プリンタードライバーをアンインストールする 118
ワイヤレス設定を行う（Windows および Mac OS X） 120

5 印刷の基本操作 131
用紙について 132
用紙の使用ガイドライン 132
使用できない用紙 133
用紙の保管ガイドライン 134

対応用紙 135
使用できる用紙 135
標準紙または使用用確認済みの用紙 138
用紙のセットのしかた 139
容量 139
用紙の寸法 139
トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする 140
手差しトレイに用紙をセットする 143
用紙サイズと用紙種類を設定する 149
用紙サイズを設定する 149
用紙種類を設定する 149
印刷する 150
コンピューターから印刷する 150
プリントジョブを中止する 151
蓄積印刷機能を使用する 152
PDF ファイルを PDF Bridge を使用して印刷する（Windows のみ）...... 155
両面印刷 157
印刷オプションを選択する 159
ユーザー定義の用紙に印刷する 162
ユーザー制限 165
プリントジョブの状態を確認する 166
レポートページを印刷する 166
プリンター設定 167
Web Services on Devices（WSD）で印刷する 168
印刷サービスの役割を追加する 168
プリンターのセットアップ 170
電子証明書を使用する 172
証明書を管理する 172
機能を設定する 178

6 操作パネルの使い方 181
操作パネルのメニューについて 182
ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ 182
ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ 183
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ 183
ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ 209
ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ 215
パネル操作制限機能 216
パネル操作制限を有効にする 216
パネル操作制限を無効にする 216
操作パネルの言語を切り替える 217
節電モードへの移行時間を設定する 218
工場設定にリセットする 219

7 困ったときには 221
紙づまりの処理 222
紙づまりを防ぐために 222
紙づまりの発生箇所を特定する 223
手差しトレイから紙づまりを処理する 224
トレイ 1 から紙づまりを処理する 226
定着ユニットから紙づまりを処理する 228
両面印刷モジュールから紙づまりを処理する 232
レジロールから紙づまりを処理する 233
トレイモジュールから紙づまりを処理する 235
紙づまりの問題 238
プリンターに関する基本的な問題 241
表示に関する問題 242
印刷に関する問題 243
印刷品質に関する問題 245
印刷がうすい 246
トナー汚れまたは印刷はがれがある 247
まばらな点／画像のぼやけがある 248
何も印刷されない 249
筋がでる 250
たて方向に白抜けがある 251
斑紋がある 251
ゴーストがある 252
光誘起疲労 253
ぼんやりしている 253
キャリア現象（BCO）がある 254
文字がギザギザになる 254
縞模様が入る 255
斜線が入る 255
紙が折れている／しみがある 256
紙の先端に損傷がある 256
上部の余白が間違っている 257
紙に突出／凹凸がある 257
画像が歪む 257
異常な音 258
電子証明書の問題 259
取り付けたオプションの問題 260
その他の問題 261
プリンターメッセージについて 262
サポートデスクへのご相談 264
情報を確認する 265
LCD ディスプレイメッセージ 265
SimpleMonitor からのアラート 265
製品情報の入手方法 265
カスタムモード 267

8 日常管理 269
清掃について 270
本機内部の清掃 270
消耗品を交換する 273
トナーカートリッジの交換 274
ドラムカートリッジを交換する 277
消耗品を注文する 281
消耗品の種類 281
消耗品を注文する時期 281
使用済み消耗品の回収 281
用紙の保管について 282
消耗品の保管について 283
プリンターの管理について 284
CentreWare Internet Services でプリンターの状態を確認・管理する 284
SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ） 284
トナーや用紙を節約する 285
ページ数を確認する 286
プリンターを移動するときは 287
オプションを取り外す 288
オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す (DocuPrint P450 d のみ) 288
オプションの専用キャビネットを取り外す 291
オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り外す 294
オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし） 299
オプションの無線 LAN アダプターを取り外す 302
オプションの内蔵増設ハードディスクを取り外す 304

弊社へのお問い合わせ 307
テクニカルサポート 308
オンラインサービス 309
商品のお問い合わせ先について 310

索引 311

操作パネルメニュー一覧 317

マニュアル体系

本機のマニュアル

本機には、次のマニュアルを用意しています。

安全にご利用いただくために（小冊子）	本機を安全に使用するために、本機を使用する前に理解しておく必要のある情報について説明しています。
セットアップガイド（紙）	本機の設置手順を説明しています。
ユーザーズガイド（本書）	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、ドライバー CD キット内に収録されています。
PostScript ユーザーズガイド（DocuPrint P450 ps のみ）	本機を PostScript® プリンターとして設定する方法およびプリンタードライバーで設定できる機能ついて説明しています。 このマニュアルは、PostScript Driver Library 内に収録されています。
Mac OS X 用プリンタードライバー操作ガイド （DocuPrint P450 d のみ）	Mac OS® X にプリンタードライバーをインストールする方法およびプリンタードライバーで設定できる機能について説明しています。 このマニュアルは、ドライバー CD キット内に収録されています。
プリンタードライバーのヘルプ	プリントの操作方法や機能などについて説明しています。
CentreWare Internet Services のヘルプ	コンピューターの Web ブラウザーから本機への各種設定や、本機の状態を確認する手順について説明しています。

オプション製品のマニュアル

お客様ご自身による設置が必要なオプション製品には、次のマニュアルが同梱されています。

設置手順書	オプション製品の設定手順を説明しています。

本書の使い方

本書の構成と表記について説明します。

■ 本書の構成

本書は、次のような章で構成されています。各章の概要を説明します。

章	概要
1 仕様	プリンターの仕様について説明しています。
2 プリンターの基本操作	プリンター各部、節電モード、プリンターを使用するための準備について説明しています。
3 プリンター管理ソフトウエア	プリンターで利用可能なソフトウエアについて説明しています。
4 プリンターの接続とソフトウエアのインストール	ネットワークまたは USB によるコンピューターへの基本的な接続方法、プリンタードライバーのインストール方法について説明しています。
5 印刷の基本操作	使用できる用紙や用紙のセット方法、各種印刷機能を用いた印刷方法について説明しています。
6 操作パネルの使い方	操作パネルで使用できる設定項目、設定手順について説明しています。
7 困ったときには	紙づまりなどのトラブルへの対処方法について説明しています。
8 日常管理	本機の清掃方法、消耗品の交換方法、本機の状態の確認方法について説明しています。
9 弊社へのお問い合わせ	サポート情報について説明しています。

■ 本書の表記

- 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
- 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足：

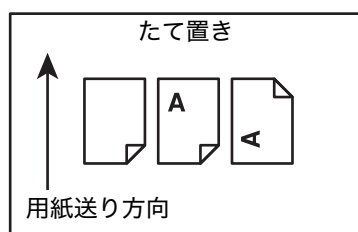
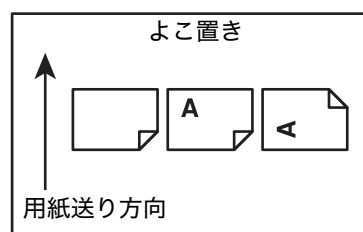
- 補足事項を記述しています。

参照：

- 本書内の参照先です。

- 本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

、、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

 警告：

- **新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。**

各警告図記号は以下のような意味を表しています

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意　注意　発火注意　破裂注意　感電注意　高温注意　回転物注意　指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁止　火気禁止　接触禁止　風呂等での使用禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指示　電源プラグを抜け　アース線を接続せよ

■ 電源およびアース接続時の注意

⚠ 警告

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため機械の後方から電源コードとともに出ている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 850mm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事 (D 種) を行っている接地端子

アース接続は必ず、「電源プラグを電源につなぐ前に」行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず、「電源プラグを電源から切り離してから」行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管　(引火や爆発の危険があります。)
- 電話専用アース線および避雷針　(落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。)
- 水道管や蛇口　(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

アースとの接続が不十分な場合、感電の原因となるおそれがあります。

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械には D 種以上の接地工事を必ず実施してください。

電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。

電源コードにものを載せないでください。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。

また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら (芯線の露出、断線)、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

	機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。
	機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。
	連休などで長期間、機械を使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。
	1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。 • 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。 • 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。 • 電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。 • 電源コードにきれつや擦り傷などがないか。 異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

■ 設置時の注意

⚠ 警告

機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

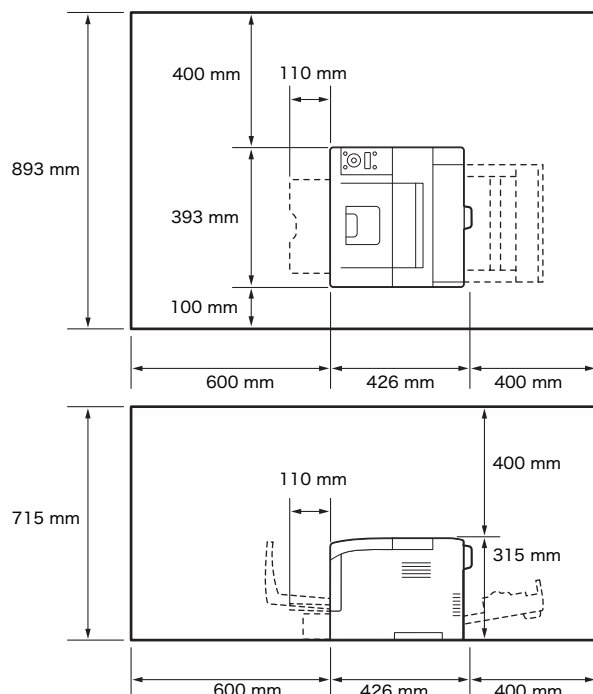
⚠ 注意

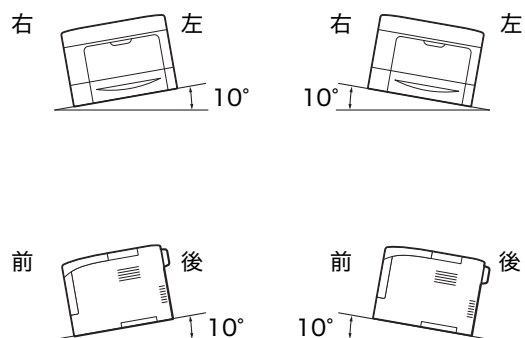
以下のような場所には機械を設置しないでください。
- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど

火のついたローソク、タバコなどの火気を製品に近づけないでください。引火による火災の恐れがあります。

機械は、付属製品を含めた総質量 22.5 kg に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

機械を 10 度以上に傾けないでください。

転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

機器の電線やケーブルを束ねるためにケーブルタイやスパイラルチューブ等を使う場合は、弊社から提供される部品をご利用ください。弊社の提供品以外のご使用は事故の原因となる場合があります。

その他

本機器の使用環境は次のとおりです。

- 温度：10 〜 32 ℃
- 湿度：10 〜 85%

ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

■ 機械使用上の注意

⚠ 警告

ユーザーズガイドに明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 電源コードが傷ついたり、破損したとき
- ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
- 機械の内部に水が入ったとき
- 機械が水をかぶったとき
- 機械の部品に損傷があったとき

機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、機械の上に置かないでください。

- 花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
- クリップやホチキスの針などの金属類
- 重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

通常の紙詰まり処理で改善されない場合は、お客様自身で紙詰まり処理を行うと思わぬケガをするおそれがあります。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

レーザーについて

注意：

- **ユーザーズガイドに書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。**

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825（Class 1 レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

⚠ 注意

	機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。 特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。
	機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。
	機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。 特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

■ 消耗品取り扱い上の注意

⚠ 警告

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。

本製品内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。

掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。

大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは弊社にて回収いたしますので、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

⚠ 注意

ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

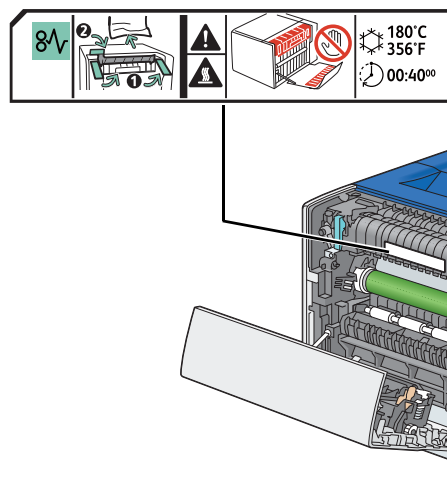
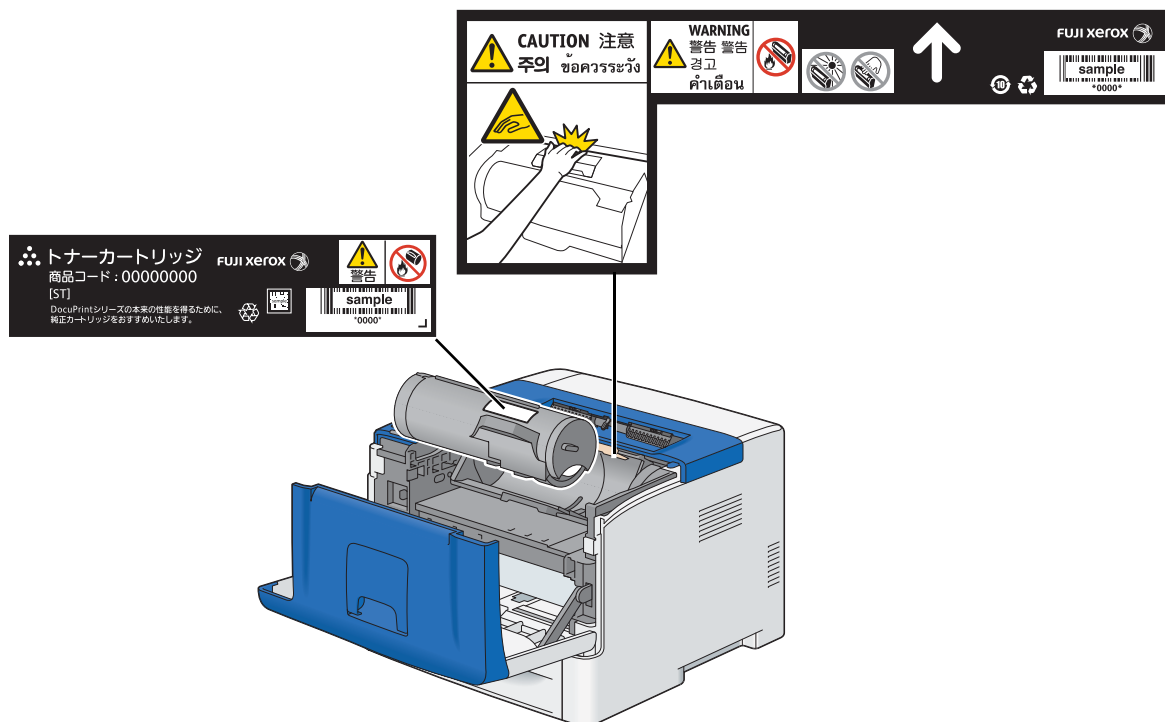
次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■ 警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

挿入時に指はさみ注意

環境について

- サポートについて
  弊社は本製品の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。
- 回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。
- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております DocuPrint P450 シリーズトナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

規制について

■ 電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■ 受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。

電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

■ 高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2(高調波電流発生限度値) に適合しています。

法律上の注意事項

1 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

- 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
  これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
- 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

- 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
- 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
- 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
- 役所または公務員の印影、署名、記名。
- 私人の印影または署名。

3 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

a 複製

紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

b 改変

紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

c 送信

電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

- 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
- 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
- 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
- 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
  ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
- 学校教科書への掲載。
  ただし、権利者への補償金が必要です。
- 学校その他教育機関における複製。
  ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
- 試験問題としての複製。
  ただし、権利者への補償金が必要です。

無線 LAN 製品使用時のセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、EMC Corporation の RSA BSAFE® ソフトウェアを搭載しています。

DES 記号について

This product includes software developed by Eric Young.

(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

 This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladman under BSD licensing terms.

TIFF（libtiff）について

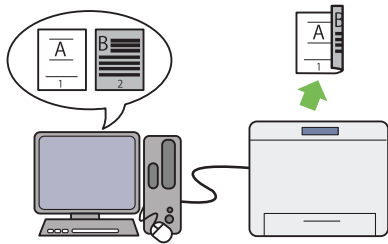
ICC Profile（Little cms）について

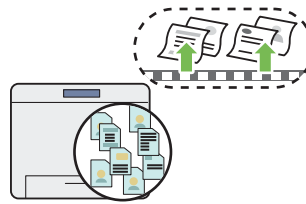
JPEG コードについて

本機のソフトウエアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

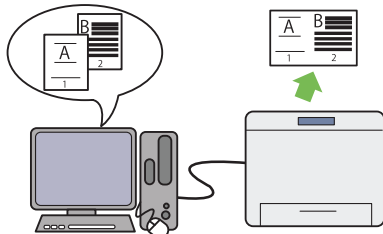
主な特長

ここでは、本機の主な特長、その参照先について説明します。

両面印刷

両面印刷機能は、2 ページ以上の文書を用紙の両面に印刷します。使用する用紙を節約することができます。詳細については「両面印刷」（157 ページ）を参照してください。

蓄積印刷

蓄積印刷機能は、印刷データを一時的にプリンターのメモリーに蓄積し、あとで印刷できます。機密文書の印刷や、大量のデータを混雑していない時間帯に印刷するなど、時間を有効に使うことができます。

詳細については「蓄積印刷機能を使用する」（152 ページ）を参照してください。

N アップ印刷

まとめて 1 枚機能は、1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。使用する用紙を節約することができます。

詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1

仕様

本章では、本機の主な仕様を記載しています。製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容	
	DocuPrint P450 d	DocuPrint P450 ps
商品コード	NL300049	NL300050
形式	デスクトップ	
プリント方式	レーザーゼログラフィー **注記：** • レーザー ＋乾式電子写真方式	
定着方式	ベルト式熱定着システム	
ウォームアップ・タイム	20 秒以下 * (スリープモードからの復帰は 18 秒 *) *: 室温 22 ℃、工場出荷設定における値です。 **注記：** • 画質調整により長くなることがあります。	
連続プリント速度 *1	片面 *2：45 ページ／分；両面 *3：28 ページ／分 **注記：** *1 用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。画質調整によってもプリント速度は低下する場合があります。 *2 A4 普通紙原稿連続プリント時 *3 A4 連続プリント	
ファースト・プリント	5 秒 **注記：** • 当社、テストパターンにより測定。プリンターが動作し始めてから 1 枚目の用紙が完全に排出されるまでの時間。トレイ 1 または手差しトレイから給紙した場合。数値は出力環境による。オプションのトレイモジュール（トレイ 2）からは 5.5 秒、トレイモジュール（トレイ 3）からは 6.0 秒、トレイモジュール（トレイ 4）からは 6.5 秒。	
解像度	600×600 dpi、1200×1200 dpi（低速）	
階調	256 階調	

<table>
<tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">内容</th></tr>
<tr><th>DocuPrint P450 d</th><th>DocuPrint P450 ps</th></tr>
<tr><td>用紙サイズ</td><td colspan="2">手差しトレイ：
A4、B5、A5、レター（8.5 × 11 インチ）、Executive（7.25 × 10.5 インチ）、Folio（8.5 × 13 インチ）、リーガル（8.5 × 14 インチ）、はがき、往復はがき、封筒長形 3 号、封筒洋長形 3 号、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号、封筒洋形 4 号、
ユーザー定義（幅：76.2 ～ 215.9 mm、長さ：127 ～ 355.6 mm）
トレイ 1 ／オプションのトレイモジュール：
A4、B5、A5、レター（8.5 × 11 インチ）、Executive（7.25 × 10.5 インチ）、Folio（8.5 × 13 インチ）、リーガル（8.5 × 14 インチ）、
ユーザー定義（幅：139.7 ～ 215.9 mm、長さ：210 ～ 355.6 mm）</td></tr>
<tr><td>用紙種類</td><td colspan="2">普通紙（60 ～ 80 g/m^2）、上質紙（81 ～ 105 g/m^2）、再生紙（60 ～ 105 g/m^2）、厚紙 1（106 ～ 163 g/m^2）、厚紙 2（164 ～ 216 g/m^2）、穴あき紙、ラベル紙、封筒、レターヘッド、色紙、はがき（日本郵便製）

注記：
• 当社 P 紙（64 g/m^2）を使用した場合
• 両面印刷には、60 ～ 163 g/m^2 の普通紙を使用してください。
• 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いします。推奨紙の種類については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店までお問い合わせください。
• 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。
• 使用済みの用紙のうら面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。
• 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。
• 使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。</td></tr>
<tr><td>給紙容量</td><td colspan="2">標準：
550 枚（トレイ 1）+150 枚（手差しトレイ）
オプション：
1650 枚（トレイモジュール：550 枚 x3（トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4））
最大給紙容量：
2350 枚（標準 + オプション）

注記：
• 特殊紙には以下の制限があります。
　• トレイの底面から最大 20 mm の高さまで（トレイ 1）
　• トレイの底面から最大 10 mm の高さまで（手差しトレイ）
• 当社 P 紙（64 g/m^2）を使用した場合</td></tr>
<tr><td>出力トレイ容量</td><td colspan="2">約 250 枚（A4）（フェイスダウン）

注記：
• 当社 P 紙（64 g/m^2）を使用した場合</td></tr>
<tr><td>両面機能</td><td colspan="2">標準</td></tr>
<tr><td>CPU</td><td colspan="2">ARM11 533 MHz</td></tr>
<tr><td>メモリー容量</td><td>標準：256 MB（オンボード）
オプション：512 MB
最大メモリー容量：768 MB（標準 + オプションの増設メモリー（512MB））

注記：
• 機能によってはオプションの増設メモリー（512MB）が必要です。
• 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。</td><td>標準：768 MB（オンボード））
オプション：-

注記：
• 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">内容</th></tr>
<tr><th>DocuPrint P450 d</th><th>DocuPrint P450 ps</th></tr>
<tr><td>ハードディスク</td><td colspan="2">オプション：160 GB 以上

注記：
• 機能によってはオプションの内蔵増設ハードディスクが必要です。</td></tr>
<tr><td>標準フォント</td><td>内蔵フォント
PCL 5 および PCL6 フォント：81 書体、シンボル 36 セット
PDF フォント：15 書体</td><td>内蔵フォント
PCL 5 および PCL6 フォント：81 書体、シンボル 36 セット
PostScript® 3™: 日本語 2 書体（平成角ゴシック、平成明朝体）、欧文 136 書体
PDF フォント：15 書体</td></tr>
<tr><td>ページ記述言語</td><td>PCL 5、PCL 6、FX-PDF、TIFF、JPEG、HBPL</td><td>PCL 5、PCL 6、PostScript®、FX-PDF、TIFF、JPEG、HBPL</td></tr>
<tr><td rowspan="2">対応 OS</td><td>標準：
PCL 6 ドライバー</td><td>標準：
PCL 6 および PostScript® ドライバー</td></tr>
<tr><td colspan="2">Microsoft® Windows® XP x86
Microsoft® Windows Server® 2003 x86
Microsoft® Windows Vista® x86
Microsoft® Windows Server® 2008 x86
Microsoft® Windows® 7 x86
Microsoft® Windows® 8 x86
Microsoft® Windows® XP x64
Microsoft® Windows Server® 2003 x64
Microsoft® Windows Vista® x64
Microsoft® Windows Server® 2008 x64
Microsoft® Windows® 7 x64
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 x64
Microsoft® Windows® 8 x64
Microsoft® Windows Server® 2012 x64
Mac OS® X 10.4
Mac OS® X 10.5
Mac OS® X 10.6
Mac OS® X 10.7
Mac OS® X 10.8
Red Hat® Enterprise Linux® 6 Desktop x86
SUSE® Linux Enterprise Desktop 11 x86
Ubuntu® 10.04 x86
Ubuntu® 12.04 x86
Red Hat® Enterprise Linux® 6 Desktop x64
SUSE® Linux Enterprise Desktop 11 x64
Ubuntu® 12.04 x64

注記：
• 最新対応 OS については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店までお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>インターフェイス</td><td colspan="2">標準：Ethernet（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）、USB 2.0
オプション：IEEE802.11 b/g/n

注記：
• オプションの無線 LAN アダプター取り付け時は、標準のイーサネット接続は利用できません。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">内容</th></tr>
<tr><th>DocuPrint P450 d</th><th>DocuPrint P450 ps</th></tr>
<tr><td>対応プロトコル</td><td colspan="2">TCP/IP（LPD, Port9100、WSD、HTTP、HTTPS、SMTP、POP3、RARP、AutoIP、WINS、FTP、Telnet、DNS、DDNS、IPP、IPPS、SNTP、SMB、NetBEUI）、SNMP、DHCP、BOOTP、Bonjour®（mDNS）
注記：
• IPPS プロトコルを使用するには、オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける必要があります。
• WSD は Web Services on Devices の略称です。
• WSD は Windows Vista®、Windows® 7、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2、Windows® 8、および Windows Server® 2012 でのみ利用可能です。</td></tr>
<tr><td>電源</td><td colspan="2">100 V ± 10%、11 A、50/60 Hz 共用
注記：
• 機械側最大電流</td></tr>
<tr><td>動作音
（本体のみ）</td><td colspan="2">稼働時：7.14 B、55.9 dB (A)
待機時：4.02 B、24.9 dB (A)
注記：
• ISO7779 に基づいた測定
単位 B：音響パワーレベル (LwAd)
単位 dB (A)：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td colspan="2">最大：1200 W、スリープモード時：4 W 以下
平均：
待機時：70 W
連続プリント時：650 W
注記：
• 低電力モード時：平均 9 W
（本機は、電源コードがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。）</td></tr>
<tr><td>大きさ</td><td colspan="2">幅 393× 奥行 426× 高さ 315 mm</td></tr>
<tr><td>質量</td><td colspan="2">12.8 kg
注記：
• 用紙の質量は含みません。
• トナーカートリッジの質量を含みます。</td></tr>
<tr><td>使用環境</td><td colspan="2">使用時：温度：10 ～ 32 ℃、湿度：10 ～ 85%（結露による障害は除く）
非使用時：温度：－ 20 ～ 40 ℃、湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く）
注記：
• 使用直前のプリンター内部の環境（温度、湿度など）が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。</td></tr>
</table>

2

プリンターの基本操作

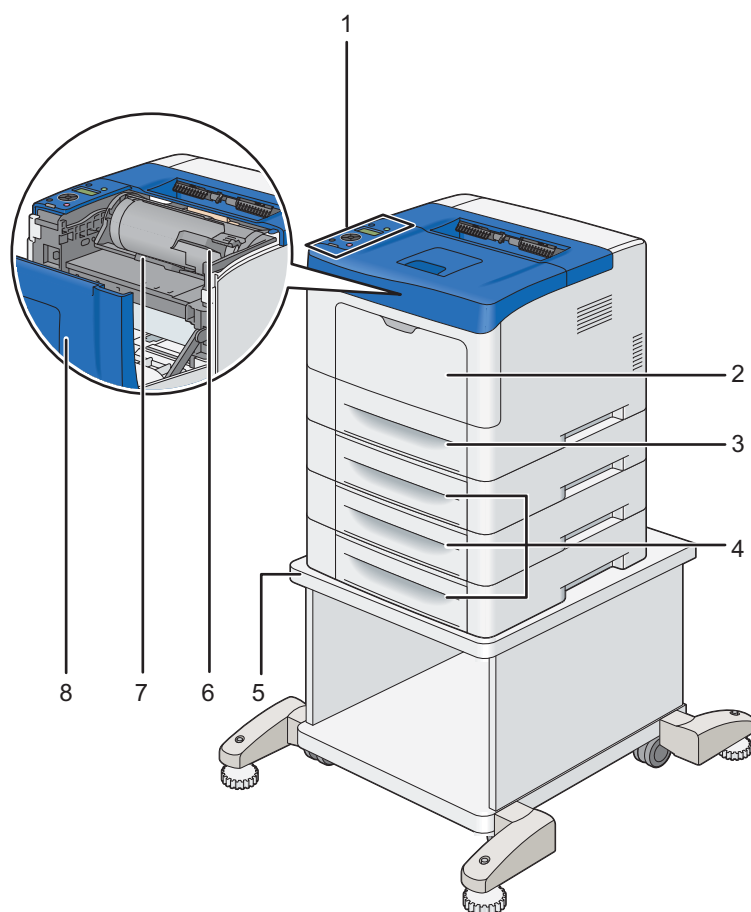
本章では、以下の項目を説明します。

- 「各部の名称」（34 ページ）
- 「オプションを取り付ける」（38 ページ）
- 「電源を入れる」（70 ページ）
- 「パネル設定リストページを印刷する」（71 ページ）
- 「節電モード」（72 ページ）

各部の名称

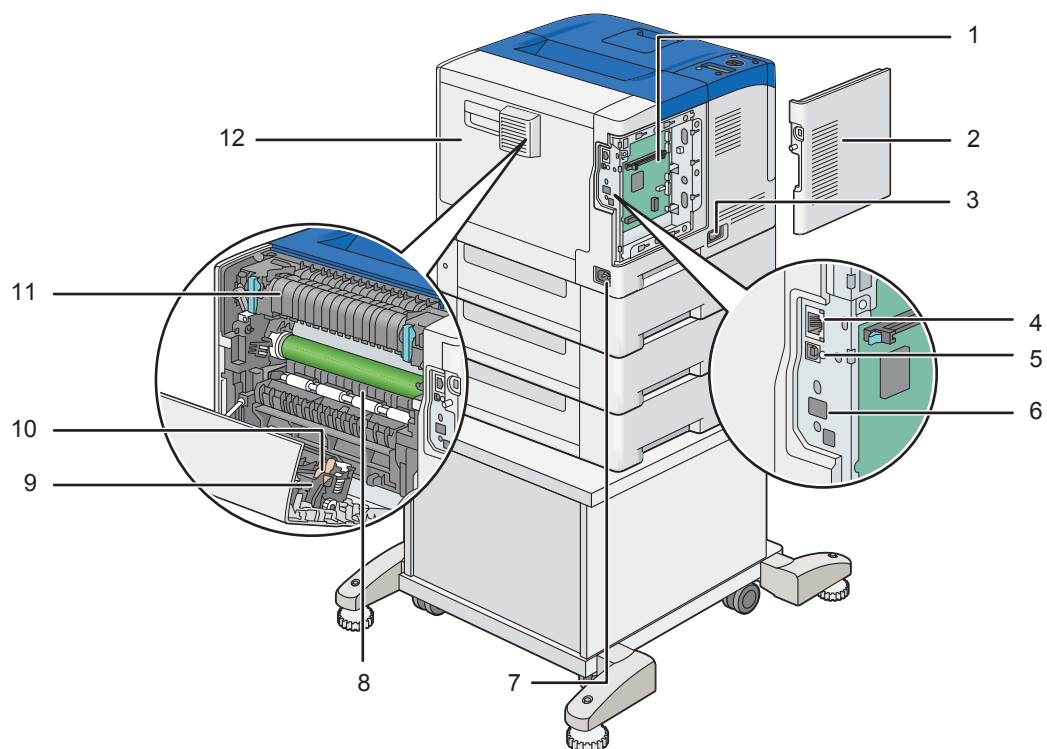
ここでは、以下の項目を説明します。

- 「前面」（34 ページ）
- 「背面」（35 ページ）
- 「操作パネル」（36 ページ）
- 「プリンターを固定する」（37 ページ）

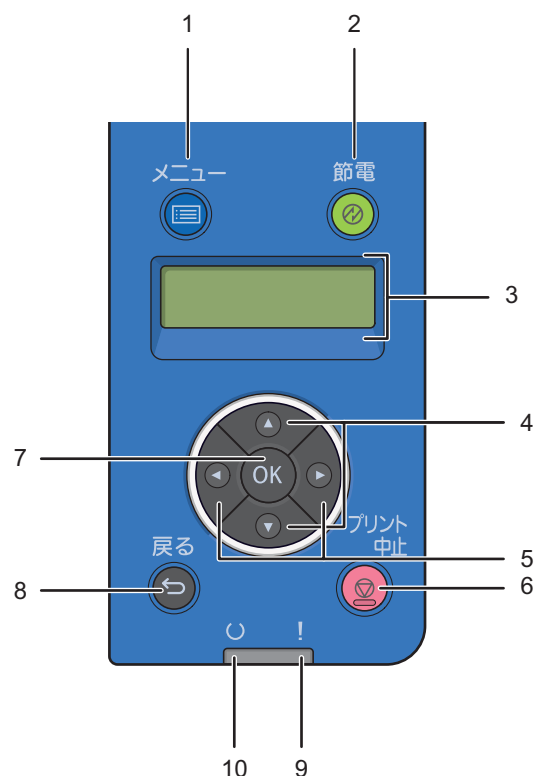
■ 前面

1	操作パネル	5	専用キャビネット（オプション）
2	手差しトレイ	6	トナーカートリッジ
3	トレイ 1	7	ドラムカートリッジ
4	トレイモジュール（トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4）（オプション）	8	フロントカバー

注記：

- 不規則な画面表示やプリンターの故障を防ぐため、プリンターを手差しトレイを開いた状態で直射日光の当たる場所に置かないでください。

■ 背面

1	コントロールボード	7	電源コネクター
2	コントロールボードカバー	8	シュート
3	電源スイッチ	9	両面印刷モジュール
4	ネットワークコネクター	10	転写ユニット
5	USB コネクター	11	定着ユニット
6	無線 LAN アダプターソケット	12	背面カバー

■ 操作パネル

操作パネルには、液晶パネル（LCD）とボタンがあります。

1 (メニュー) ボタン

- トップメニューに移動します。

2 (節電) ボタン

- 節電モードで点灯します。節電モードに入ったり解除したりする場合にこのボタンを押します。

3 LCD ディスプレイ

- 各種設定、指示、エラーメッセージを表示します。

4 ▲ ▼ボタン

- メニューモードのメニューまたは設定値をスクロールします。数字またはパスワードの入力に使用します。

5 ◀ ▶ボタン

- メニューモードでサブメニューまたは設定値を選択します。

6 (プリント中止) ボタン

- 現在進行中または保留中のジョブを中止します。

7 (OK)ボタン

- 選択したメニューまたは項目が表示され、メニューモードで選択した値を確定します。

8 (戻る) ボタン

- メニューモードのトップメニューから、プリントモードに切り替えます。
- メニューモードのサブメニューから、ひとつ上のメニュー階層に戻ります。

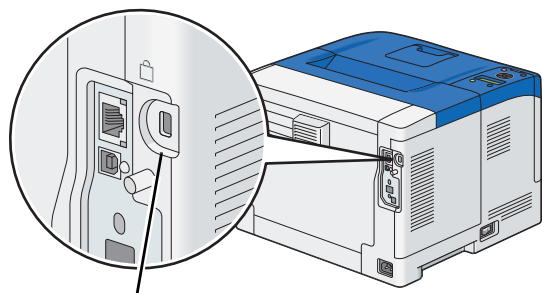
9 **!**(エラー) ランプ

- プリンターにエラーが発生しているときに点灯します。

10 (プリント可) ランプ

- プリンターがプリント可能な状態のときに点灯します。

■ プリンターを固定する

プリンターを盗難から守るために、オプションのケンジントンロックを使用できます。
プリンターのセキュリティースロットにケンジントンロックを取り付けてください。

セキュリティースロット

詳しくは、ケンジントンロックに付属する取扱説明書を参照してください。

オプションを取り付ける

増設メモリー（512MB）、トレイモジュール、専用キャビネット、無線 LAN キット、内蔵増設ハードディスクなどのオプションを取り付けることによって、プリンターはより機能的になります。

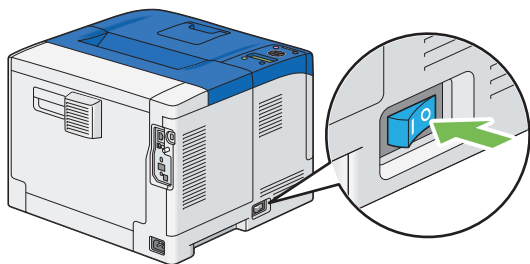
ここでは、以下の項目を説明します。

- 「オプションの増設メモリー（512MB）を取り付ける（DocuPrint P450 d のみ）」（38 ページ）
- 「オプションの専用キャビネットを取り付ける」（43 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける」（48 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし）」（59 ページ）
- 「オプションの無線 LAN アダプターを取り付ける」（64 ページ）
- 「オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける」（66 ページ）

■ オプションの増設メモリー（512MB）を取り付ける（DocuPrint P450 d のみ）

補足：

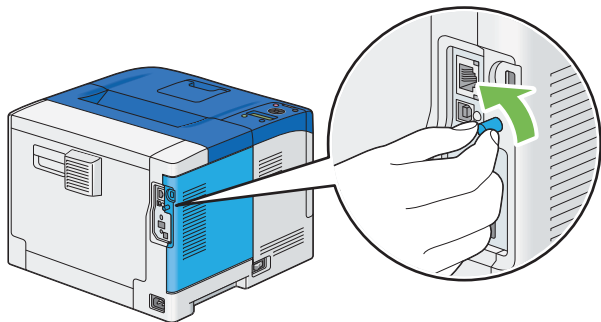
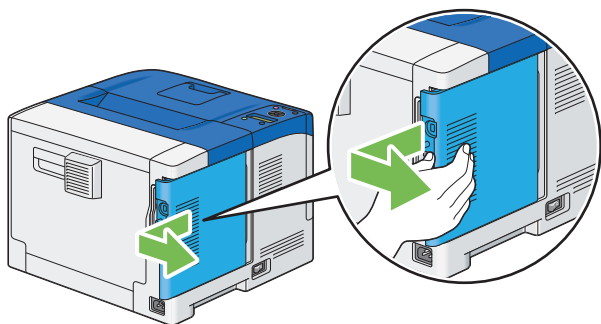
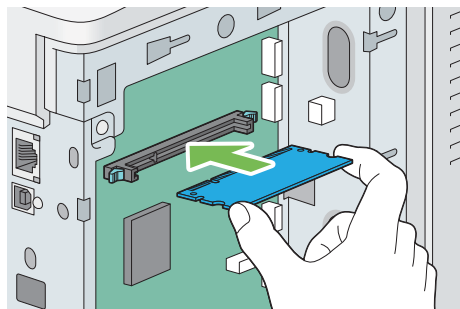
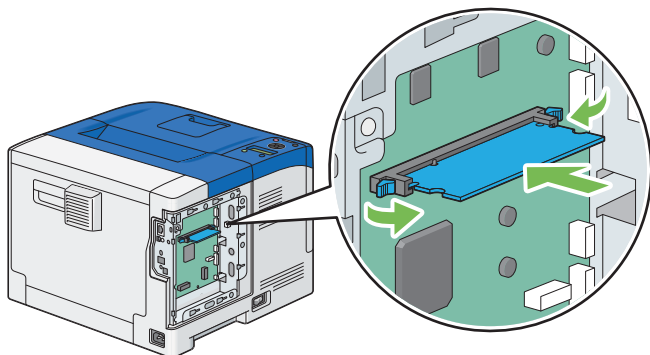
- DocuPrint P450 d は追加の 512MB メモリーモジュールに対応しています。

1 プリンターの電源を切ります。

注記：

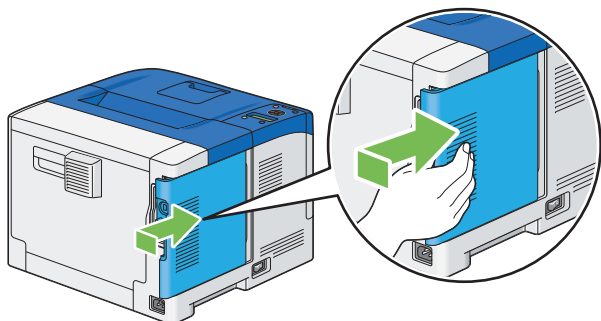
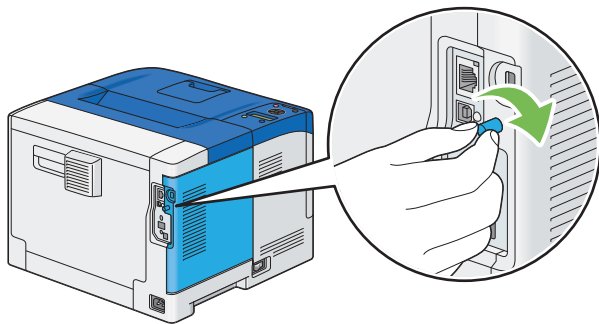
- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。

補足：

- ねじはゆるめてください。取り外す必要はありません。

3 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドして取り外します。

4 ラベルが貼られた面を下に、金色の端子をコントロールボードに向けた状態でメモリーの端を持ち、メモリーの端子にある切り欠き部分とスロットの凸部の位置を合わせて差し込みます。

5 メモリーをスロットにしっかりと押し込みます。

補足：

- メモリーがスロットにしっかりと固定されて簡単に動かないことを確認してください。

6 コントロールボードカバーのガイドをコントロールボードの周囲の溝に合わせ、プリンター前面に向けてスライドします。

7 ねじを時計回りに回します。

8 プリンターの電源を入れます。

9 プリンター設定リストページを印刷し、取り付けたメモリーをプリンターが認識したかどうかを確認します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

10 プリンター設定リストページで、［**General**］下に記載された［**Memory Capacity**］の容量が［**768MB**］になっていることを確認します。

メモリー容量が［**256MB**］のまま増加していない場合は、プリンターの電源を切り、メモリーを取り付けなおしてください。

11 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションの増設メモリー（512MB）を取り付けた場合、次ページに記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。

プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

ドライバーを更新してオプションの増設メモリー（512MB）を認識させる

●Windows の場合

PCL 6 ドライバーでは、ネットワークまたは USB 接続したプリンターから、プリンターに搭載されているオプションの情報を自動取得できます。

補足：

- XML Paper Specification（XPS）ドライバーを使用している場合、以下の設定は不要です。

Microsoft® Windows® 8/ Windows 8 x64	1［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。 2［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 3 DocuPrint P450 d のプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 4［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 5［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 6［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 7［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server® 2012 x64	1［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。 2［**コントロール パネル**］→［**ハードウェア**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 3 DocuPrint P450 d のプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 4［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 5［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 6［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 7［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	1［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 d のプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista®/ Windows Vista x64	1［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 d のプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	1［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 d のプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタ**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	1［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 d のプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタと FAX**］ダイアログボックスを閉じます。

［**プリンター本体から情報を取得**］をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従って手動で設定してください。

1. ［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**オプションの設定**］を選択します。
2. ［**設定項目**］リストボックスから［**RAM ディスク**］を選択します。
3. ［**設定の変更**］下の［**RAM ディスク**］ドロップダウンメニューから［**あり**］を選択します。
4. ［**設定項目**］リストボックスから［**メモリー容量**］を選択します。
5. ［**設定の変更**］下の［**メモリー容量**］ドロップダウンメニューから［**768MB**］を選択します。
6. ［**OK**］をクリックします。
7. ［**適用**］をクリックし、［**OK**］をクリックします。
8. ［**デバイスとプリンター**］（、［**プリンタ**］、または［**プリンタと FAX**］）ダイアログボックスを閉じます。

●Mac OS X の場合

Mac OS® X 10.7.x/10.8.x	1［**システム環境設定**］から［**プリントとスキャン**］を選択します。 2［**プリンタ**］リストからプリンターを選択し、［**オプションとサプライ**］をクリックします。 3［**ドライバ**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**OK**］をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	1［**システム環境設定**］から［**プリントとファクス**］を選択します。 2［**プリンタ**］リストからプリンターを選択し、［**オプションとサプライ**］をクリックします。 3［**ドライバ**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**OK**］をクリックします。
Mac OS X 10.4.x	1［**プリンタ設定ユーティリティ**］の［**プリンタリスト**］画面からプリンターを選択します。 2［**プリンタ設定ユーティリティ**］メニューバーの［**プリンタ**］をクリックし、［**情報を見る**］を選択します。 3［**インストール可能なオプション**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**変更を適用**］をクリックします。

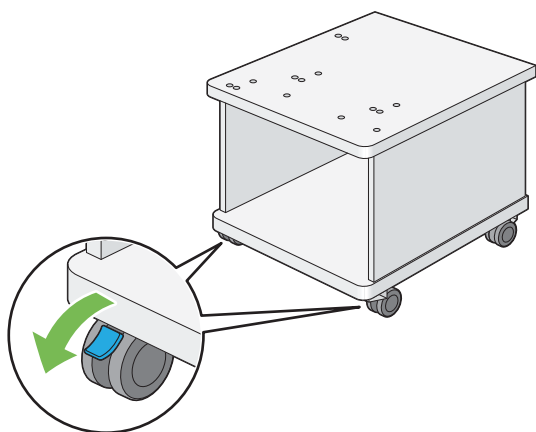
■ オプションの専用キャビネットを取り付ける

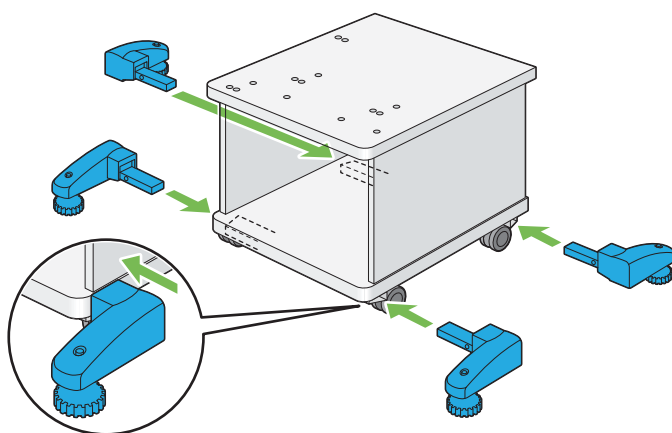
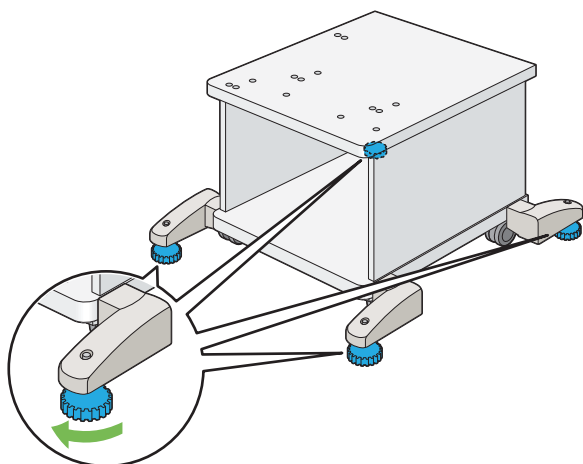
注意：

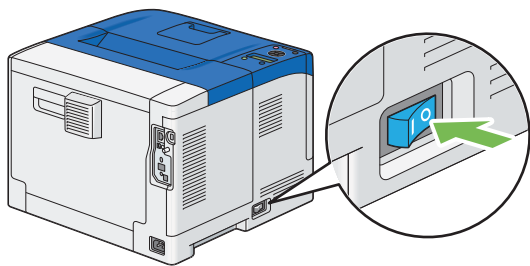
- **キャビネットを使用する際は、付属された 4 本の足を必ずイラストの指示に従って接続してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。**

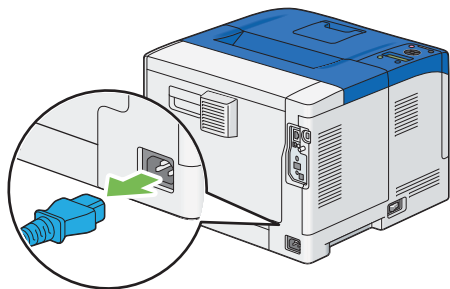
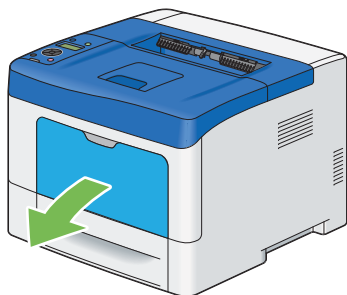
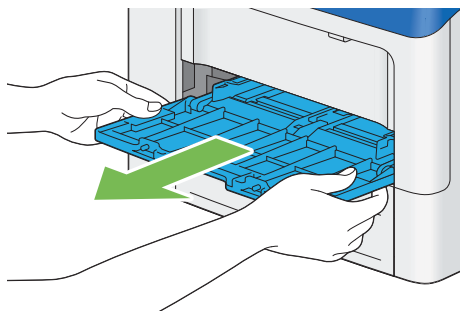
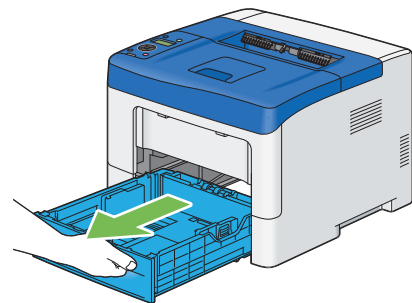
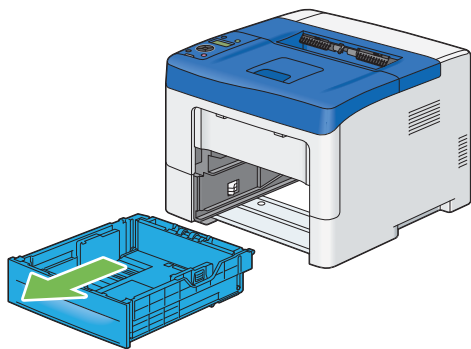
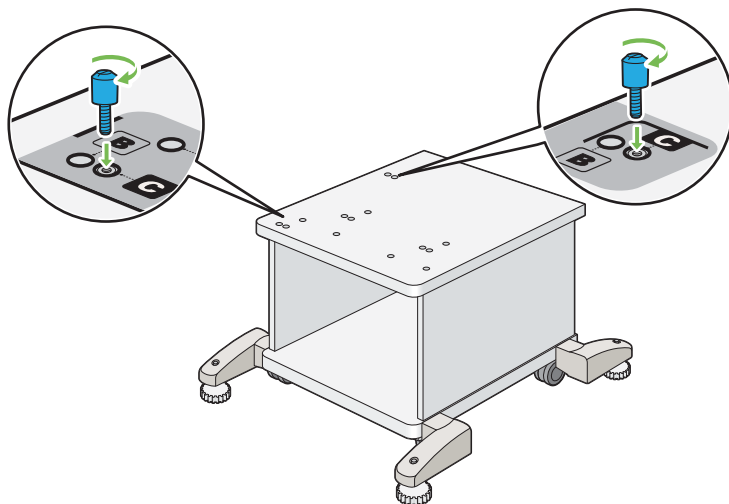
注記：

- プリンターの設置後に専用キャビネットを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

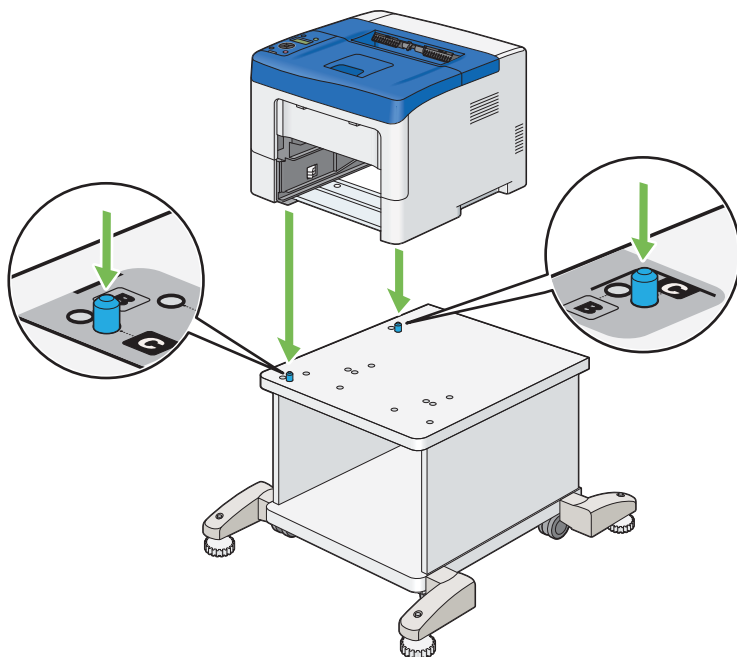
1 専用キャビネット前面の 2 か所のキャスターストッパーをロックします。

2 4 本の足を、専用キャビネットのスロットにはまる位置まで差し込んで取り付けます。

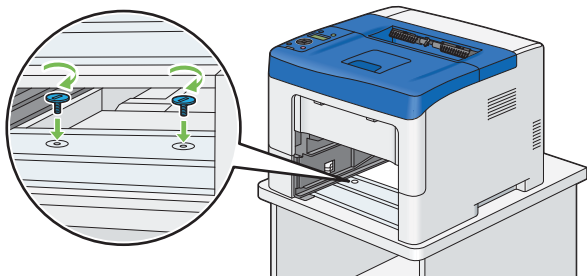
4 本の足すべてがスロットにしっかりと差し込まれ、落下しないことを確認してください。足が適切に差し込まれていないと、しっかりと差し込まれた状態が保てなかったり、正しくはまらなかったりします。

3 4 本の足のダイヤルを、足の底面が床に触れるまで時計回りに回します。

4 プリンターの電源を切ります。

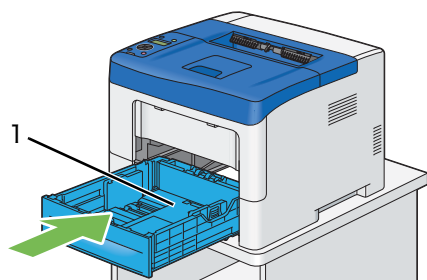
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

5 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。

6 手差しトレイのカバーをゆっくりと引いて開きます。

7 手差しトレイの両側をつかみ、手差しトレイをプリンターから引き抜きます。

8 トレイ 1 をプリンターから約 200 mm 引きます。

9 トレイ 1 を両手で持ち、プリンターから取り外します。

10 専用キャビネットに付属のピン 2 本を専用キャビネット上面の「C」の穴 2 か所に差し込みます。

11 プリンターを持ち上げ、専用キャビネットのピン 2 か所がプリンター底面の穴に入るように、ゆっくりと降ろします。プリンターの左側を、専用キャビネット上面の左手前と奥のラベル上の線に合わせると、正しい位置に設置できます。

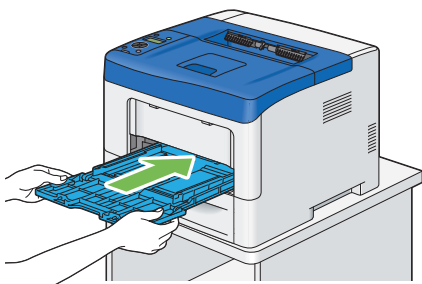
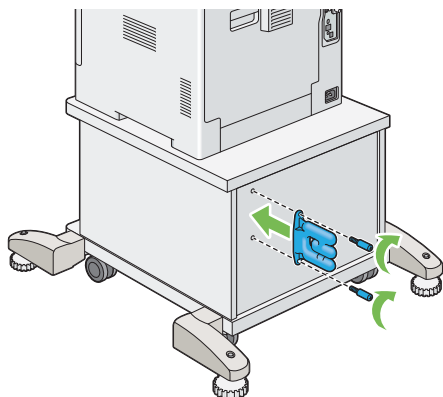
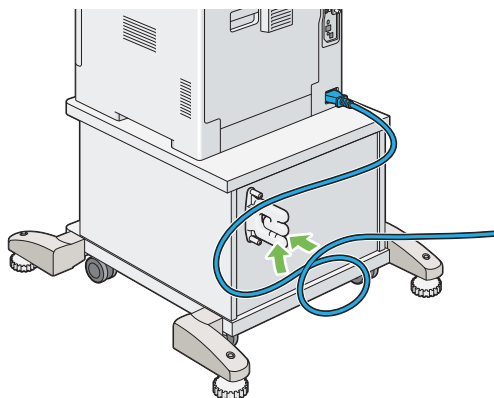
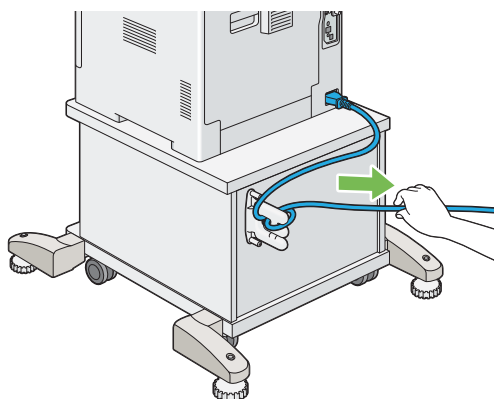
注記：

- プリンターを専用キャビネットの上に降ろすときに、指をはさまないようご注意ください。

12 専用キャビネットに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、プリンターを専用キャビネットに固定します。

補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 145 mm 奥に位置しています。

13 プリンターにトレイ 1 を差し込み、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。
- トレイ挿入時、底面のプレートが下がっていることを確認してください。トレイ挿入前に底面のプレートの後ろ側が上がっている場合は、1 を押してプレートを下げてください。

14 手差しトレイをプリンターに差し込み、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

15 専用キャビネットに付属のねじ 2 本を使用してケーブルフックを専用キャビネットに取り付けます。

16 電源コードをプリンター背面の電源コードコネクターに接続し、電源コードをケーブルフックに巻きつけます。

17 電源コードを軽く引っ張って、ケーブルのたるみをなくします。

18 電源コードを電源に接続します。

19 その他のケーブルをプリンター背面に接続し、プリンターの電源を入れます。

■ オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける

 注意：

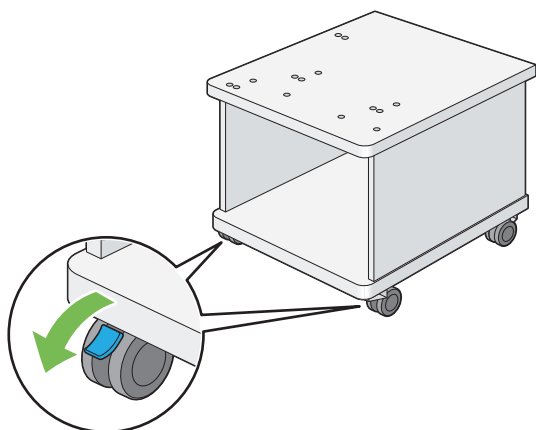
- **キャビネットを使用する際は、付属された 4 本の足を必ずイラストの指示に従って接続してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。**

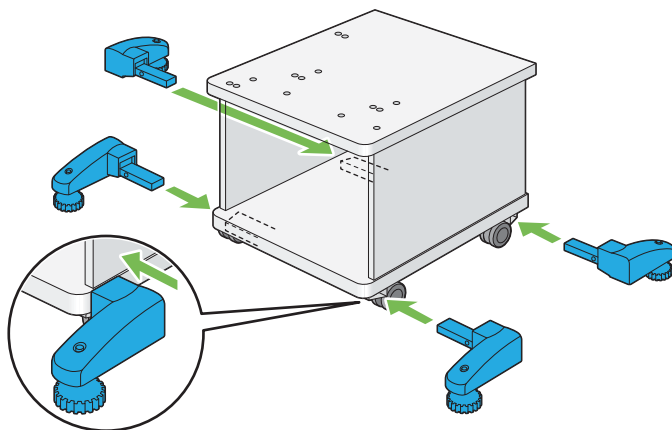
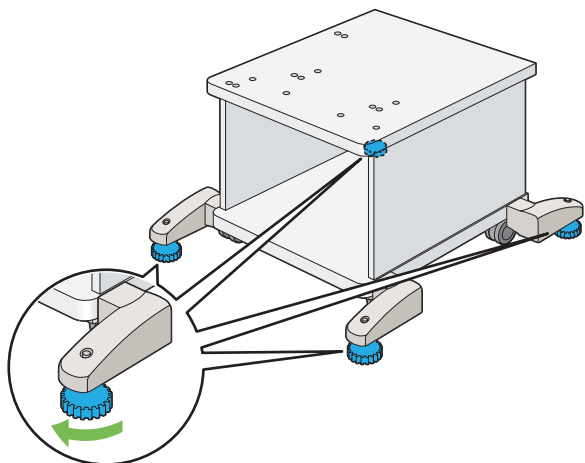
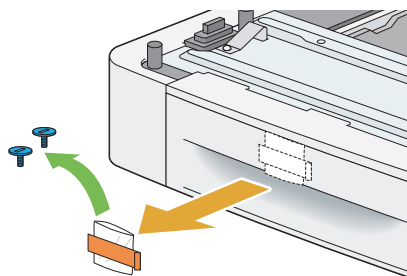
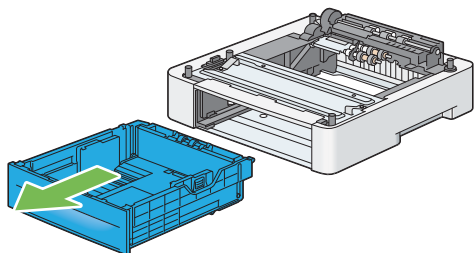
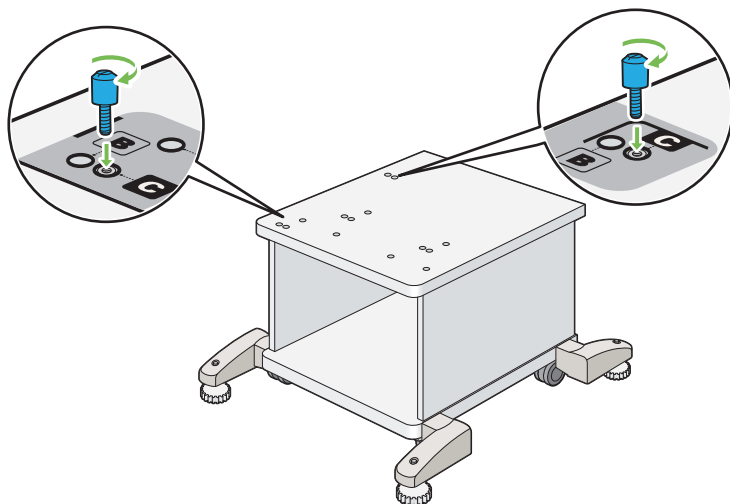
注記：

- プリンターの設置後にトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

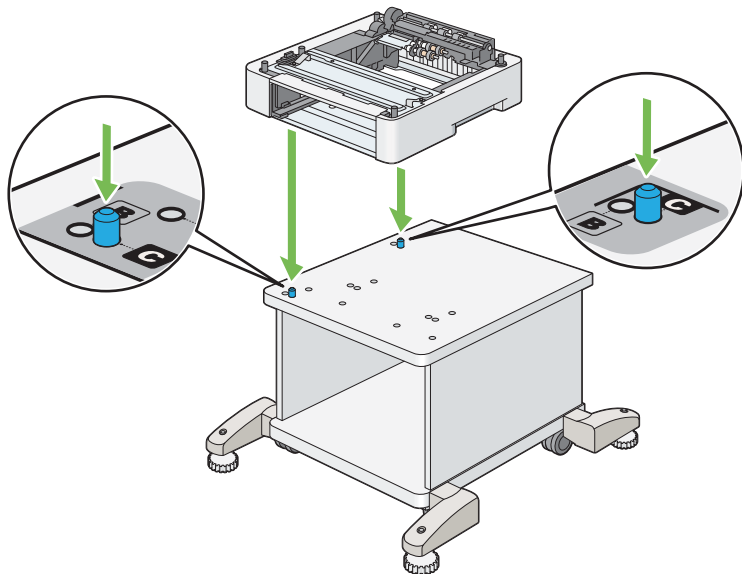
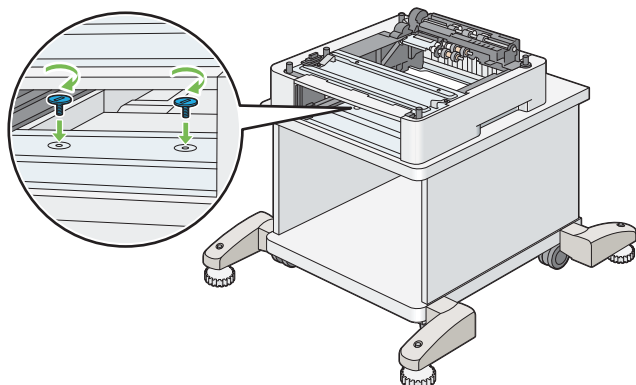
補足：

- トレイモジュールは 3 台までプリンターに取り付けられます。必要に応じて複数のモジュールを準備してください。

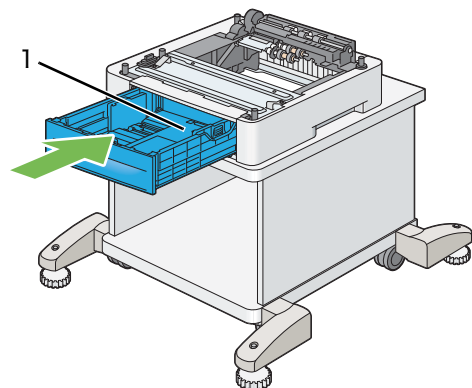
1 専用キャビネット前面の 2 か所のキャスターストッパーをロックします。

2 4 本の足を、専用キャビネットのスロットにはまる位置まで差し込んで取り付けます。

4 本の足すべてがスロットにしっかりと差し込まれ、落下しないことを確認してください。足が適切に差し込まれていないと、しっかりと差し込まれた状態が保てなかったり、正しくはまらなかったりします。

3　4 本の足のダイヤルを、足の底面が床に触れるまで時計回りに回します。

4　トレイモジュール前面からねじの入った袋とテープを外し、袋からねじを取り出します。

5　トレイモジュールを片手で押え、もう片方の手でモジュールからトレイを取り外します。

6　専用キャビネットに付属のピン 2 本を専用キャビネット上面の「C」の穴 2 か所に差し込みます。

7 トレイモジュールを持ち上げ、専用キャビネットのピン 2 か所がトレイモジュール底面の穴に入るように、ゆっくりと降ろします。トレイモジュールの左側を、専用キャビネット上面の左手前と奥のラベル上の線に合わせると、正しい位置に設置できます。

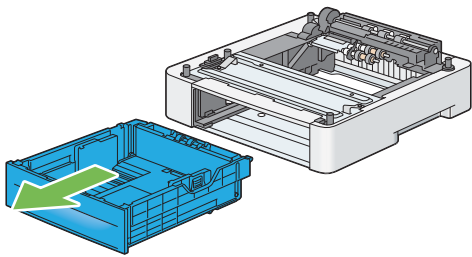
注記：

- トレイモジュールを専用キャビネットの上に降ろすときに、指をはさまないようご注意ください。

8 専用キャビネットに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールを専用キャビネットに固定します。

9 トレイモジュールにトレイを差し込み、止まるまで押し込みます。

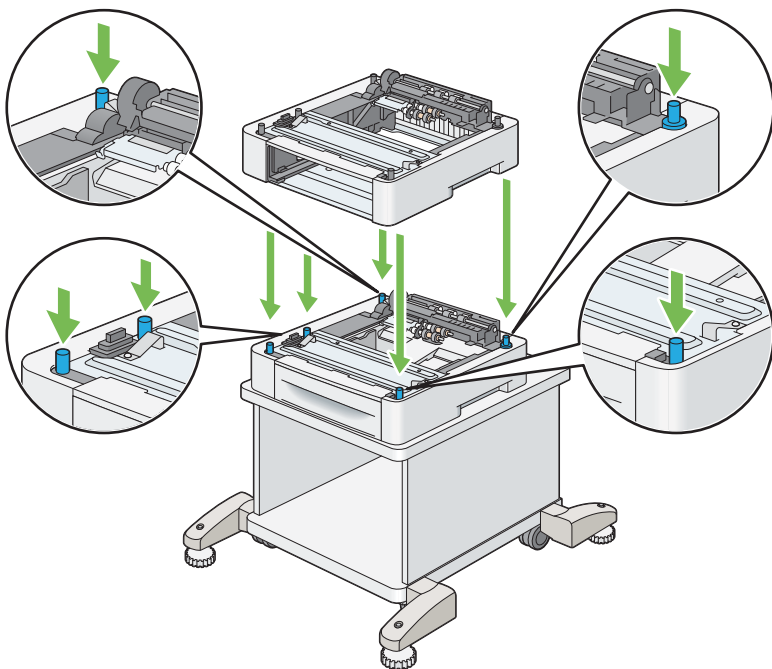
トレイモジュールを複数取り付ける場合は、手順 10 に進みます。

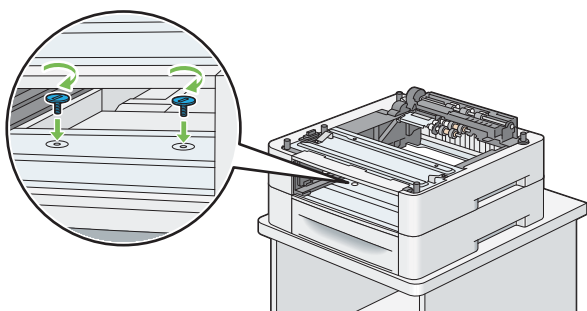
トレイモジュールを 1 台だけ取り付ける場合は、手順 15 に進みます。

注記：

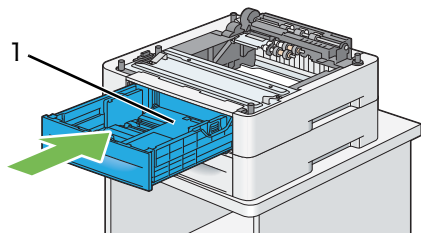
- トレイ挿入時、底面のプレートが下がっていることを確認してください。トレイ挿入前に底面のプレートの後ろ側が上がっている場合は、1 を押してプレートを下げてください。

10 別のトレイモジュールからトレイを引き抜きます。

11 トレイモジュールを持ち上げ、専用キャビネットに取り付けたトレイモジュールのガイドピン 5 か所が底面の穴に入るように、ゆっくりと降ろします。

注記：

- トレイモジュールを専用キャビネットに取り付けたモジュールの上に降ろすときに、指をはさまないようご注意ください。

12 トレイモジュールに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールを専用キャビネットに取り付けたモジュールに固定します。

補足：

- ねじ穴はトレイモジュール前面から 145 mm 奥に位置しています。

13 トレイモジュールにトレイを差し込み、止まるまで押し込みます。

注記：

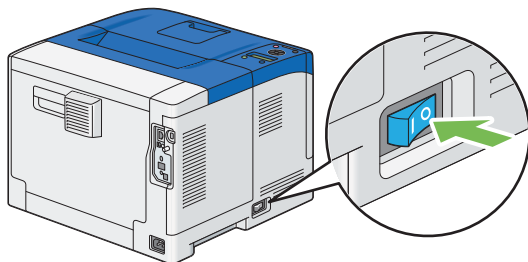
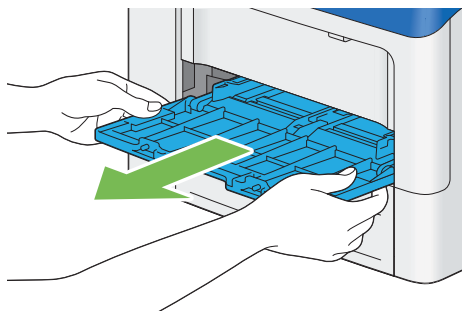
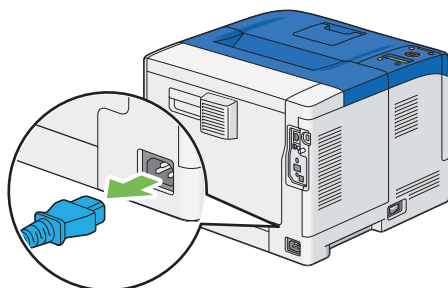
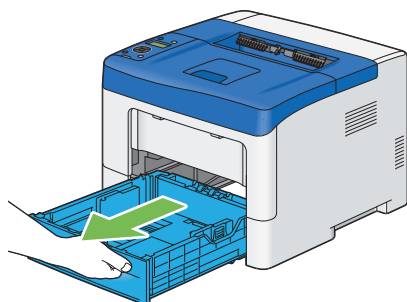
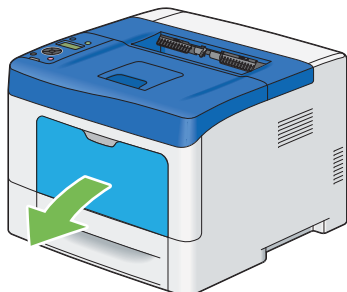
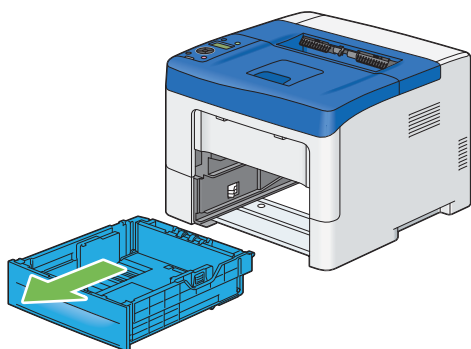
- トレイ挿入時、底面のプレートが下がっていることを確認してください。トレイ挿入前に底面のプレートの後ろ側が上がっている場合は、1 を押してプレートを下げてください。

14 さらにトレイモジュールを取り付ける場合は、手順 10 〜 13 を繰り返します。

注記：

- 3 台を超える数のトレイモジュールを取り付けないでください。トレイモジュールが損傷するおそれがあります。

15 プリンターの電源を切ります。

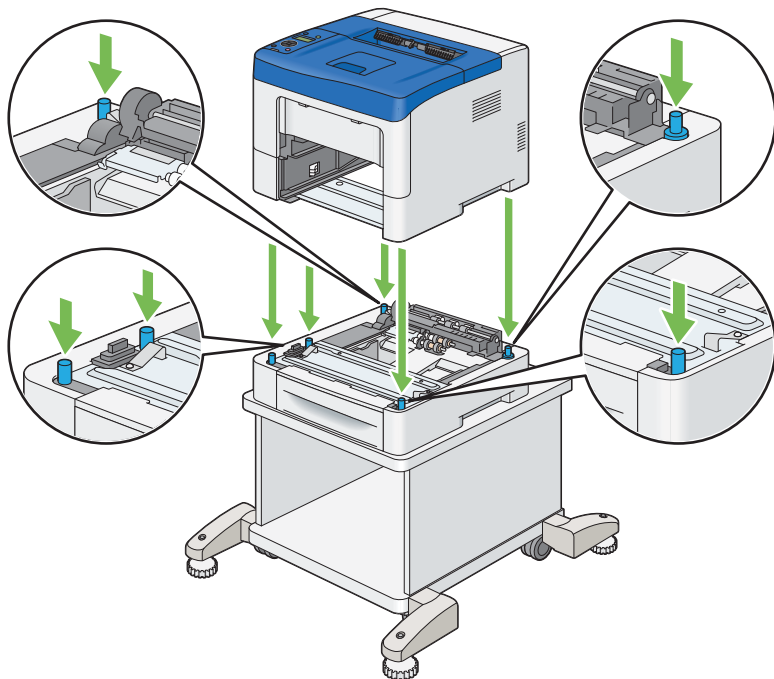
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

16 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。

17 手差しトレイのカバーをゆっくりと引いて開きます。

18 手差しトレイの両側をつかみ、手差しトレイをプリンターから引き抜きます。

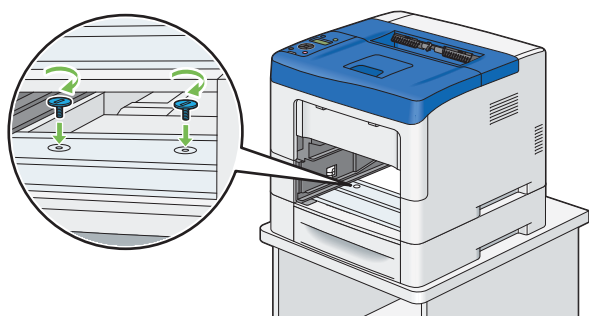
19 トレイ 1 をプリンターから約 200 mm 引きます。

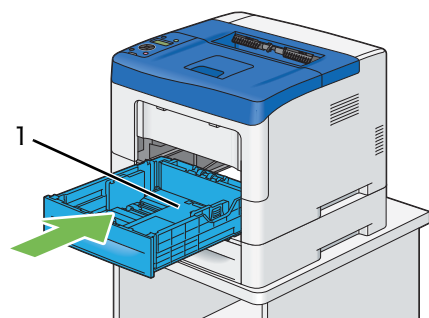
20 トレイ 1 を両手で持ち、プリンターから取り外します。

21 プリンターを持ち上げ、トレイモジュールのガイドピン 5 か所がプリンター底面の穴に入るように、ゆっくりと降ろします。

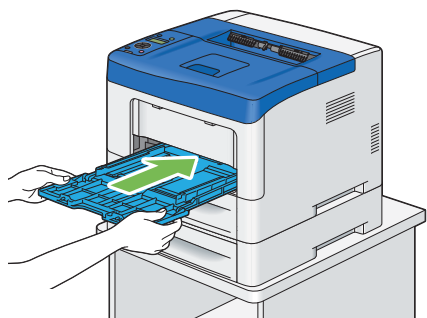
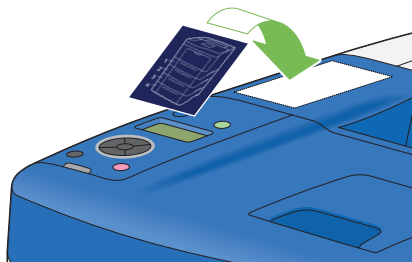
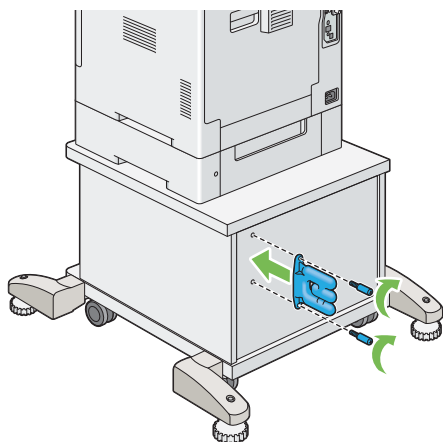
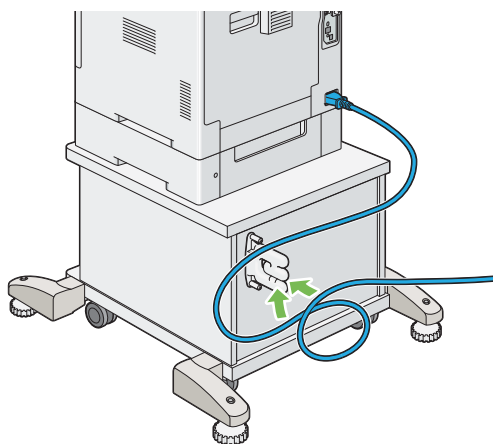
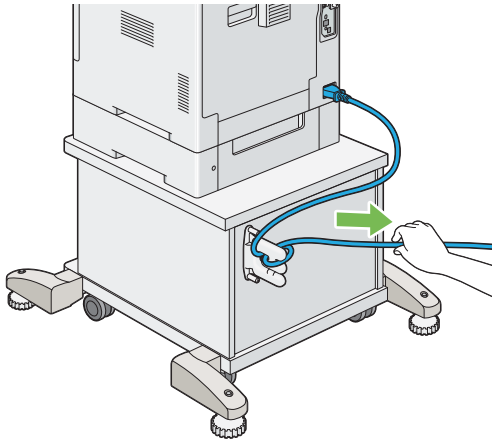
注記：

- プリンターをトレイモジュールの上に降ろすときに、指をはさまないようご注意ください。

22 トレイモジュールに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールをプリンターに固定します。

補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 145 mm 奥に位置しています。

23 プリンターにトレイ 1 を差し込み、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。
- トレイ挿入時、底面のプレートが下がっていることを確認してください。トレイ挿入前に底面のプレートの後ろ側が上がっている場合は、1 を押してプレートを下げてください。

24 手差しトレイをプリンターに差し込み、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

25 トレイモジュールに付属のラベルをプリンターの操作パネルの上部に貼り付けます。

26 専用キャビネットに付属のねじ 2 本を使用してケーブルフックを専用キャビネットに取り付けます。

27 電源コードをプリンター背面の電源コードコネクターに接続し、電源コードをケーブルフックに巻きつけます。

28 電源コードを軽く引っ張って、ケーブルのたるみをなくします。

29 電源コードを電源に接続します。

30 その他のケーブルをプリンター背面に接続し、プリンターの電源を入れます。

補足：

- プリンターは取り付けたトレイを自動的に検出しますが、用紙種類は検出しないため、操作パネルから設定する必要があります。

31 プリンター設定リストページを印刷し、トレイモジュールが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

32 プリンター設定リストページで、［**Printer Options**］下に［**Optional Tray**］が記載され、その下に取り付けたトレイモジュールの数によって［**Tray2 (550 Sheet Feeder)**］～［**Tray4 (550 Sheet Feeder)**］が記載されていることを確認します。

［**Optional Tray**］または取り付けたトレイモジュールが記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜いて、トレイモジュールを取り付けなおしてください。

33 トレイモジュールに用紙をセットしてから、プリンターの操作パネルで用紙種類を指定します。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

c **ﾄﾚｲ 2**、**ﾄﾚｲ 3**、または**ﾄﾚｲ 4** を選択し、OKボタンを押します。

d **ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ**を選択し、OKボタンを押します。

e トレイモジュールの用紙種類を選択し、OKボタンを押します。

34 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションのトレイモジュールを取り付けた場合、次ページに記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。

プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる

●Windows の場合

PCL 6 ドライバーでは、ネットワークまたは USB 接続したプリンターから、プリンターに搭載されているオプションの情報を自動取得できます。

PS ドライバー（DocuPrint P450 ps のみ）では、ネットワーク接続したプリンターからのみ自動取得が可能です。USB 接続の場合は、次ページの手動設定手順を行ってください。

補足：

- XML Paper Specification（XPS）ドライバーを使用している場合、［**デバイスの設定**］タブで手動で設定してください。

Windows 8/ Windows 8 x64	1［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。 2［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 3 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 4［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 5［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 6［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 7［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2012 x64	1［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。 2［**コントロール パネル**］→［**ハードウェア**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 3 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 4［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 5［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 6［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 7［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	1［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista/ Windows Vista x64	1［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタ**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	1［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	1［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタと FAX**］ダイアログボックスを閉じます。

［**プリンター本体から情報を取得**］をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従って手動で設定してください。

1 ［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**オプションの設定**］を選択します。

2 ［**設定項目**］リストボックスから［**給紙トレイ構成**］を選択します。

3 ［**設定の変更**］下の［**給紙トレイ構成**］ドロップダウンメニューから［**2 トレイ**］、［**3 トレイ**］、または［**4 トレイ**］を選択します。

4 ［**OK**］をクリックします。

5 ［**適用**］をクリックし、［**OK**］をクリックします。

6 ［**デバイスとプリンター**］（、［**プリンタ**］、または［**プリンタと FAX**］）ダイアログボックスを閉じます。

●Mac OS X の場合

Mac OS X 10.7.x/10.8.x	1［**システム環境設定**］から［**プリントとスキャン**］を選択します。 2［**プリンタ**］リストからプリンターを選択し、［**オプションとサプライ**］をクリックします。 3［**ドライバ**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**OK**］をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	1［**システム環境設定**］から［**プリントとファクス**］を選択します。 2［**プリンタ**］リストからプリンターを選択し、［**オプションとサプライ**］をクリックします。 3［**ドライバ**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**OK**］をクリックします。
Mac OS X 10.4.x	1［**プリンタ設定ユーティリティ**］の［**プリンタリスト**］画面からプリンターを選択します。 2［**プリンタ設定ユーティリティ**］メニューバーの［**プリンタ**］をクリックし、［**情報を見る**］を選択します。 3［**インストール可能なオプション**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**変更を適用**］をクリックします。

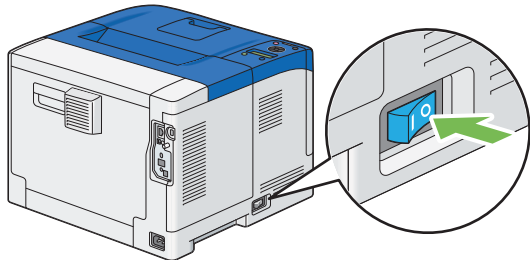
■ オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし）

注記：

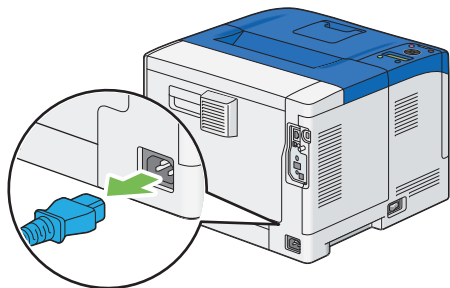
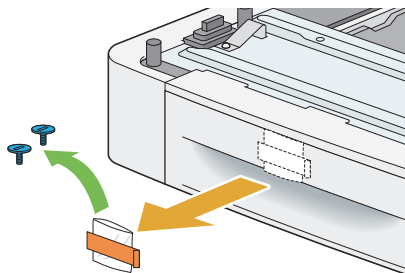
- プリンターの設置後にトレイモジュールを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

補足：

- トレイモジュールは 3 台までプリンターに取り付けられます。必要に応じて複数のモジュールを準備してください。

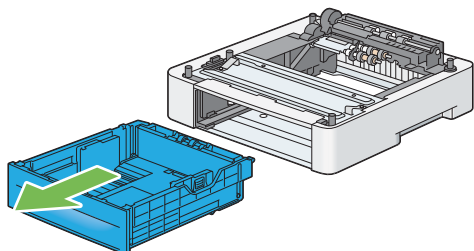
1 プリンターの電源を切ります。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

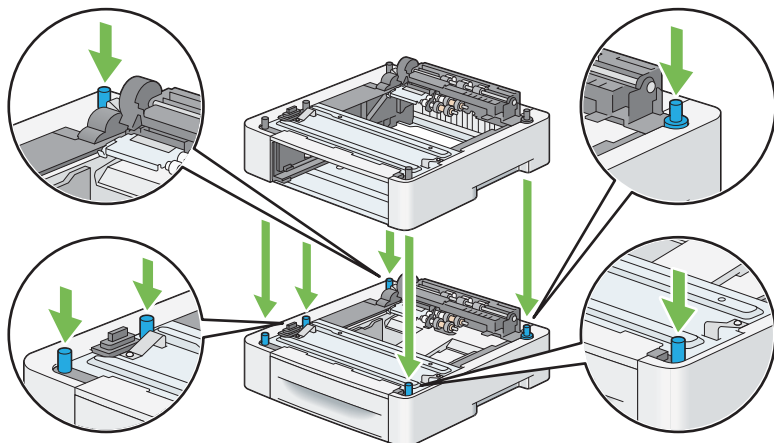
2 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。

3 トレイモジュール前面からねじの入った袋とテープを外し、袋からねじを取り出します。

4 トレイモジュールをプリンターを設置する場所に置きます。

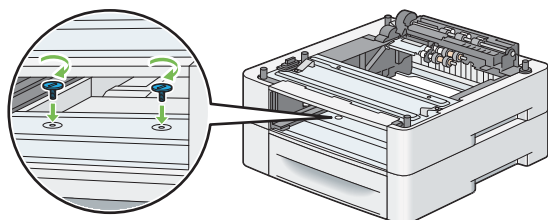
トレイモジュールを複数取り付ける場合は、手順 5 に進みます。

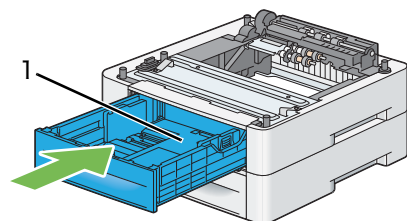
トレイモジュールを 1 台だけ取り付ける場合は、手順 10 に進みます。

5 別のトレイモジュールからトレイを引き抜きます。

6 トレイモジュールを持ち上げ、もう一方のトレイモジュールのガイドピン 5 か所が底面の穴に入るように、ゆっくりと降ろします。

注記：

- トレイモジュールをもう一方のモジュールの上に降ろすときに、指をはさまないようご注意ください。

7 トレイモジュールに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールをもう一方のモジュールに固定します。

補足：

- ねじ穴はトレイモジュール前面から 145 mm 奥に位置しています。

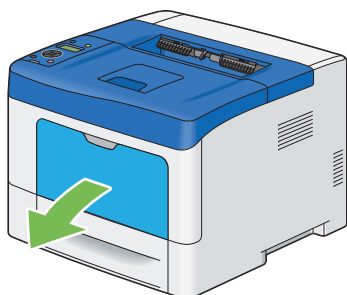
8 トレイモジュールにトレイを差し込み、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイ挿入時、底面のプレートが下がっていることを確認してください。トレイ挿入前に底面のプレートの後ろ側が上がっている場合は、1 を押してプレートを下げてください。

9 さらにトレイモジュールを取り付ける場合は、手順 5 ～ 8 を繰り返します。

注記：

- 3 台を超える数のトレイモジュールを取り付けないでください。トレイモジュールが損傷するおそれがあります。

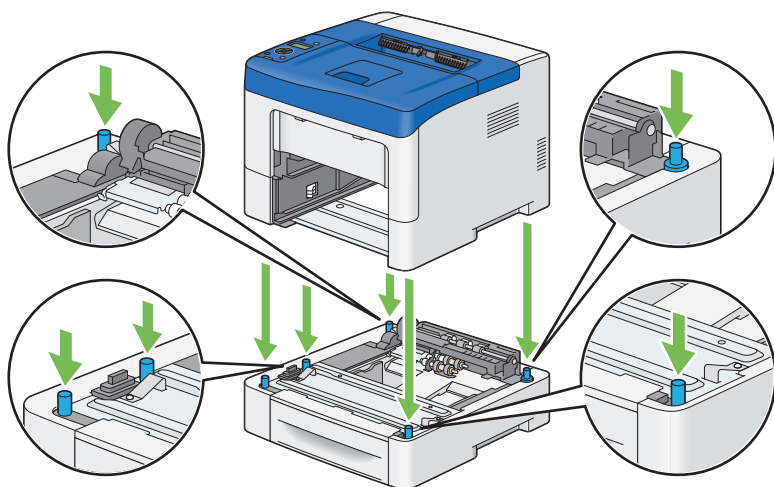
10 手差しトレイのカバーをゆっくりと引いて開きます。

11 手差しトレイの両側をつかみ、手差しトレイをプリンターから引き抜きます。

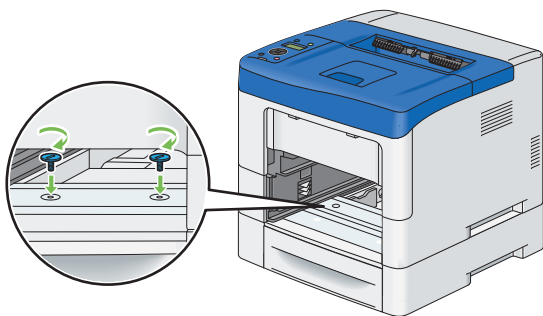
12 トレイ 1 をプリンターから約 200 mm 引きます。

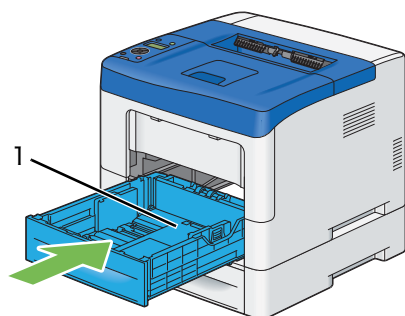
13 トレイ 1 を両手で持ち、プリンターから取り外します。

14 プリンターを持ち上げ、トレイモジュールのガイドピン 5 か所がプリンター底面の穴に入るように、ゆっくりと降ろします。

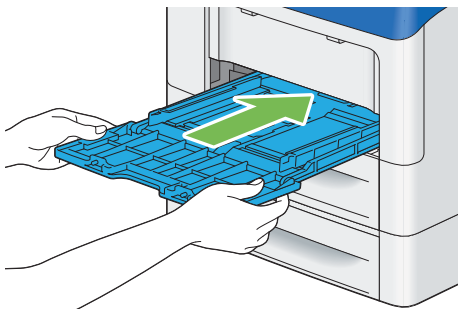
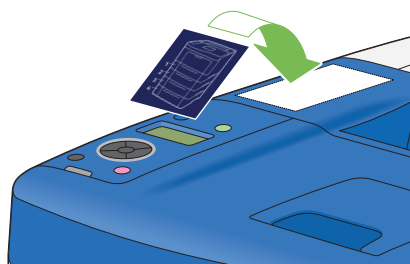
注記：

- プリンターをトレイモジュールの上に降ろすときに、指をはさまないようご注意ください。

15 トレイモジュールに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールをプリンターに固定します。

補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 145 mm 奥に位置しています。

16 プリンターにトレイ 1 を差し込み、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。
- トレイ挿入時、底面のプレートが下がっていることを確認してください。トレイ挿入前に底面のプレートの後ろ側が上がっている場合は、1 を押してプレートを下げてください。

17 手差しトレイをプリンターに差し込み、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

18 トレイモジュールに付属のラベルをプリンターの操作パネルの上部に貼り付けます。

19 すべてのケーブルをプリンター背面に接続し直し、プリンターの電源を入れます。

補足：

- プリンターは取り付けたトレイを自動的に検出しますが、用紙種類は検出しないため、操作パネルから設定する必要があります。

20 プリンター設定リストページを印刷し、トレイモジュールが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

a (**メニュー**) ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

21 プリンター設定リストページで、[**Printer Options**] 下に [**Optional Tray**] が記載され、その下に取り付けたトレイモジュールの数によって [**Tray2 (550 Sheet Feeder)**] ～ [**Tray4 (550 Sheet Feeder)**] が記載されていることを確認します。

[**Optional Tray**] または取り付けたトレイモジュールが記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜いて、トレイモジュールを取り付けなおしてください。

22 トレイモジュールに用紙をセットしてから、プリンターの操作パネルで用紙種類を指定します。

a (**メニュー**) ボタンを押します。

b **ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

c **ﾄﾚｲ 2**、**ﾄﾚｲ 3**、または**ﾄﾚｲ 4** を選択し、OKボタンを押します。

d **ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ**を選択し、OKボタンを押します。

e トレイモジュールの用紙種類を選択し、OKボタンを押します。

23 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションのトレイモジュールを取り付けた場合、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。

プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる

詳しくは、「ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる」(57 ページ) を参照してください。

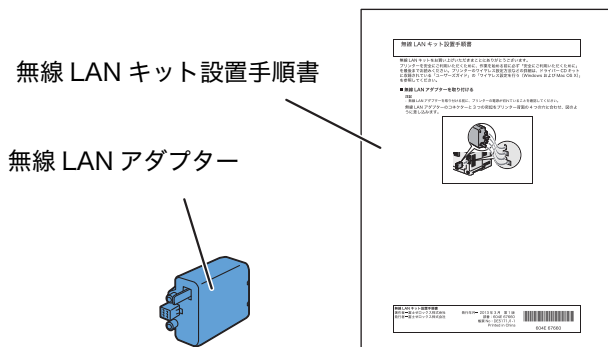
■ オプションの無線 LAN アダプターを取り付ける

無線 LAN アダプターは無線 LAN キットに付属します。
無線 LAN アダプターによって、プリンターをワイヤレスネットワーク接続で使用できます。
無線 LAN アダプターの仕様は次のとおりです。

項目	仕様
接続形態	ワイヤレス
接続規格	IEEE 802.11b、802.11g、802.11n
帯域幅	2.4 GHz
データ転送速度	IEEE 802.11n：65 Mbps IEEE 802.11g：54、48、36、24、18、12、9、6 Mbps IEEE 802.11b：11、5.5、2、1 Mbps
セキュリティー	64（40 ビットキー）／ 128（104 ビットキー）WEP、 WPA-PSK（TKIP、AES）、WPA2-PSK（AES）
Wi-Fi® Protected Setup（WPS）	Push-Button Configuration（PBC）、 Personal Identification Number（PIN）

補足：

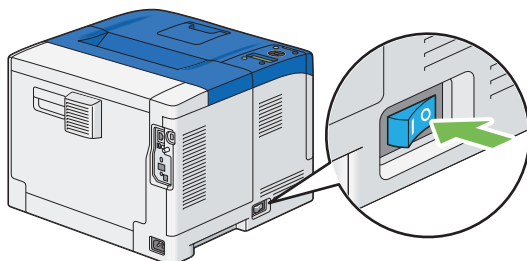
- 無線 LAN アダプターが取り付けられているときは、有線接続用の IEEE 802.1x 認証および／またはネットワークコネクターは使用できません。

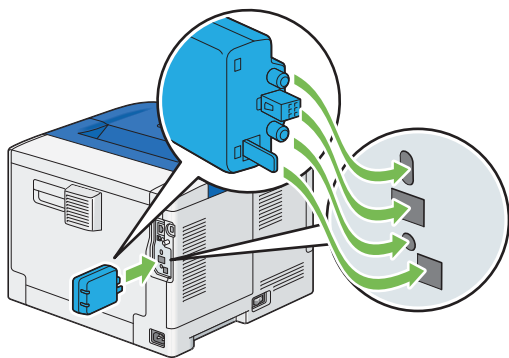
箱の中身を確認する

補足：

- 無線 LAN アダプターの取り付けを完了させるには、プリンターに付属のドライバー CD キットが必要です。
  http://www.fujixerox.co.jp/download/ からもダウンロード可能です。

オプションの無線 LAN アダプターを取り付ける

1 プリンターの電源を切ります。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2 無線 LAN アダプターのコネクターと突起を、4 つの穴に合わせて差し込みます。

補足：

- アダプターが完全に差し込まれ動かないことを確認してください。

3 プリンターの電源を入れます。

操作パネルに初期設定を促すメッセージが表示された場合は、指示に従い設定を行ってください。

4 プリンター設定リストページを印刷し、無線 LAN アダプターが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

5 ［**Network (Wireless)**］セクションが存在することを確認します。

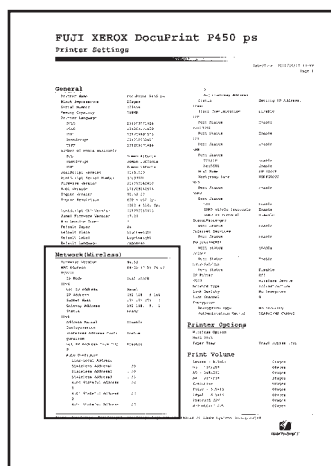
FUJI XEROX DocuPrint P450 ps

Printer Settings

General

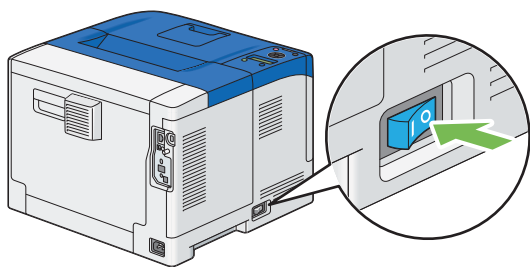
Network(Wireless)

Printer Options

Print Volume

補足：

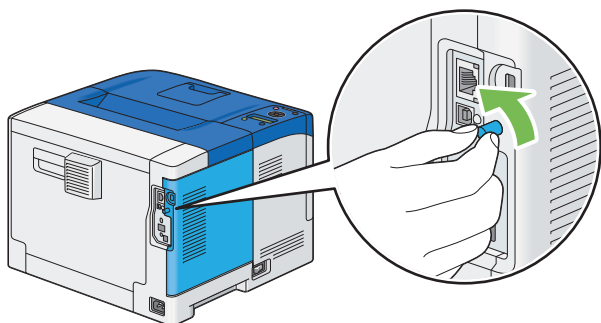
- 無線 LAN アダプターの設定について詳しくは、「ワイヤレス設定を行う（Windows および Mac OS X）」（120 ページ）を参照してください。

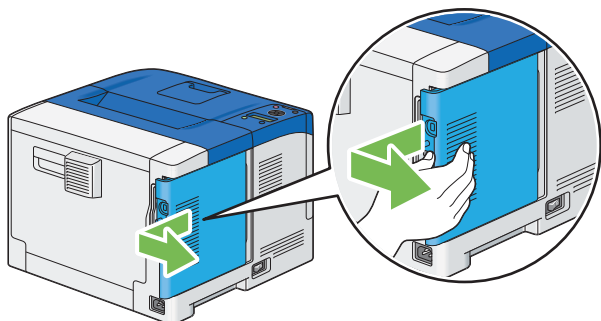
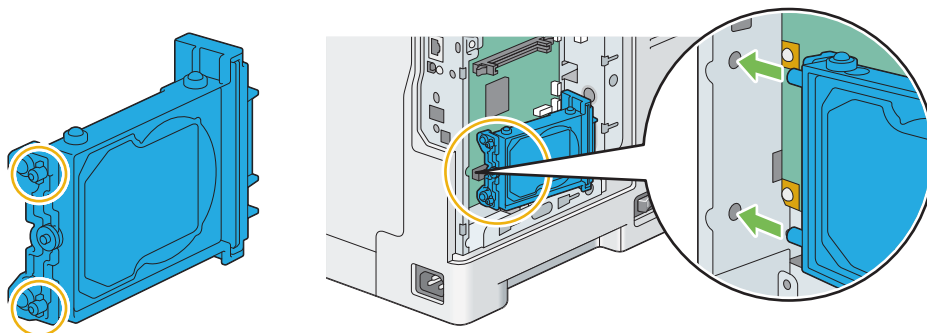
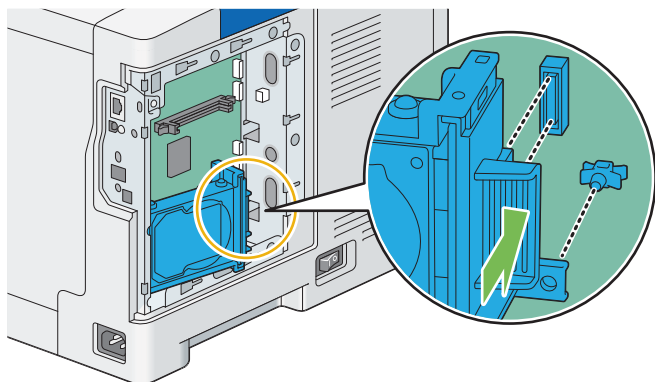
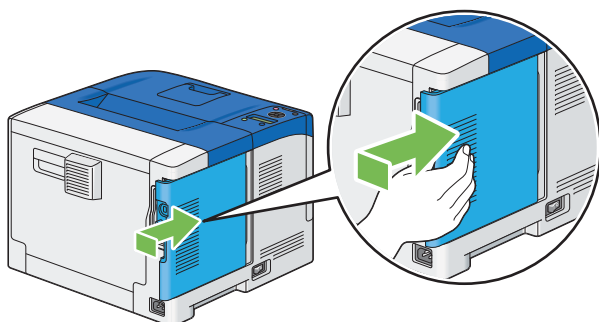
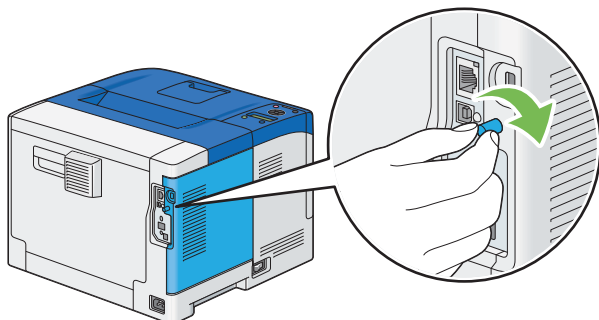
■ オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける

1 プリンターの電源を切ります。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。

補足：

- ねじはゆるめてください。取り外す必要はありません。

3 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドして取り外します。

4 内蔵増設ハードディスクのプラスチックのピン 2 本を金属枠の穴に差し込みます。

5 突起とコネクターをコントロールボードに接続し、内蔵増設ハードディスクをしっかり押し込みます。

6 コントロールボードカバーのガイドをコントロールボードの周囲の溝に合わせ、プリンター前面に向けてスライドします。

7 ねじを時計回りに回します。

8 プリンターの電源を入れます。

9 プリンター設定リストページを印刷し、内蔵増設ハードディスクが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

10 プリンター設定リストページで、［Printer Options］下に［Hard Disk］が記載されていることを確認します。

［Hard Disk］が記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、内蔵増設ハードディスクを取り付けなおしてください。

11 プリンタードライバーをインストールしたあとに内蔵増設ハードディスクを取り付けた場合、次ページに記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。

プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

ドライバーを更新してオプションの内蔵増設ハードディスクを認識させる

●Windows の場合

PCL 6 ドライバーでは、ネットワークまたは USB 接続したプリンターから、プリンターに搭載されているオプションの情報を自動取得できます。

PS ドライバー（DocuPrint P450 ps のみ）では、ネットワーク接続したプリンターからのみ自動取得が可能です。USB 接続の場合は、次ページの手動設定手順を行ってください。

補足：

- XML Paper Specification（XPS）ドライバーを使用している場合、以下の設定は不要です。

Windows 8/ Windows 8 x64	1［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。 2［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 3 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 4［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 5［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 6［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 7［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2012 x64	1［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。 2［**コントロール パネル**］→［**ハードウェア**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 3 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 4［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 5［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 6［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 7［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	1［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**デバイスとプリンター**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista/ Windows Vista x64	1［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	1［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタ**］ダイアログボックスを閉じます。
Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	1［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。 2 DocuPrint P450 シリーズのプリンターアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。 3［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**プリンターとの通信設定**］を選択します。 4［**プリンター本体から情報を取得**］を選択し、［**OK**］を選択します。 5［**適用**］をクリックし、［**OK**］を選択します。 6［**プリンタと FAX**］ダイアログボックスを閉じます。

［**プリンター本体から情報を取得**］をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従って手動で設定してください。

1 ［**プリンター構成**］タブをクリックし、［**オプションの設定**］を選択します。

2 ［**設定項目**］リストボックスから［**内蔵ハードディスク**］を選択します。

3 ［**設定の変更**］下の［**内蔵ハードディスク**］ドロップダウンメニューから［**あり**］を選択します。

4 ［**OK**］をクリックします。

5 ［**適用**］をクリックし、［**OK**］をクリックします。

6 ［**デバイスとプリンター**］（、［**プリンタ**］、または［**プリンタと FAX**］）ダイアログボックスを閉じます。

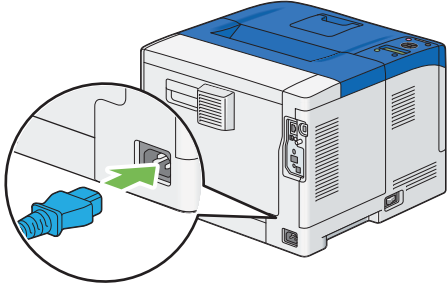
●Mac OS X の場合

Mac OS X 10.7.x/10.8.x	1［**システム環境設定**］から［**プリントとスキャン**］を選択します。 2［**プリンタ**］リストからプリンターを選択し、［**オプションとサプライ**］をクリックします。 3［**ドライバ**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**OK**］をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	1［**システム環境設定**］から［**プリントとファクス**］を選択します。 2［**プリンタ**］リストからプリンターを選択し、［**オプションとサプライ**］をクリックします。 3［**ドライバ**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**OK**］をクリックします。
Mac OS X 10.4.x	1［**プリンタ設定ユーティリティ**］の［**プリンタリスト**］画面からプリンターを選択します。 2［**プリンタ設定ユーティリティ**］メニューバーの［**プリンタ**］をクリックし、［**情報を見る**］を選択します。 3［**インストール可能なオプション**］を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、［**変更を適用**］をクリックします。

電源を入れる

注記：

- 延長コードやタップは使用しないでください。
- プリンターを無停電電源装置（UPS）システムに接続しないでください。

1 電源コードをプリンター背面の電源コネクターに接続します。

2 電源コードを電源に接続します。

3 プリンターの電源を入れます。

パネル設定リストページを印刷する

パネル設定リストページには、現在の操作パネルメニューの設定が表示されます。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   パネル設定リストページが印刷されます。

FUJI XEROX DocuPrint P450 ps

Panel Settings

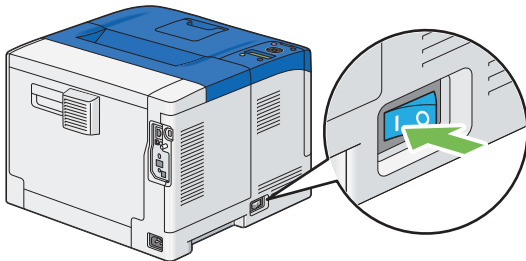
Tray Settings

PCL Settings

PDF Settings

PostScript Settings

Network Setup

System Settings

節電モード

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モード（モード 1）とスリープモード（モード 2）の 2 種類があります。工場出荷時は、最後のジョブが完了してから 1 分後に低電力モードに移行し、さらに本機を使用しない状態が、1 分経過すると、スリープモードに移行する設定になっています。プリンターが低電力モードのときは、（**節電**）ボタンが点灯し、LCD バックライトが消灯します。スリープモードでは、LCD ディスプレイは消灯し、なにも表示されません。

各モードの工場出荷時の設定の 1 分は、1 ～ 60 分の範囲で変更可能です。プリンターは再起動後 18 秒程度でプリント可能状態に復帰します。

プリンターは（**節電**）ボタンを押すと、待ち時間なく即時低電力モードからプリント可能状態に移行します。節電するには、（**節電**）ボタンを押して節電モードに移行します。

補足：

- 低電力モードおよびスリープモードの機能は無効化できません。

参照：

- 「節電モードへの移行時間を設定する」（218 ページ）

■ 節電状態を解除する

節電モードは、コンピューターからジョブを受信すると、自動的に解除されます。手動で節電モードを解除する場合は、操作パネルで（**節電**）ボタンを押してください。

補足：

- カバーを開閉すると、節電モードは解除されます。
- プリンターが節電モードのときは、（**節電**）ボタンを除くすべての操作パネル上のボタンは無効化されます。操作パネルのボタンを使用するには、（**節電**）ボタンを押して節電モードを解除してください。

参照：

- 「節電モードへの移行時間を設定する」（218 ページ）

3

プリンター管理ソフトウエア

プリンターに付属の CD-ROM を使用して、ご使用の OS に対応したソフトウエアをインストールしてください。
本章では、以下の項目を説明します。

- 「プリンタードライバー」（74 ページ）
- 「CentreWare Internet Services」（75 ページ）
- 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（76 ページ）
- 「プリンタードライバーユーザーセットアップディスク作成ツール（Windows のみ）」（77 ページ）
- 「DocuWorks Viewer Light（Windows のみ）」（78 ページ）

プリンタードライバー

プリンターのすべての機能を利用するため、ドライバー CD キットまたは PostScript Driver Library（DocuPrint P450 ps のみ）からプリンタードライバーをインストールしてください。

プリンタードライバーは弊社ウェブサイト（http://www.fujixerox.co.jp/download/）からダウンロードすることもできます。

- プリンタードライバーをインストールすれば、コンピューターとプリンターの通信が可能となりプリンターの機能が利用できるようになります。

参照：

- 「プリンターの接続とソフトウエアのインストール」（79 ページ）

CentreWare Internet Services

ここでは、CentreWare Internet Services について説明します。

CentreWare Internet Services とは、ウェブブラウザーからアクセスすることができるハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) ベースの、ウェブページサービスです。

CentreWare Internet Services からは、プリンターの状態の確認、設定オプションの変更が簡単にできます。ネットワーク上のユーザーは誰でも CentreWare Internet Services を使用してプリンターにアクセスすることができます。管理者モードでは、コンピューターから離れずにプリンター構成の変更、プリンター設定の管理ができます。

補足：

- 管理者からパスワードを付与されていないユーザーでも、ユーザーモードでプリンターの設定を閲覧することができます。現在の構成、設定への変更を保存、適用することはできません。

■ 管理者パスワードを作成する

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 ブラウザーのアドレスバーに IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。

3 ［**プロパティ**］タブをクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**機械管理者の設定**］を選択します。

5 ［**機械管理者モード**］の［**有効**］を選択します。

6 ［**機械管理者 ID**］フィールドに管理者の名前を入力します。

   補足：

   - 工場出荷時の ID・パスワードは、それぞれ「11111」、「x-admin」です。

7 ［**機械管理者パスワード**］および［**機械管理者パスワードの確認入力**］フィールドには、管理者パスワードを入力します。

8 ［**機械管理者 ID の認証失敗によるアクセス拒否**］フィールドに、許可するログイン試行回数を入力します。

9 ［**新しい設定を適用する**］をクリックします。

   新しいパスワードがセットされました。管理者名とパスワードを持つユーザーは、ログインしてプリンターの構成、設定を変更できます。

SimpleMonitor（Windows のみ）

SimpleMonitor でプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコン をダブルクリックしてください。［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンター状態が表示されます。［**状態**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**ステータス設定**］ボタン：［**ステータス設定**］ダイアログボックスを表示し、SimpleMonitor 設定を変更することができます。

［**プリンタの選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

紙づまり、トナー残量低下など、警告またはエラーが発生している場合、［**ステータスモニター**］ウィンドウに通知されます。

工場出荷時の設定では、印刷時に［**ステータスモニター**］ウィンドウが立ち上がります。エラーが発生すると、［**ステータスモニター**］ウィンドウにエラーメッセージが表示されます。［**ステータスモニター**］ウィンドウの起動条件は［**自動起動の設定**］で指定できます。

［**ステータスモニター**］ウィンドウの起動条件を変更するには：

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**SimpleMonitor for Japan**］→［**SimpleMonitor の起動**］をクリックします。

   ［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。

2. ［**ステータス設定**］をクリックします。

   ［**ステータス設定**］ダイアログボックスが表示されます。

3. ［**ポップアップ設定**］タブを選択し、［**自動起動の設定**］からウィンドウの起動条件を選択します。

［**ステータスモニター**］ウィンドウではプリンターのトナー残量を確認することもできます。

SimpleMonitor をインストールするには、ドライバー CD キットをコンピューターのディスクドライブに挿入し、［**ドライバー CD キット**］画面の［**その他のツール**］タブで［**SimpleMonitor のフォルダーへ**］を選択し、［**起動 / インストール**］をクリックします。開いたフォルダ内の EXE ファイルを起動します。

Windows にのみ対応しています。

プリンタードライバーユーザーセットアップディスク作成ツール（Windows のみ）

ドライバー CD キットに収録されている、プリンタードライバーユーザーセットアップディスク作成ツールおよび PCL 6 ドライバーを使用して、カスタムドライバー設定のドライバーインストールパッケージを作成します。ドライバーインストールパッケージには、保存されたプリンタードライバー設定および次のようなデータを含めることができます。

- 印刷方向とまとめて 1 枚 (N アップ) 印刷（文書設定）
- スタンプ
- フォント参照

同じ OS を搭載した複数のコンピューターに同じ設定でプリンタードライバーをインストールする場合は、フロッピーディスクまたはネットワーク上のサーバーにセットアップディスクを作成します。作成したセットアップディスクを使用すれば、プリンタードライバーインストールに必要な作業が軽減されます。

- セットアップディスクを作成するコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。
- セットアップディスクは、ディスクを作成したコンピューターと同じ OS を搭載したコンピューターでのみ使用できます。OS ごとにセットアップディスクを作成してください。

補足：

- プリンタードライバーユーザーセットアップディスク作成ツールの起動方法について詳しくは、ドライバー CD キットマニュアルを参照してください。ドライバー CD キットマニュアルは、ドライバー CD キットをコンピューターのディスクドライブに挿入後、［**ドライバー CD キット**］画面の［**マニュアル / 製品情報**］タブで［**マニュアル（HTML 文書)**］を選択し、［**起動 / インストール**］をクリックすると表示されます。

DocuWorks Viewer Light（Windows のみ）

DocuWorks Viewer Light はドライバー CD キットからインストールできます。

DocuWorks Viewer Light および DocuWorks Viewer Light for Web は、Windows に対応しています。

補足：

- DocuWorks Viewer Light について詳しくは、ドライバーCD キットマニュアルを参照してください。ドライバーCD キットマニュアルは、ドライバー CD キットをコンピューターのディスクドライブに挿入後、［**ドライバー CD キット**］画面の［**マニュアル / 製品情報**］タブで［**マニュアル（HTML 文書）**］を選択し、［**起動 / インストール**］をクリックすると表示されます。

4

プリンターの接続とソフトウエアのインストール

本章では、以下の項目を説明します。

- 「ネットワークのセットアップの概要」（80 ページ）
- 「プリンターを接続する」（81 ページ）
- 「IP アドレスを設定する（IPv4 モードの場合）」（84 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする（Windows）」（88 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする （Mac OS X）」（112 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする （Linux（CUPS））」（113 ページ）
- 「ワイヤレス設定を行う（Windows および Mac OS X）」（120 ページ）

ネットワークのセットアップの概要

ネットワークをセットアップするには：

1 推奨ハードウエア、ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続します。

2 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

3 プリンター設定リストページを印刷し、ネットワーク設定参照用に保管しておきます。

4 ドライバー CD キットまたは PostScript Driver Library（DocuPrint P450 ps のみ）からコンピューターにドライバーソフトウエアをインストールします。ご使用の OS へのドライバーインストールに関する詳細は、本章の該当部分を参照してください。

5 ネットワーク上でプリンターを識別するために必要となるプリンターの TCP/IP を設定します。
   - Microsoft® Windows®OS：プリンターが TCP/IP ネットワークに接続されている場合、ドライバー CD キットの IP アドレス設定ツールを実行すれば、プリンターの IP アドレスを設定できます。プリンターの IP アドレスは操作パネルで手動設定することも可能です。
   - Mac OS® X および Linux®：プリンターの TCP/IP アドレスを操作パネルで手動設定してください。

   参照：
   - 「IP アドレスを設定する（IPv4 モードの場合）」（84 ページ）

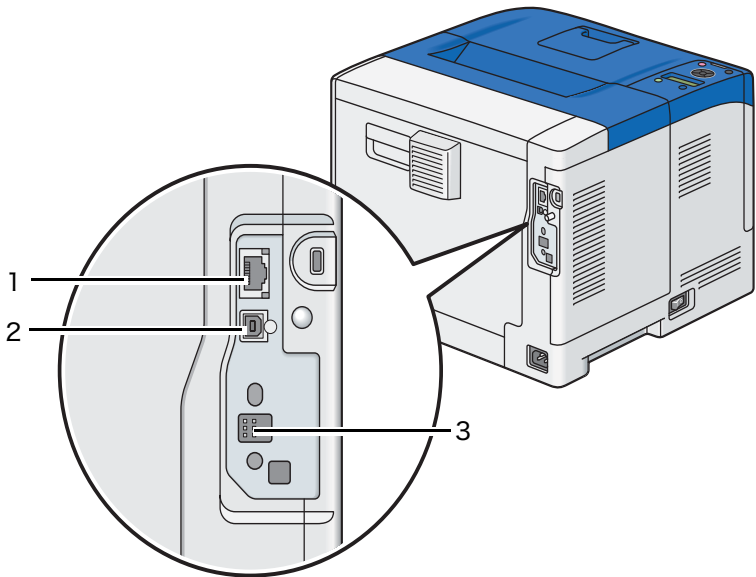
6 プリンター設定リストページを印刷して新しい設定を確認します。

補足：
- レポート／リストは、英語で印刷されます。
- ドライバー CD キットまたは PostScript Driver Library がない場合は、弊社のウェブサイト (http://www.fujixerox.co.jp/download/) から最新ドライバーをダウンロードしてください。

参照：
- 「プリンター設定リストページを印刷する」（166 ページ）

プリンターを接続する

必ず、以下の要件を満たしている接続ケーブルを使用してください。

接続タイプ	接続仕様
USB	USB 2.0
イーサネット	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
ワイヤレス（オプション）	IEEE 802.11b/802.11g/802.11n

1 ネットワークコネクター	
2 USB コネクター	
3 無線 LAN アダプターソケット	

■ プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する

プリンターをイーサネット、USB またはワイヤレス（オプション）で接続します。ハードウエアおよび配線に関する設定は接続方法によって異なります。イーサネットケーブルおよびハードウエアは別売りとなります。

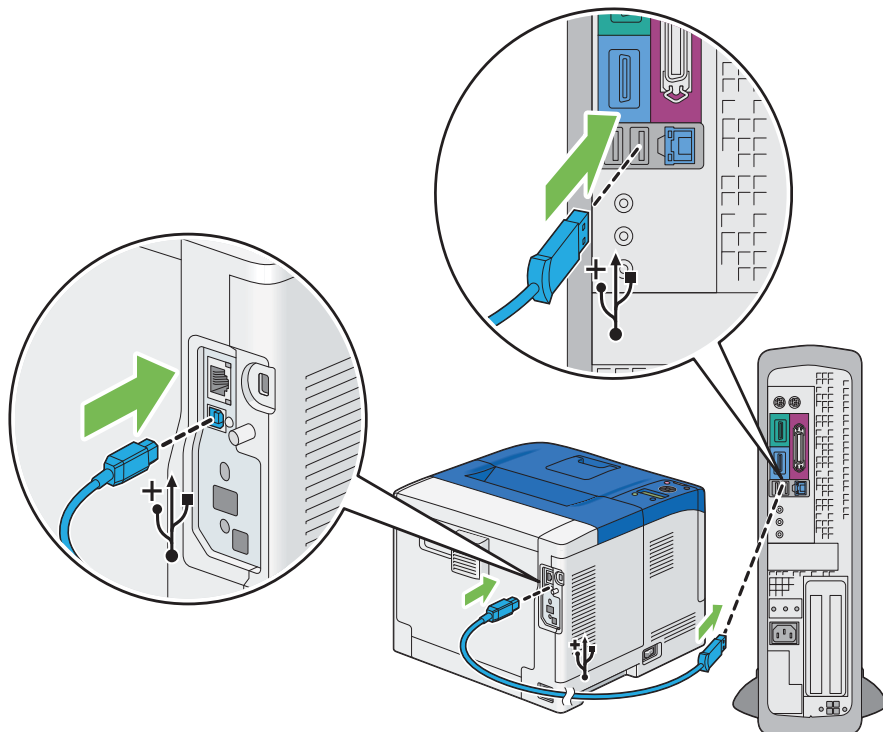
接続タイプごとに利用可能な機能は以下の表に記載しています。

接続タイプ	利用可能な機能
USB	USB で接続する場合： • プリントジョブはコンピューターから実行できます。 • SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認できます。
イーサネット	イーサネットで接続する場合： • プリントジョブはネットワーク上のコンピューターから実行できます。 • CentreWare Internet Services を使用してプリンターの状態や設定を構成できます。 • SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認できます。
ワイヤレス（オプション）	ワイヤレスで接続する場合： • プリントジョブはネットワーク上のコンピューターから実行できます。 • CentreWare Internet Services を使用してプリンターの状態や設定を構成できます。 • SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認できます。

USB 接続

ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、このセクションはスキップして「有線ネットワーク接続」（83 ページ）に進んでください。

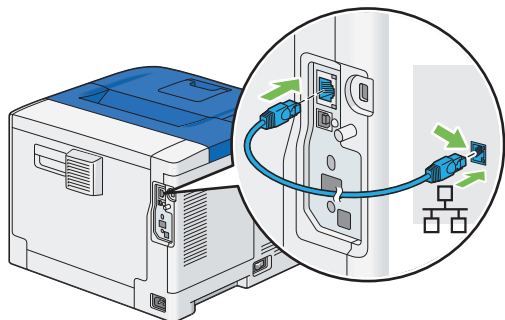
プリンターをコンピューターに接続するには：

1 USB ケーブルをプリンター背面の USB コネクターとコンピューターの USB ポートに接続します。

補足：

- ケーブル上の USB マークがプリンター上の USB マークと一致していることを確認してください。
- プリンターの USB ケーブルをキーボードの USB コネクターに接続しないでください。

有線ネットワーク接続

プリンターをネットワークに接続するには：

1 イーサネットケーブルを、プリンター背面のネットワークコネクターと LAN ポートまたはハブに接続します。

ワイヤレスネットワーク接続

ワイヤレス接続を行うには、オプションの無線 LAN アダプターをプリンター背面の無線 LAN アダプターソケットに差し込みます。ワイヤレス接続に関する詳細は、「オプションの無線 LAN アダプターを取り付ける」（64 ページ）を参照してください。

補足：

- 無線 LAN アダプターを使用するには、イーサネットケーブルを取り外してください。

IP アドレスを設定する（IPv4 モードの場合）

ここでは、プリンターの IP アドレスを IPv4 モードで設定する手順を説明します。

プリンターの IP アドレスを IPv6 モードで設定する場合は、CentreWare Internet Services を使用してください。詳しくは、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。CentreWare Internet Services を表示するには、リンクローカルアドレスを使用してください。リンクローカルアドレスはプリンター設定リストページに記載されています。「プリンター設定リストページを印刷・確認する」（87 ページ）を参照してください。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「TCP/IP アドレスと IP アドレス」（84 ページ）
- 「ドライバー CD キットでプリンターの IP アドレスを設定する」（84 ページ）
- 「プリンターの IP アドレスの動的設定方法」（85 ページ）
- 「IP アドレスを手動で割り当てる」（86 ページ）
- 「IP 設定を検証する」（87 ページ）
- 「プリンター設定リストページを印刷・確認する」（87 ページ）

■ TCP/IP アドレスと IP アドレス

コンピューターを大規模なネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者に問い合わせて TCP/IP アドレスおよび、その他のシステム設定情報を取得してください。

自宅などで小規模なローカルエリアネットワークを作成する場合、またはイーサネットを使用してプリンターを直接コンピューターに接続する場合は、プリンターの IP アドレスの自動設定手順に従ってください。

コンピューターとプリンターは、イーサネット上のネットワーク通信では主に TCP/IP プロトコルを使用します。TCP/IP プロトコルを使用する場合は、プリンターおよびコンピューターそれぞれに一意の IP アドレスが必要です。アドレスは同じではいけませんが、最後の 1 桁のみを変更するなど、類似したものとすることが重要です。例えば、プリンターのアドレスを 192.168.1.2 として、コンピューターのアドレスを 192.168.1.3 とします。別のデバイスには 192.168.1.4 というアドレスを設定することができます。

多くのネットワークでは動的ホスト構成プロトコル (DHCP) サーバーが使用されています。DHCP サーバーは、DHCP を使用するよう設定されているネットワーク上の各コンピューターおよびプリンターに対して自動的に IP アドレスを付与するものです。DHCP サーバーは、ほとんどのケーブルおよびデジタル加入者回線 (DSL) ルーターに組み込まれています。ケーブルまたは DSL ルーターを使用する場合は、ご使用のルーターの説明書で IP アドレス付与の方法について確認してください。

■ ドライバーCD キットでプリンターの IP アドレスを設定する

プリンターを DHCP を使用しない小規模 TCP/IP ネットワークに接続する場合は、ドライバー CD キットの IP アドレス設定ツールを使用してプリンターの IP アドレスの検出、または割り当てをしてください。IP アドレス設定ツールを起動するには、ドライバー CD キットをコンピューターのディスクドライブに挿入し、［**ドライバー CD キット**］画面の［**管理者ツール**］タブで［**IP アドレス設定ツールの起動**］を選択し、［**起動 / インストール**］をクリックします。

補足：

- IP アドレス設定ツールを使用する場合はプリンターを TCP/IP ネットワークに接続しておく必要があります。

■ プリンターの IP アドレスの動的設定方法

プリンター IP アドレスの動的設定には次の 2 つのプロトコルが利用可能です。

- DHCP（工場出荷時の設定で有効）
- AutoIP

両方のプロトコルのオン／オフには操作パネルまたは CentreWare Internet Services を使用してください。

補足：

- プリンターの IP アドレスが記載されたレポートを印刷することができます。操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押し、**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択、OK ボタンを押して**ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、最後に OK ボタンを押してください。プリンター設定リストページに IP アドレスが記載されています。

操作パネル

DHCP または AutoIP プロトコルをオン／オフするには：

1. 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、OK ボタンを押します。
3. **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、OK ボタンを押します。
4. **TCP/IP** を選択し、OK ボタンを押します。
5. **IPv4** を選択し、OK ボタンを押します。
6. **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**を選択し、OK ボタンを押します。
7. **DHCP / Autonet** を選択し、OK ボタンを押します。
8. プリンターの電源を入れ直します。

   注記：

   - オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

CentreWare Internet Services

DHCP または AutoIP プロトコルをオン／オフするには：

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
3. ［**プロパティ**］を選択します。
4. 左側ナビゲーションパネルから［**プロトコル設定**］フォルダーを選択します。
5. ［**TCP/IP**］を選択します。
6. ［**IPv4**］下の［**IP アドレス取得方法**］フィールドで［**DHCP / Autonet**］オプションを選択します。
7. ［**新しい設定を適用する**］ボタンをクリックします。

■ IP アドレスを手動で割り当てる

補足：

- IP アドレスの割り当ては高度な機能ですので、システム管理者が作業を行うことをお勧めします。
- アドレスクラスによって、割り当てられる IP アドレスの範囲は異なることがあります。例えば、クラス A の場合は、**0.0.0.0** から **127.255.255.255** の範囲の IP アドレスが割り当てられます。IP アドレスの割り当てについては、システム管理者に問い合わせてください。

IP アドレスは操作パネルから割り当てることができます。

1 プリンターの電源を入れます。

2 LCD ディスプレイに**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ**が表示されていることを確認します。

3 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。

4 **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

6 **TCP/IP** を選択し、(OK)ボタンを押します。

7 **IPv4** を選択し、(OK)ボタンを押します。

8 **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

9 **ﾊﾟﾈﾙ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

10 **ﾃﾞﾝｹﾞﾝﾉ ｷﾘ / ｲﾘﾃﾞ ｾｯﾃｲｶﾞ ﾕｳｺｳﾆﾅﾘﾏｽ**が表示されたことを確認し、(**戻る**）ボタンを 2 回押します。

11 **IP ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
IP アドレスの 1 桁めに、カーソルが表示されます。

12 ▲、▼ボタンを押して、IP アドレスの値を入力します。

13 ▶ボタンを押して、次の桁を選択します。

14 手順 12 ～ 13 を繰り返して、IP アドレスをすべて入力し、(OK)ボタンを押します。

15 **ﾃﾞﾝｹﾞﾝﾉ ｷﾘ / ｲﾘﾃﾞ ｾｯﾃｲｶﾞ ﾕｳｺｳﾆﾅﾘﾏｽ**が表示されたことを確認し、(**戻る**）ボタンを 2 回押します。

16 **ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
サブネットマスクの 1 桁めに、カーソルが表示されます。

17 ▲、▼ボタンを押して、サブネットマスクの値を入力します。

18 ▶ボタンを押して、次の桁を選択します。

19 手順 17 ～ 18 を繰り返してサブネットマスクを設定し、(OK)ボタンを押します。

20 **ﾃﾞﾝｹﾞﾝﾉ ｷﾘ / ｲﾘﾃﾞ ｾｯﾃｲｶﾞ ﾕｳｺｳﾆﾅﾘﾏｽ**が表示されたことを確認し、(**戻る**）ボタンを 2 回押します。

21 **ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
ゲートウェイアドレスの 1 桁めに、カーソルが表示されます。

22 ▲、▼ボタンを押して、ゲートウェイアドレスの値を入力します。

23 ▶ボタンを押して、次の桁を選択します。

24 手順 22 ～ 23 を繰り返してゲートウェイアドレスを設定し、(OK)ボタンを押します。

25 ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘﾃﾞ ｾｯﾃｲｶﾞ ﾕｳｺｳﾆﾅﾘﾏｽが表示されたことを確認します。

26 プリンターの電源を入れ直します。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

参照：

- 「操作パネル」（36 ページ）

■ IP 設定を検証する

IP アドレスの設定はシステム設定レポートを印刷するか、ping コマンドを使用して確認できます。
ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- レポート／リストは、英語で印刷されます。

1 プリンター設定リストページを印刷します。

2 プリンター設定リストページの［**IPv4**］の見出しで IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しいことを確認します。

ネットワーク上でプリンターがアクティブになっているかを確認するには、コンピューターで ping コマンドを実行してください。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**アクセサリ**］→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックします。

2 ［**cmd**］と入力して［**OK**］をクリックします。
黒いウィンドウが表示されます。

3 「**ping xx.xx.xx.xx**」（**xx.xx.xx.xx** はプリンターの IP アドレス）と入力し、Enter キーを押します。
IP アドレスから反応があると、プリンターがネットワーク上でアクティブになっていることを示します。

参照：

- 「プリンター設定リストページを印刷・確認する」（87 ページ）

■ プリンター設定リストページを印刷・確認する

操作パネルを使用してプリンター設定リストページを印刷し、プリンターの IP アドレスを確認してください。

補足：

- レポート／リストは、英語で印刷されます。

1 操作パネルで（**メニュー**）ボタンを押します。

2 ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄを選択し、(OK)ボタンを押します。

3 ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄを選択し、(OK)ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

4 プリンター設定リストページの［**Network Setup**］下の［**IP Address**］の隣に記載されている IP アドレスを確認してください。IP アドレスが **0.0.0.0** の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度プリンター設定リストページを印刷してください。
IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを手動で割り当てる」（86 ページ）を参照してください。

プリンタードライバーをインストールする（Windows）

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）」（88 ページ）
- 「CD-ROM を挿入する」（89 ページ）
- 「USB 接続セットアップ」（91 ページ）
- 「ネットワーク接続セットアップ」（95 ページ）
- 「共有印刷を設定する」（101 ページ）

■ プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）

コンピューターにプリンタードライバーをインストールする前に、プリンター設定リストページを印刷してプリンターの IP アドレスを確認してください。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「操作パネル」（88 ページ）
- 「プリンターをインストールする前にファイアウォール設定を変更する」（89 ページ）

操作パネル

補足：

- レポート／リストは、英語で印刷されます。

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   プリンター設定リストページが印刷されます。
4. プリンター設定リストページの［**Network Setup**］下の［**IP Address**］の隣に記載されている IP アドレスを確認してください。
   IP アドレスが **0.0.0.0** の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度プリンター設定リストページを印刷してください。
   IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを手動で割り当てる」（86 ページ）を参照してください。

プリンターをインストールする前にファイアウォール設定を変更する

次の OS のいずれかをご使用の場合、プリンターソフトウエアをインストールする前にファイアウォール設定を変更する必要があります。

- Windows 8
- Windows Server® 2012
- Windows 7
- Windows Vista®
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2008
- Windows XP

補足：

- Windows XP の場合は必ず Service Pack2 または 3 をインストールしてください。

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1. コンピューターにドライバー CD キットまたは PostScript Driver Library を挿入します。
2. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］をクリックします。
3. ［**システムとセキュリティ**］をクリックします。
4. ［**Windows ファイアウォール**］をクリックします。
5. ［**Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する**］をクリックします。
6. ［**設定の変更**］をクリックします。
7. ［**別のプログラムの許可**］をクリックします。
8. ［**参照**］をクリックします。
9. ［**ファイル名**］テキストボックスに「**D:\Launcher.exe**」（D はディスクドライブのドライブ文字）を入力し、［**開く**］をクリックします。
10. ［**追加**］をクリックします。
11. ［**OK**］をクリックします。

■ CD-ROM を挿入する

●PCL 6 ドライバーをインストールする場合

1. ドライバー CD キットをコンピューターのディスクドライブに挿入します。

   補足：

   - Windows 8 および Windows Server 2012 の場合、画面右上隅に表示されるメッセージをクリックし、［**Launcher.exe の実行**］を選択してください。
   - CD が自動的に起動されない場合は、［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**アクセサリ**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックし、「**D:\Launcher.exe**」（D はお使いのコンピューターのディスクドライブのドライブ文字）と入力して［**OK**］をクリックしてください。
     Windows 8 および Windows Server 2012 の場合、［**スタート**］画面上で右クリックして［**すべてのアプリ**］→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックし、「**D:\Launcher.exe**」（D はディスクドライブのドライブ文字）を入力して［**OK**］をクリックしてください。

●PS ドライバーをインストールする場合（DocuPrint P450 ps のみ）

1. PostScript Driver Library をコンピューターのディスクドライブに挿入します。

●XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合

1 ドライバー CD キットをコンピューターのディスクドライブに挿入します。

2 次のパスにある zip ファイルを任意の場所に解凍します。
D:\Jpn\XPS（D はディスクドライブのドライブ文字）

■ USB 接続セットアップ

補足：

- パーソナルプリンターとは USB を使用してコンピューターやプリントサーバーに接続されたプリンターのことです。プリンターがコンピューターではなくネットワークに接続されている場合は、「ネットワーク接続セットアップ」（95 ページ）を参照してください。

●PCL 6 ドライバーをインストールする場合

補足：

- USB ケーブルを外した状態でインストールを開始してください。

1 ［**ドライバー CD キット**］画面の［**トップページ**］タブで［**プリンタードライバーのインストール**］をクリックします。
  ［**ドライバーインストールツール - セットアップ方法の選択**］画面が表示されます。
2 ［**USB 接続セットアップ**］をクリックします。
3 画面に表示される指示に従ってコンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続し、ドライバーをインストールします。

●PS ドライバーをインストールする場合（DocuPrint P450 ps のみ）

PS ドライバーのインストール方法については、PostScript ユーザーズガイドを参照してください。

●XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合

補足：

- XML Paper Specification（XPS）ドライバーは次の OS で対応しています：
  Windows Vista、Windows Vista 64-bit Edition、Windows Server 2008、Windows Server 2008 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、および Windows Server 2012

Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。
2 ［**プリンタのインストール**］をクリックします。
3 ［**ローカル プリンタを追加します**］をクリックします。
4 プリンターを接続したポートを選択し、［**次へ**］をクリックします。
5 ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。
6 ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。
7 ［**開く**］をクリックします。
8 ［**OK**］をクリックします。
9 プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。
10 プリンター名を変更する場合は、［**プリンタ名**］ボックスにプリンター名を入力します。
  プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンタに設定する**］チェックボックスを選択します。

11 ［**次へ**］をクリックします。

インストールが始まります。

［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスが表示された場合は、［**続行**］をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は［**続行**］をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。

12 ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。

13 ［**完了**］をクリックします。

Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition

補足：

- 管理者としてログインする必要があります。

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンタのインストール**］をクリックします。

3 ［**ローカル プリンタを追加します**］をクリックします。

4 プリンターを接続したポートを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。

6 ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。

7 ［**開く**］をクリックします。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。

10 プリンター名を変更する場合は、［**プリンタ名**］ボックスにプリンター名を入力します。

プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンタに設定する**］チェックボックスを選択します。

11 ［**次へ**］をクリックします。

インストールが始まります。

12 プリンターを共有しない場合は、［**このプリンタを共有しない**］を選択します。

プリンターを共有する場合は、［**このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする**］を選択します。

13 ［**次へ**］をクリックします。

14 ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。

15 ［**完了**］をクリックします。

Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、および Windows Server 2008 R2

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックします。

［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスが表示された場合は、［**はい**］をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は［**はい**］をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。

3 ［**ローカルプリンターを追加します**］をクリックします。

4 プリンターを接続したポートを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。

6 ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。

7 ［**開く**］をクリックします。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。

10 プリンター名を変更する場合は［**プリンター名**］ボックスにプリンター名を入力し、［**次へ**］をクリックします。

インストールが始まります。

11 プリンターを共有しない場合は、［**このプリンターを共有しない**］を選択します。

プリンターを共有する場合は、［**このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする**］を選択します。

12 ［**次へ**］をクリックします。

13 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンターに設定する**］チェックボックスを選択します。

14 ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。

15 ［**完了**］をクリックします。

Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、および Windows Server 2012

1 ［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。

2 ［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］（Windows Server 2012 の場合は［**ハードウェア**］）→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

3 ［**プリンターの追加**］をクリックします。

4 ［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックします。

5 ［**ローカル プリンターまたはネットワーク プリンターを手動設定で追加する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 プリンターを接続したポートを選択し、［**次へ**］をクリックします。

7 ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。

8 ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。

9 ［**開く**］をクリックします。

10 ［**OK**］をクリックします。

11 プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。

12 プリンター名を変更する場合は［**プリンター名**］ボックスにプリンター名を入力し、［**次へ**］をクリックします。
インストールが始まります。
［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスが表示された場合は、［**はい**］をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は［**はい**］をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。

13 プリンターを共有しない場合は、［**このプリンターを共有しない**］を選択します。
プリンターを共有する場合は、［**このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする**］を選択します。

14 ［**次へ**］をクリックします。

15 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンターに設定する**］チェックボックスを選択します。

16 ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。

17 ［**完了**］をクリックします。

■ ネットワーク接続セットアップ

補足：

- プリンターを Linux 環境で使用するには、Linux ドライバーをインストールする必要があります。Linux ドライバーのインストールおよび使用方法については、「プリンタードライバーをインストールする （Linux（CUPS））」（113 ページ）を参照してください。

●PCL 6 ドライバーをインストールする場合

1. ［**ドライバー CD キット**］画面の［**トップページ**］タブで［**プリンタードライバーのインストール**］をクリックします。

   ［**ドライバーインストールツール - セットアップ方法の選択**］画面が表示されます。

2. ［**ネットワーク接続セットアップ（標準）**］をクリックします。

3. 画面に表示される指示に従って、ドライバーをインストールします。

●PS ドライバーをインストールする場合（DocuPrint P450 ps のみ）

PS ドライバーのインストール方法については、PostScript ユーザーズガイドを参照してください。

●XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合

補足：

- XML Paper Specification（XPS）ドライバーは次の OS で対応しています：
  Windows Vista、Windows Vista 64-bit Edition、Windows Server 2008、Windows Server 2008 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、および Windows Server 2012

Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンタのインストール**］をクリックします。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］をクリックします。

4 プリンターを選択するか、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックします。
プリンターを選択した場合は、手順 7 に進みます。
［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックした場合は、手順 5 に進みます。

5 ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**デバイスの種類**］から［**TCP/IP デバイス**］を選択し、［**ホスト名または IP アドレス**］に IP アドレスを入力し、［**次へ**］をクリックします。
［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスが表示された場合は、［**続行**］をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は［**続行**］をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。

7 ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。

8 ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。

9 ［**開く**］をクリックします。

10 ［**OK**］をクリックします。

11 プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。

12 プリンター名を変更する場合は、［**プリンタ名**］ボックスにプリンター名を入力します。
プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンタに設定する**］チェックボックスを選択します。

13 ［**次へ**］をクリックします。
インストールが始まります。

14 ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。

15 ［**完了**］をクリックします。

Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition

補足：

- 管理者としてログインする必要があります。

1. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。
2. ［**プリンタのインストール**］をクリックします。
3. ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］をクリックします。
4. プリンターを選択するか、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックします。
   プリンターを選択した場合は、手順 7 に進みます。
   ［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックした場合は、手順 5 に進みます。
5. ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
6. ［**デバイスの種類**］から［**TCP/IP デバイス**］を選択し、［**ホスト名または IP アドレス**］に IP アドレスを入力し、［**次へ**］をクリックします。
   ［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスが表示された場合は、［**続行**］をクリックします。

   補足：

   - コンピューターの管理者である場合は［**続行**］をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
7. ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。
8. ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。
9. ［**開く**］をクリックします。
10. ［**OK**］をクリックします。
11. プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。
12. プリンター名を変更する場合は、［**プリンタ名**］ボックスにプリンター名を入力します。
    プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンタに設定する**］チェックボックスを選択します。
13. ［**次へ**］をクリックします。
    インストールが始まります。
14. プリンターを共有しない場合は、［**このプリンタを共有しない**］を選択します。プリンターを共有する場合は、［**このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする**］を選択します。
15. ［**次へ**］をクリックします。
16. ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。
17. ［**完了**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックします。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します**］をクリックします。

4 プリンターを選択するか、［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックします。

補足：

- ［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックした場合、［**プリンター名または TCP/IP アドレスでプリンターを検索**］画面が表示されます。その画面でプリンターを検索してください。

［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスが表示された場合は、［**はい**］をクリックしてください。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は［**はい**］をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。

5 ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。

6 ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。

7 ［**開く**］をクリックします。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。

10 プリンター名を変更する場合は［**プリンター名**］ボックスにプリンター名を入力し、［**次へ**］をクリックします。

インストールが始まります。

11 プリンターを共有しない場合は、［**このプリンターを共有しない**］を選択します。プリンターを共有する場合は、［**このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする**］を選択します。

12 ［**次へ**］をクリックします。

13 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンターに設定する**］チェックボックスを選択します。

14 ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。

15 ［**完了**］をクリックします。

Windows 7 および Windows 7 64-bit Edition

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックします。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します**］をクリックします。

4 プリンターを選択するか、［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックします。
プリンターを選択した場合は、手順 7 に進みます。

［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックした場合は、手順 5 に進みます。

5 ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**デバイスの種類**］から［**TCP/IP デバイス**］を選択し、［**ホスト名または IP アドレス**］に IP アドレスを入力し、［**次へ**］をクリックします。

［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスが表示された場合は、［**はい**］をクリックしてください。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は［**はい**］をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。

7 ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。

8 ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。

9 ［**開く**］をクリックします。

10 ［**OK**］をクリックします。

11 プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。

12 プリンター名を変更する場合は［**プリンター名**］ボックスにプリンター名を入力し、［**次へ**］をクリックします。

インストールが始まります。

13 プリンターを共有しない場合は、［**このプリンターを共有しない**］を選択します。プリンターを共有する場合は、［**このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする**］を選択します。

14 ［**次へ**］をクリックします。

15 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンターに設定する**］チェックボックスを選択します。

16 ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。

17 ［**完了**］をクリックします。

Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、および Windows Server 2012

1 ［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。

2 ［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］（Windows Server 2012 の場合は［**ハードウェア**］）→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

3 ［**プリンターの追加**］をクリックします。

4 プリンターを選択するか、［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックします。
プリンターを選択した場合は、手順 7 に進みます。
［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックした場合は、手順 5 に進みます。

5 ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**デバイスの種類**］から［**TCP/IP デバイス**］を選択し、［**ホスト名または IP アドレス**］に IP アドレスを入力し、［**次へ**］をクリックします。

7 ［**ディスク使用**］をクリックして［**フロッピー ディスクからインストール**］ダイアログボックスを表示します。

8 ［**参照**］をクリックし、「XML Paper Specification（XPS）プリンタードライバーをインストールする場合」（90 ページ）で解凍した設定情報（.inf）ファイルを選択します。

9 ［**開く**］をクリックします。

10 ［**OK**］をクリックします。

11 プリンター名を選択し、［**次へ**］をクリックします。

12 プリンター名を変更する場合は［**プリンター名**］ボックスにプリンター名を入力し、［**次へ**］をクリックします。
インストールが始まります。
［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスが表示された場合は、［**はい**］をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は［**はい**］をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。

13 プリンターを共有しない場合は、［**このプリンターを共有しない**］を選択します。
プリンターを共有する場合は、［**このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする**］を選択します。

14 ［**次へ**］をクリックします。

15 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使うプリンターに設定する**］チェックボックスを選択します。

16 ［**テスト ページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷します。

17 ［**完了**］をクリックします。

CentreWare Internet Services を使用すれば机から離れずにネットワークプリンターの状態を監視することができます。プリンター設定の確認や変更、トナー残量のモニター、交換用の消耗品を注文する時期の把握ができます。弊社ウェブサイトへのリンクをクリックすれば、消耗品の注文が可能です。

補足：

- CentreWare Internet Services は、プリンターがコンピューターやプリントサーバーに直接接続されている場合は利用できません。

CentreWare Internet Services を起動するには、ウェブブラウザーでプリンターの IP アドレスを入力してください。画面にプリンター設定画面が表示されます。

■ 共有印刷を設定する

プリンターに付属しているドライバー CD キット または Microsoft Point and Print や Peer to Peer（ピアツーピア）を使用して、ネットワーク上でプリンターを共有することができます。ただし、Point and Print や Peer to Peer（ピアツーピア）を使用した場合は、ドライバー CD キットで一緒にインストールされる SimpleMonitor やその他のプリンターユーティリティは使用できません。

ネットワーク上のプリンターを使用するには、プリンターを共有して、ネットワーク上のすべてのコンピューターに対応ドライバーをインストールしてください。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブで［**このプリンタを共有する**］を選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。
ご使用のコンピューターにファイルがない場合は、サーバー OS の CD を挿入するよう求められます。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**共有**］を選択します。

3 ［**共有オプションの変更**］ボタンをクリックします。
「**続行するにはあなたの許可が必要です**」と表示されます。

4 ［**続行**］ボタンをクリックします。

5 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

6 ［**追加ドライバ**］を選択して、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

7 ［**OK**］をクリックします。

8 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**共有**］を選択します。

3 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブで［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、Windows Server 2012 の場合

1 ［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。

2 ［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］（Windows Server 2012 の場合は［**ハードウェア**］）→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

3 プリンターのアイコンを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

4 ［**共有**］タブで［**このプリンターを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

5 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

6 ［**OK**］をクリックします。

7 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

プリンターが共有されていることを確認するには：

- ［**プリンタ**］、［**プリンタと FAX**］または［**デバイスとプリンター**］フォルダーのプリンターが共有されていることを確認します。プリンターアイコンの下に共有アイコンが表示されていれば共有されています。
- ［**ネットワーク**］または［**マイ ネットワーク**］を開き、サーバーのホスト名を確認してプリンターに割り当てた共有名が表示されているかどうかを確認します。

これでプリンターが共有されました。Point and Print または Peer to Peer（ピアツーピア）を用いてネットワーククライアントにプリンターをインストールすることができます。

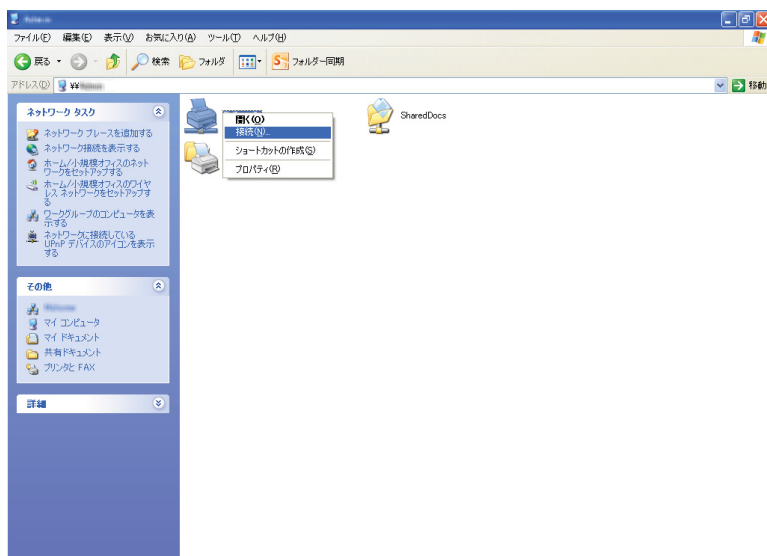
■ Point and Print

Point and Print は、リモートプリンターへの接続を可能にする Microsoft Windows のテクノロジーです。自動的にプリンタードライバーをダウンロードしてインストールします。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 64-bit Edition の場合

1 クライアントコンピューターの Windows デスクトップ上で［**マイ ネットワーク**］をダブルクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが［**プリンタと FAX**］フォルダーに追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。

4 ［**マイ ネットワーク**］を閉じます。

5 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

b 作成したプリンターを選択します。

c ［**ファイル**］→［**プロパティ**］をクリックします。

d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 クライアントコンピューターの Windows デスクトップ上で［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

5 ［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスで［**続行**］をクリックします。

6 サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが［**プリンタ**］に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。

7 テストページを印刷してインストールを検証します。
   - a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］をクリックします。
   - b ［**プリンタ**］を選択します。
   - c 作成したプリンターを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
   - d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

     テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 クライアントコンピューターの Windows デスクトップ上で［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

5 サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが［**プリンタ**］に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。

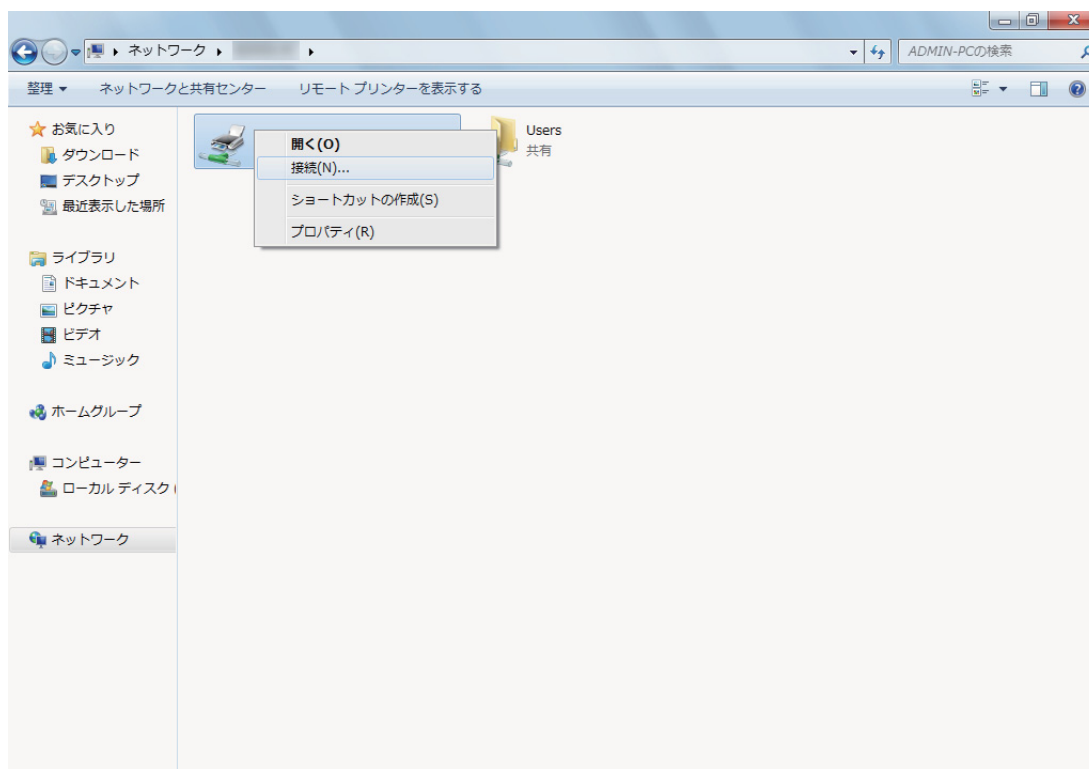
6 テストページを印刷してインストールを検証します。
   - a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］をクリックします。
   - b ［**プリンタ**］を選択します。
   - c 作成したプリンターを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
   - d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

     テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→ユーザー名→［**ネットワーク**］（Windows Server 2008 R2 の場合は［**スタート**］→［**ネットワーク**］）をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**ドライバーのインストール**］をクリックします。

5 サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが［**デバイスとプリンター**］に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。

6 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

b 作成したプリンターを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

c ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、Windows Server 2012 の場合

1 ［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。

2 ［**コントロールパネル**］→［**ネットワークとインターネット**］→［**ネットワークのコンピューターとデバイスの表示**］をクリックします。

3 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

4 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

5 ［**ドライバーのインストール**］をクリックします。

6 サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが［**デバイスとプリンター**］に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。

7 テストページを印刷してインストールを検証します。

   a ［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。

   b ［**コントロールパネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］（Windows Server 2012 の場合は［**ハードウェア**］）→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

   c 作成したプリンターを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

   d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。
   テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

■ Peer to Peer（ピアツーピア）

Peer to Peer（ピアツーピア）とは、サーバー機とクライアント機の区別がなく、すべてのコンピューターがサーバーとしてもクライアントとしても機能する形態をいいます。

Peer to Peer（ピアツーピア）を用いる場合は、プリンタードライバーを各クライアントコンピューターにインストールします。ネットワーククライアントはドライバーの変更ができます。クライアントコンピューターではプリントジョブの操作ができます。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 ［**プリンタのインストール**］（Windows Server 2003/Windows Server 2003 x64 Edition の場合は［**プリンタの追加**］）をクリックして［**プリンタの追加ウィザード**］を起動します。

3 ［**次へ**］をクリックします。

4 ［**ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリンタを参照する**］をクリックしてから、［**次へ**］をクリックします。

6 プリンターを選択して、［**次へ**］をクリックします。プリンターが一覧に表示されない場合は、［**戻る**］をクリックしてテキストボックスにプリンターのパスを入力します。

例：\\< サーバーホスト名 >\\< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。

共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

7 このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**はい**］を選択し、次に［**次へ**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。

プリンターが一覧に表示されていない場合は、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックします。

a ［**共有プリンタを名前で選択する**］をクリックします。

b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックします。

例：\\< サーバーホスト名 >\< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。

共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

4 必要に応じて次の設定を行い、［**次へ**］をクリックします。

- このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**はい**］をクリックします。
- インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

5 ［**完了**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。

プリンターが一覧に表示されていない場合は、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックします。

a ［**共有プリンタを名前で選択する**］をクリックします。

b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックします。

例：\\< サーバーホスト名 >\< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

4 必要に応じて次の設定を行い、［**次へ**］をクリックします。

- このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**はい**］をクリックします。
- インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

5 ［**完了**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

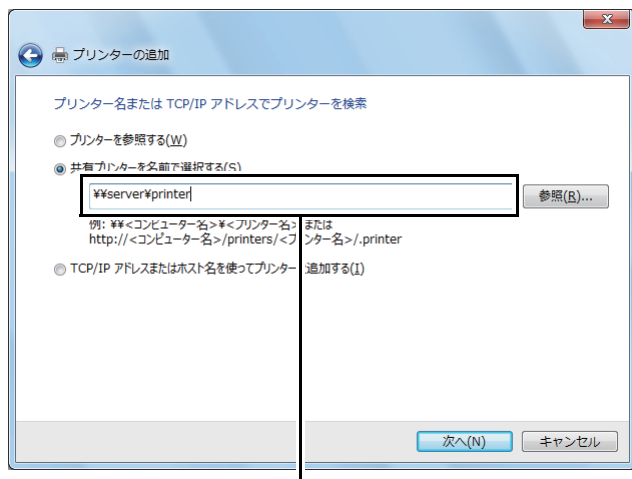
2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します**］を選択します。

プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。

プリンターが一覧に表示されていない場合は、［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックします。

a ［**共有プリンターを名前で選択する**］をクリックします。

b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックします。

例：\\< サーバーホスト名 >\\< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

4 プリンター名を確認して、［**次へ**］をクリックします。

5 必要に応じて次の設定を行い、［**完了**］をクリックします。

- このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**通常使うプリンターに設定する**］をクリックします。
- インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

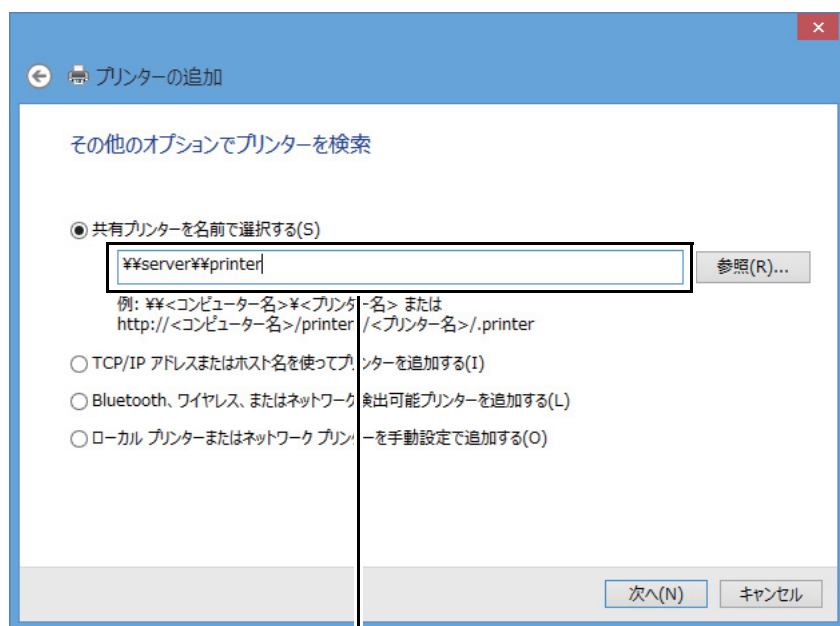
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、Windows Server 2012 の場合

1. ［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［**設定**］を選択します。
2. ［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］（Windows Server 2012 の場合は［**ハードウェア**］）→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。
3. ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。
4. プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。

   プリンターが一覧に表示されていない場合は、［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックします。

   a ［**共有プリンターを名前で選択する**］をクリックします。

   b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックします。

例：\\< サーバーホスト名 >\< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

5. プリンター名を確認して、［**次へ**］をクリックします。
6. 必要に応じて次の設定を行い、［**完了**］をクリックします。
   - このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**通常使うプリンターに設定する**］をクリックします。
   - インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

   テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）

Mac OS X にプリンタードライバーをインストールする方法については、お使いの機種によって以下のマニュアルを参照してください。

- DocuPrint P450 d の場合：
  ドライバー CD キット内の Mac OS X 用プリンタードライバー操作ガイド
- DocuPrint P450 ps の場合：
  PostScript Driver Library 内の PostScript ユーザーズガイド

プリンタードライバーをインストールする（Linux（CUPS））

本機は、Red Hat® Enterprise Linux® 6 Desktop（x86/x64）、SUSE® Linux Enterprise Desktop 11（x86/x64）、Ubuntu® 10.04（x86）、Ubuntu 12.04（x86/x64）に対応しています。

ここでは、Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop（x86）、SUSE Linux Enterprise Desktop 11（x86）、および Ubuntu 10.04（x86）を例に、CUPS（Common UNIX Printing System）を使用してプリンタードライバーをインストールし、セットアップする方法を説明します。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「プリンタードライバーをダウンロードする」（113 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする」（113 ページ）
- 「キューを設定する」（114 ページ）
- 「デフォルトのキューを設定する」（116 ページ）
- 「印刷オプションを指定する」（117 ページ）
- 「プリンタードライバーをアンインストールする」（118 ページ）

■ プリンタードライバーをダウンロードする

Linux 用プリンタードライバーは、弊社のホームページからダウンロードできます。

弊社のダウンロードサービスページのアドレス（URL）は、次のとおりです。

http://www.fujixerox.co.jp/download/

表示されたページの指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードしてください。

補足：

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

■ プリンタードライバーをインストールする

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop（x86）の場合

1. rpm ファイル「**fxlinuxprint-x.x.x-x.i386.rpm**」をダブルクリックします。
2. ［**インストール**］をクリックします。
3. 管理者のパスワードを入力し、［**認証する**］をクリックします。
   インストールが始まります。インストールが完了すると、ウィンドウは自動的に閉じます。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11（x86）の場合

1. rpm ファイル「**fxlinuxprint-x.x.x-x.i386.rpm**」をダブルクリックします。
2. ［**インストールする**］をクリックします。
3. 管理者のパスワードを入力し、［**認証**］をクリックします。
   インストールが始まります。インストールが完了すると、ウィンドウは自動的に閉じます。

●Ubuntu 10.04（x86）の場合

1 deb ファイル「**fxlinuxprint_x.x.x-x_i386.deb**」をダブルクリックします。

2 ［**パッケージのインストール**］をクリックします。

3 ユーザーのパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

4 ［**閉じる**］をクリックします。

5 ダイアログボックスの左上の［**X**］ボタンをクリックし、［**パッケージ・インストーラ**］ダイアログボックスを閉じます。

■ キューを設定する

印刷を実行するには、お使いのワークステーションで印刷キューを設定する必要があります。

補足：

- キューの設定が完了したら、アプリケーションから印刷ジョブを送ることができます。アプリケーションで印刷ジョブを開始し、印刷ダイアログボックスでキューを指定します。
ただし、アプリケーションによっては、印刷できるのはデフォルトのキューからのみの場合もあります。その場合は、印刷を開始する前に、使用するキューをデフォルトのキューに設定してください。デフォルトのキューの設定方法については、「デフォルトのキューを設定する」（116 ページ）を参照してください。

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop（x86）の場合

1 ウェブブラウザーで、URL「**http://localhost:631**」を開きます。

2 ［**管理**］をクリックします。

3 ［**プリンターの追加**］をクリックします。

4 ユーザー名として［**root**］を入力し、管理者のパスワードを入力します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 プリンターの接続方法によって、次のどちらかを選択します。

ネットワーク接続の場合：

a ［**その他のネットワークプリンター**］メニューから［**LPD/LPR ホストまたはプリンター**］を選択し、［**続ける**］をクリックします。

b ［**接続**］にプリンターの IP アドレスを入力します。

形式：**lpd://xxx.xxx.xxx.xxx**（プリンターの IP アドレス）

c ［**続ける**］をクリックします。

d ［**新しいプリンターの追加**］ウィンドウの［**名前**］にプリンターの名前を入力し、［**続ける**］をクリックします。

任意でプリンターの場所や説明などの詳細情報を指定できます。

プリンターを共有したい場合は、［**このプリンターを共有する**］チェックボックスを選択してください。

USB 接続の場合：

a ［**ローカルプリンター**］メニューから［**FUJI XEROX DocuPrint XXX (FUJI XEROX DocuPrint XXX)**］を選択し、［**続ける**］をクリックします。

b ［**新しいプリンターの追加**］ウィンドウの［**名前**］にプリンターの名前を入力し、［**続ける**］をクリックします。

任意でプリンターの場所や説明などの詳細情報を指定できます。

プリンターを共有したい場合は、［**このプリンターを共有する**］チェックボックスを選択してください。

7 ［**メーカー**］メニューから［**FX**］を選択し、［**続ける**］をクリックします。

8 ［**モデル**］メニューから［**FX Printer Driver for Linux (en, ja)**］を選択し、［**プリンターの追加**］をクリックします。

設定が完了しました。

任意でプリンターのデフォルトのオプション設定を指定できます。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11（x86）の場合

1 ［**コンピュータ**］→［**他のアプリケーション ...**］を選択し、［**アプリケーションブラウザ**］で［**YaST**］を選択します。

2 管理者のパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

［**YaST2 コントロールセンター**］が起動します。

3 ［**YaST2 コントロールセンター**］で［**ハードウェア**］を選択し、［**プリンタ**］を選択します。

［**プリンタ設定**］ダイアログボックスが開きます。

ネットワーク接続の場合：

a ［**追加**］をクリックします。

［**新しいプリンタ設定の追加**］ダイアログボックスが開きます。

b ［**接続ウィザード**］をクリックします。

［**接続ウィザード**］ダイアログボックスが開きます。

c ［**以下を介してネットワークプリンタやプリントサーバにアクセス**］から［**ラインプリンタデーモン (LPD) プロトコル**］を選択します。

d ［**IP アドレスまたはホスト名**］にプリンターの IP アドレスを入力します。

e ［**プリンタメーカーの選択**］で［**FX**］と入力します。

f ［**OK**］をクリックします。

［**新しいプリンタ設定の追加**］ダイアログボックスが表示されます。

g ［**ドライバの割り当て**］リストから［**FX Print Driver for Linux [FujiXerox/fxlinuxprint.ppd.gz]**］を選択します。

補足：

- ［**名前の設定**］でプリンター名を指定できます。

USB 接続の場合：

a ［**追加**］をクリックします。

［**新しいプリンタ設定の追加**］ダイアログボックスが開きます。

プリンター名が［**接続の判定**］リストに表示されます。

b ［**ドライバの割り当て**］リストから［**FX Print Driver for Linux [FujiXerox/fxlinuxprint.ppd.gz]**］を選択します。

補足：

- ［**名前の設定**］でプリンター名を指定できます。

4 設定を確認し、［**OK**］をクリックします。

5 ［**プリンタ設定**］ダイアログボックスで［**OK**］をクリックします。

●Ubuntu 10.04（x86）の場合

1 ウェブブラウザ ― で、URL「**http://localhost:631**」を開きます。

2 ［**管理**］をクリックします。

3 ［**プリンターの追加**］をクリックします。

4 ［**User Name**］と［**Password**］を入力し、［**OK**］をクリックします。

5 プリンターの接続方法によって、次のどちらかを選択します。
ネットワーク接続の場合：
   a ［**発見されたネットワークプリンター**］から［**FUJI XEROX DocuPrint XXX (XX:XX:XX) (FUJI XEROX DocuPrint XXX)**］を選択します。
   b ［**続ける**］をクリックします。
   c ［**新しいプリンターの追加**］ダイアログボックスの［**名前**］にプリンターの名前を入力し、［**続ける**］をクリックします。
   任意でプリンターの場所や説明などの詳細情報を指定できます。
   プリンターを共有したい場合は、［**このプリンターを共有する**］チェックボックスを選択してください。
USB 接続の場合：
   a ［**ローカルプリンター**］メニューから［**FUJI XEROX DocuPrint XXX (FUJI XEROX DocuPrint XXX)**］を選択し、［**続ける**］をクリックします。
   b ［**新しいプリンターの追加**］ダイアログボックスの［**名前**］にプリンターの名前を入力し、［**続ける**］をクリックします。
   任意でプリンターの場所や説明などの詳細情報を指定できます。
   プリンターを共有したい場合は、［**このプリンターを共有する**］チェックボックスを選択してください。

6 ［**メーカー**］メニューから［**FX**］を選択し、［**続ける**］をクリックします。

7 ［**モデル**］メニューから［**FX Print Driver for Linux (en, ja)**］を選択し、［**プリンターの追加**］をクリックします。
設定が完了しました。
任意でプリンターのデフォルトのオプション設定を指定できます。

■ デフォルトのキューを設定する

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop（x86）の場合

1 ［**アプリケーション**］→［**システムツール**］→［**端末**］を選択します。

2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
su
（管理者パスワードを求められた場合は入力）
lpadmin -d （キュー名を入力）
```

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11（x86）の場合

1 ［**コンピュータ**］→［**他のアプリケーション ...**］を選択し、［**アプリケーションブラウザ**］で［**YaST**］を選択します。

2 管理者パスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。
［**YaST2 コントロールセンター**］が起動します。

3 ［**YaST2 コントロールセンター**］で［**ハードウェア**］を選択し、［**プリンタ**］を選択します。
［**プリンタ設定**］ダイアログボックスが開きます。

4 ［**編集**］をクリックします。
指定したキューを変更するダイアログボックスが開きます。

5 プリンターが［**接続**］リストで選択されていることを確認します。

6 ［**規定のプリンタ**］チェックボックスを選択します。

7 設定を確認し、［**OK**］をクリックします。

8 ［**プリンタ設定**］ダイアログボックスで［**OK**］をクリックします。

●Ubuntu 10.04（x86）の場合

1 ［**システム**］→［**システム管理**］→［**印刷**］を選択します。

2 デフォルトキューとして指定するプリンターを選択します。

3 ［**プリンター**］メニューを選択します。

4 ［**デフォルトに設定**］を選択します。

5 選択したプリンターを、システム全体としてのデフォルトプリンターとして設定するかどうかを選択し、［**OK**］をクリックします。

■ 印刷オプションを指定する

両面印刷などの印刷オプションを設定できます。

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop（x86）の場合

1 ウェブブラウザーで、URL「**http://localhost:631**」を開きます。

2 ［**管理**］をクリックします。

3 ［**プリンターの管理**］をクリックします。

4 印刷オプションを設定するキューの名前をクリックします。

5 ［**管理**］ドロップダウンボックスをクリックし、［**プリンターオプションの変更**］を選択します。

6 必要なオプションを設定し、［**デフォルトオプションの設定**］をクリックします。

7 ユーザー名として「**root**」を入力し、管理者のパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。
「**プリンター XXX のデフォルトオプションは正しく設定されました。**」が表示されます。
設定が完了しました。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11（x86）の場合

1 ウェブブラウザーで、URL「**http://localhost:631**」を開きます。

2 ［**管理**］をクリックします。

3 ［**プリンタの管理**］をクリックします。

4 印刷オプションを設定するキューの［**プリンタオプションの設定**］をクリックします。

5 必要なオプションを設定し、［**プリンタオプションの設定**］をクリックします。

6 ユーザー名として「**root**」を入力し、管理者のパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。
「プリンタ XXX は 正しく設定されました。」が表示されます。
設定が完了しました。アプリケーションから印刷を実行してください。

●Ubuntu 10.04（x86）の場合

1 ウェブブラウザ ― で、URL「**http://localhost:631**」を開きます。

2 ［**管理**］をクリックします。

3 ［**プリンターの管理**］をクリックします。

4 印刷オプションを設定するキューの名前をクリックします。

5 ［**管理**］ドロップダウンボックスをクリックし、［**プリンターオプションの変更**］を選択します。

6 ［**User Name**］と［**Password**］を入力し、［**OK**］をクリックします。

7 任意の印刷オプションを設定し、［**デフォルトオプションの設定**］をクリックします。
［**プリンター XXX のデフォルトオプションは正しく設定されました。**］が表示されます。設定が完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールする

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop（x86）の場合

1 ［**アプリケーション**］→［**システムツール**］→［**端末**］を選択します。

2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、印刷キューを削除します。

```
su
（管理者パスワードを求められた場合は入力）
/usr/sbin/lpadmin -x（プリントキュー名を入力）
```

3 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。

4 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
rpm -e fxlinuxprint
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11（x86）の場合

1. ［**コンピュータ**］→［**他のアプリケーション ...**］を選択し、［**アプリケーションブラウザ**］で［**Genome ターミナル**］を選択します。
2. ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、印刷キューを削除します。

```
su
（管理者パスワードを求められた場合は入力）
/usr/sbin/lpadmin -x（プリントキュー名を入力）
```

3. 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。
4. ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
rpm -e fxlinuxprint
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

●Ubuntu 10.04（x86）の場合

1. ［**アプリケーション**］→［**アクセサリ**］→［**端末**］を選択します。
2. ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、印刷キューを削除します。

```
sudo lpadmin -x（プリントキュー名を入力）
（ユーザーパスワードを入力）
```

3. 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。
4. ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
sudo dpkg -r fxlinuxprint
（必要であれば、ユーザーパスワードを入力）
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

ワイヤレス設定を行う（Windows および Mac OS X）

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「ワイヤレスネットワーク設定を決定する」（120 ページ）
- 「オプションの無線 LAN アダプターを構成する」（121 ページ）
- 「ワイヤレス設定を再構成する」（129 ページ）

ワイヤレスネットワーク設定を決定する

ワイヤレスプリンターをセットアップするには、ワイヤレスネットワークの設定について知る必要があります。設定について詳しくは、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

ワイヤレス設定	ネットワーク名（SSID）	ワイヤレスネットワークを識別する名前を、半角英数字 32 文字までを入力して指定します。
	通信方式	通信方式をアドホックまたはインフラストラクチャーのいずれかに指定します。
セキュリティー設定	セキュリティー	暗号化方式を、使用しない、Mixed mode PSK*、WPA-PSK-TKIP、WPA-PSK-AES、WPA2-PSK-AES、WEP から選択します。
	送信キー	送信 WEP キー一覧からを指定します。
	WEP キー	暗号化方式に WEP を選択した場合にのみ、ワイヤレスネットワークで使用する WEP キーを指定します。
	パスフレーズ	暗号化方式に、Mixed mode PSK*、WPA-PSK-TKIP、または WPA2-PSK-AES を選択した場合にのみ、半角英数字 8 ～ 63 文字でパスフレーズを指定します。

*: Mixed mode PSK では、WPA-PSK-TKIP、WPA-PSK-AES、WPA2-PSK-AES の中から利用可能な暗号化方式が自動的に選択されます。

オプションの無線 LAN アダプターを構成する

ここでは、ドライバー CD キットのプリンター設定ツール、操作パネル、および CentreWare Internet Services で無線 LAN アダプターを構成する方法を説明します。

補足：

- オプションの無線 LAN アダプターをプリンターに取り付ける必要があります。無線 LAN アダプターの取り付け方法については、「オプションの無線 LAN アダプターを取り付ける」（64 ページ）を参照してください。

無線 LAN アダプターを構成する方法は下記から選択できます。

プリンター設定ツール（Windows のみ）
WPS-PBC*1
WPS-PIN*2
操作パネル
CentreWare Internet Services

*1 WPS-PBC（Wi-Fi® Protected Setup-Push Button Configuration）は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

*2 WPS-PIN（Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number）は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

注記：

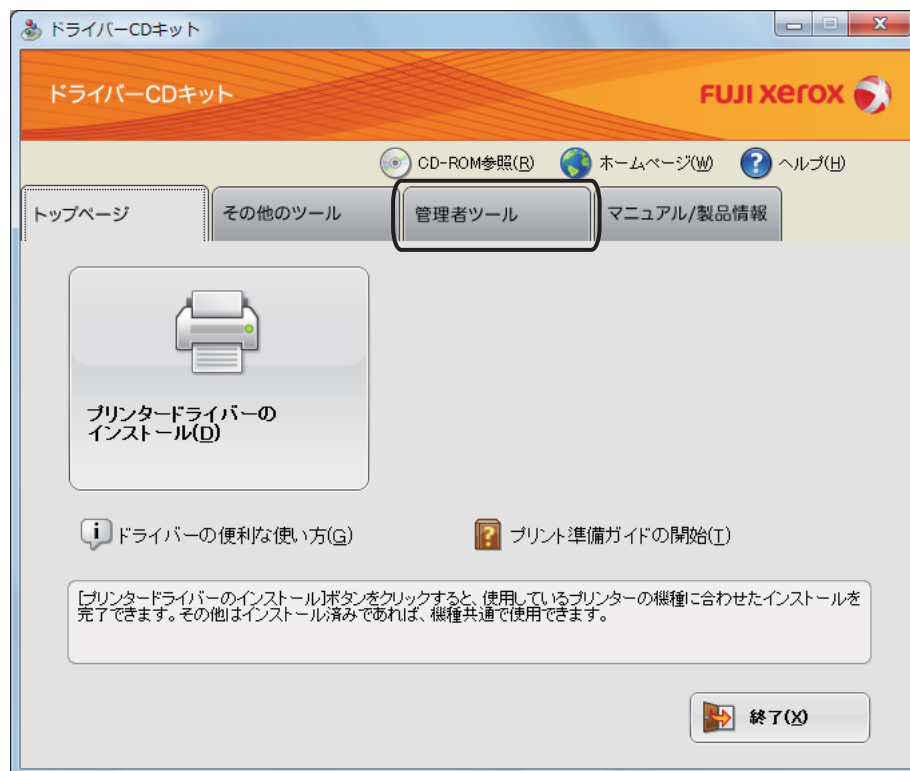
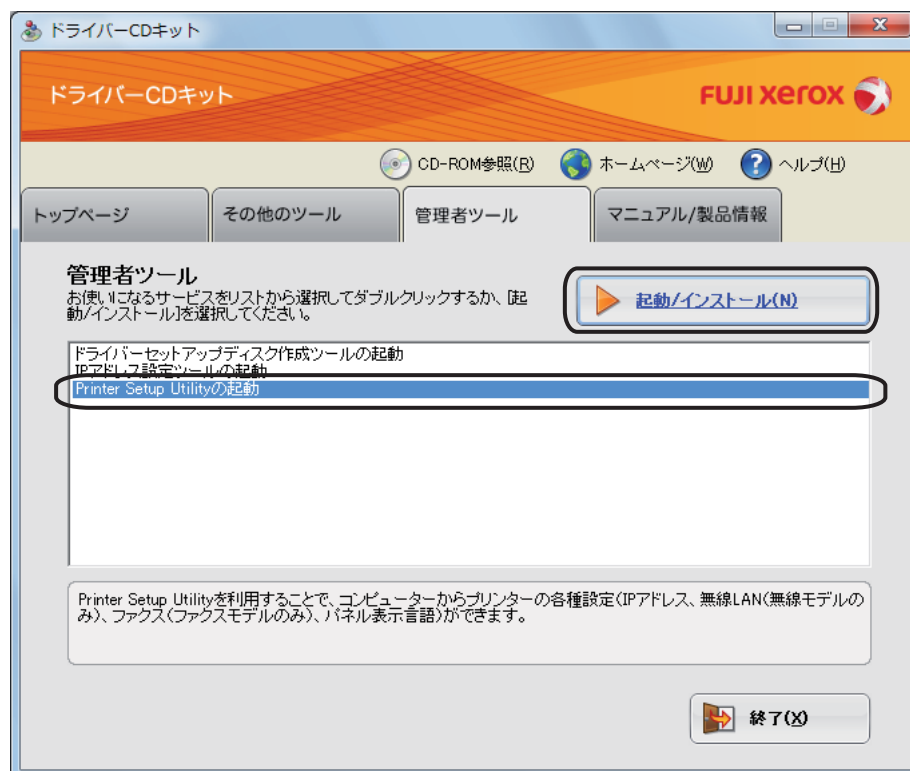
- プリンター設定ツールまたは CentreWare Internet Services 以外の方法でワイヤレス設定を行う場合は、設定を行う前に、プリンターからイーサネットケーブルが抜かれていることを確認してください。

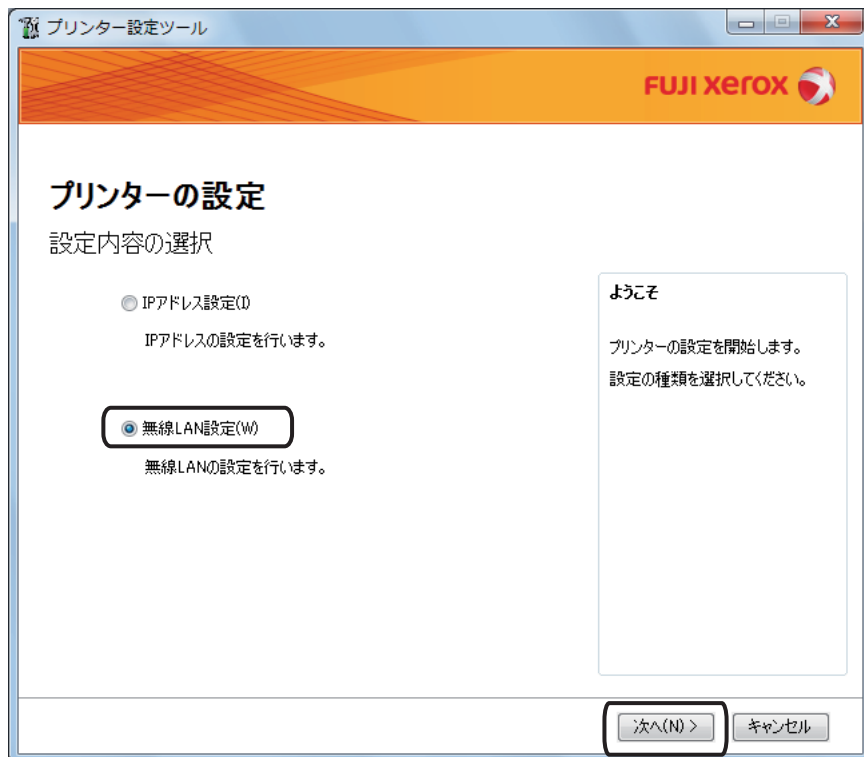
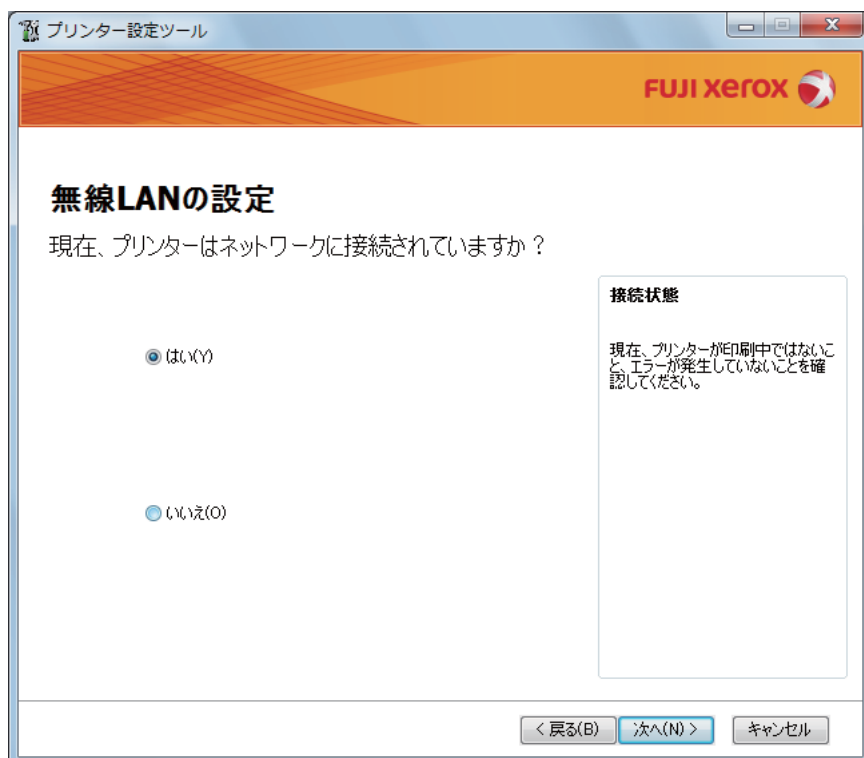
補足：

- 操作パネルでワイヤレス設定を行う前に、コンピューターのワイヤレスネットワーク設定を行う必要があります。詳しくは、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照するか、コンピューターがワイヤレスアダプターツールを提供している場合はそのツールを使用してワイヤレス設定を行ってください。
- **ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ**が**ｽﾙ**に設定されている場合、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**に入るには 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

●プリンター設定ツール（Windows のみ）

1 ドライバー CD キットをコンピューターのディスクドライブに挿入します。
［**ドライバー CD キット**］画面が表示されます。

2 ［**管理者ツール**］タブを選択します。

3 リストから［**Printer Setup Utility の起動**］を選択し、［**起動 / インストール**］をクリックします。

プリンター設定ツールが起動します。

4 ［無線 LAN 設定］を選択し、［次へ］をクリックします。

5 画面に表示される指示に従って、ワイヤレス設定を行います。

●WPS-PBC

Push Botton Control は操作パネルからのみ開始できます。

補足：

- WPS-PBC（Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration）は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

1. **（メニュー）**ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、OK ボタンを押します。
3. **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、OK ボタンを押します。
4. **WPS ｾｯﾃｲ**を選択し、OK ボタンを押します。
5. **ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝﾎｳｼｷ**を選択し、OK ボタンを押します。
6. **ｶｲｼ**を選択し、OK ボタンを押します。
7. **ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ ... ｾｯﾃｲ ｼﾃｲﾏｽ**が表示されたことを確認し、手順 6 の操作から 2 分以内に、ワイヤレス LAN アクセスポイントのボタンを押し始めます。

   補足：

   - ワイヤレスLANアクセスポイントでのWPSの操作については、ワイヤレスLANアクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

   WPS の操作が成功しプリンターが再起動したら、ワイヤレス設定は正しく構成されました。

●WPS-PIN

WPS-PIN の PIN コードは操作パネルからのみ設定できます。

補足：

- WPS-PIN（Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number）は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。
- WPS-PIN を始める前に、ワイヤレス LAN アクセスポイントのウェブページで PIN を入力する必要があります。詳細については、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
4. **WPS ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
5. **PIN ﾎｳｼｷ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
6. 表示された８桁の PIN コードを書きとめるか **PIN Code ﾌﾟﾘﾝﾄ**を選択し(OK)ボタンを押します。PIN コードが印刷されます。
7. **ｾｯﾃｲｶｲｼ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
8. **ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ... ｾｯﾃｲ ｼﾃｲﾏｽ**が表示されたことを確認し、手順6で表示された PIN コードをワイヤレス LAN アクセスポイントのウェブページに入力します。

   補足：

   - ワイヤレス LAN アクセスポイントでの WPS の操作については、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

   WPS の操作が成功しプリンターが再起動したら、ワイヤレス設定は正しく構成されました。

●操作パネル

自動 SSID セットアップ

1 （メニュー）ボタンを押します。

2 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。

3 ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

4 ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
プリンターが自動でワイヤレスネットワーク上のアクセスポイントを検索します。

5 接続したいアクセスポイントを選択し、OKボタンを押します。
接続したいアクセスポイントが一覧に表示されていない場合は、「手動 SSID セットアップ」（126 ページ）に進んでください。

補足：

- 隠れた SSID は表示されないことがあります。SSID が検出されない場合は、ルーターから SSID ブロードキャストを有効化してください。

6 WEP キーまたはパスフレーズを入力し、OKボタンを押します。
ﾃﾞﾝｹﾞﾝﾉ ｷﾘ / ｲﾘﾃﾞ ｾｯﾃｲｶﾞ ﾕｳｺｳﾆﾅﾘﾏｽが表示されます。

7 プリンターを再起動し、設定を適用します。
ワイヤレス設定は正しく構成されました。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

手動 SSID セットアップ

1 （メニュー）ボタンを押します。

2 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。

3 ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

4 ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

5 ｼｭﾄﾞｳｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

6 SSID を入力し、OKボタンを押します。

7 ネットワークモードをお使いの環境によってｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬｰﾓｰﾄﾞまたはｱﾄﾞﾎｯｸﾓｰﾄﾞから選択し、OKボタンを押します。
ｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬｰﾓｰﾄﾞを選択した場合は、手順 8 に進んでください。
ｱﾄﾞﾎｯｸﾓｰﾄﾞを選択した場合は、手順 9 に進んでください。

8 暗号化方式を **Mixed mode PSK**、**WPA-PSK-TKIP**、**WPA2-PSK-AES**、**WEP** から選択し、(OK)ボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

Mixed mode PSK、WPA-PSK-TKIP、または WPA2-PSK-AES 暗号化を使用するには：

a 使用したい暗号化方式を選択し、(OK)ボタンを押します。

b パスフレーズを入力し、(OK)ボタンを押し、(OK)ボタンを押します。

ﾃﾞﾝｹﾞﾝﾉ ｷﾘ / ｲﾘﾃﾞ ｾｯﾃｲｶﾞ ﾕｳｺｳﾆﾅﾘﾏｽが表示されます。

WEP 暗号化を使用するには：

a 暗号化方式に WEP を選択し、(OK)ボタンを押します。

b WEP キーを入力し、(OK)ボタンを押します。

c 使用したい送信キーを**ｼﾞﾄﾞｳ**または **WEP ｷｰ 1** ～ **WEP ｷｰ 4** から選択し、(OK)ボタンを押します。

ﾃﾞﾝｹﾞﾝﾉ ｷﾘ / ｲﾘﾃﾞ ｾｯﾃｲｶﾞ ﾕｳｺｳﾆﾅﾘﾏｽが表示されます。

手順 12 に進みます。

9 暗号化方式に WEP を選択し、(OK)ボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

10 WEP キーを入力し、(OK)ボタンを押します。

11 使用した送信キーを **WEP ｷｰ 1** ～ **WEP ｷｰ 4** から選択し、(OK)ボタンを押します。

ﾃﾞﾝｹﾞﾝﾉ ｷﾘ / ｲﾘﾃﾞ ｾｯﾃｲｶﾞ ﾕｳｺｳﾆﾅﾘﾏｽが表示されます。

12 プリンターを再起動し、設定を適用します。

ワイヤレス設定は正しく構成されました。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

●CentreWare Internet Services

1 プリンターの電源が切れており、無線 LAN アダプターが取り付けられていることを確認します。

2 プリンターをイーサネットケーブルでネットワークに接続します。

イーサネットケーブルの接続方法については、「プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する」（82 ページ）を参照してください。

3 プリンターの電源を入れます。

4 ウェブブラウザーにプリンターの IP アドレスを入力して CentreWare Internet Services を起動します。

5 ［**プロパティ**］をクリックします。

6 ［**無線 LAN**］をクリックします。

7 ［**ネットワーク名 (SSID)**］テキストボックスに SSID を入力します。

8 ［**通信方式**］ドロップダウンメニューから［**アドホックモード**］または［**インフラストラクチャーモード**］を選択します。

9 ［**暗号化方式**］ドロップダウンメニューの［**WEP 128bit Hex (26Byte)**］、［**WEP 128bit Ascii (13Byte)**］、［**WEP 64bit Hex (10Byte)**］、［**WEP 64bit Ascii (5Byte)**］、［**WPA-PSK AES/WPA2-PSK AES**］、［**WPA-PSK TKIP**］、［**Mixed Mode PSK**］から暗号化方式を選択し、選択した暗号化方式用の項目を設定します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

補足：

- 各項目の詳細は、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。

10 ［**新しい設定を適用する**］をクリックして設定を適用します。

11 プリンターの電源を切り、イーサネットケーブルを抜いて、再度電源を入れます。

ワイヤレス LAN 接続の設定が完了しました。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

ワイヤレス設定を再構成する

コンピューターからワイヤレス接続でワイヤレス設定を変更するには、次の手順を実行してください。

補足：

- 「オプションの無線 LAN アダプターを構成する」（121 ページ）でワイヤレス接続設定を完了させてください。
- 下記の設定は「オプションの無線 LAN アダプターを構成する」（121 ページ）でネットワークモードがインフラストラクチャに設定されている場合に利用できます。

1 プリンターの IP アドレスを確認します。

a 操作パネルで ▤（**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

d プリンター設定リストページの［**Network (Wireless)**］下の［**IP Address**］の隣の IP アドレスを確認します。

2 ウェブブラウザーにプリンターの IP アドレスを入力して CentreWare Internet Services を起動します。

3 ［**プロパティ**］タブをクリックします。

4 ［**無線 LAN**］をクリックします。

5 プリンターのワイヤレス設定を変更します。

6 ［**新しい設定を適用する**］をクリックして設定を適用します。

7 プリンターを再起動します。

8 コンピューターまたはアクセスポイントのワイヤレス設定を合わせて変更します。

補足：

- コンピューターのワイヤレス設定を変更するには、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照するか、コンピューターがワイヤレスアダプターツールを提供している場合はそのツールを使用してワイヤレス設定を行ってください。

5

印刷の基本操作

本章では、以下の项目を説明します。

- 「用紙について」（132 ページ）
- 「対応用紙」（135 ページ）
- 「用紙のセットのしかた」（139 ページ）
- 「用紙サイズと用紙種類を設定する」（149 ページ）
- 「印刷する」（150 ページ）
- 「Web Services on Devices（WSD）で印刷する」（168 ページ）
- 「電子証明書を使用する」（172 ページ）

用紙について

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「用紙の使用ガイドライン」（132 ページ）
- 「使用できない用紙」（133 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（134 ページ）

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。

本機に適した用紙を使用してください。

推奨用紙以外の用紙を使用する場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 用紙の使用ガイドライン

プリンターのトレイはさまざまな用紙サイズ、用紙タイプ、特殊用紙に対応しています。トレイに用紙をセットする際はこれらのガイドラインに従ってください。

- 封筒は、手差しトレイから印刷できます。
- 用紙トレイにセットする前に用紙や特殊用紙をよくさばきます。
- 台紙からラベルを取り外したラベル紙に印刷しないでください。
- 必ず紙の封筒を使用し、窓、金属クリップ、開封部に糊のついた封筒は使用しないでください。
- 封筒は必ず片面印刷してください。
- 封筒印刷時にしわやエンボスができることがあります。
- サイドガイドにある用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。
- 用紙サイズに合わせてサイドガイドを調整します。
- 紙づまりやしわが頻発する場合、新しい用紙を使用してください。

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

参照：

- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」（140 ページ）
- 「手差しトレイに用紙をセットする」（143 ページ）
- 「手差しトレイに封筒をセットする」（146 ページ）
- 「ユーザー定義用紙に印刷する」（164 ページ）

■ 使用できない用紙

本機は、さまざまな種類の用紙に対応しています。ただし、用紙によっては印刷品質の低下や紙づまり、プリンターの損傷の原因となるものがあります。

使用できない用紙は次のとおりです。

- 厚すぎるまたは薄すぎる用紙（坪量が 60 g/m^2 未満または 216 g/m^2 以上）
- OHP フィルム
- フォトペーパー／コート紙
- トレーシングペーパー
- 電飾フィルム
- インクジェット専用紙、インクジェット用 OHP フィルム、インクジェット用郵便はがき
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のり付けされた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 感熱紙
- 感光紙
- カーボン紙またはノンカーボン紙
- 和紙、ざら紙、繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 凹凸や止め金、窓、剥離紙つきののりのある封筒
- 中身が封入された封筒またはクッション入りの封筒
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙
- ミシン目のある紙
- レザック紙（凹凸処理を施した紙）
- 折り紙やカーボン含有紙などの導電性をもつ紙
- しわや折れ、破れのある用紙
- 湿った、または濡れた用紙
- 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- 一度使用した後（一部のラベルを剥がした後）のラベル紙
- 他のプリンターやコピー機で一度印刷された用紙
- ベタの裏紙（裏面全体に印刷されている用紙）

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

■ 用紙の保管ガイドライン

用紙の適切な保管については、給紙の問題やむらのある印刷品質を避けるために次のガイドラインに従ってください。

- 用紙は、温度約 21 ℃、相対湿度 40% の環境に保管してください。
- 用紙は比較的湿度が少ない冷暗所に保管してください。ほとんどの用紙は、紫外線 (UV) や可視光線によって損傷しやすくなっています。太陽光や蛍光灯の光に含まれる紫外線は特に用紙品質に悪影響があります。用紙に当たる可視光線の強度、暴露期間は可能な限り小さくしてください。
- 温度および相対湿度を一定に保ってください。
- 屋根裏、キッチン、ガレージ、地下室は印刷用紙の保管場所に適しません。
- 用紙は棚、キャビネットなどに平らに置いて保管してください。
- 用紙を保管、取り扱いする場所では飲食を控えてください。
- プリンターにセットするときまで用紙パッケージを開封しないでください。用紙はもとのパッケージにいれたままにしてください。ほとんどの市販の用紙では、用紙を湿度変化から守るために包装紙に内張りが施されています。
- 用紙は使用するときまで袋に入れておき、使用しない用紙は袋に戻して劣化防止のために再度封をしてください。特殊用紙には、ジッパーの付いたビニール袋に入っているものがあります。
- 用紙パッケージの上に何も置かないでください。

対応用紙

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。

本機に適した用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳細については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 使用できる用紙

本機でご利用いただける用紙タイプは次のとおりです。

手差しトレイ

用紙サイズ	A4 たて（210 × 297 mm） B5 たて（182 × 257 mm） A5 たて（148 × 210 mm） レター たて（8.5 × 11 インチ） Executive たて（7.25 × 10.5 インチ） Folio たて（8.5 × 13 インチ） リーガル たて（8.5 × 14 インチ） はがき たて（100 × 148 mm） 往復はがき たて（148 × 200 mm） 封筒長形 3 号 たて（120 × 235 mm） 封筒洋長形 3 号（120 × 235 mm） 封筒洋形 2 号 たて（114 × 162 mm） 封筒洋形 3 号 たて（98 × 148 mm） 封筒洋形 4 号 たて（105 × 235 mm） ユーザー定義 *1： 幅：76.2 ～ 215.9 mm（3 ～ 8.5 インチ） 長さ：127 ～ 355.6 mm（5 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙（60 ～ 80 g/m^2） 上質紙（81 ～ 105 g/m^2） 再生紙（60 ～ 105 g/m^2） 厚紙 1（106 ～ 163 g/m^2） 厚紙 2（164 ～ 216 g/m^2） 穴あき紙 ラベル紙 封筒 レターヘッド 色紙 はがき
用紙容量	標準紙 150 枚 *2

*1: XML Paper Specification（XPS）ドライバーおよび DocuPrint P450 d の Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

*2: 当社 P 紙（64 g/m^2）を使用した場合

トレイ 1 ／オプションのトレイモジュール

用紙サイズ	A4 たて（210 × 297 mm） B5 たて（182 × 257 mm） A5 たて（148 × 210 mm） レター たて（8.5 × 11 インチ） Executive たて（7.25 × 10.5 インチ） Folio たて（8.5 × 13 インチ） リーガル たて（8.5 × 14 インチ） ユーザー定義 *1： 幅：139.7 ～ 215.9 mm（5.5 ～ 8.5 インチ） 長さ：210 ～ 355.6 mm（8.27 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙（60 ～ 80 g/m^2） 上質紙（81 ～ 105 g/m^2） 再生紙（60 ～ 105 g/m^2） 厚紙 1（106 ～ 163 g/m^2） 厚紙 2（164 ～ 216 g/m^2） 穴あき紙 ラベル紙 レターヘッド 色紙
用紙容量	標準紙 550 枚 *2

*1: XML Paper Specification（XPS）ドライバーおよび DocuPrint P450 d の Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

*2: 当社 P 紙（64 g/m^2）を使用した場合

●両面印刷ができる用紙

用紙サイズ	A4 たて（210 × 297 mm） B5 たて（182 × 257 mm） A5 たて（148 × 210 mm） レター たて（8.5 × 11 インチ） Executive たて（7.25 × 10.5 インチ） Folio たて（8.5 × 13 インチ） リーガル たて（8.5 × 14 インチ） ユーザー定義*： 幅：139.7 ～ 215.9 mm（5.5 ～ 8.5 インチ） 長さ：210 ～ 355.6 mm（8.27 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙（60 ～ 80 g/m^2） 上質紙（81 ～ 105 g/m^2） 再生紙（60 ～ 105 g/m^2） 厚紙 1（106 ～ 163 g/m^2） 穴あき紙 レターヘッド 色紙

*: XML Paper Specification（XPS）ドライバーおよび DocuPrint P450 d の Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

補足：

- たて、よこは用紙送り方向を示し、たては短辺方向送り、よこは長辺方向送りを意味します。
- 普通紙については、操作パネルでﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ下のﾖｳｼ ｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲ（ｳｽﾃﾞ またはｱﾂﾃﾞ）を選択できます。ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲを選択すると、プリンターでは普通紙にその設定が使用されます。
  通常はｳｽﾃﾞ ですが、用紙によって印刷はがれなどの問題がある場合はｱﾂﾃﾞ を指定すると改善される場合があります。

参照：

- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」（140 ページ）
- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールにレターヘッドをセットする」（142 ページ）
- 「手差しトレイに用紙をセットする」（143 ページ）
- 「手差しトレイに小サイズ用紙をセットする」（144 ページ）
- 「手差しトレイに封筒をセットする」（146 ページ）
- 「手差しトレイにはがきをセットする」（147 ページ）
- 「手差しトレイにレターヘッドをセットする」（148 ページ）

プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙種類と異なる用紙を使用したり、不適切な用紙トレイに用紙をセットしたりすると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙種類、および用紙トレイを選択してください。

■ 標準紙または使用確認済みの用紙

一般に使用されている用紙（一般紙と呼びます）に印刷をする場合は、規格に合った用紙を使用してください。より鮮明に印刷するために弊社では、次の表に記載している標準紙を推奨しています。

これ以外の用紙については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店へお問い合わせください。

	用紙名	用紙サイズ	坪量	用紙種類	補足
標準紙	P 紙	A4	64 g/m^2	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
対応紙	P 紙	B5	64 g/m^2	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
	FR 紙	A4	64 g/m^2	再生紙	環境配慮型パルプ（植林木パルプ 50% ＋古紙パルプ 50%）を原料とした用紙
	G70	A4	67 g/m^2	再生紙	古紙パルプを 70% と多く配合したリサイクルコピー / プリンター用紙
	GR100			再生紙	
	V-Paper			普通紙	
	V-Paper MG			普通紙	
	SG			普通紙	
	C2（シー・ツー）紙	A4	70 g/m^2	普通紙	
	C2r（シー・ツー・アール）紙			再生紙	古紙パルプ 70% 配合の再生紙
	C2r（シー・ツー・アール）紙	B5		再生紙	
	C2（シー・ツー）紙	A5		普通紙	
	J 紙	A4	82 g/m^2	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙
	J 紙	B5		上質紙	
	JD 紙	A4	98 g/m^2	上質紙	カタログや冊子などに幅広く活用できる両面用紙
	JD 紙	B5		上質紙	
特殊紙	ラベル用紙（24 面カット）	A4	ラベル紙	ラベル紙	
	ラベル用紙	A4		ラベル紙	
	Ncolor 封筒 GAAA4244	封筒洋長形 3 号	封筒	封筒	
	Ncolor 封筒 GAAA4245	封筒長形 3 号		封筒	
	官製はがき	はがき	190 g/m^2	はがき	
	官製往復はがき	往復はがき		はがき	

用紙のセットのしかた

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。

用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

■ 容量

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールの容量は次のとおりです。

- 標準紙 550 枚

手差しトレイの容量は次のとおりです。

- 標準紙 150 枚

特殊紙には以下の制限があります。

- トレイの底面から最大 20 mm の高さまで（トレイ 1）
- トレイの底面から最大 10 mm の高さまで（手差しトレイ）

■ 用紙の寸法

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：139.7mm（5.5 インチ）～ 215.9 mm（8.5 インチ）
- 長さ：210 mm（8.27 インチ）～ 355.6 mm（14 インチ）

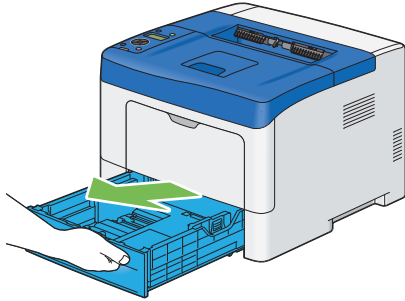
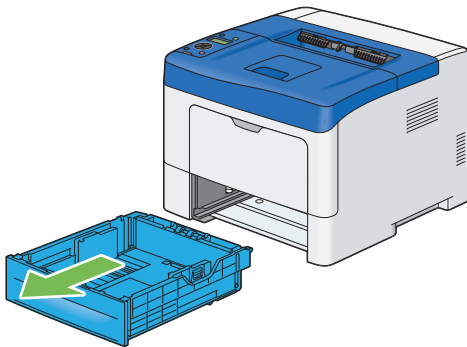
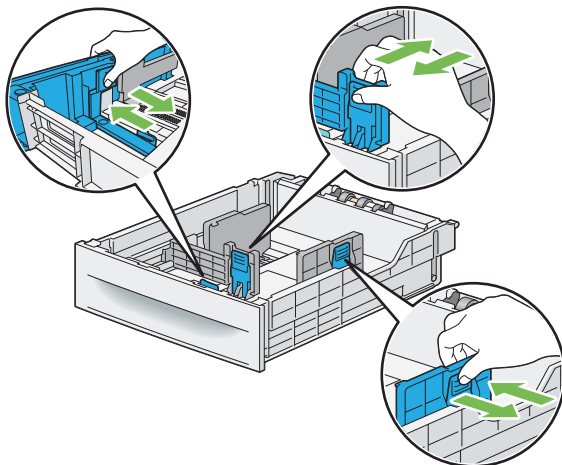
手差しトレイでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：76.2 mm（3 インチ）～ 215.9 mm（8.5 インチ）
- 長さ：127 mm（5 インチ）～ 355.6 mm（14 インチ）

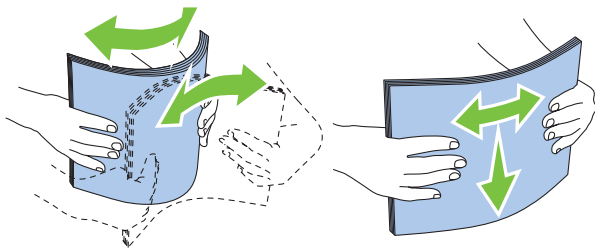
■ トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする

補足：

- 紙づまり防止のため、印刷中にはトレイを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

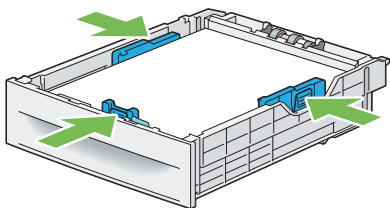
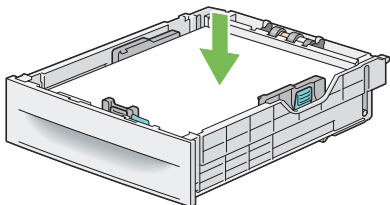
1 トレイをプリンターから約 200 mm 引きます。

2 トレイを両手で持ち、プリンターから取り外します。

3 用紙ガイドを調整します。

補足：

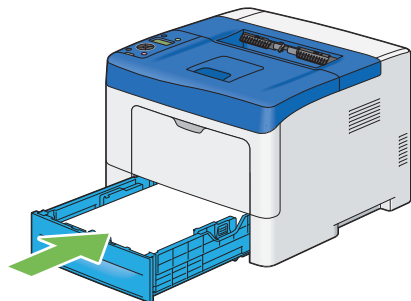
- リーガルサイズやユーザー定義サイズの用紙をセットする場合は、トレイ延長部をレバーをつまみながらスライドさせてください。

4 用紙をセットする前に、用紙をほぐし、よくさばきます。平らな面で用紙の四辺を整えます。

5 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で用紙トレイにセットします。

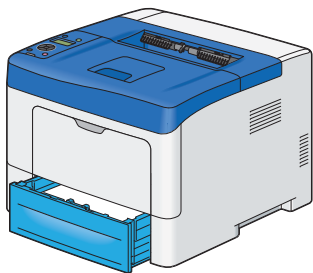
補足：

- トレイの用紙上限線を超えないでください。トレイに用紙をセットしすぎると紙づまりの原因となります。

6 サイドガイドとエンドガイドを用紙の辺に合わせます。

7 用紙を上から押えて、用紙が適切にセットされたことを確認します。

8 ガイドがしっかりと調節されたことを確認し、トレイをプリンターに挿入します。

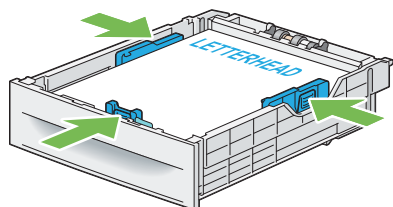
注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

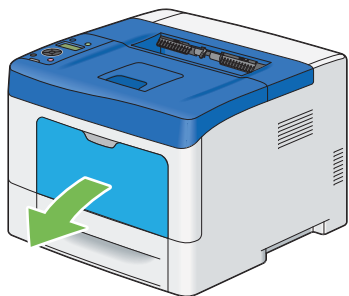
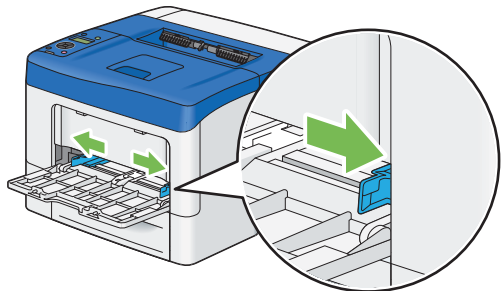
補足：

- トレイ前面を延長している場合、プリンターに挿入したときにトレイが収まりきらない状態になります。

9 操作パネルで適切な用紙サイズを選択し、(OK)ボタンを押します。

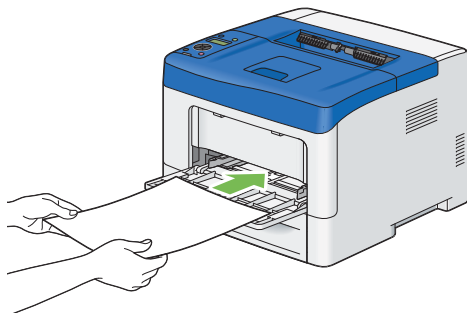
10 適切な用紙種類を選択し、(OK)ボタンを押します。

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールにレターヘッドをセットする

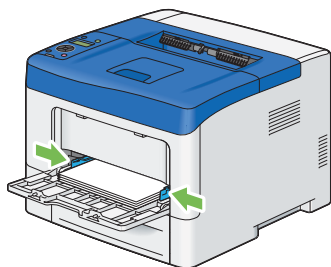
トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールを使用する場合は、レターヘッドや穴あき用紙は印刷面を上にして上辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。

■ 手差しトレイに用紙をセットする

1 手差しトレイのカバーをゆっくりと引いて開きます。

2 サイドガイドをトレイの端までスライドさせます。サイドガイドは完全に広げてください。

3 用紙を印刷面を上にして上辺から先に入るように手差しトレイにセットします。

補足：

- 用紙を手差しトレイに無理やり押し込まないでください。

4 両方のサイドガイドを用紙の辺に合わせて軽く当たるまでスライドさせます。

補足：

- 用紙を手差しトレイに無理やり押し込まないでください。

5 操作パネルで適切な用紙サイズを選択し、(OK)ボタンを押します。

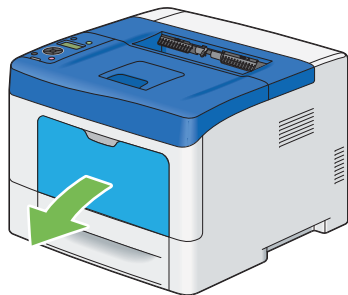
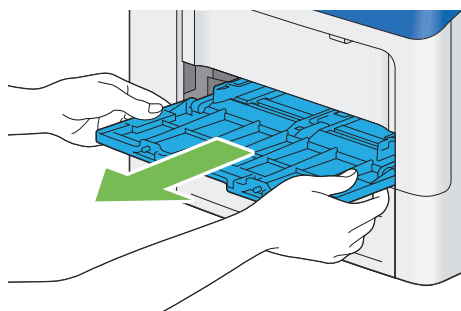
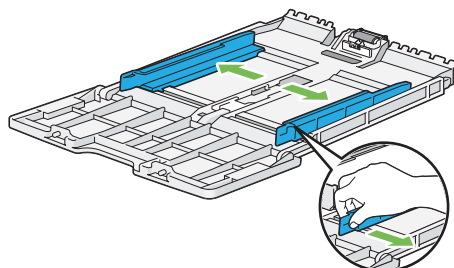
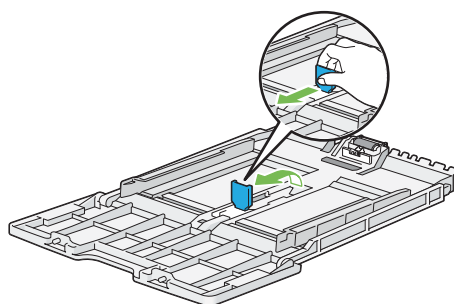
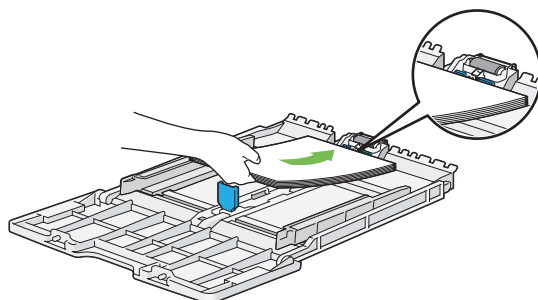
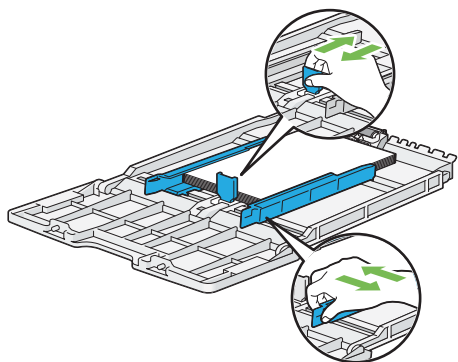
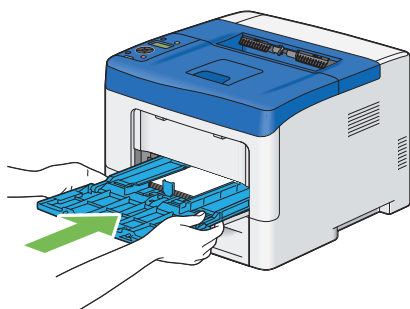
補足：

- ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲのﾃｻﾞ ｼﾄﾚｲで、ﾃｻﾞ ｼ ｾｯﾃｲ ﾓｰﾄﾞ にﾄﾞ ﾗｲﾊﾞ ｾｯﾃｲ ﾕｳｾﾝが選択されている場合、用紙サイズおよび用紙種類の設定画面は表示されません。
- ドライバーの設定を使用する場合は、ﾄﾞ ﾗｲﾊﾞ ｰｻｲｽﾞ を選択してください。

6 適切な用紙種類を選択し、(OK)ボタンを押します。

手差しトレイに小サイズ用紙をセットする

手差しトレイにはがき、封筒洋形２号、封筒洋形３号や、給紙方向の長さが 191.6mm 以下のユーザー定義サイズ用紙などの小サイズ用紙をセットする場合、手差しトレイをプリンターから取り外してください。

1 手差しトレイのカバーをゆっくりと引いて開きます。

2 手差しトレイの両側を持ち、プリンターから引き抜きます。

3 サイドガイドをトレイの端までスライドさせます。サイドガイドは完全に広げてください。

4 エンドガイドを引き起こし、手差しトレイのカバーの方向に止まるまでスライドさせます。

5 用紙を推奨印刷面を上にした状態で上辺から先にプリンターに入るように手差しトレイにセットします。

6 用紙ガイドを用紙の辺に合わせます。

7 手差しトレイをプリンターに挿入します。

8 操作パネルで適切な用紙サイズを選択し、(OK)ボタンを押します。

補足：

- **ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲのﾃﾞｻﾞ ｼﾄﾚｲ**で、**ﾃﾞｻﾞ ｼ ｾｯﾃｲ ﾓｰﾄﾞ**に**ﾄﾞﾗｲﾊﾞ ｾｯﾃｲ ﾕｳｾﾝ**が選択されている場合、用紙サイズおよび用紙種類の設定画面は表示されません。
- ドライバーの設定を使用する場合は、**ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰｻｲｽﾞ**を選択してください。

9 適切な用紙種類を選択し、(OK)ボタンを押します。

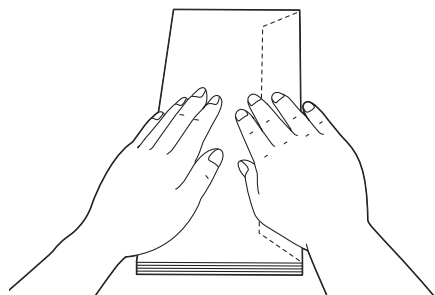
手差しトレイに封筒をセットする

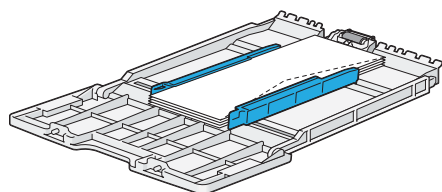
下記のガイドラインに従って、各サイズの封筒を手差しトレイにセットしてください。

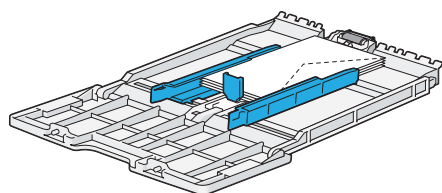
注記：

- 窓付きの封筒、裏地がコーティングされた封筒、糊のついた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となるおそれがあります。

補足：

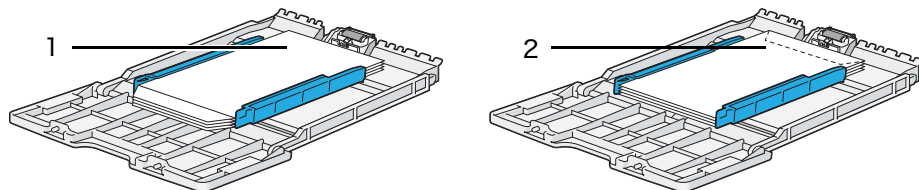
- 封筒が手差しトレイに 5 枚セットされている場合、用紙送りが失敗することがあります。その場合は、封筒の枚数を減らしてください。
- 封筒をパッケージから取り出してすぐに手差しトレイにセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、用紙トレイにセットする際には、次のように封筒を平らにしてください。

●封筒洋長形 3 号／封筒洋形 4 号

封筒を、縦方向に、フラップを閉じて印刷面を上にした状態でセットします。プリンターに向かい合ったときにフラップが右側になるようにしてください。

●封筒洋形 2 号／封筒洋形 3 号

エンドガイドを引き起こしてスライドさせてください。封筒を、たて方向に、フラップを閉じて印刷面を上にした状態でセットします。プリンターに向かい合ったときにフラップが右側になるようにしてください。

●封筒長形 3 号

封筒を、縦方向に、フラップを開くか閉じて、印刷面を上にした状態でセットします。

プリンターに向かい合ったときに、開いたフラップの場合は下にくるように、閉じたフラップの場合は上にくるようにしてください。

1 の方向で印刷する場合、排出トレイ上で封筒の位置が曲がるおそれがあります。その場合は、2 の方向にセットしてください。

補足：

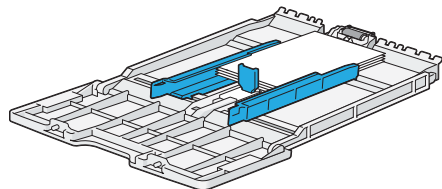
- プリンタードライバー（PCL 6/PS ドライバーの場合）で用紙サイズに［**封筒長形 3 号（120×235mm）**］を選択すると、［**原稿 180° 回転**］が自動で［**たてよこ原稿（封筒など）**］に設定されます。1 の方向に相当します。
  2 の方向にセットした場合は、用紙サイズに［**封筒長形 3 号（120×235mm）**］を選択したあと、手動で［**原稿 180° 回転**］を［**しない**］に変更してください。

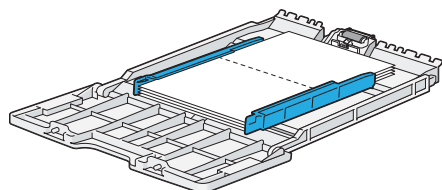
手差しトレイにはがきをセットする

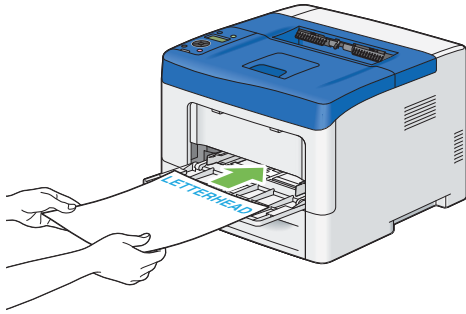
補足：

- はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーではがき設定を指定してください。
- 「かもめーる」や年賀状などの再生紙はがきは、使用できない場合があります。

●はがきをセットする場合

エンドガイドを引き起こしてスライドさせてください。はがきをさばいてから、印刷面を上にして、上辺が先に入るようにはがきをセットします。

●往復はがきをセットする場合

往復はがきをさばいてから、印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。

手差しトレイにレターヘッドをセットする

手差しトレイを使用する場合は、レターヘッドや穴あき用紙は印刷面を上にして上辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。

手差しトレイを使用する

- 1 つのプリントジョブに対しては単一のサイズおよび種類の用紙のみをセットしてください。
- 最高の印刷品質を実現するために、レーザープリンター向けの上質紙のみを使用してください。用紙のガイドラインについては、「用紙の使用ガイドライン」（132 ページ）を参照してください。
- 手差しトレイの印刷時に、まだ手差しトレイに用紙がある状態で用紙を追加したり取り除いたりしないでください。紙づまりの原因となるおそれがあります。
- 用紙は推奨印刷面を上にした状態で上辺が先に手差しトレイに入るようにセットしてください。
- 手差しトレイの上に物を置かないでください。また、手差しトレイを押したり余分な力を加えないでください。
- 手差しトレイ上のアイコンは、用紙のセット方法や封筒を印刷する際のセット方向を示しています。

用紙サイズと用紙種類を設定する

用紙をトレイにセットしたら、印刷前に操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定してください。

参照：

- 「操作パネルのメニューについて」（182 ページ）

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「用紙サイズを設定する」（149 ページ）
- 「用紙種類を設定する」（149 ページ）

■ 用紙サイズを設定する

1 操作パネルで（**メニュー**）ボタンを押します。

2 **ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 任意のトレイを選択し、(OK)ボタンを押します。

補足：

- **ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ**を選択した場合は、デフォルトで**ﾃｻﾞｼ ｾｯﾃｲ ﾓｰﾄﾞ**が**ﾄﾞﾗｲﾊﾞ ｾｯﾃｲ ﾕｳｾﾝ**に設定されています。操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定するには、**ﾃｻﾞｼ ｾｯﾃｲ ﾓｰﾄﾞ**を**ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｶﾗ ｼﾃｲ**に設定してください。

4 **ﾖｳｼｻｲｽﾞ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 セットした用紙にあった用紙サイズを選択し、(OK)ボタンを押します。

■ 用紙種類を設定する

注記：

- 用紙種類の設定はトレイに実際にセットした用紙と一致させる必要があります。一致していない場合、印刷品質の問題が発生するおそれがあります。

1 操作パネルで（**メニュー**）ボタンを押します。

2 **ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 任意のトレイを選択し、(OK)ボタンを押します。

補足：

- **ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ**を選択した場合は、デフォルトで**ﾃｻﾞｼ ｾｯﾃｲ ﾓｰﾄﾞ**が**ﾄﾞﾗｲﾊﾞ ｾｯﾃｲ ﾕｳｾﾝ**に設定されています。操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定するには、**ﾃｻﾞｼ ｾｯﾃｲ ﾓｰﾄﾞ**を**ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｶﾗ ｼﾃｲ**に設定してください。

4 **ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 セットした用紙にあった用紙種類を選択し、(OK)ボタンを押します。

印刷する

ここでは、コンピューターから文書を印刷する方法およびジョブを中止する方法を説明します。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「コンピューターから印刷する」（150 ページ）
- 「プリントジョブを中止する」（151 ページ）
- 「蓄積印刷機能を使用する」（152 ページ）
- 「PDF ファイルを PDF Bridge を使用して印刷する（Windows のみ）」（155 ページ）
- 「両面印刷」（157 ページ）
- 「印刷オプションを選択する」（159 ページ）
- 「ユーザー定義の用紙に印刷する」（162 ページ）
- 「ユーザー制限」（165 ページ）
- 「プリントジョブの状態を確認する」（166 ページ）
- 「レポートページを印刷する」（166 ページ）
- 「プリンター設定」（167 ページ）

■ コンピューターから印刷する

プリンターの機能をすべて活用するために、プリンタードライバーを使用してください。アプリケーションから［**印刷**］を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。印刷するファイルに適した設定をします。ドライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択されたデフォルト設定に優先します。

［**印刷**］ダイアログボックスから［**詳細設定**］をクリックすると、印刷設定を変更することができます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

一般的な Microsoft® Windows® アプリケーションから印刷ジョブを実行するには：

1. 印刷するファイルを開きます。
2. アプリケーションのメニューから［**印刷**］を選択します。
3. ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください（印刷対象ページや部数など）。
4. ［**詳細設定**］をクリックして最初の画面では変更できない印刷設定を変更し、［**OK**］をクリックします。
5. ［**印刷**］をクリックして、選択したプリンターにジョブを送信します。

■ プリントジョブを中止する

ジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「操作パネルからジョブを中止する」（151 ページ）
- 「コンピューターからジョブを中止する（Windows）」（151 ページ）

操作パネルからジョブを中止する

印刷開始後にジョブを中止するには：

1 （**プリント中止**）ボタンを押します。

印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

コンピューターからジョブを中止する（Windows）

●タスクバーからジョブを中止する

印刷するジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーの右端に表示されます。

1 プリンターアイコンをダブルクリックします。

プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

2 中止するジョブを選択します。

3 キーボードの **Delete** キーを押します。

4 ［**プリンター**］ダイアログボックスで［**はい**］をクリックしてプリントジョブを中止します。

●デスクトップからジョブを中止する

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server® 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista® の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 8 の場合）をクリックします。

［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェア**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows Server 2012 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリントジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。

プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

3 中止するジョブを選択します。

4 キーボードの **Delete** キーを押します。

5 ［**プリンター**］ダイアログボックスで［**はい**］をクリックしてプリントジョブを中止します。

■ 蓄積印刷機能を使用する

プリンターへのジョブ送信時、プリンターのメモリーまたはハードディスクにジョブを蓄積させるかをプリンタードライバーで指定できます。そのジョブを印刷する準備ができたときに、プリンターの操作パネルメニューを使用して、メモリーまたはハードディスク内の中から印刷したいジョブを指定します。

補足：

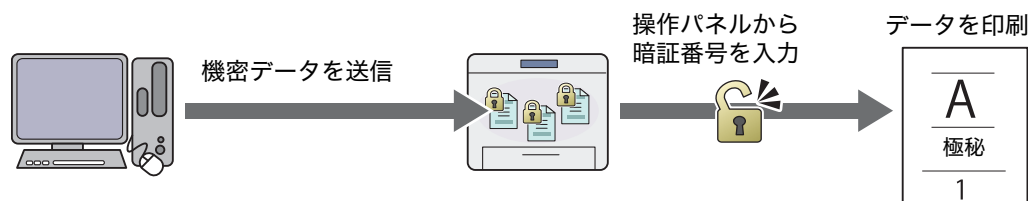
- 蓄積印刷機能は次の場合に利用可能です。
  - オプションの増設メモリー（512MB）が取り付けられている。（DocuPrint P450 d のみ）
  - 操作パネルメニューで RAM ディスクが有効化されている。（「RAM ﾃﾞｨｽｸ」（201 ページ））
  - プリンタードライバーのオプションの設定で RAM ディスクが有効化されている。

  または
  - オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられている。
  - プリンタードライバーのオプションの設定で内蔵ハードディスクが有効化されている。
- プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されます。オプションの内蔵増設ハードディスク内のデータはプリンターの電源を切っても削除されません。
- XML Paper Specification（XPS）ドライバーでは蓄積印刷機能は使用できません。

蓄積印刷機能には次のジョブタイプがあります。

- 「セキュリティプリント」（152 ページ）
- 「サンプルプリント」（152 ページ）

セキュリティプリント

暗証番号で保護したプリントジョブをメモリーに蓄積できます。暗証番号を知るユーザーが操作パネルからそのジョブを印刷できます。この機能は機密文書の印刷に適しています。蓄積されたジョブを印刷後に削除するかを選択できます。選択しない場合は、メモリーに蓄積されたジョブは操作パネルから削除するか、プリンターの電源を切るまで残ります。ハードディスクに蓄積されたジョブは操作パネルから削除するまで残ります。

サンプルプリント

ソートされたプリントジョブがメモリーまたはハードディスクに蓄積され、印刷結果の確認用に 1 部のみ自動的に印刷されます。印刷結果に問題がなければ、複数部数の印刷を選択できます。一度に大量のミスプリントが発生するのを防ぎます。

蓄積印刷の印刷手順

ジョブの蓄積および印刷手順は次のとおりです。

●プリントジョブを蓄積させる

ここでは、PCL 6 ドライバーを例に説明します。

セキュリティプリントの場合は、ドライバーの［**用紙 / 出力**］タブの［**プリント種類**］で［**セキュリティープリント**］を選択し、［**編集**］をクリックしてユーザー ID、暗証番号、文書名を指定します。ジョブをプリンターに送信すると、操作パネルから印刷を要求するかプリンターの電源を切るまでメモリーに蓄積されます。または、操作パネルから印刷を要求するまでハードディスクに蓄積されます。

サンプルプリントの場合は、ドライバーの［**用紙 / 出力**］タブの［**プリント種類**］で［**サンプルプリント**］を選択し、［**編集**］をクリックしてユーザー ID と文書名を指定します。ジョブをプリンターに送信すると、最初の 1 部が印刷されます。残りの部数については、操作パネルから印刷を要求するかプリンターの電源を切るまでメモリーに蓄積されます。または、操作パネルから印刷を要求するまでハードディスクに蓄積されます。

補足：

- プリントジョブが利用可能なメモリーに対して大きすぎる場合は、プリンターにエラーメッセージが表示されることがあります。
- プリントジョブの文書名がプリンタードライバーで指定されていない場合、同じユーザー ID のもとに蓄積された他のジョブと区別するために、プリンターに送信された日時を使用したジョブ名がつけられます。

●蓄積されたジョブを印刷する

ジョブを蓄積したら、操作パネルを使用して印刷を指定できます。セキュリティプリントとサンプルプリントから使用するジョブタイプを選択します。そして、一覧からユーザー ID を選択します。セキュリティプリントは、ジョブ送信時にドライバーで指定した暗証番号が必要です。

蓄積された文書を印刷するには、次の手順を使用してください。

1. ◀ ボタンを押します。
2. ｾｷｭﾘﾃｨ ﾌﾟﾘﾝﾄまたはｻﾝﾌﾟﾙ ﾌﾟﾘﾝﾄを選択し、(OK)を押します。
3. ユーザー ID を選択し、(OK)ボタンを押します。

   ｾｷｭﾘﾃｨ ﾌﾟﾘﾝﾄを選択した場合は、手順 4 に進んでください。

   ｻﾝﾌﾟﾙ ﾌﾟﾘﾝﾄを選択した場合は、手順 5 に進んでください。
4. プリンタードライバーで指定した暗証番号を入力し、(OK)ボタンを押します。

   暗証番号の入力に関しては、「操作パネルで暗証番号を指定する（セキュリティプリント）」（153 ページ）を参照してください。
5. 印刷したい文書を選択し、(OK)ボタンを押します。
6. ﾌﾟﾘﾝﾄｺﾞ ｻｸｼﾞｮｽﾙまたはﾌﾟﾘﾝﾄｺﾞ ﾎｿﾞﾝｽﾙを選択し、(OK)ボタンを押します。
7. 印刷する部数を▲および▼ボタンを使用して指定し、(OK)ボタンを押します。

   蓄積された文書が印刷されます。

●操作パネルで暗証番号を指定する（セキュリティプリント）

セキュリティプリントでユーザー ID を選択すると、暗証番号入力画面が表示されます。

操作パネルのボタンを使用して、プリンタードライバーで指定した数字の暗証番号を入力してください。入力した暗証番号は機密性を保持するためにアスタリスク（*******）で表示されます。

無効なパスワードを入力すると、ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ ﾓｳｲﾁﾄﾞ ﾆｭｳﾘｮｸが表示されます。3 秒待って暗証番号入力画面に戻ってください。

有効なパスワードを入力すると、指定したユーザー名および暗証番号と一致するすべてのプリントジョブにアクセスできるようになります。指定した暗証番号と一致するプリントジョブが画面に表示されますので、その中から印刷または削除するジョブを選択できます。

参照：

- 「蓄積されたジョブを印刷する」（153 ページ）

●蓄積されたジョブを削除する

蓄積されたジョブは、操作パネルで選択すれば、印刷後に削除されます。そうでなければ、操作パネルから削除するかプリンターの電源を切るまで蓄積されたままになります。

補足：

- プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されます。オプションの内蔵増設ハードディスク内のデータはプリンターの電源を切っても削除されません。

■ PDF ファイルを PDF Bridge を使用して印刷する（Windows のみ）

本機には、PDF ファイルをプリンタードライバーなしで直接印刷できる PDF Bridge 機能があります。プリンタードライバーを使用して印刷するときよりも簡単で高速に印刷できます。ここでは、PDF Bridge を使用して PDF ファイルを印刷する方法を説明します。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「印刷できる PDF ファイル」（155 ページ）
- 「ContentsBridge Utility を使用する」（155 ページ）
- 「コマンドを使用する」（155 ページ）

印刷できる PDF ファイル

PDF Bridge で印刷できるのは、Adobe® Acrobat® の次のバージョンで作成された PDF ファイルです。

- Adobe Acrobat 5.X（PDF1.4 に追加された一部機能を除く）
- Adobe Acrobat 6.X（PDF1.5 に追加された一部機能を除く）
- Adobe Acrobat 7.X（PDF1.6 に追加された一部機能を除く）

補足：

- PDF ファイルの作成方法によっては印刷できないことがあります。そのような場合は、ファイルを開き、プリンタードライバーを使用して印刷してください。

ContentsBridge Utility を使用する

ContentsBirdge Utility は、PDF ファイルをアイコン上にドラッグアンドドロップするだけで直接印刷できるソフトウエアです。ContentsBirdge Utility の使用方法については、ドライバー CD キット内のマニュアルを参照してください。

コマンドを使用する

PDF ファイルを lpr コマンドや ftp コマンドを使用して印刷できます。これらのコマンドを使用して印刷する場合、操作パネルの下記 **PDF ｾｯﾃｲ**が有効になります。

- ﾌﾞｽｳ
- ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ
- ｲﾝｻﾂ ﾓｰﾄﾞ
- ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ
- ｿｰﾄ (1 ﾌﾞｺﾞﾄ)
- ｼｭﾂﾘｮｸ ｻｲｽﾞ
- ｼｭﾂﾘｮｸ ﾚｲｱｳﾄ

補足：

- lpr コマンドまたは ftp コマンドを使用して PDF ファイルを印刷する場合、操作パネルまたは CentreWare Internet Services からプリンターの LPD ポートまたは ftp ポートを起動しておく必要があります（デフォルト設定：起動）。

lpr コマンドを使用する

補足：

- Windows Vista 以降をご使用の場合、まず lpr コマンドを有効化してください。ここでは、Windows 7 を例に説明します。
  - a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プログラム**］→［**Windows の機能の有効化または無効化**］をクリックします。
  - b ［**Windows の機能**］ダイアログボックスで、［**印刷とドキュメント サービス**］下の［**LPR ポート モニター**］チェックボックスを選択します。

コマンドプロンプトで、次のように lpr コマンドを入力します。

例：プリンターの IP アドレスが 192.168.1.100 で、「event.pdf」を印刷する

```
C:\> lpr -S 192.168.1.100 -P lp event.pdf
```

ftp コマンドを使用する

コマンドプロンプトで、次のように ftp コマンドを入力します。

例：プリンターの IP アドレスが 192.168.1.100 で、「event.pdf」を印刷する

```
C:\> ftp 192.168.1.100
192.168.1.100 に接続しました。
220 FUJI XEROX DocuPrint XXXX
ユーザー (192.168.1.100:(none)):
331 Password required
パスワード :
230 Logged in
ftp> bin
200 Command successful
ftp> put event.pdf
200 Command successful
150 Opening data connection
226 Transfer complete
ftp: xxxxx バイトが送信されました xxx 秒 xxxxxKB/ 秒。
ftp>
```

■ 両面印刷

両面印刷では、用紙の両面に印刷できます。両面印刷に使用できる用紙については、「両面印刷ができる用紙」（137 ページ）を参照してください。

- 「両面印刷を使用する」（157 ページ）
- 「製本印刷を使用する」（158 ページ）

両面印刷を使用する

ここでは、PCL 6 ドライバーを例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 8 の場合）をクリックします。

［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェア**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows Server 2012 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターを右クリックして［**印刷設定**］を選択します。

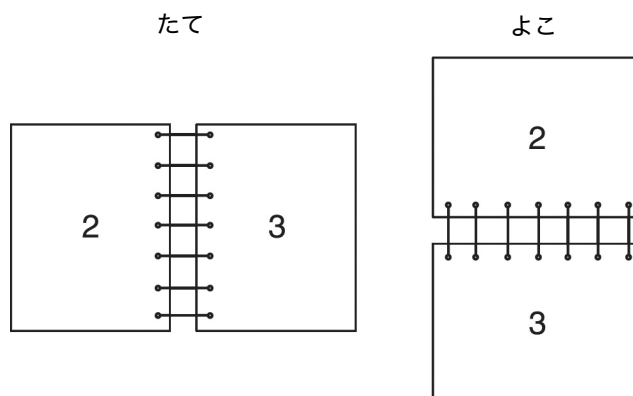
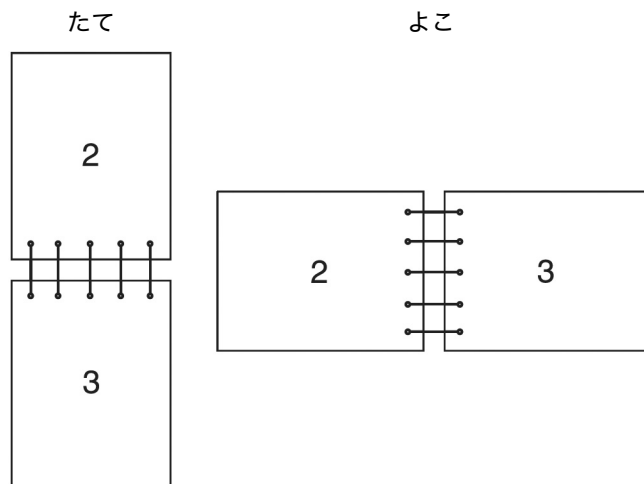
［**用紙 / 出力**］タブが表示されます。

3 ［**用紙**］ドロップダウンメニューから、［**用紙トレイ選択**］を選択し、［**自動**］、［**トレイ 1**］、［**トレイ 2**］、［**トレイ 3**］、［**トレイ 4**］、または［**手差しトレイ**］を選択します。

4 ［**両面**］から、［**長辺とじ**］または［**短辺とじ**］を選択します。

長辺とじ	ページの長辺（たて方向の場合の左辺、よこ方向の場合の上辺）でとじることを想定しています。下図はたてページとよこページそれぞれの長辺とじを表しています。

たて

よこ

短辺とじ	ページの短辺（たて方向の場合の上辺、よこ方向の場合の左辺）でとじることを想定しています。 下図はたてページとよこページそれぞれの短辺とじを表しています。

5 ［**OK**］をクリックします。

製本印刷を使用する

PCL 6 ドライバーは製本印刷機能に対応しています。製本印刷機能を使用するには、プリンターの［**印刷設定**］ダイアログボックスの［**レイアウト / スタンプ**］タブで［**製本レイアウト**］チェックボックスを選択します。［**製本**］をクリックして詳細設定を行います。とじ位置は自動的に、［**用紙 / 出力**］タブの［**両面**］で［**長辺とじ**］が設定されます。

補足：

- 製本印刷に使用できる用紙は、両面印刷に使用できる用紙と同じです。詳しくは、「両面印刷ができる用紙」（137 ページ）を参照してください。
- ［**長辺とじ**］オプションについては、「長辺とじ」（157 ページ）を参照してください。

■ 印刷オプションを選択する

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「印刷設定を選択する（Windows）」（159 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する（Windows）」（159 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する（Mac OS X）」（161 ページ）

印刷設定を選択する（Windows）

印刷設定は、ジョブに対して特に指定し直さない限りすべてのプリントジョブに適用されます。例えば、ほとんどのジョブに両面印刷を行う場合は、このオプションを印刷設定に設定します。

印刷設定を選択するには：

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 8 の場合）をクリックします。

［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェア**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows Server 2012 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターを右クリックして［**印刷設定**］を選択します。

プリンターの［**印刷設定**］画面が表示されます。

3 ドライバーのタブで選択を行い、［**OK**］をクリックして変更を保存します。

補足：

- Windows 版プリンタードライバーのオプションの詳細については、プリンタードライバーの各タブで［**ヘルプ**］をクリックしてヘルプを確認してください。

個別ジョブにオプションを選択する（Windows）

個別のジョブに対して特定の印刷オプションを使用する場合は、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。例えば、画像印刷時に写真モードを使用する場合、ジョブを実行する前にドライバーでこの設定を選択します。

1 アプリケーションで任意の文書または画像を開いている状態で、［**印刷**］ダイアログボックスを開きます。

2 プリンターを選択して［**詳細設定**］をクリックし、プリンタードライバーを開きます。

3 ドライバーのタブで選択を行います。

補足：

- PCL 6 ドライバーまたは PS ドライバーでは、現在の印刷オプションに名前をつけて保存し、他のプリントジョブに適用することができます。［**用紙 / 出力**］、［**イメージ**］、［**レイアウト / スタンプ**］、［**詳細設定**］タブで選択を行い、［**用紙 / 出力**］タブの［**お気に入り**］で［**設定を保存**］をクリックしてください。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。

4 ［**OK**］をクリックして選択を保存します。

5 印刷します。

個々の印刷オプションについては次の表を参照してください。
次の表では、PCL 6 ドライバーを例として使用しています。

Windows の印刷オプション

ドライバータブ	印刷オプション
［**用紙 / 出力**］タブ	• プリント種類 • 両面 • 用紙 - 原稿サイズ - 用紙種類 - 用紙トレイ選択 - 用紙一括設定 - 表紙 / 合紙付け • 出力方法 • お気に入り • 封筒 / 用紙セットナビ • プリンターの状態 • 標準に戻す • すべて標準に戻す
［**イメージ**］タブ	• 印刷モード • 画質調整 • アプリケーションズーム • トナー節約 • プリント領域 • スクリーン • イメージのプリント位置設定情報 • トーンバランス • 標準に戻す
［**レイアウト / スタンプ**］タブ	• ページレイアウト - まとめて 1 枚 - ポスター - 製本レイアウト • ページレイアウトの追加設定 • フォーム • スタンプ • ヘッダー / フッダー印刷 • 標準に戻す
［**詳細設定**］タブ	• 詳細設定 • ドキュメントのオプション - フォントの設定 - 用紙 / 出力 - イメージ - レイアウト / スタンプ - その他 • バージョン情報 • 標準に戻す

個別ジョブにオプションを選択する（Mac OS X）

個別のジョブに対して印刷設定を選択するには、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。

1 アプリケーションで文書を開いている状態で［**ファイル**］をクリックして、次に［**プリント**］をクリックします。

2 ［**プリンタ**］からプリンターを選択します。

3 表示されたメニューおよびドロップダウンリストボックスから任意の印刷オプションを選択します。

補足：

- Mac OS® X では、［**プリセット**］メニュー画面から［**別名で保存**］をクリックして現在のプリンター設定を保存できます。複数のプリセットを作成してそれぞれに名前とプリンター設定を設定して保存できます。特定のプリンター設定を使用して印刷するには、［**プリセット**］の一覧から任意の保存済みプリセットをクリックしてください。

4 ［**プリント**］をクリックして印刷します。

Mac OS X 版プリンタードライバーの印刷オプション：

次の表では、Mac OS X 10.6 テキストエディットと DocuPrint P450 d の Mac OS X 用プリンタードライバーを例として使用しています。

DocuPrint P450 ps の PS ドライバーの印刷オプションについては、PostScript ユーザーズガイドを参照してください。

Mac OS X の印刷オプション

項目	印刷オプション
	• 部数 • 丁合い • 両面 • ページ • 用紙サイズ • 方向
レイアウト	• ページ数／枚 • レイアウト方向 • 境界線 • 両面 • ページの方向を反転（Mac OS X 10.5 以降で利用可能） • 左右反転（Mac OS X 10.6 以降で利用可能）
用紙処理	• プリントするページ • ページの順序 • 用紙サイズに合わせる • 出力用紙サイズ • 縮小のみ
表紙	• 表紙をプリント • 表紙のタイプ • 課金情報
スケジューラ	• 書類をプリント • 優先順位
認証情報	• 認証管理モード • 認証情報の設定
プリント種類	• プリント種類 • 設定 • 標準に戻す

項目	印刷オプション
プリンタの機能	• 機能セット：基本 - 印刷モード - 用紙トレイ選択 - 用紙種類 - 手差し用紙の給紙方向 • 機能セット：詳細設定 - 原稿 180° 回転 - イメージ変換出力
一覧	

■ ユーザー定義の用紙に印刷する

ここでは、プリンタードライバーからユーザー定義用紙に印刷する方法を説明します。

ユーザー定義用紙をセットする方法は、標準紙をセットする方法と同じです。

補足：

- 使用できるユーザー定義用紙の範囲は下記のとおりです。
  - トレイ 1、オプションのトレイモジュール、手差しトレイ（両面印刷）の場合
    - 幅：139.7 mm（5.5 インチ）～ 215.9 mm（8.5 インチ）
    - 長さ：210 mm（8.27 インチ）～ 355.6 mm（14 インチ）
  - 手差しトレイの場合
    - 幅：76.2 mm（3 インチ）～ 215.9 mm（8.5 インチ）
    - 長さ：127 mm（5 インチ）～ 355.6 mm（14 インチ）
- XML Paper Specification（XPS）ドライバーおよび DocuPrint P450 d の Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙に対応していません。

参照：

- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」（140 ページ）
- 「手差しトレイに用紙をセットする」（143 ページ）
- 「用紙サイズと用紙種類を設定する」（149 ページ）

ユーザー定義サイズを設定する

印刷する前に、プリンタードライバーでユーザー定義サイズを設定します。

補足：

- プリンタードライバーや操作パネルで用紙サイズを設定する際は、必ず実際に使用する用紙と同じサイズを指定してください。異なるサイズを設定した場合、装置破損の原因になることがあります。幅の小さい用紙を使用する場合にサイズを大きく設定した場合は、特に装置破損の危険が大きくなります。

●Windows 版 PCL 6/PS ドライバーの場合

Windows 版 PCL 6/PS ドライバーでは、［**ユーザー定義用紙**］ダイアログボックスからユーザー定義サイズを設定します。ここでは、Windows 7 と PCL 6 ドライバーを例に説明します。

管理者パスワードが必要となるため、管理者権限を持ったユーザーのみが設定を変更できます。管理者権限のないユーザーは内容の閲覧のみ許可されます。

1. ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。
2. プリンターのアイコンを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。
3. ［**デバイスの設定**］タブを選択します。
4. ［**ユーザー定義用紙**］を選択し、［**設定**］をクリックします。
5. ［**新しい用紙名で登録**］チェックボックスを選択します。
6. ユーザー定義サイズの名前を［**用紙名**］に入力します。用紙名は半角／全角 31 文字まで使用できます。
7. ［**短辺**］および［**長辺**］の値を、直接入力か、上下矢印ボタンを使用して指定します。

   ［**短辺**］の値は、指定範囲内であっても［**長辺**］の値を超えることはできません。

   補足：

   - 単位は［**単位**］下の［**ミリ**］または［**インチ**］を選択して切り替えることができます。
   - ユーザー定義サイズを他のユーザーと共有したくない場合は、［**他のユーザーと共有する**］チェックボックスの選択を解除します。
8. ［**登録**］をクリックします。
9. 別のユーザー定義を行う場合は、手順 5 ～ 8 を繰り返します。
10. ［**閉じる**］をクリックします。
11. ［**OK**］をクリックします。

ユーザー定義用紙に印刷する

Windows または Mac OS X のプリンタードライバーを使用して印刷する場合は次の手順を実行してください。

●Windows 版 PCL 6/PS ドライバーの場合

PCL 6 ドライバーを例に、ユーザー定義用紙に印刷する手順を説明します。

補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウエアによって異なります。対象アプリケーションソフトウエアのマニュアルを参照してください。

1. アプリケーションのメニューから［**印刷**］を選択します。
2. プリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
3. ［**用紙 / 出力**］タブを選択します。
4. ［**用紙**］ドロップダウンメニューから、［**用紙一括設定**］を選択します。
5. ［**用紙トレイ選択**］から任意の用紙トレイを選択します。

   補足：

   - ［**手差しトレイ**］を選択すると、［**手差し用紙の給紙方向**］が表示されます。必要に応じて手差しトレイにセットした用紙の向きを指定してください。

6. ［**原稿サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。
7. ［**用紙の倍率**］を指定します。

   手順 6 で［**原稿サイズ**］からユーザー定義サイズを選択した場合は、［**変更しない**］を選択して手順 9 へ進んでください。

   手順 6 で［**原稿サイズ**］から定形用紙サイズを選択した場合は、［**自動**］を選択して手順 8 へ進んでください。

8. ［**出力用紙サイズ**］からユーザー定義サイズを選択します。
9. ［**用紙種類**］から使用する用紙の種類を選択します。
10. ［**OK**］を 2 回クリックします。
11. ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

●Mac OS X 版 PS ドライバーの場合（DocuPrint P450 ps のみ）

ここでは、Mac OS X 10.6 のテキストエディットを例に手順を説明します。

1. ［**ファイル**］メニューから［**ページ設定**］を選択します。
2. ［**対象プリンタ**］からプリンターを選択します。
3. ［**用紙サイズ**］から［**カスタムサイズを管理**］を選択します。
4. ［**カスタム用紙サイズ**］ウィンドウで［**+**］をクリックします。

   新しく作成した設定「名称未設定」が一覧に表示されます。

5 「名称未設定」をダブルクリックして設定の名前を入力します。

6 ［**用紙サイズ**］の［**幅**］および［**高さ**］のボックスに印刷する文書のサイズを入力します。

7 必要に応じて［**プリントされない領域**］を指定します。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 新しく作成した用紙サイズが［**用紙サイズ**］で選択されていることを確認し、［**OK**］をクリックします。

10 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

11 プリンターが［**プリンタ**］で選択されていることを確認します。

12 ［**プリント**］をクリックして印刷を開始します。

■ ユーザー制限

ユーザー制限には、使用できる操作に制限を設ける認証機能や、認証をもとに使用を制御するアカウント管理機能があります。

下図は、プリンターがユーザー制限とどのように機能するかを示しています。

登録ユーザー A

登録ユーザー B

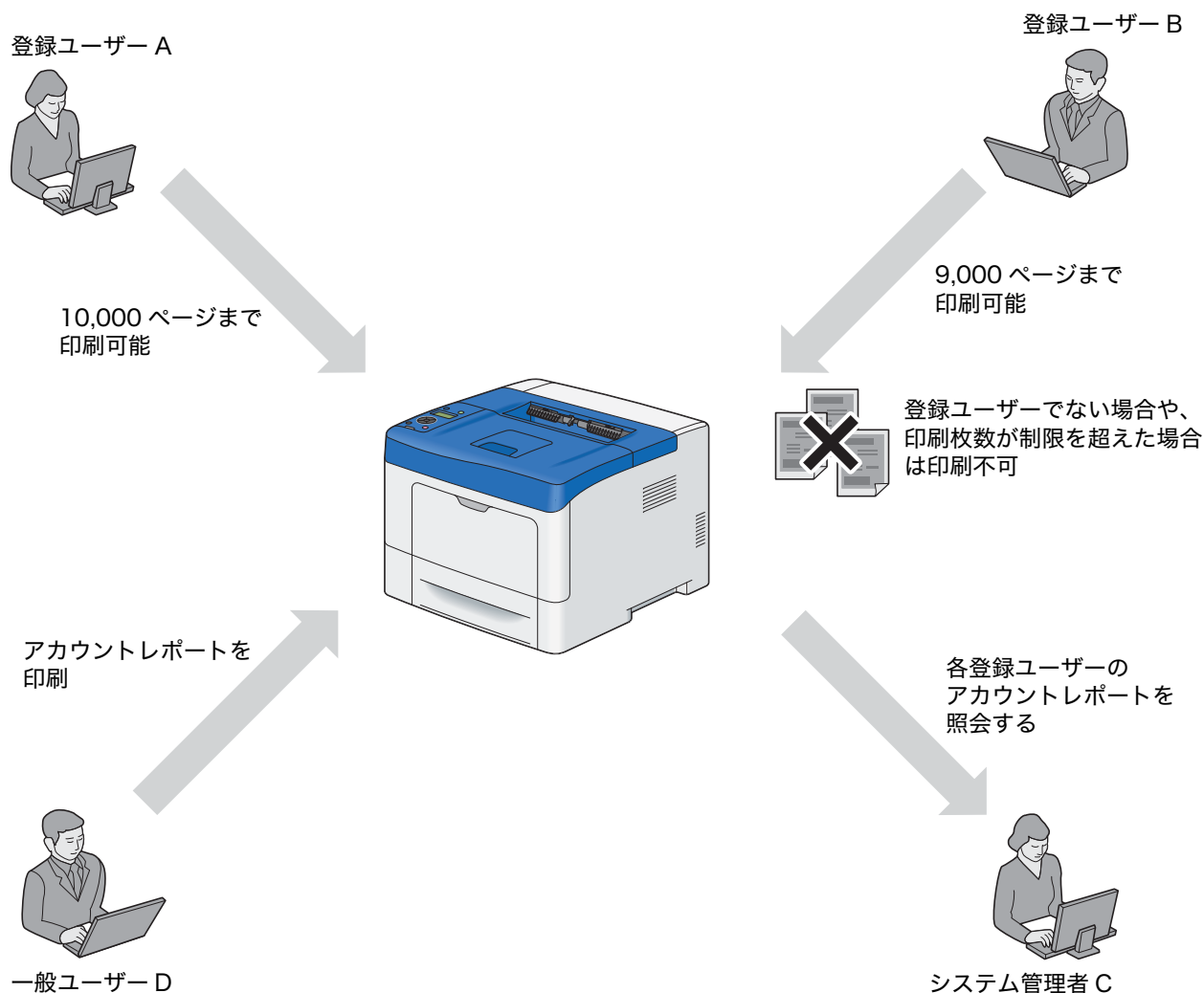
10,000 ページまで
印刷可能

9,000 ページまで
印刷可能

登録ユーザーでない場合や、
印刷枚数が制限を超えた場合
は印刷不可

アカウントレポートを
印刷

一般ユーザー D

システム管理者 C

補足：

- プリンターのユーザー制限設定は CentreWare Internet Services で設定できます。詳しくは、CentreWare Internet Services のオンラインヘルプを参照してください。
- ユーザー制限を使用して印刷するには、プリンタードライバーを設定する必要があります。詳しくは、ドライバーのヘルプを参照してください。

■ プリントジョブの状態を確認する

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「状態を確認する（Windows のみ）」（166 ページ）
- 「CentreWare Internet Services で状態を確認する（Windows および Mac OS X）」（166 ページ）

状態を確認する（Windows のみ）

プリンターの情報や状態は SimpleMonitor で確認することができます。工場出荷時の設定では、印刷時に［**ステータスモニター**］ウィンドウが立ち上がります。手動で［**ステータスモニター**］ウィンドウを表示するには、画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコンをダブルクリックしてください。表示されたウィンドウから、一覧表示された任意のプリンター名をクリックします。

SimpleMonitor の詳細についてはヘルプを参照してください。ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］をクリックします。
2. ［**Fuji Xerox**］を選択します。
3. ［**SimpleMonitor for Japan**］を選択します。
4. ［**SimpleMonitor のヘルプ**］を選択します。

参照：

- 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（76 ページ）

CentreWare Internet Services で状態を確認する（Windows および Mac OS X）

プリンターに送信したプリントジョブの状態は CentreWare Internet Services の［**ジョブ**］タブで確認できます。

参照：

- 「プリンター管理ソフトウエア」（73 ページ）

■ レポートページを印刷する

様々なレポートやリストを印刷することができます。各レポートやリストについて詳しくは、「ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ」（182 ページ）を参照してください。

ここでは、プリンター設定リストページを例に、レポートページを印刷する方法を説明します。

プリンター設定リストページを印刷する

詳細なプリンター設定を確認するには、プリンター設定リストを印刷してください。プリンター設定リストでは、オプションが正しく取り付けられたかを確認することもできます。

補足：

- レポート／ リストは、英語で印刷されます。

参照：

- 「操作パネルのメニューについて」（182 ページ）

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   プリンター設定リストページが印刷されます。

■ プリンター設定

操作パネルからメニュー項目と設定値を選択できます。

最初に操作パネルでメニューを見ると、アスタリスク（*）付きの値が表示されます。

これらの値が工場設定値であり、初期システム設定です。

操作パネルから新しい値を選択すると、選択した値にアスタリスク（*）がつき、現在のユーザー設定であることを示します。

これらの設定は、新しい値を選択するか工場設定を復元するまで有効となります。

新しい設定値を選択するには：

1 （**メニュー**）ボタンを押します。

2 任意のメニューを選択し、OKボタンを押します。

3 任意のメニューまたはメニュー項目を選択し、OKボタンを押します。
   - メニューを選択した場合はそのメニューが開き、最初のメニュー項目が表示されます。
   - メニュー項目を選択した場合は、そのメニュー項目の現在のユーザー設定値がアスタリスク（*）つきで表示されます。

   各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。
   - 設定を示す語句
   - 変更可能な数値
   - オン・オフ設定

4 任意の値を選択し、OKボタンを押します。

5 （**戻る**）または◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。

   引き続きその他の項目を設定する場合は任意のメニューを、設定を終了する場合は（**戻る**）ボタンを押します。

ドライバー設定は操作パネルで行った設定よりも優先されます。

Web Services on Devices（WSD）で印刷する

ここでは、WSD によるネットワーク印刷に関する詳細を説明します。WSD とは、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2012 における Microsoft の新しいプロトコルです。

補足：

- WSD は Web Services on Devices の略称です。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「印刷サービスの役割を追加する」（168 ページ）
- 「プリンターのセットアップ」（170 ページ）

■ 印刷サービスの役割を追加する

Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、または Windows Server 2012 をご使用の場合は、印刷サービスの役割を Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、または Windows Server 2012 クライアントに追加する必要があります。

●Windows Server 2008 の場合：

1. ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。
2. ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。
3. ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷サービス**］チェックボックスを選択してから、［**次へ**］をクリックします。
4. ［**次へ**］をクリックします。
5. ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。
6. ［**インストール**］をクリックします。

●Windows Server 2008 R2 の場合：

1. ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。
2. ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。
3. ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷とドキュメントサービス**］チェックボックスを選択してから、［**次へ**］をクリックします。
4. ［**次へ**］をクリックします。
5. ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。
6. ［**インストール**］をクリックします。

●Windows Server 2012 の場合：

1 ［**デスクトップ**］画面上でタスクバーの［**サーバー マネージャー**］アイコンをクリックします。

2 ［**管理**］メニューから［**役割と機能の追加**］を選択します。

3 ［**役割と機能の追加ウィザード**］で［**サーバーの役割の選択**］ウィンドウが表示されるまで、設定を行い［**次へ**］をクリックします。

4 ［**印刷とドキュメント サービス**］チェックボックスを選択します。

   ［**印刷とドキュメント サービス に必要な機能を追加しますか？**］ダイアログボックスが表示されたら、［**機能の追加**］をクリックします。

5 ［**次へ**］をクリックします。

6 ［**機能の選択**］ウィンドウで［**次へ**］をクリックします。

7 印刷とドキュメント サービスの説明を確認し、［**次へ**］をクリックします。

8 ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

9 ［**インストール**］をクリックします。

■ プリンターのセットアップ

プリンターに付属しているドライバー CD キットまたは Microsoft Windows の［**プリンターの追加**］ウィザードを使用して、ネットワーク上に新しいプリンターをインストールすることができます。ここでは、PCL 6 ドライバーを例に説明します。

［プリンターの追加］ウィザードを使用してプリンタードライバーをインストールする

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 8 の場合）をクリックします。

［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェア**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows Server 2012 の場合）をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

Windows 8 または Windows Server 2012 の場合は、手順 4 に進んでください。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します**］を選択します。

4 利用可能なプリンターの一覧から、使用するプリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。

補足：

- 利用可能なプリンターの一覧では、WSD プリンターは［**http://**IP アドレス **/ws/**］と表示されます。
- 一覧にWSDプリンターが表示されない場合は、手動でプリンターのIPアドレスを入力してWSDプリンターを作成してください。プリンターの IP アドレスの手動入力を行う場合は次の手順に従ってください。WSD プリンターを作成するには管理者グループのメンバーとしてログオンする必要があります。
  1 ［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］をクリックします。
  2 ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する**］を選択して［**次へ**］をクリックします。
  3 ［**デバイスの種類**］から［**Web サービス デバイス**］を選択します。
  4 ［**ホスト名または IP アドレス**］テキストボックスにプリンターの IP アドレスを入力して［**次へ**］をクリックします。
- Windows Server 2008 R2 または Windows 7 で［**プリンターの追加**］ウィザードからドライバーをインストールする際は、事前にコンピューターにプリンタードライバーを追加してください。

5 プリンタードライバーのインストールを求める画面が表示された場合は、プリンタードライバーをコンピューターにインストールします。管理者のパスワードまたは確認を求める画面が表示された場合は、パスワードを入力するか確認を行ってください。

6 ウィザードでその他の手順を行ってから、［**完了**］をクリックします。

7 テストページを印刷してプリンターのインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。
［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 8 の場合）をクリックします。
［**デスクトップ**］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動して［**設定**］を選択し、［**コントロール パネル**］→［**ハードウェア**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows Server 2012 の場合）をクリックします。

b インストールしたプリンターを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］をクリックします

c （Windows Vista および Windows Server 2008 の場合は［**プロパティ**］）。

d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

電子証明書を使用する

電子証明書を使用した認証機能はプリントデータ送信時やデータ設定時のセキュリティを向上させます。

ここでは、電子証明書の管理方法を説明します。

ここで説明する外部証明書の管理やセキュリティ機能の設定を行うには、オプションの内蔵増設ハードディスクをプリンターに取り付ける必要があります。内蔵増設ハードディスクの取り付け方法については、「オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける」（66 ページ）を参照してください。

補足：

- 電子証明書のエラーについては、「プリンターメッセージについて」（262 ページ）および「電子証明書の問題」（259 ページ）を参照してください。

電子証明書を使用するための標準的な設定の流れは次のとおりです。

電子証明書を管理するための準備を行う
- 内蔵増設ハードディスクの暗号化設定を変更する
- HTTPS 通信を設定する

▼

電子証明書をインポートおよび設定する
- 電子証明書をインポートする
- 電子証明書を設定する
- 電子証明書の設定を確認する

▼

電子証明書を使用した様々なセキュリティ機能を設定する

■ 証明書を管理する

ここでは、電子証明書の管理方法を説明します。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）
- 「電子証明書をインポートする」（174 ページ）
- 「電子証明書を設定する」（174 ページ）
- 「電子証明書の設定を確認する」（175 ページ）
- 「電子証明書を削除する」（176 ページ）
- 「電子証明書をエクスポートする」（177 ページ）

証明書を管理するための準備を行う

電子証明書を管理する前に、次の設定を行う必要があります。

- 「内蔵増設ハードディスクの暗号化設定を変更する」（172 ページ）
- 「HTTPS 通信を設定する」（173 ページ）

●内蔵増設ハードディスクの暗号化設定を変更する

操作パネルから暗号化設定をオンに変更し、暗号化に必要なキーを設定してください。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクに蓄積されたすべてのファイルは暗号化設定を変更すると削除されます。

補足：

- 暗号キーに使用できる文字は、0 ～ 9、a ～ z、A ～ Z、および空白のみです。

1 （**メニュー**）ボタンを押します。

2 **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

4 **ﾃﾞｰﾀ ｱﾝｺﾞｳｶ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 **ｱﾝｺﾞｳｶ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

6 **ｽﾙ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

7 ▲および▼ボタンを使用して暗号キー用のパスフレーズを入力し、(OK) ボタンを押します。

8 **HDD ｼｮｷｶ ｼﾞｯｺｳ ｼﾏｽｶ？**が表示されます。

暗号化設定の変更によりすべての蓄積文書が削除されることを認める場合は、(OK)ボタンを押して設定を変更します。

暗号化設定の変更を中止する場合は、↩（**戻る**）ボタンを押します。

●HTTPS 通信を設定する

証明書を管理する前に、CentreWare Internet Services を使用して自己署名証明書で HTTPS 通信を設定してください。

補足：

- **ﾃﾞｰﾀ ｱﾝｺﾞｳｶ**設定を**ｽﾙ**に変更してから、HTTPS 通信を設定してください。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

プリンターのウェブページが表示されます。

3 ［**プロパティ**］をクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**SSL/TLS サーバー通信**］を選択します。

5 ［**証明書**］の［**自己証明書の生成**］をクリックします。

ユーザー名とパスワードを要求された場合は、正しいユーザー名とパスワードを入力してください。

補足：

- 工場出荷時の ID・パスワードは、それぞれ「11111」、「x-admin」です。

［**証明書の生成**］ページが表示されます。

6 ［**デジタル署名の方式**］からデジタル署名の方式を選択します。

7 ［**公開キーのサイズ**］の一覧から公開キーのサイズを選択します。

8 SSL 自己署名証明書の発行者を確認します。

9 ［**有効期間**］に証明書の有効期間を指定します。

10 ［**証明書の生成**］をクリックします。

11 ［**設定が更新されました。新しい設定は再起動後に有効になります。**］が表示されたら、［**再起動**］をクリックしてプリンターを再起動します。

12 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力してください。
  例：https://192.168.1.100/

プリンターのウェブページが表示されます。

13 手順 3 ～ 4 を繰り返して［**SSL/TLS サーバー通信**］ページを表示させます。

14 ［**SSL/TLS サーバー通信**］の［**有効**］が選択されていることを確認します。

電子証明書をインポートする

注記：

- 証明書ファイルをインポートする前に、証明書ファイルのバックアップをとってください。

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）を参照してください。
- 証明書は必ず Internet Explorer® でインポートしてください。
- PKCS#12 形式の証明書のインポート後、エクスポートを実行しても秘密キーはエクスポートされません。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力 してください。
  例：https://192.168.1.100/

プリンターのウェブページが表示されます。

3 ［**プロパティ**］をクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**SSL/TLS サーバー通信**］を選択します。

5 ［**証明書**］の［**証明書のインポート**］をクリックします。

［**証明書のインポート**］ページが表示されます。

補足：

- ［**証明書のインポート**］ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、ﾃﾞｰﾀ ｱﾝｺﾞｳｶがｽﾙに設定されている場合にのみ表示されます。

6 インポートする証明書ファイルに対応するパスワードを入力します。

7 確認用にパスワードを再入力します。

8 ［**ファイル**］の［**参照**］をクリックし、インポートするファイルを選択します。

9 ［**インポート**］をクリックして証明書をインポートします。

電子証明書を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）を参照してください。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力 してください。
  例：https://192.168.1.100/

プリンターのウェブページが表示されます。

3 ［**プロパティ**］をクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**SSL/TLS サーバー通信**］を選択します。

5 ［**証明書管理**］をクリックして［**証明書管理**］ページを表示します。

補足：

- ［**証明書管理**］ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、**ﾃﾞｰﾀ ｱﾝｺﾞｳｶがｽﾙ**に設定されている場合にのみ表示されます。

6 ［**自デバイス**］を選択します。

7 ［**証明書の目的**］の一覧から使用目的を選択します。

8 ［**証明書の一覧表示**］をクリックして［**証明書の一覧**］ページを表示します。

補足：

- 20 個以上の証明書が一覧に含まれる場合は、［**次へ**］をクリックしてつぎのページを表示します。

9 関連付ける証明書を選択します。このとき、選択した証明書の［**有効性**］が［**有効**］に設定されていることを確認してください。

10 ［**証明書の詳細**］をクリックして［**証明書の詳細**］ページを表示します。

11 内容を確認し、右上隅の［**証明書の選択**］をクリックします。

電子証明書の設定を確認する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）を参照してください。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力　してください。
  例：https://192.168.1.100/

プリンターのウェブページが表示されます。

3 ［**プロパティ**］をクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**SSL/TLS サーバー通信**］を選択します。

5 ［**証明書管理**］をクリックして［**証明書管理**］ページを表示します。

補足：

- ［**証明書管理**］ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、**ﾃﾞｰﾀ ｱﾝｺﾞｳｶがｽﾙ**に設定されている場合にのみ表示されます。

6 ［**カテゴリ**］の一覧からカテゴリーを選択します。

7 ［**証明書の目的**］の一覧から使用目的を選択します。

8 ［**証明書の一覧表示**］をクリックして［**証明書の一覧**］ページを表示します。

補足：

- 20 個以上の証明書が一覧に含まれる場合は、［**次へ**］をクリックしてつぎのページを表示します。

9 ［**有効性**］欄に「* 有効」のようにアスタリスク付きで表示された証明書が使用目的に関連付けられ、実際に使用されている証明書です。

電子証明書を削除する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）を参照してください。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力 してください。
例：https://192.168.1.100/

プリンターのウェブページが表示されます。

3 ［**プロパティ**］をクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**SSL/TLS サーバー通信**］を選択します。

5 ［**証明書管理**］をクリックして［**証明書管理**］ページを表示します。

補足：

- ［**証明書管理**］ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、**ﾃﾞｰﾀ ｱﾝｺﾞｳｶがｽﾙ**に設定されている場合にのみ表示されます。

6 ［**カテゴリ**］の一覧からカテゴリーを選択します。

7 ［**証明書の目的**］の一覧から使用目的を選択します。

8 ［**証明書の一覧表示**］をクリックして［**証明書の一覧**］ページを表示します。

補足：

- 20 個以上の証明書が一覧に含まれる場合は、［**次へ**］をクリックしてつぎのページを表示します。

9 削除する証明書を選択します。

10 ［**証明書の詳細**］をクリックして［**証明書の詳細**］ページを表示します。

11 選択した証明書を削除するには、右上隅の［**削除**］をクリックします。

12 ［**削除**］をクリックします。

補足：

- 証明書が削除されると、削除された証明書に関連付けられていた機能が無効になります。使用中の証明書を削除するには、可能なら証明書を削除する前に、その機能を無効化するか、関連付けを他の証明書に切り替えてから、他のオペレーションモードに切り替えてください。
  - SSL サーバーの場合は、自己署名証明書など他の証明書に切り替えてください。
  - SSL クライアントの場合は、IEEE 802.1x (EAP-TLS) 機能を無効化してください。
  - IPsec の場合は、IKE 設定を事前共有鍵に変更するか、機能を無効化してください。

電子証明書をエクスポートする

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）を参照してください。
- インポートした PKCS#12 形式の証明書は、秘密キーがエクスポートされないため、PKCS#7 証明書としてのみエクスポートされます。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力 してください。
例：https://192.168.1.100/

プリンターのウェブページが表示されます。

3 ［**プロパティ**］をクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**SSL/TLS サーバー通信**］を選択します。

5 ［**証明書管理**］をクリックして［**証明書管理**］ページを表示します。

補足：

- ［**証明書管理**］ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、ﾃﾞｰﾀ ｱﾝｺﾞｳｶがｽﾙに設定されている場合にのみ表示されます。

6 ［**カテゴリ**］の一覧からカテゴリーを選択します。

7 ［**証明書の目的**］の一覧から使用目的を選択します。

8 ［**証明書の一覧表示**］をクリックして［**証明書の一覧**］ページを表示します。

補足：

- 20 個以上の証明書が一覧に含まれる場合は、［**次へ**］をクリックしてつぎのページを表示します。

9 エクスポートする証明書を選択します。

10 ［**証明書の詳細**］をクリックして［**証明書の詳細**］ページを表示します。

11 選択した証明書をエクスポートするには、［**証明書のエクスポート**］をクリックします。

■ 機能を設定する

電子認証を使用した様々なセキュリティ機能を設定できます。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「IPsec 電子署名モードで証明書を設定する」（178 ページ）
- 「SSL サーバー証明書（HTTP/IPP）を設定する」（179 ページ）
- 「IEEE 802.1x（EAP-TLS）のクライアント証明書を設定する」（179 ページ）

IPsec 電子署名モードで証明書を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）を参照してください。

1 IPsec で使用する証明書をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」（174 ページ）

2 証明書を IPsec で使用するように設定します。

参照：

- 「電子証明書を設定する」（174 ページ）

3 証明書が正しく IPsec に設定されたかを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」（175 ページ）

4 CentreWare Internet Services を起動します。

5 ［**プロパティ**］をクリックします。

6 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**IPsec 設定**］を選択します。

7 ［**プロトコル**］の［**有効**］チェックボックスを選択します。

8 ［**IKE 認証方式**］の一覧から［**デジタル署名**］を選択します。

9 必要に応じて各項目を設定します。

10 ［**新しい設定を適用する**］をクリックします。

11 プリンターの再起動後、電子証明書を使用した Ipsec 通信が有効になります。本機と、本機と同じように証明書と IPsec が設定されたネットワークデバイス（コンピューターなど）の間で IPsec 通信（電子署名モード）が実行できます。

SSL サーバー証明書（HTTP/IPP）を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）を参照してください。

1 SSL を使用するサーバーで使用する証明書をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」（174 ページ）

2 証明書を SSL を使用するサーバーで使用するように設定します。

参照：

- 「電子証明書を設定する」（174 ページ）

3 証明書が正しく設定されたかを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」（175 ページ）

補足：

- 自己署名証明書ではなく、新しく設定した証明書が関連付けられていることを確認してください。

4 プリンターの再起動後、上記で設定した証明書が HTTP/IPP-SSL/TLS 通信を実行するときのサーバー証明書として使用されます。

IEEE 802.1x（EAP-TLS）のクライアント証明書を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（172 ページ）を参照してください。
- この機能は IEEE 802.1x（EAP-TLS）が有効化されている場合にのみ利用可能です。

1 SSL クライアントで使用する証明書をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」（174 ページ）

2 証明書を SSL クライアントで使用するように設定します。

参照：

- 「電子証明書を設定する」（174 ページ）

3 証明書が正しく設定されたかを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」（175 ページ）

4 プリンターの再起動後、RADIUS サーバーとの IEE 802.1x 通信が開始されたときに IEEE 802.1x (EAP-TLS) 証明書が提示されます。RADIUS サーバーがクライアント証明書を要求するように設定されている場合は、本機が提供するクライアント証明書が RADIUS サーバーによって検証されます。

6

操作パネルの使い方

本章では、以下の項目を説明します。

- 「操作パネルのメニューについて」（182 ページ）
- 「パネル操作制限機能」（216 ページ）
- 「操作パネルの言語を切り替える」（217 ページ）
- 「節電モードへの移行時間を設定する」（218 ページ）
- 「工場設定にリセットする」（219 ページ）

操作パネルのメニューについて

プリンターがネットワークに接続されていて複数のユーザーが利用できる場合は、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**へのアクセスが制限されることがあります。これにより、権限のないユーザーが不注意で操作パネルを使用して管理者が設定したデフォルトのメニュー設定を変更してしまうという事態が防止されます。ただし、プリンタードライバーを使用して個別の印刷ジョブの設定を変更することは可能です。プリンタードライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択したデフォルトのメニュー設定よりも優先されます。

■ ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ

ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄから様々なレポートおよび一覧を印刷できます。

補足：
- レポート／リストは、英語で印刷されます。

ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ（Printer Settings）

目的：

現在のユーザーのデフォルト値、取り付けているオプション、インストールされた印刷メモリーの量、およびプリンターの消耗品の状態などの情報の一覧を印刷する。

ﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ（Panel Settings）

目的：

操作パネルメニューのすべての設定の詳細な一覧を印刷する。

PCL ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ（PCL Fonts List）

目的：

利用可能な PCL フォントのサンプルを印刷する。

PCL ﾏｸﾛ ﾘｽﾄ（PCL Macros List）

目的：

ダウンロードされた PCL マクロの情報を印刷する。

PS ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ（PS Fonts List）

目的：

利用可能な PS フォントのサンプルを印刷する。

補足：
- **PS ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ**は、DocuPrint P450 d の場合は表示されません。

PDF ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ（PDF Fonts List）

目的：

利用可能な PDF フォントのサンプルを印刷する。

ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ（Job History Report）

目的：

処理されたジョブの詳細な一覧を印刷する。一覧には最新の 20 件のジョブが記載されます。

ｴﾗｰﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ（Error History Report）

目的：

紙づまりや重大なエラーの詳細な一覧を印刷する。

ﾌﾟﾘﾝﾄｼｭｳｹｲﾚﾎﾟｰﾄ（Print Volume Report）

目的：

印刷したページ数の合計を確認するには、ﾌﾟﾘﾝﾄｼｭｳｹｲﾚﾎﾟｰﾄを使用します。

ﾁｸｾｷﾌﾞﾝｼｮ ﾘｽﾄ

補足：

- DocuPrint P450 d の場合、蓄積文書リスト 機能は、プリンターにオプションの増設メモリー (512MB) がインストールされていてｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲの RAM ﾃﾞｨｽｸがﾕｳｺｳになっているか、オプションの内蔵増設ハードディスクがインストールされている場合のみ表示されます。

目的：

RAM ディスクまたはハードディスク内のセキュリティープリントとサンプルプリントに保存されているすべてのファイルのリストを印刷する。

■ ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ

目的：

印刷したページ数の合計を確認する。

値：

ﾒｰﾀｰ 1	モノクロ印刷の総数が表示されます。
ﾒｰﾀｰ 2[*1]	この項目は常に 0 と表示されます。
ﾒｰﾀｰ 3[*1]	この項目は常に 0 と表示されます。

[*1] この項目は本機に対応していません。

■ ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

各種プリンター機能の設定にはｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを使用します。

PCL ｾｯﾃｲ

PCL 言語を使用するジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PCL ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

●ﾖｳｼ ﾄﾚｲ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*
ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ
ﾄﾚｲ 1
ﾄﾚｲ 2*1
ﾄﾚｲ 3*1
ﾄﾚｲ 4*1

*1 トレイモジュールが装着されている場合に、ﾄﾚｲ 2、ﾄﾚｲ 3、ﾄﾚｲ 4 が表示されます。

●ｼｭﾂﾘｮｸ ｻｲｽﾞ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

A4*1			
B5			
A5			
8.5 x 11"			
7.25 x 10.5"			
8.5 x 13"			
8.5 x 14"			
ﾊｶﾞｷ			
ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ4			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳﾅｶﾞ 3			
ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ3			
ﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞ	ﾀﾃ (Y)	297mm*/11.7" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
		127 - 355mm/5.0-14.0"	
	ﾖｺ (X)	210mm*/8.3" *	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。
		77 - 215mm/3.0-8.5"	

補足：

- 用紙サイズにﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞを選択すると、用紙の長さと幅を指定できます。

●ｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ

目的：

テキストと画像がページ上でどの向きになるかを指定する。

値：

ﾀﾃ*	テキストと画像が用紙の短辺と平行になるように印刷します。
ﾖｺ	テキストと画像が用紙の長辺と平行になるように印刷します。

●ﾘｮｳﾒﾝ

目的：

紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ	ｼﾅｲ*	用紙の両面に印刷しません。
	ｽﾙ	用紙の両面に印刷します。
ﾄｼﾞ ﾎｳｺｳ	ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ*	長辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。
	ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	短辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。

●ﾌｫﾝﾄ

目的：

プリンターにインストールされているフォントから、デフォルトとなるフォントを選択する。

値：

CG Times	LetterGothic	CourierPS
CG Times It	LetterGothic It	CourierPS Ob
CG Times Bd	LetterGothic Bd	CourierPS Bd
CG Times BdIt	Albertus Md	CourierPS BdOb
Univers Md	Albertus XBd	SymbolPS
Univers MdIt	Clarendon Cd	Palatino Roman
Univers Bd	Coronet	Palatino It
Univers BdIt	Marigold	Palatino Bd
Univers MdCd	Arial	Palatino BdIt
Univers MdCdIt	Arial It	ITCBookman Lt
Univers BdCd	Arial Bd	ITCBookman LtIt
Univers BdCdIt	Arial BdIt	ITCBookmanDm
AntiqueOlv	Times New	ITCBookmanDm It
AntiqueOlv It	Times New It	HelveticaNr
AntiqueOlv Bd	Times New Bd	HelveticaNr Ob
CG Omega	Times New BdIt	HelveticaNr Bd
CG Omega It	Symbol	HelveticaNrBdOb
CG Omega Bd	Wingdings	N C Schbk Roman
CG Omega BdIt	Line Printer	N C Schbk It
GaramondAntiqua	Times Roman	N C Schbk Bd
Garamond Krsv	Times It	N C Schbk BdIt
Garamond Hlb	Times Bd	ITC A G Go Bk
GaramondKrsvHlb	Times BdIt	ITC A G Go BkOb
Courier*	Helvetica	ITC A G Go Dm
Courier It	Helvetica Ob	ITC A G Go DmOb
Courier Bd	Helvetica Bd	ZapfC MdIt
Courier BdIt	Helvetica BdOb	ZapfDingbats

●ｼﾝﾎﾞﾙ ｾｯﾄ

目的：

指定されたフォントのシンボルセットを指定する。

値：

ROMAN-8*	WIN L1	ISO-6
ISO L1	WIN L2	ISO-11
ISO L2	WIN L5	ISO-15
ISO L5	DESKTOP	ISO-17
ISO L6	PS TEXT	ISO-21
PC-8	MC TEXT	ISO-60
PC-8 DN	MS PUB	ISO-69
PC-775	MATH-8	WIN 3.0
PC-850	PS MATH	WINBALT
PC-852	PI FONT	SYMBOL
PC-1004	LEGAL	WINGDINGS
PC-8 TK	ISO-4	DNGBTSMS

●ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ

目的：

4.00 から 50.00 の範囲で、大きさ変更可能な印刷フォントのフォントサイズを指定する。工場出荷時の設定値は 12.00 です。

フォントサイズは、フォントの文字の高さを表します。1 ポイントは、1 インチの約 1/72 に相当します。

補足：

- ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ のメニュー項目は、印刷フォントに対してのみ表示されます。

●ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ

目的：

6.00 から 24.00 の範囲で、大きさ変更可能な等幅フォントのフォントピッチを指定する。工場出荷時の設定値は 10.00 です。

フォントピッチは、字体の水平距離において固定された文字スペースの数値を表します。不定期幅のフォントでは、ピッチは表示されますが、変更することはできません。

補足：

- ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁのメニュー項目は、固定幅または等幅フォントに対してのみ表示されます。

●ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝ

目的：

1 ページ内の行数を設定する。

値：

64*	値を 1 刻みで選択します。
5–128	

プリンターは、ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝとｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ設定に従って各行間（縦線の間隔）の空き間隔を設定します。ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝ設定を変更する前に、ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝとｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ設定が正しいことを確認してください。

参照：

- 「ｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ」（184 ページ）

●ﾌﾞｽｳ

目的：

印刷部数を指定する。特定のジョブで必要な部数は、プリンタードライバーで設定します。プリンタードライバーで選択した値は、操作パネルで選択した値よりも常に優先されます。

値：

1 ﾌﾞ *	値を 1 刻みで選択します。
1-999 ﾌﾞ	

●Hex Dump

目的：

印刷ジョブの問題の原因を特定するのに役立ちます。Hex Dump を選択して、プリンタに送られたすべてのデータが、16 進数と文字で印刷されます。制御コードは実行されません。

値：

ﾑｺｳ *	Hex Dump 機能を無効にします。
ﾕｳｺｳ	Hex Dump 機能を有効にします。

●ﾄﾞﾗﾌﾄ ﾓｰﾄﾞ

目的：

ドラフトモードで印刷してトナーを節約する。ドラフトモードで印刷すると、印刷品質が低下します。

値：

ﾑｺｳ *	ドラフトモードで印刷しません。
ﾕｳｺｳ	ドラフトモードで印刷します。

●ﾗｲﾝﾀｰﾐﾈｰｼｮﾝ

目的：

制御文字コマンドを追加する。

値：

ｼﾅｲ *	制御文字コマンドは追加されません。 CR=CR、LF=LF、FF=FF
Add-LF	LF コマンドが追加されます。 CR=CR-LF、LF=LF、FF=FF
Add-CR	CR コマンドが追加されます。 CR=CR、LF=CR-LF、FF=CR-FF
CR-XX	CR コマンドと LF コマンドが追加されます。 CR=CR-LF、LF=CR-LF、FF=CR-FF

●ﾊｸｼ ﾖｸｼ

目的：

フォームフィード制御コードのみの白紙ページを無視するかどうかを指定する。

値：

ｼﾅｲ *	白紙抑止機能を無効にします。
ｽﾙ	白紙抑止機能を有効にします。

●A4 ｲﾝｼﾞ ｶｸﾁｮｳ

目的：

印刷可能領域の幅を 8 インチに拡張する。

値：

ｼﾅｲ*	A4 印字拡張機能を無効にします。
ｽﾙ	A4 印字拡張機能を有効にします。

PDF ｾｯﾃｲ

PDF ジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PDF ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

●ﾌﾞｽｳ

目的：

印刷部数を指定する。

値：

1 ﾌﾞ*	値を 1 刻みで選択します。
1-999 ﾌﾞ	

●ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ

目的：

紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

ｶﾀﾒﾝ*	用紙の片面に印刷します。
ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ	長辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。
ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	短辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。

●ｲﾝｻﾂ ﾓｰﾄﾞ

目的：

印刷モードを指定する。

値：

ﾋｮｳｼﾞｭﾝ*	標準サイズの文字を含む文書に使用します。
ｺｳｶﾞｼﾂ	小さい文字や細い線を含む文書を印刷する場合に使用します。
ｺｳｿｸ	標準モードよりも早く印刷しますが、画質は劣ります。

●ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ

目的：

セキュリティ付き PDF ファイルを印刷するためのパスワードを指定する。

値：

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ	セキュリティ付き PDF ファイルを印刷するためのパスワードを入力します。

●ｿｰﾄ(1ﾌﾞｺﾞﾄ)

目的：

ジョブをソートするかどうか指定する。

値：

ｼﾅｲ*	ジョブをソートしません。
ｽﾙ	ジョブをソートします。

●ｼｭﾂﾘｮｸ ｻｲｽﾞ

目的：

PDF の出力用紙サイズを指定する。

値：

A4*1
ｼﾞﾄﾞｳ
8.5x11" *1

*1 デフォルトの用紙サイズが表示されます。

●ｼｭﾂﾘｮｸ ﾚｲｱｳﾄ

目的：

出力レイアウトを指定する。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ%*
100%
ｾｲﾎﾝ
2 ｱｯﾌﾟ
4 ｱｯﾌﾟ

PS ｾｯﾃｲ

PS 言語を使用するジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PS ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。
- **PS ｾｯﾃｲ**は、DocuPrint P450 d の場合は表示されません。

●PS ｴﾗｰﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

PS 言語に関するエラーの説明を印刷するかどうか指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼｭﾂﾘｮｸｼﾅｲ	PS エラーレポートを印刷しないでジョブを破棄します。
ｼｭﾂﾘｮｸｽﾙ *	ジョブを破棄する前に PS エラーレポートを印刷します。

補足：

- PS ドライバからの命令は、操作パネルで指定した設定を上書きします。

●PS ｼﾞｮﾌﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

PS 言語を使用するジョブの実行時間を指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾅｲ*		PS 言語を使用するジョブの実行時間を設定しません。
ｽﾙ	1 ﾌﾝ*	PS 言語を使用するジョブの実行時間を設定します。
	1-900 ﾌﾝ	

●ﾖｳｼ ｾﾝﾀｸ ﾓｰﾄﾞ

目的：

PostScript モード用の用紙トレイを選択する方法を設定します。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*	トレイは、PCL モードと同じ設定が選択されます。
ﾄﾚｲ ｶﾗ ｾﾝﾀｸ	トレイは、通常の PostScript プリンターと互換性のある方式で選択されます。

ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ

ネットワーク経由でプリンターに送信されるジョブに影響するプリンター設定を変更するには、**ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ** メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

●Ethernet ｾｯﾃｲ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターが有線ネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

目的：

イーサネットの通信速度および二重設定を指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*	自動的にイーサネット設定を検出します。
10BASE-T Half	10BASE-T 半二重を使用します。
10BASE-T Full	10BASE-T 全二重を使用します。
100BASE-TX Half	100BASE-TX 半二重を使用します。
100BASE-TX Full	100BASE-TX 全二重を使用します。
1000BASE-T Full	1000BASE-T 全二重を使用します。

●ﾂｳｼﾝｼﾞｮｳﾀｲ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

目的：

ワイヤレス信号強度についての情報を表示する。

値：

ﾘｮｳｺｳ	信号強度が良好であることを示します。
ﾌﾂｳ	最低限の信号強度があることを示します。
ﾖﾜｲ	信号強度が不足していることを示します。
ﾂｳｼﾝﾌｶ	信号が受信されていないことを示します。

●ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

目的：

ワイヤレスネットワークインターフェイスを設定する。プリンターが利用可能なアクセスポイントを自動的に検索して表示します。アクセスポイントの 1 つを選択してパスフレーズまたは WEP キーを入力すると、ワイヤレスの設定が完了します。手動で指定してワイヤレスネットワークを構成することもできます。

値：

ｱｸｾｽ ｾﾝﾀｸ		リストから使用するアクセスポイントを選択するか、ｼｭﾄﾞｳｾｯﾃｲを選択して手動でワイヤレスネットワークを構成します。
	ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	選択したアクセスポイントが WPA-PSK-TKIP または WPA2-PSK-AES のセキュリティ方式の場合に表示されます。8 から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
	WEP ｷｰ	選択したアクセスポイントが WEP のセキュリティ方式の場合に表示されます。10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。送信キーはｼﾞﾄﾞｳに設定されています。

ｼｭﾄﾞｳｾｯﾃｲ	ﾆｭｳﾘｮｸ（SSID）					ワイヤレスネットワークを識別する名前を、半角英数字 32 文字までを入力して指定します。
	ﾂｳｼﾝﾎｳｼｷ	ｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬｰﾓｰﾄﾞ				ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントを使用してワイヤレスネットワークを設定します。
			ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ	ｼﾖｳ ｼﾅｲ		Mixed mode PSK、WPA-PSK-TKIP、WPA2-PSK-AES、WEP のセキュリティの暗号化を使用せずにワイヤレスネットワーク設定を行います。
				Mixed mode PSK		WPA-PSK-TKIP または WPA2-PSK-AES から自動的に利用可能な暗号化方式を選択するため、Mixed mode PSK を指定します。
					ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	Mixed mode PSK のパスフレーズを指定します。8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
				WPA-PSK-TKIP		WPA-PSK-TKIP 方式の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
					ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	WPA-PSK-TKIP のパスフレーズを指定します。8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
				WPA2-PSK-AES		WPA2-PSK-AES 方式の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
					ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	WPA2-PSK-AES のパスフレーズを指定します。8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
				WEP		WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
					WEP ｷｰ	WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。
					ｿｳｼﾝ ｷｰ	**ｼﾞﾄﾞｳ**、**WEP ｷｰ 1**、**WEP ｷｰ 2**、**WEP ｷｰ 3**、**WEP ｷｰ 4** から送信キーを選択します。
		ｱﾄﾞﾎｯｸﾓｰﾄﾞ				ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントを使用せずにワイヤレスネットワークを設定します。
			ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ	ｼﾖｳ ｼﾅｲ		WEP のセキュリティの暗号化を使用せずにワイヤレスネットワーク設定を行います。
				WEP		WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
					WEP ｷｰ	WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。
					ｿｳｼﾝ ｷｰ	**WEP ｷｰ 1**、**WEP ｷｰ 2**、**WEP ｷｰ 3**、**WEP ｷｰ 4** から送信キーを選択します。

●WPS ｾｯﾃｲ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

目的：

WPS のセキュリティ方式でワイヤレスネットワークを設定する。

値：

ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝﾎｳｼｷ	ﾁｭｳｼ	WPS-PBC のセキュリティ方法を無効にします。
	ｶｲｼ	WPS-PBC のセキュリティ方法を有効にします。
PIN ﾎｳｼｷ	ｾｯﾃｲｶｲｼ	プリンターによって自動的に割り当てられた PIN コードを使用してワイヤレスネットワーク設定を開始します。
	PIN Code ﾌﾟﾘﾝﾄ	WPS 方式の暗号化設定時にコンピューターに入力する PIN コードを印刷します。

●ﾑｾﾝｾｯﾃｲｼｮｷｶ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

目的：

ワイヤレスネットワーク設定を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべてのワイヤレスネットワーク設定が工場出荷時の状態に戻ります。

●TCP/IP

目的：

TCP/IP 設定を行う。

値：

IP ﾓｰﾄﾞ	ﾃﾞｭｱﾙ ｽﾀｯｸ*		IPv4 と IPv6 の両方を使用して IP アドレスを設定します。
	IPv4		IPv4 を使用して IP アドレスを設定します。
	IPv6		IPv6 を使用して IP アドレスを設定します。
IPv4	IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ	DHCP / Autonet*	自動的に IP アドレスを設定します。ネットワークで現在使用されていない 169.254.1.0～169.254.254.255 の範囲内の任意の値が IP アドレスとして設定されます。サブネットマスクは 255.255.0.0 に設定されます。
		BOOTP	BOOTP を使用して IP アドレスを設定します。
		RARP	RARP を使用して IP アドレスを設定します。
		DHCP	DHCP を使用して IP アドレスを設定します。
		ﾊﾟﾈﾙ	操作パネルで入力した IP アドレスを有効化します。
	IP ｱﾄﾞﾚｽ		IP アドレスを手動で設定しているときは、IP アドレスが nnn.nnn.nnn.nnn の形式を使用して、プリンタに割り当てられています。nnn.nnn.nnn.nnn を構成する各オクテットは、0 から 254 の範囲の値です。127 と 224 から 254 の範囲の値は、IP アドレスの最初のオクテットとして指定することはできません。
	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ		IP アドレスを手動で設定しているときは、サブネットマスクは nnn.nnn.nnn.nnn の形式を使用して、指定されます。nnn.nnn.nnn.nnn を構成する各オクテットは、0 から 254 の範囲の値です。127 と 224 から 254 の範囲の値は、サブネットマスクの最初のオクテットとして指定することはできません。
	ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ		IP アドレスを手動で設定しているときは、ゲートウェイアドレスが nnn.nnn.nnn.nnn の形式を使用して、指定されます。nnn.nnn.nnn.nnn を構成する各オクテットは、0 から 254 の範囲の値です。127 と 224 から 254 の範囲の値は、ゲートウェイアドレスの最初のオクテットとして指定することはできません。
	IPsec[*1]	ﾑｺｳ	IPsec を無効にします。

[*1] IPsec 機能は CentreWare Internet Services で IPsec が有効になっている場合に表示されます。

●ﾌﾟﾛﾄｺﾙ

目的：

各プロトコルを有効化または無効化する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

LPD	ﾃｲｼ	Line Printer Daemon (LPD) ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	LPD ポートを有効化します。
ﾎﾟｰﾄ9100	ﾃｲｼ	ポート 9100 を無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	ポート 9100 を有効化します。
FTP	ﾃｲｼ	FTP ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	FTP ポートを有効化します。
IPP	ﾃｲｼ	IPP ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	IPP ポートを有効化します。
SMB (TCP/IP)	ﾃｲｼ	SMB TCP/IP ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	SMB TCP/IP ポートを有効化します。
SMB (NetBEUI)	ﾃｲｼ	SMB Net BEUI ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	SMB Net BEUI ポートを有効化します。
WSD	ﾃｲｼ	WSD ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	WSD ポートを有効化します。
SNMP (UDP/IP)	ﾃｲｼ	Simple Network Management Protocol (SNMP) UDP ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	SNMP UDP ポートを有効化します。
StatusMessenger	ﾃｲｼ	Status Messenger 機能を無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	Status Messenger 機能を有効化します。
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ ｻｰﾋﾞｽ	ﾃｲｼ	プリンター内蔵の CentreWare Internet Services へのアクセスを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	プリンター内蔵の CentreWare Internet Services へのアクセスを有効化します。
Bonjour(mDNS)	ﾃｲｼ	Bonjour® (mDNS) を無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	Bonjour (mDNS) を有効化します。
Telnet	ﾃｲｼ	Telnet を無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	Telnet を有効化します。
HTTP-SSL/TLS*1	ﾃｲｼ*	HTTP-SSL/TLS を無効化します。
	ｷﾄﾞｳ	HTTP-SSL/TLS を有効化します。

*1 **HTTP-SSL/TLS** は、CentreWare Internet Services を使用して証明書が作成されている場合のみ使用できます。証明書の作成方法の詳細については、CentreWare Internet Services の上のヘルプを参照してください。

●IP ﾌｨﾙﾀｰ

補足：

- IP フィルター機能は、LPD またはポート 9100 プロトコルを使用している場合のみ利用できます。

目的：

特定の IP アドレスからネットワークを経由して受信したデータを遮断する。5 件まで IP アドレスを設定できます。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

No.n / ｱﾄﾞﾚｽ（n は 1 ～ 5）		n 番のフィルターに IP アドレスを設定します。
No.n / ﾏｽｸ（n は 1 ～ 5）		n 番のフィルターにサブネットマスクを設定します。
No.n / ﾓｰﾄﾞ（n は 1 ～ 5）	ｵﾌ*	n 番のフィルターの IP フィルター機能を無効にします。
	ｷｮｶ	指定した IP アドレスからの接続を許可します。
	ｷｮﾋ	指定した IP アドレスからの接続を拒否します。

●IEEE 802.1x

補足：

- プリンターが LAN ケーブルに接続されていて、CentreWare Internet Services で IEEE 802.1x 認証が有効になっている場合のみ、IEEE 802.1x 機能を利用できます。IEEE 802.1x の設定の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。

目的：

IEEE 802.1x 認証を無効にする。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ﾑｺｳ	IEEE 802.1x を無効にします。

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

不揮発性メモリー (NVM) に保存されている有線と無線ネットワークデータを初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべての有線と無線ネットワーク設定が工場設定にリセットされます。

●Adobe ﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙ

目的：

パラレルインターフェイスの PostScript 通信プロトコルを指定して、有線ネットワーク用の Adobe 通信プロトコルの設定を行う。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*	PostScript の通信プロトコルを自動的に設定します。
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ	PostScript の通信プロトコルを**ﾋｮｳｼﾞｭﾝ**に設定します。
BCP	PostScript の通信プロトコルを **BCP** に設定します。
TBCP	PostScript の通信プロトコルを **TBCP** に設定します。
ﾊﾞｲﾅﾘｰ	PostScript の通信プロトコルを**ﾊﾞｲﾅﾘｰ**に設定します。

補足：

- **Adobe ﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙ**は、DocuPrint P450 d の場合は表示されません。

USB ｾｯﾃｲ

USB コネクターに関するプリンター設定を変更するには、**USB ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

●ﾎﾟｰﾄﾉ ｷﾄﾞｳ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターが USB ポートで接続されている場合のみ表示されます。

目的：

USB インターフェイスを有効または無効にする。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ﾃｲｼ	USB インターフェイスを無効にします。
ｷﾄﾞｳ*	USB インターフェイスを有効にします。

●Adobe ﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙ

目的：

PostScript 通信プロトコルを指定する。有線ネットワーク用の Adobe プロトコルの設定を行う。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ	PostScript の通信プロトコルを自動的に設定します。
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ	PostScript の通信プロトコルをﾋｮｳｼﾞｭﾝに設定します。
BCP	PostScript の通信プロトコルを BCP に設定します。
TBCP*	PostScript の通信プロトコルを TBCP に設定します。
ﾊﾞｲﾅﾘｰ	PostScript の通信プロトコルをﾊﾞｲﾅﾘｰに設定します。

補足：

- Adobe ﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙは、DocuPrint P450 d の場合は表示されません。

ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ

各種プリンター機能の設定には**ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

●ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸｲｺｳｼﾞｶﾝ

目的：

節電モードへ移行する時間を指定する。

値：

ﾓｰﾄﾞ 1	1 ﾌﾝｺﾞ *	最後のジョブが完了してからプリンターが低電力モードに移行するまでの時間を設定します。
	1-60 ﾌﾝｺﾞ	
ﾓｰﾄﾞ 2	1 ﾌﾝｺﾞ *	低電力モードからスリープモードに移行するまでの時間を設定します。
	1-60 ﾌﾝｺﾞ	

プリンターが部屋の照明と電源回路を共有しており、照明のちらつきがある場合は、**ﾓｰﾄﾞ 1** で **1 ﾌﾝｺﾞ**（工場設定値）を選択してください。頻繁に利用する場合は、大きな値を選択すると短いウォームアップ時間で利用できます。

コンピューターから印刷ジョブを受信すると、プリンターは自動的に節電モードから復帰します。（**節電**）ボタンを押して、手動で待機モードに戻ることもできます。

補足：

- 低電力モードおよびスリープモードの機能は無効化できません。

●ｼﾞﾄﾞｳ ﾘｾｯﾄ

目的：

変更しようとしている設定が完了していないとき、現在のメニュー項目をデフォルト設定に戻し、待機モードに戻るまでの時間を指定する。

値：

45 ﾋﾞｮｳ*
1 ﾌﾝ
2 ﾌﾝ
3 ﾌﾝ
4 ﾌﾝ

●ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

異常停止したジョブが中止されるまでの時間を指定する。タイムアウトするとすべてのジョブが中止されます。

値：

ｼﾅｲ		エラータイムアウト機能を無効にします。
ｽﾙ*	60 ﾋﾞｮｳ*	工場出荷時の設定では、異常停止が 60 秒間続くとプリンターはジョブを中止します。
	3-300 ﾋﾞｮｳ	

●ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

コンピューターからデータを受信するまでプリンターが待機する時間を指定する。タイムアウトするとすべての印刷ジョブが中止されます。

値：

ｼﾅｲ		ジョブタイムアウト機能を無効にします。
ｽﾙ*	30 ﾋﾞｮｳ*	工場出荷時の設定では、コンピューターからデータを受信するまでプリンターは 30 秒間待機します。設定は 5 ～ 300 秒の範囲で変更できます。
	5-300 ﾋﾞｮｳ	

●ﾄｹｲ ｾｯﾃｲ

目的：

プリンターの日時を設定する。

値：

ﾋﾂﾞｹ ｼﾞｺｸ ｾｯﾃｲ	ﾀｲﾑｿﾞｰﾝ	タイムゾーンを指定します。
	ﾋﾂﾞｹ	ﾋﾂﾞｹ ﾋｮｳｼﾞ の設定に応じた日付を設定します。
	ｼﾞｺｸ	現在の時刻を指定します。
ﾋﾂﾞｹ ﾋｮｳｼﾞ	yy/mm/dd*	日付表示形式を指定します。
	mm/dd/yy	
	dd/mm/yy	
ｼﾞｺｸ ﾋｮｳｼﾞ	12H	時刻表示形式を 12 時間形式に指定します。
	24H*	時刻表示形式を 24 時間形式に指定します。

●ｵﾄ ﾉ ｾｯﾃｲ

目的：

稼働時または警告メッセージが表示されたときにプリンターから発される報知音の設定を行う。

値：

ｾｲｼﾞｮｳ ﾆｭｳﾘｮｸｵﾝ	ﾅﾗｻﾅｲ*	操作パネルの入力が正しいと報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ	操作パネルの入力が正しいと指定されたボリュームで報知音を発します。
ｲｼﾞｮｳ ﾆｭｳﾘｮｸｵﾝ	ﾅﾗｻﾅｲ*	操作パネルの入力を誤っている場合でも報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ	操作パネルの入力が誤っていると指定されたボリュームで報知音を発します。
ｼﾞｭﾝﾋﾞ ｶﾝﾘｮｳｵﾝ	ﾅﾗｻﾅｲ	プリンターのジョブの準備ができた場合でも報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ*	プリンターのジョブの準備ができると指定されたボリュームで報知音を発します。
ｾｲｼﾞｮｳ ｼｭｳﾘｮｳｵﾝ	ﾅﾗｻﾅｲ	ジョブ完了時に報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ*	ジョブが完了すると指定されたボリュームで報知音を発します。
ｲｼﾞｮｳ ｼｭｳﾘｮｳｵﾝ	ﾅﾗｻﾅｲ	ジョブが異常終了したときに報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ*	ジョブが異常終了すると指定されたボリュームで報知音を発します。
ｲｼﾞｮｳ ｹｲｺｸｵﾝ	ﾅﾗｻﾅｲ	問題が発生した場合でも報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ*	問題が発生すると指定されたボリュームで報知音を発します。
ﾖｳｼｷﾞﾚ ｹｲｺｸｵﾝ	ﾅﾗｻﾅｲ	プリンターが用紙切れの場合でも報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ*	プリンターが用紙切れになると指定されたボリュームで報知音を発します。
ﾄﾅｰｻﾞﾝﾘｮｳ ｹｲｺｸ	ﾅﾗｻﾅｲ	トナーが少なくなった場合でも報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ*	トナーが少なくなると指定されたボリュームで報知音を発します。
ｵｰﾄｸﾘｱ ﾂｳﾁｵﾝ	ﾅﾗｻﾅｲ*	プリンターがオートクリアを実行する前に報知音を発しません。
	ﾅﾗｽ	プリンターがオートクリアを実行する前に指定されたボリュームで 5 秒間報知音を発します。
ｲｯｶﾂ ｾｯﾃｲ	ﾅﾗｻﾅｲ	すべての報知音を無効化します。
	ﾅﾗｽ	すべての報知音のボリュームを一度に設定します。

●ﾐﾘ / ｲﾝﾁ ｷﾘｶｴ

目的：

操作パネルに表示される数値の単位を指定する。

値：

ﾐﾘ (mm)*	デフォルトの単位にミリメートルを指定します。
ｲﾝﾁ (")	デフォルトの単位にインチを指定します。

●ｷﾃｲﾉﾖｳｼｻｲｽﾞ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

A4*
8.5 x 11"

●ｼﾞﾄﾞｳ ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ

目的：

ジョブ 20 件ごとにジョブ履歴レポートを自動的に印刷する。

値：

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾅｲ*	ジョブ履歴レポートを自動的に印刷しません。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｽﾙ	ジョブ履歴レポートを自動的に印刷します。

ジョブ履歴レポートは**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**メニューから印刷することもできます。

●ﾚﾎﾟｰﾄ ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ

目的：

両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

ｶﾀﾒﾝ*	用紙の片面に印刷します。
ﾘｮｳﾒﾝ	用紙の両面に印刷します。

●ID ｲﾝｼﾞ ｷﾉｳ

目的：

ユーザー ID をどこに印刷するか指定する。

値：

ｵﾌ*	ユーザー ID をプリントしません。
ﾋﾀﾞﾘｳｴ	用紙の左上にユーザー ID を印刷します。
ﾐｷﾞｳｴ	用紙の右上にユーザー ID を印刷します。
ﾋﾀﾞﾘｼﾀ	用紙の左下にユーザー ID を印刷します。
ﾐｷﾞｼﾀ	用紙の右下にユーザー ID を印刷します。

●ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ

目的：

プリンターでサポートされていない PDL データをテキストとして受信したとき、出力するかどうかを指定する。
テキストデータは、A4 またはレターサイズの用紙に印刷されます。

値：

ｼﾅｲ	受信したデータを印刷しません。
ｽﾙ*	テキストデータとして受信したデータを印刷します。

●ﾊﾞﾅｰｼｰﾄ ｾｯﾃｲ

目的：

バナーシートの位置とバナーシートをセットするトレイを指定する。複数のユーザーで使用している場合など、印刷物が混在しないようにバナーシートを出力します。ジョブの前や後ろに出力でき、日付、時間、ユーザー名、およびファイル名なども印刷できます。

値：

ﾊﾞﾅｰｼｰﾄ ｼｭﾂﾘｮｸ	**ｼｭﾂﾘｮｸｼﾅｲ***	バナーシートを印刷しません。
	ｽﾀｰﾄｼｰﾄ	各ジョブの最初のページの前に挿入します。
	ｴﾝﾄﾞ ｼｰﾄ	各ジョブの最後のページの後に挿入します。
	ｽﾀｰﾄ + ｴﾝﾄﾞ ｼｰﾄ	各ジョブの最初のページの前と最後のページの後に挿入します。
ﾊﾞﾅｰｼｰﾄ ﾄﾚｲ	**ﾃｻﾞ ｼﾄﾚｲ**	バナーシートを手差しトレイにセットします。
	ﾄﾚｲ 1*	バナーシートをトレイ 1 にセットします。
	ﾄﾚｲ 2*1	バナーシートをトレイモジュールにセットします。
	ﾄﾚｲ 3*2	バナーシートをトレイモジュールにセットします。
	ﾄﾚｲ 4*3	バナーシートをトレイモジュールにセットします。

*1 **ﾄﾚｲ 2** はトレイモジュールが取り付けられている場合に表示されます。

*2 **ﾄﾚｲ 3** は 2 つ以上のトレイモジュールが取り付けられている場合に表示されます。

*3 **ﾄﾚｲ 4** は 3 つのトレイモジュールが取り付けられている場合に表示されます。

●RAM ﾃﾞｨｽｸ

補足：

- RAM ディスク 機能は DocuPrint P450 d でプリンターにオプションの増設メモリー(512MB) が取り付けられている場合に表示されます。

目的：

セキュリティープリントやサンプルプリント機能のために、RAM ディスクファイルシステムにメモリを割り当てる。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ﾑｺｳ		RAM ディスクファイルシステムにメモリを割り当てません。セキュリティープリントやサンプルプリントのジョブは中断され、ジョブのログに記録されます。
ﾕｳｺｳ*	**200MB***	50 MB 単位で RAM ディスクファイルシステムにメモリを割り当てます。
	50 ～ 350MB	

補足：

- RAM ディスクメニューの設定を変更したときは、プリンターを再起動してください。
- RAM ディスクメニューは内蔵増設ハードディスクがプリンターに取り付けられていない場合に表示されます。

●ﾖｳｼﾉ ｵｷｶｴ

目的：

指定したトレイにセットされている用紙が現在のジョブの用紙サイズの設定と一致しない場合に、異なるサイズの用紙を使用するかどうかを指定する。

値：

ｼﾅｲ*	異なるサイズの用紙は使用しません。
ｵｵｷｲ ｻｲｽﾞ ｦ ｾﾝﾀｸ	大きいサイズの用紙を代用します。大きいサイズの用紙が無い場合は、近いサイズの用紙を代用します。
ﾁｶｲ ｻｲｽﾞ ｦ ｾﾝﾀｸ	近いサイズの用紙を代用します。
ﾃｻﾞｼ ｶﾗ ｷｭｳｼ	手差しトレイの用紙を代用します。

●ｶｸｷﾉｳﾉ ｼｭｳｹｲ

目的：

認証によってユーザーごとに使用できる機能を制限するかどうかを指定する。

値：

ｼﾅｲ*	認証によって機能を制限しません。
ｽﾙ	認証によって機能を制限します。

●ﾐﾆﾝｼｮｳ ﾌﾟﾘﾝﾄ

目的：

認証情報なしでデータの印刷を許可するかどうかを指定する。

値：

ｼﾅｲ*	非アカウントユーザーがデータを印刷することが許可されません。
ｽﾙ	非アカウントユーザーがデータを印刷することが許可されます。

●ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾘｮｳﾒﾝ

目的：

レターヘッド用紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

ﾑｺｳ*	レターヘッドの両面に印刷しません。
ﾕｳｺｳ	レターヘッドの両面に印刷します。

●ﾄﾅｰﾖﾋﾞ ﾖｳｲ ﾒｯｾｰｼﾞ

目的：

トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示するかどうかを指定する。

値：

ﾋｮｳｼﾞ ｼﾅｲ	トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示しません。
ﾋｮｳｼﾞ ｽﾙ*	トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示します。

●S/W ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ

目的：

プリンターのファームウエアダウンロードを有効にするかどうかを指定する。

コンピューターからファームウエアをバージョンアップするときに、有効に設定されている必要があります。

参照：

• 「プリンターのファームウエアのバージョンアップについて」（266 ページ）

値：

ﾑｺｳ	ファームウエアのダウンロードを無効にします。
ﾕｳｺｳ*	ファームウエアのダウンロードを有効にします。

ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ

不揮発性メモリー（NVM）の初期化、用紙種類の調整、セキュリティー設定には**ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

●ﾌｧｰﾑｳｪｱﾊﾞｰｼﾞｮﾝ

目的：

現在のコントローラーのバージョンを表示する。

●ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲ

目的：

用紙種類を調整する。

値：

ﾌﾂｳｼ	ｳｽﾃﾞ *
	ｱﾂﾃﾞ

●ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ

目的：

転写ロール（BTR）の最適な印刷電圧設定を指定する。電圧を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を設定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙種類について最適な出力結果を生みません。出力した印刷に斑紋が見られた場合は電圧を上げ、白点がある場合は電圧を下げてみてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0*
	-5 ～ 10
ｼﾞｮｳｼﾂｼ	0*
	-5 ～ 10
ｱﾂｶﾞﾐ 1	0*
	-5 ～ 10
ｱﾂｶﾞﾐ 2	0*
	-5 ～ 10
ﾗﾍﾞﾙｼ	0*
	-5 ～ 10
ﾌｳﾄｳ	0*
	-5 ～ 10
ﾊｶﾞｷ	0*
	-5 ～ 10

●ﾃｲﾁｬｸﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ

目的：

定着ユニットの最適な印刷温度設定を指定する。温度を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を設定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙種類について最適な出力結果を生みません。印刷した紙がカールしている場合は温度を下げ、紙に正しくトナーが定着していない場合は温度を上げてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0*
	-3 ～ 3
ｼﾞｮｳｼﾂｼ	0*
	-3 ～ 3
ｱﾂｶﾞﾐ1	0*
	-3 ～ 3
ｱﾂｶﾞﾐ2	0*
	-3 ～ 3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0*
	-3 ～ 3
ﾌｳﾄｳ	0*
	-3 ～ 3
ﾊｶﾞｷ	0*
	-3 ～ 3

●ﾉｳﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ

目的：

印刷濃度レベルを調整する。

値：

0*
-3 ～ 3

●ﾁｬｰﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ

目的：

プリンタの診断に用いる様々なチャートを印刷する。

値：

ﾋﾟｯﾁ ﾁｬｰﾄ		フルハーフトーンのページを印刷します。また、ピッチを確認するページが印刷されます。合計 2 ページが印刷されます。
ｾﾞﾝﾒﾝ ｿﾘｯﾄﾞ	ｶﾀﾒﾝ	用紙に全面ソリッドのチャートを印刷します。
	ﾘｮｳﾒﾝ	用紙の両面に全面ソリッドのチャートを印刷します。
ｱﾗｲﾒﾝﾄ ﾁｬｰﾄ		用紙に印刷画像の適切なアライメントをチェックするためのチャートを印刷します。

●ｹﾞﾝｿﾞｳｷ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ

目的：

ドラムカートリッジ内の現像剤を攪拌する。

●ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ

目的：

転写ユニットをクリーニングする。

●ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝ ｼﾞｮｷｮ

目的：

ドラムカートリッジ内のトナーをクリーニングする。

補足：

- トナー帯電除去機能はトナーを使用します。トナーカートリッジとドラムカートリッジの寿命が短くなります。

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

システム設定の不揮発性メモリー (NVM) を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、ネットワークの設定を除くすべてのプリンター設定が工場設定にリセットされます。

参照：

- 「工場設定にリセットする」(219 ページ)

●ﾌﾟﾘﾝﾄﾒｰﾀ ｼｮｷｶ

目的：

プリンタの印刷メーターを初期化します。印刷メーターが初期化されると、メーターのカウントがゼロにリセットされます。

●ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ ｸﾘｱ

目的：

すべての終了したジョブのジョブ履歴をクリアする。

●ﾁｸｾｷﾃﾞｨｽｸﾒﾝﾃﾅﾝｽ

補足：

- DocuPrint P450 d の場合、蓄積ディスクメンテナンス機能はプリンターにオプションの増設メモリー (512MB) またはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられている場合に表示されます。

目的：

RAM ディスクまたはハードディスクのセキュリティープリントやサンプルプリントとして保存されているすべてのファイルを消去する。

値：

ｾﾞﾝｹﾝ ｻｸｼﾞｮ	RAM ディスクまたはハードディスクのセキュリティープリントやサンプルプリントとして保存されているすべてのファイルを削除します。
ｾｷｭﾘﾃｨ ﾌﾞﾝｼｮ	RAM ディスクまたはハードディスクのセキュリティープリントとして保存されたすべてのファイルを削除します。
ﾁｸｾｷ ﾌﾞﾝｼｮ	RAM ディスクまたはハードディスクのサンプルプリントとして保存されたすべてのファイルを削除します。

●ﾊｰﾄﾞ ﾃﾞｨｽｸ ｼｮｷｶ

補足：

- ハードディスク初期化機能はプリンターにオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられている場合に表示されます。

目的：

オプションの内蔵増設ハードディスクを初期化する。

●ｶｽﾀﾑﾄﾅｰ

目的：

非純正トナーカートリッジを使用する。

補足：

- 非純正のトナーカートリッジを使用すると、一部のプリンター機能が使用できなくなり、印刷品質、プリンターの信頼性が低下する可能性があります。弊社は本機に新品の弊社製トナーカートリッジのみを使用することを推奨します。弊社は、非純正のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。

値：

ﾄﾅｰ	ﾂｶﾜﾅｲ*	非純正トナーカートリッジを使用しません。
	ﾂｶｳ	非純正トナーカートリッジを使用します。

●ﾋｮｳｺｳ ｾｯﾃｲ

目的：

プリンター設置場所の高度を指定する。

感光体帯電の際の放電現象は気圧によって異なります。プリンター設置場所の高度を指定して調整できます。

補足：

- 誤った高度調整設定を行うと、印刷品質の低下やトナー残量表示異常の原因となります。

値：

0m*	プリンター設置場所の高度を指定します。
1000m	
2000m	
3000m	

●ｾｲﾃﾞﾝﾒﾓﾘ ﾖｸｾｲ

目的：

次のページにトナーの筋を残さないように、印刷間隔を空ける。

補足：

- 静電メモリ抑制機能は、ドラムカートリッジの寿命を縮めます。

値：

ｼﾅｲ*	印刷間隔を空けません。
ｽﾙ	印刷間隔を空けます。

●ｺﾞｰｽﾄ ﾖｸｾｲ

目的：

ネガティブゴーストを低減する。

値：

ｼﾅｲ*	ネガティブゴーストを低減しません。
ｽﾙ	ネガティブゴーストを低減します。

ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ

パスワードを設定して操作パネルメニューへのアクセスを制限するには**ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ**を使用します。これにより、不注意による設定変更が防止されます。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

●ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝ

目的：

パスワードによって**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**へのアクセスを制限する。

参照：

- 「パネル操作制限機能」（216 ページ）

値：

ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ	**ｼﾅｲ***	パスワードによって**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**へのアクセスを制限しません。
	ｽﾙ	パスワードによって**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**へのアクセスを制限します。
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲ[*1]	**0000 ～ 9999**	**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**にアクセスするためのパスワードを設定または変更します。

*1 **ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ**を**ｼﾅｲ**に設定している場合は表示されません。

●ﾃﾞｰﾀ ｱﾝｺﾞｳｶ

目的：

プリンタを使用する際に、データの暗号化を無効または有効にする。

値：

ｱﾝｺﾞｳｶ	**ｼﾅｲ***	データの暗号化を無効にします。
	ｽﾙ	データの暗号化を有効にします。
ｱﾝｺﾞｳｷｰ[*1]		暗号化のために必要なキーを設定します。

*1 **ｱﾝｺﾞｳｶ**を**ｼﾅｲ**に設定している場合は表示されません。

●HDD ｳﾜｶﾞｷ

補足：

- ハードディスク上書き 機能はプリンターにオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられている場合に表示されます。
- ハードディスクの上書きは数時間かかることがあります。ハードディスクを上書きしているときは、すべてのプリンターの機能が操作不能になります。

目的：

オプションの内蔵増設ハードディスクのデータを上書きすることによって、オプションの内蔵増設ハードディスク全体の内容を消去する。

値：

ｼﾅｲ*	オプションの内蔵増設ハードディスクの上書きを無効にします。
1 ｶｲ	オプションの内蔵増設ハードディスクを 1 回上書きします。
3 ｶｲ	オプションの内蔵増設ハードディスクを 3 回上書きします。

●ﾛｸﾞｲﾝｾｲｹﾞﾝ

補足：

- ログインエラー 機能はﾊﾟﾈﾙﾛｯｸをﾕｳｺｳに設定している場合に表示されます。

目的：

ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰとﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄに管理者としてログインしたときに、許可されるエラー入力の数を指定する。

値：

ｼﾅｲ		管理者が 1 回エラー入力するとログインすることができません。
ｽﾙ*	**5 ｶｲ***	管理者がログインしたときに許可されるエラー入力の数を指定します。
	1 ～ 10 ｶｲ	

■ ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ

ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲメニューを使用して、手差しトレイ、トレイ 1、トレイモジュールにセットする用紙のサイズと種類を設定します。

補足：

- アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ

目的：

手差しトレイにセットした用紙を指定する。

値：

ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰｻｲｽﾞ*			
	A4			
	B5			
	A5			
	8.5 x 11"			
	7.25 x 10.5"			
	8.5 x 13"			
	8.5 x 14"			
	ﾊｶﾞｷ			
	ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ4			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳﾅｶﾞ3			
	ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ3			
	ﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞ	ﾀﾃ (Y)	297mm*/11.7" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			127 - 355mm/5.0-14.0"	
		ﾖｺ (X)	210mm*/8.3" *	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。
			77 - 215mm/3.0-8.5"	
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ	ﾌﾂｳｼ*			
	ｼﾞｮｳｼﾂｼ			
	ｱﾂｶﾞﾐ1			
	ｱﾂｶﾞﾐ2			
	ﾗﾍﾞﾙｼ			
	ﾌｳﾄｳ			
	ｻｲｾｲｼ			
	ﾊｶﾞｷ			
	ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ			
	ｱﾅｱｷｼ			
	ｲﾛｶﾞﾐ			
ﾃｻﾞｼ ｾｯﾃｲ ﾓｰﾄﾞ	ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｶﾗ ｼﾃｲ	操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定します。		
	ﾄﾞﾗｲﾊﾞ ｾｯﾃｲ ﾕｳｾﾝ*	プリンタードライバーで用紙サイズと用紙種類を設定します。		
ﾍﾝｺｳ ｶﾞﾒﾝ ﾋｮｳｼﾞ	ｼﾅｲ	手差しトレイに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示しません。		
	ｽﾙ*	手差しトレイに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示します。		

補足：

- ﾃｻﾞｼ ｾｯﾃｲ ﾓｰﾄﾞ にﾄﾞﾗｲﾊﾞ ｾｯﾃｲ ﾕｳｾﾝが設定されている場合、ﾖｳｼｻｲｽﾞ、ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ、ﾍﾝｺｳ ｶﾞﾒﾝ ﾋｮｳｼﾞ は表示されません。
- 対応する用紙サイズについての詳細は、「使用できる用紙」（135 ページ）を参照してください。

ﾄﾚｲ 1

目的：

トレイ 1 にセットした用紙を指定する。

値：

ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ*			
	ﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞ	ﾀﾃ (Y)	297mm*/11.7" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			210 - 355mm/8.3-14.0"	
		ﾖｺ (X)	210mm*/8.3" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			140 - 215mm/5.5-8.5"	
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ	ﾌﾂｳｼ*			
	ｼﾞｮｳｼﾂｼ			
	ｱﾂｶﾞﾐ1			
	ｱﾂｶﾞﾐ2			
	ﾗﾍﾞﾙｼ			
	ｻｲｾｲｼ			
	ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ			
	ｱﾅｱｷｼ			
	ｲﾛｶﾞﾐ			
ﾍﾝｺｳ ｶﾞﾒﾝ ﾋｮｳｼﾞ	ｼﾅｲ	トレイ 1 に用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示しません。		
	ｽﾙ*	トレイ 1 に用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示します。		

補足：

- 対応する用紙サイズについての詳細は、「使用できる用紙」（135 ページ）を参照してください。

ﾄﾚｲ 2

補足：

- トレイ 2 はトレイモジュールを取り付けている場合に表示されます。

目的：

トレイモジュールにセットした用紙を指定する。

値：

ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ*			
	ﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞ	ﾀﾃ (Y)	297mm*/11.7" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			210 - 355mm/8.3-14.0"	
		ﾖｺ (X)	210mm*/8.3" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			140 - 215mm/5.5-8.5"	
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ	ﾌﾂｳｼ*			
	ｼﾞｮｳｼﾂｼ			
	ｱﾂｶﾞﾐ 1			
	ｱﾂｶﾞﾐ 2			
	ﾗﾍﾞﾙｼ			
	ｻｲｾｲｼ			
	ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ			
	ｱﾅｱｷｼ			
	ｲﾛｶﾞﾐ			
ﾍﾝｺｳ ｶﾞﾒﾝ ﾋｮｳｼﾞ	ｼﾅｲ	トレイモジュールに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示しません。		
	ｽﾙ*	トレイモジュールに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示します。		

補足：

- 対応する用紙サイズについての詳細は、「使用できる用紙」（135 ページ）を参照してください。

ﾄﾚｲ 3

補足：

- トレイ 3 はトレイモジュールを 2 つ以上取り付けている場合に表示されます。

目的：

トレイモジュールにセットした用紙を指定する。

値：

ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ*			
	ﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞ	ﾀﾃ (Y)	297mm*/11.7" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			210 - 355mm/8.3-14.0"	
		ﾖｺ (X)	210mm*/8.3" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			140 - 215mm/5.5-8.5"	
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ	ﾌﾂｳｼ*			
	ｼﾞｮｳｼﾂｼ			
	ｱﾂｶﾞﾐ1			
	ｱﾂｶﾞﾐ2			
	ﾗﾍﾞﾙｼ			
	ｻｲｾｲｼ			
	ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ			
	ｱﾅｱｷｼ			
	ｲﾛｶﾞﾐ			
ﾍﾝｺｳ ｶﾞﾒﾝ ﾋｮｳｼﾞ	ｼﾅｲ	トレイモジュールに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示しません。		
	ｽﾙ*	トレイモジュールに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示します。		

補足：

- 対応する用紙サイズについての詳細は、「使用できる用紙」（135 ページ）を参照してください。

ﾄﾚｲ 4

補足：

- トレイ 4 はトレイモジュールを 3 つ取り付けている場合に表示されます。

目的：

トレイモジュールにセットした用紙を指定する。

値：

ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ*			
	ﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞ	ﾀﾃ (Y)	297mm*/11.7" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			210 - 355mm/8.3-14.0"	
		ﾖｺ (X)	210mm*/8.3" *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
			140 - 215mm/5.5-8.5"	
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ	ﾌﾂｳｼ*			
	ｼﾞｮｳｼﾂｼ			
	ｱﾂｶﾞﾐ 1			
	ｱﾂｶﾞﾐ 2			
	ﾗﾍﾞﾙｼ			
	ｻｲｾｲｼ			
	ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ			
	ｱﾅｱｷｼ			
	ｲﾛｶﾞﾐ			
ﾍﾝｺｳ ｶﾞﾒﾝ ﾋｮｳｼﾞ	ｼﾅｲ	トレイモジュールに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示しません。		
	ｽﾙ*	トレイモジュールに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示します。		

補足：

- 対応する用紙サイズについての詳細は、「使用できる用紙」（135 ページ）を参照してください。

ﾄﾚｲ ﾕｳｾﾝﾄﾞ

目的：

自動トレイ選択のための用紙トレイの優先順位を設定する。同じ用紙サイズと種類の用紙トレイがある場合、ここで設定した優先順位に従って用紙トレイが選択されます。

値：

ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ 1	ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ*	第 1 優先として手差しトレイを設定します。
	ﾄﾚｲ 1	第 1 優先としてトレイ 1 を設定します。
	ﾄﾚｲ 2	第 1 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 3	第 1 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 4	第 1 優先としてトレイモジュールを設定します。
ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ 2	ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ	第 2 優先として手差しトレイを設定します。
	ﾄﾚｲ 1*	第 2 優先としてトレイ 1 を設定します。
	ﾄﾚｲ 2	第 2 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 3	第 2 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 4	第 2 優先としてトレイモジュールを設定します。
ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ 3	ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ	第 3 優先として手差しトレイを設定します。
	ﾄﾚｲ 1	第 3 優先としてトレイ 1 を設定します。
	ﾄﾚｲ 2*	第 3 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 3	第 3 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 4	第 3 優先としてトレイモジュールを設定します。
ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ 4	ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ	第 4 優先として手差しトレイを設定します。
	ﾄﾚｲ 1	第 4 優先としてトレイ 1 を設定します。
	ﾄﾚｲ 2	第 4 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 3*	第 4 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 4	第 4 優先としてトレイモジュールを設定します。
ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ 5	ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ	第 5 優先として手差しトレイを設定します。
	ﾄﾚｲ 1	第 5 優先としてトレイ 1 を設定します。
	ﾄﾚｲ 2	第 5 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 3	第 5 優先としてトレイモジュールを設定します。
	ﾄﾚｲ 4*	第 5 優先としてトレイモジュールを設定します。

補足：

- ﾄﾚｲ 2、ﾄﾚｲ 3、ﾄﾚｲ 4、ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ 3、ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ 4、ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ 5 はトレイモジュールを取り付けている場合に表示されます。
- 一度選択したら用紙トレイ名は優先メニューに表示されません。

■ ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ

目的：

操作パネルで使用する言語を設定する。

値：

Japanese*
English

パネル操作制限機能

この機能は、権限のないユーザーが操作パネルから設定を変更できないようにするものです。ただし、プリンタードライバーを使用して個別の印刷ジョブの設定を変更することは可能です。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「パネル操作制限を有効にする」（216 ページ）
- 「パネル操作制限を無効にする」（216 ページ）

補足：

- 操作パネルのメニューを無効にしても、ｾｷｭﾘﾃｨｰ ﾌﾟﾘﾝﾄ、ｻﾝﾌﾟﾙ ﾌﾟﾘﾝﾄ、ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲへのアクセスを防ぐことはできません。

■ パネル操作制限を有効にする

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OK ボタンを押します。
3. ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲを選択し、OK ボタンを押します。
4. ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝを選択し、OK ボタンを押します。
5. ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸを選択し、OK ボタンを押します。
6. ｽﾙを選択し、OK ボタンを押します。
7. 新しいパスワードを入力し、OK ボタンを押します。
8. 確認のために再度パスワードを入力し、OK ボタンを押します。

補足：

- 工場出荷時のパネルのパスワードは 0000 です。
- パスワードを忘れた場合は、プリンターの電源を切ります。（**メニュー**）ボタンを押しながらプリンターの電源を入れます。液晶パネルに新しいパスワードの入力画面が表示されるまで（**メニュー**）ボタンを押し続けます。新しいパスワードを入力して、OK ボタンを押します。パスワードを再度入力して、OK ボタンを押します。パスワードが設定されたことが画面に表示されます。
- パスワードを変更する場合は、手順 1 ～ 2 を実行し、現在のパスワードを入力して OK ボタンを押してください。そして手順 3 ～ 4 を実行し、ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲを選択して OK ボタンを押します。現在のパスワードを入力して OK ボタンを押します。そして手順 7 ～ 8 を実行します。これでパスワードが変更されます。

■ パネル操作制限を無効にする

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OK ボタンを押します。
3. パスワードを入力し、OK ボタンを押します。
4. ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲを選択し、OK ボタンを押します。
5. ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝを選択し、OK ボタンを押します。
6. ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸを選択し、OK ボタンを押します。
7. ｼﾅｲを選択し、OK ボタンを押します。
8. 現在のパスワードを入力し、OK ボタンを押します。

操作パネルの言語を切り替える

操作パネルで異なる言語を表示するには：

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ**を選択し、OK ボタンを押します。
3. 任意の言語を選択し、OK ボタンを押します。

節電モードへの移行時間を設定する

プリンターに節電モードを設定することができます。プリンターは一定時間が経過すると、節電モードに切り替わります。

補足：

- ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸをﾕｳｺｳに設定している場合は、ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰに入る際に 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OK ボタンを押します。
3. ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲを選択し、OK ボタンを押します。
4. ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸｲｺｳｼﾞｶﾝを選択し、OK ボタンを押します。
5. ﾓｰﾄﾞ 1 またはﾓｰﾄﾞ 2 を選択し、OK ボタンを押します。
6. ▼ または ▲ ボタンを押して任意の値を入力し、OK ボタンを押します。
   ﾓｰﾄﾞ 1 とﾓｰﾄﾞ 2 は 1 ～ 60 分の範囲で選択できます。
7. 前の画面に戻るには、（**戻る**）ボタンを押します。

補足：

- 低電力モードおよびスリープモードの機能は無効化できません。

注記：

- 移行時間を長く設定したとき、定着ユニットの推奨交換周期が大幅に早まる場合があります。

工場設定にリセットする

この機能を実行してプリンターを再起動すると、ネットワークの設定値を除くすべてのメニューの設定値が工場設定値にリセットされます。

1 (メニュー) ボタンを押します。
2 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、(OK) ボタンを押します。
3 ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、(OK) ボタンを押します。
4 NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶを選択し、(OK) ボタンを押します。
5 ｼﾞｯｺｳ ｼﾏｽｶ？が表示されたら、(OK) ボタンを押します。
プリンターが自動的に再起動して設定が適用されます。

7

困ったときには

本章では、以下の項目を説明します。

- 「紙づまりの処理」（222 ページ）
- 「プリンターに関する基本的な問題」（241 ページ）
- 「表示に関する問題」（242 ページ）
- 「印刷に関する問題」（243 ページ）
- 「印刷品質に関する問題」（245 ページ）
- 「異常な音」（258 ページ）
- 「電子証明書の問題」（259 ページ）
- 「取り付けたオプションの問題」（260 ページ）
- 「その他の問題」（261 ページ）
- 「プリンターメッセージについて」（262 ページ）
- 「サポートデスクへのご相談」（264 ページ）
- 「情報を確認する」（265 ページ）
- 「カスタムモード」（267 ページ）

紙づまりの処理

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「紙づまりを防ぐために」（222 ページ）
- 「紙づまりの発生箇所を特定する」（223 ページ）
- 「手差しトレイから紙づまりを処理する」（224 ページ）
- 「トレイ 1 から紙づまりを処理する」（226 ページ）
- 「定着ユニットから紙づまりを処理する」（228 ページ）
- 「両面印刷モジュールから紙づまりを処理する」（232 ページ）
- 「レジロールから紙づまりを処理する」（233 ページ）
- 「トレイモジュールから紙づまりを処理する」（235 ページ）
- 「紙づまりの問題」（238 ページ）

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

参照：

- 「用紙について」（132 ページ）
- 「対応用紙」（135 ページ）

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

■ 紙づまりを防ぐために

- 推奨紙をご使用ください。
- 正しい用紙セットの方法については 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」（140 ページ）と「手差しトレイに用紙をセットする」（143 ページ）を参照してください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。用紙は用紙ガイドの用紙上限線を超えないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙がつまった場合、手差しトレイから 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なるサイズ、質量、タイプの用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように挿入してください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- プリントジョブの実行中にトレイを取り外さないでください。
- 用紙をセットした後、しっかりとトレイを押し込んでください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- 用紙ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。
- 紙づまりが頻繁に起きる場合はトレイまたは手差しトレイの給紙ローラーを、水で湿らせかたく絞った布で拭き取ってください。

  参照：

  - 「用紙について」（132 ページ）
  - 「対応用紙」（135 ページ）
  - 「用紙の保管ガイドライン」（134 ページ）

■ 紙づまりの発生箇所を特定する

警告：

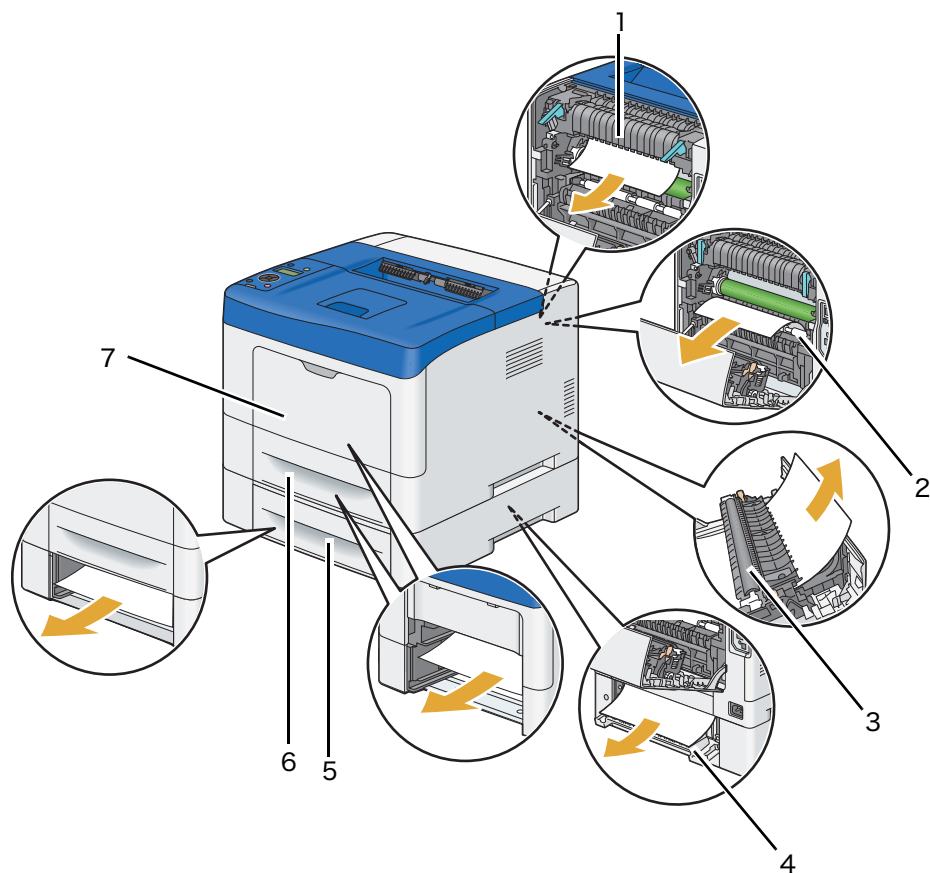
- **通常の紙詰まり処理で改善されない場合は、お客様自身で紙詰まり処理を行うと思わぬケガをするおそれがあります。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。**

注意：

- **機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。**
  特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

注記：

- 工具などの装置を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、用紙経路の中で紙づまりが発生しやすい場所を示しています。

1	定着ユニット
2	レジロール
3	両面印刷モジュール
4	トレイ背面カバー
5	トレイモジュール
6	トレイ 1
7	手差しトレイ

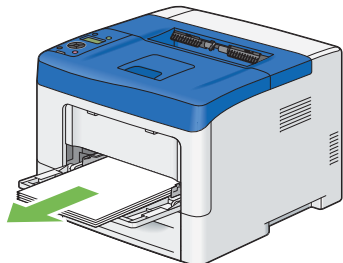
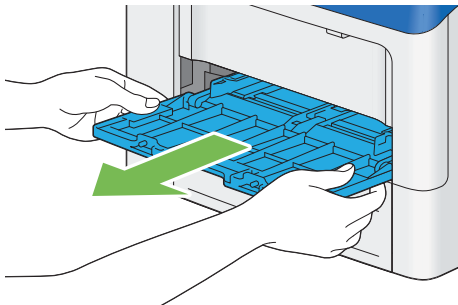
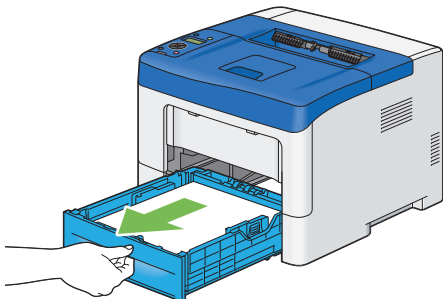
■ 手差しトレイから紙づまりを処理する

注記：

- ドラムカートリッジを強い光にさらさないでください。背面カバーが 3 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

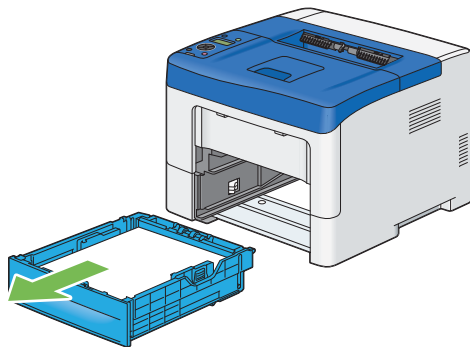
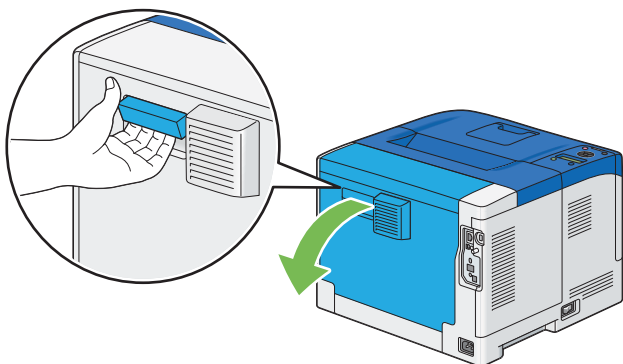
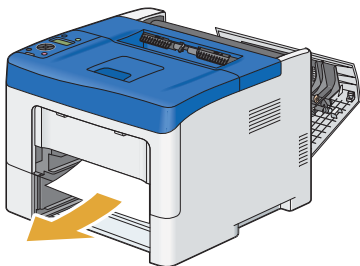
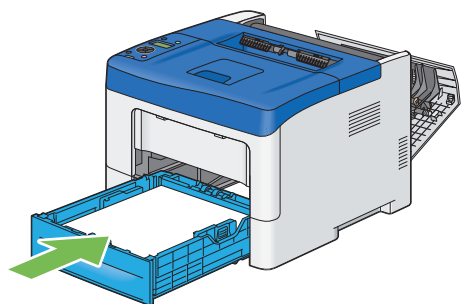
1 手差しトレイに残っている用紙を取り除きます。

2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。

3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。

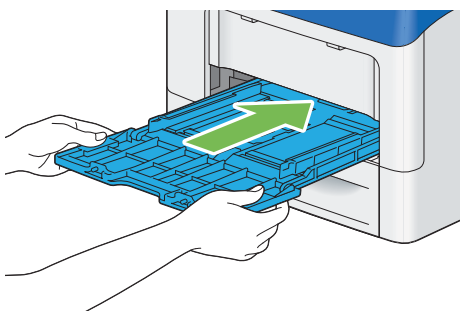
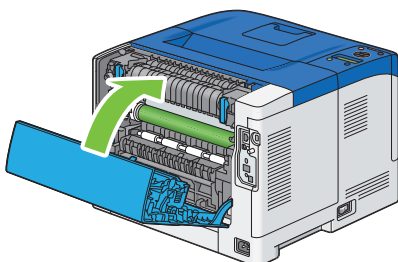
4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

5 開閉レバーを引いて背面カバーを開けます。

6 詰まった紙を取り除きます。

7 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

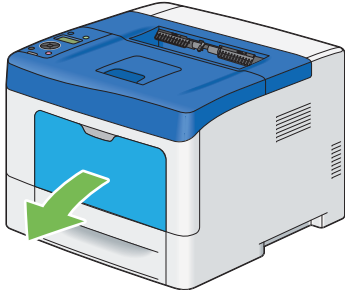
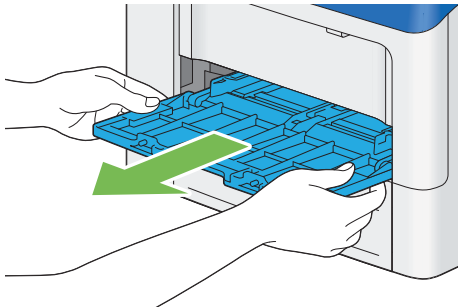
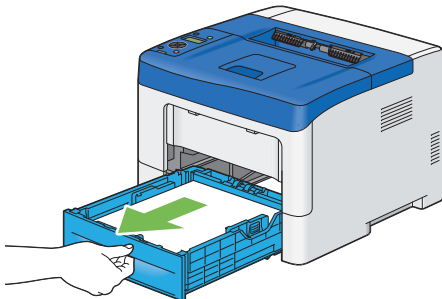
8 手差しトレイをプリンターに差し込み、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

9 背面カバーを閉じて、(OK) ボタンを押します。

■ トレイ 1 から紙づまりを処理する

注記：

- ドラムカートリッジを強い光にさらさないでください。背面カバーが 3 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

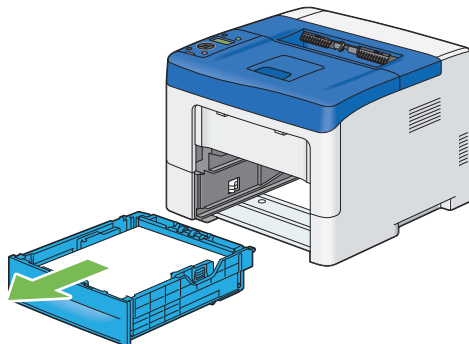
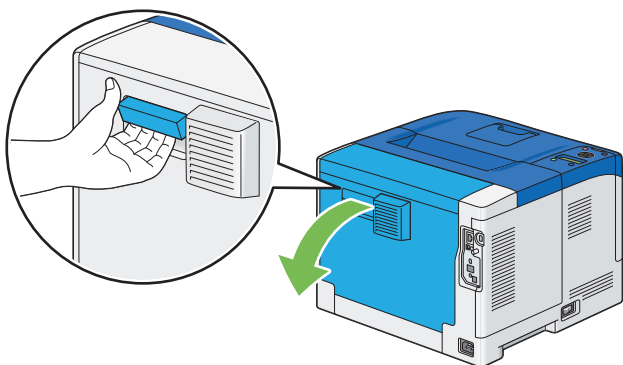
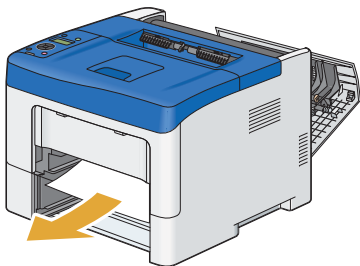
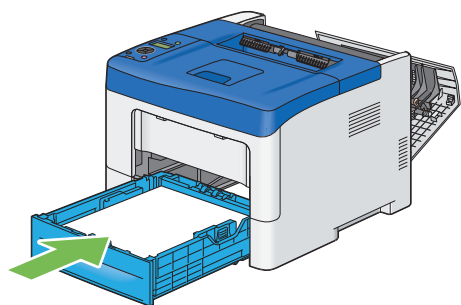
1 手差しトレイカバーを開きます。

2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。

3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。

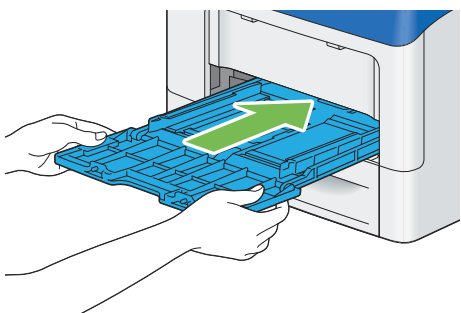
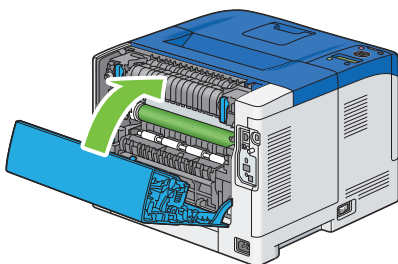
4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

5 開閉レバーを引いて背面カバーを開けます。

6 詰まった紙を取り除きます。

7 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

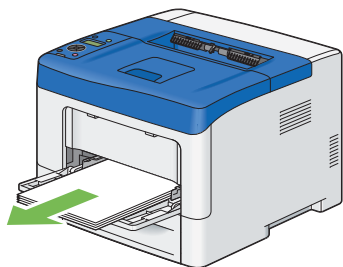
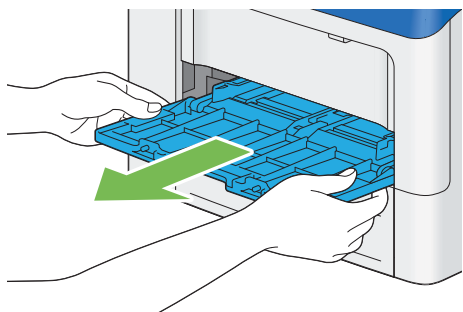
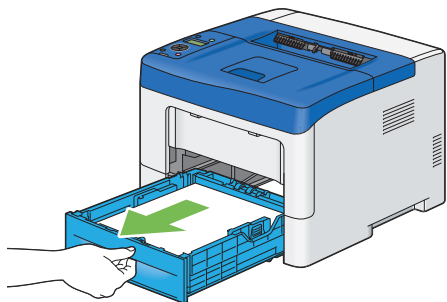
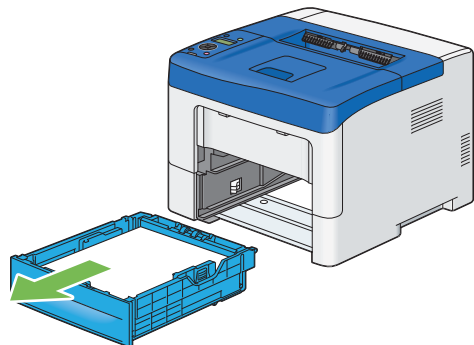
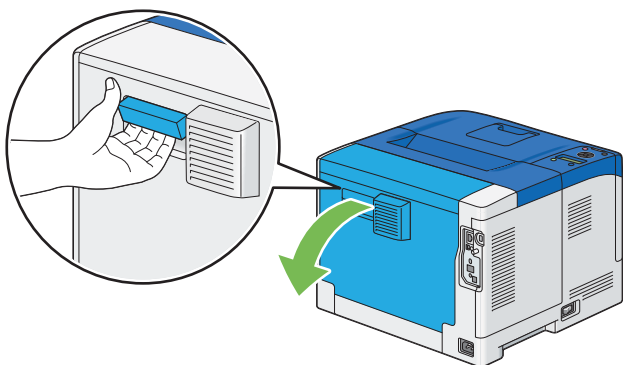
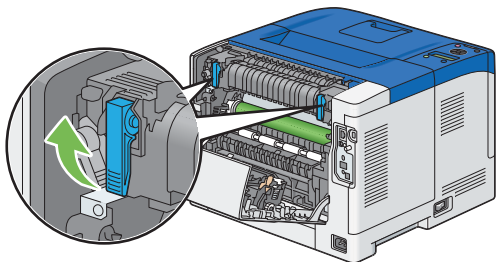
8 手差しトレイをプリンターに差し込み、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

9 背面カバーを閉じます。

■ 定着ユニットから紙づまりを処理する

注記：

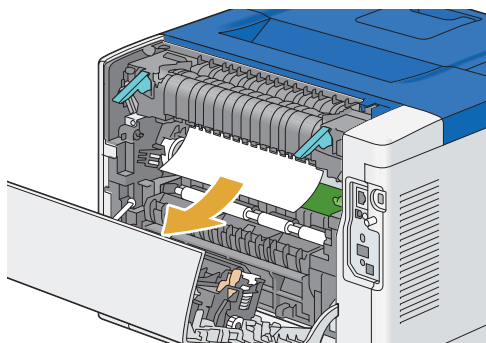
- 転写ユニットの表面（黒色のフィルム）を触ったりこすったりしないでください。転写ユニットのフィルムに汚れや油が付くと、印刷品質が低下することがあります。
- ドラムカートリッジを強い光にさらさないでください。背面カバーが 3 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

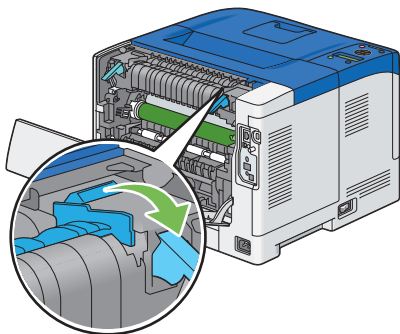
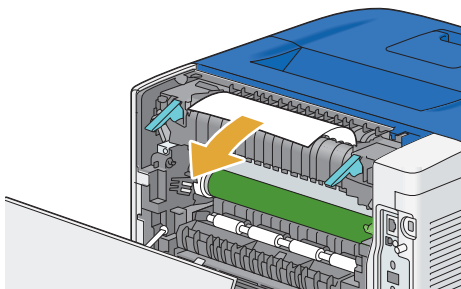
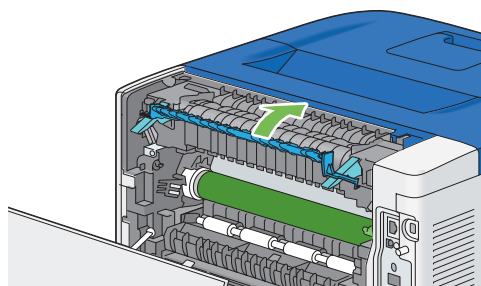
補足：

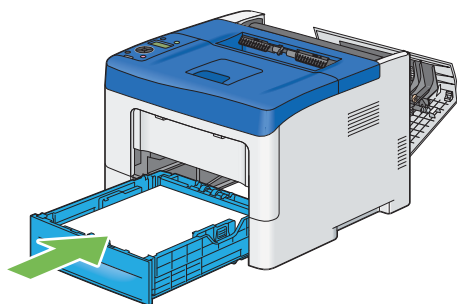
- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

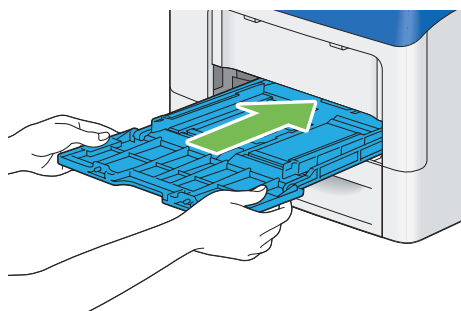
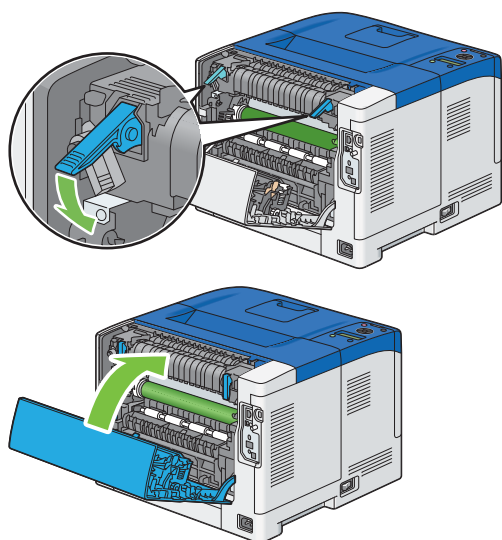
1 手差しトレイカバーを開いてください。または、手差しトレイに残った用紙を取り除いてください。

2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。

3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。

4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

5 開閉レバーを引いて背面カバーを開けます。

6 定着ユニットの両側のレバーを持ち上げます。

注記：

- 定着ユニットは高温になります。火傷のおそれがありますので触らないでください。

7 定着ユニットの下部に紙が詰まっている場合は、定着ユニットの下部から詰まった紙を取り除きます。

紙が定着ユニットの上部に詰まっている場合：

a 内側部分を開くには、タブの右側を押し下げてください。

b　定着ユニットの上部に詰まった紙を取り除きます。

c　内側部分を元に戻します。

8　プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

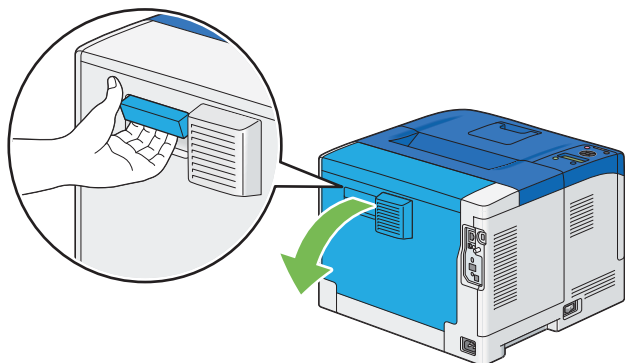
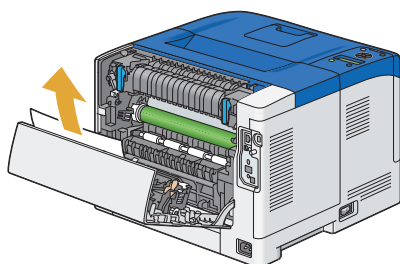
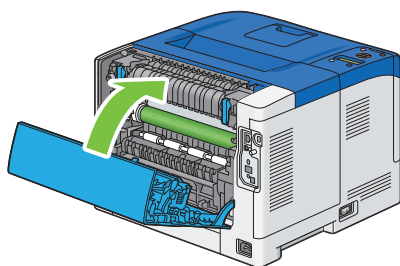
9　プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

10 定着ユニットの両側のレバーを押し下げて、背面カバーを閉じます。

■ 両面印刷モジュールから紙づまりを処理する

注記：

- 転写ユニットの表面（黒色のフィルム）を触ったりこすったりしないでください。転写ユニットのフィルムに汚れや油が付くと、印刷品質が低下することがあります。
- ドラムカートリッジを強い光にさらさないでください。背面カバーが 3 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

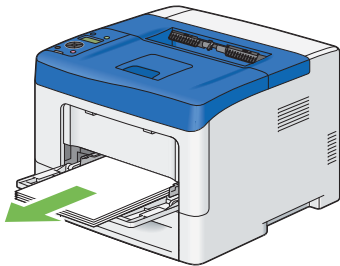
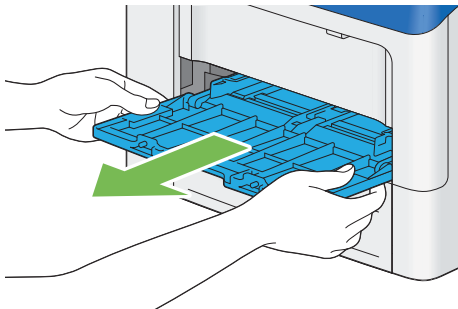
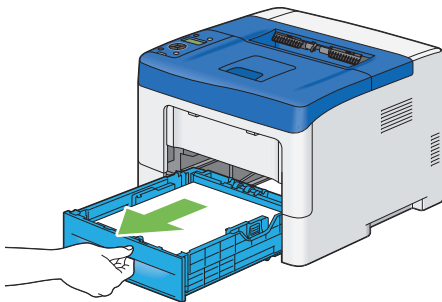
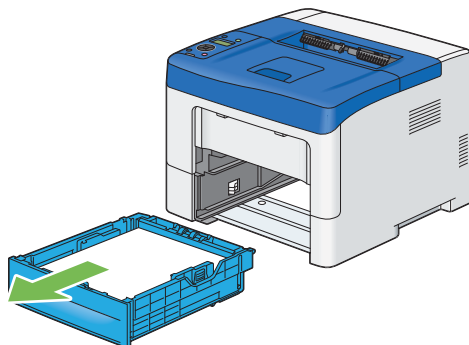
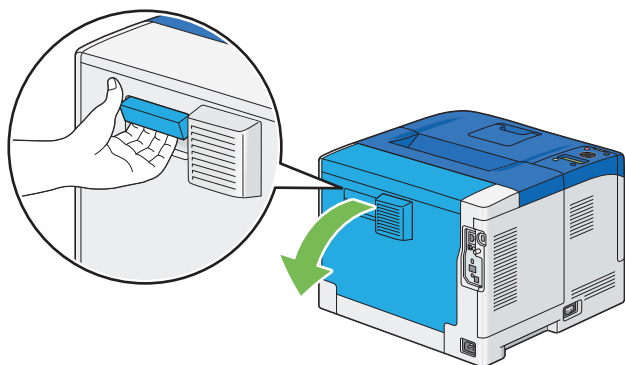
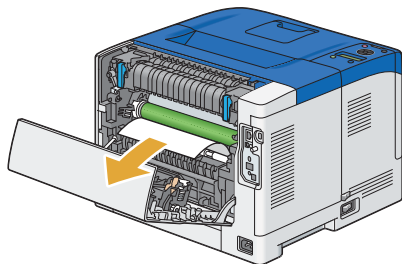
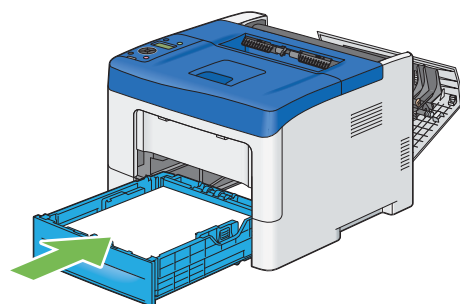
1 開閉レバーを引いて背面カバーを開けます。

2 両面印刷モジュールから詰まった紙を取り除きます。

3 背面カバーを閉じます。

■ レジロールから紙づまりを処理する

注記：

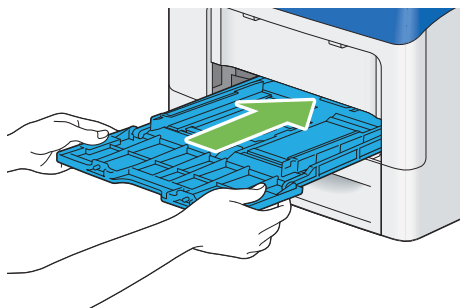
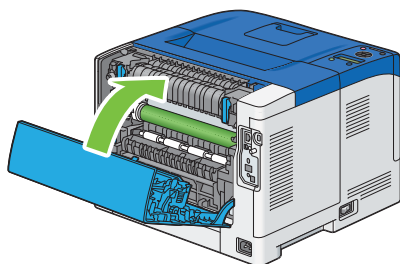
- 転写ユニットの表面（黒色のフィルム）を触ったりこすったりしないでください。転写ユニットのフィルムに汚れや油が付くと、印刷品質が低下することがあります。
- ドラムカートリッジを強い光にさらさないでください。背面カバーが 3 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

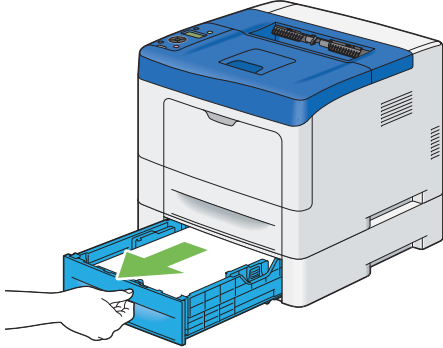
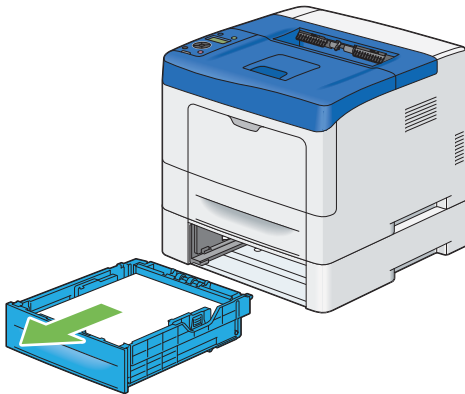
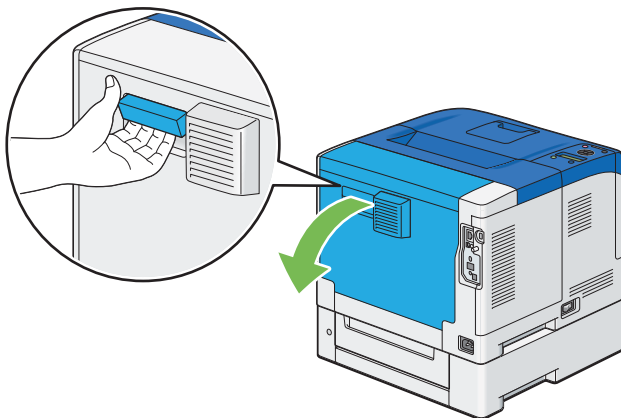
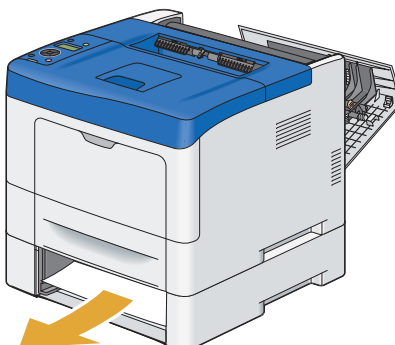
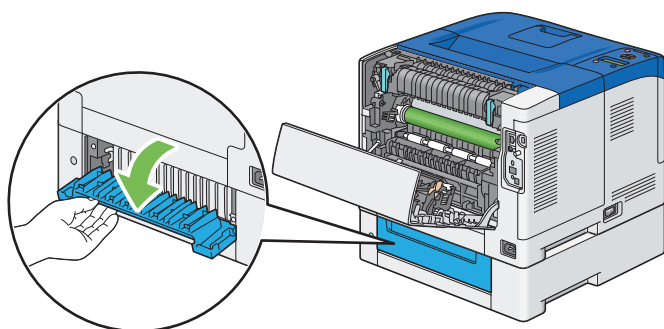
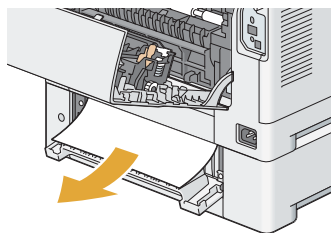
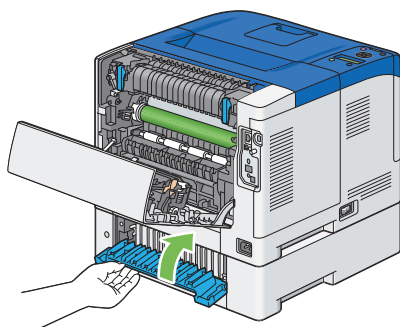
1 手差しトレイカバーを開いてください。または、手差しトレイに残った用紙を取り除いてください。

2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。

3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。

4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

5 開閉レバーを引いて背面カバーを開けます。

6 レジロールから詰まった紙を取り除きます。

7 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。

注記：

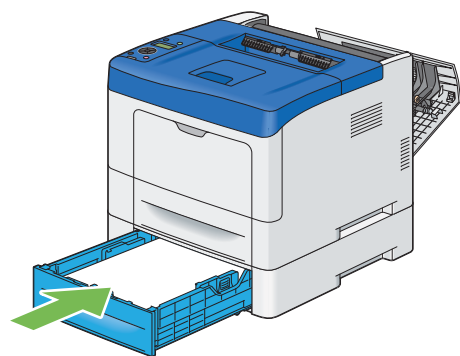
- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

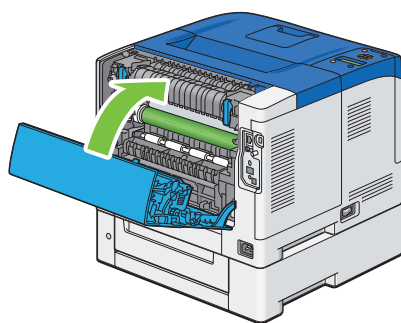
8 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

9 背面カバーを閉じます。

■ トレイモジュールから紙づまりを処理する

補足：

- 2 つ以上のトレイモジュールがプリンターに取り付けられている場合は、LCD ディスプレイに表示されるエラーメッセージに示されているトレイについて、次の手順を実行してください。
- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 プリンターからトレイモジュールを 200 mm ほど引き出します。

2 両手でトレイモジュールをつかんで、プリンターから取り外します。

3 開閉レバーを引いて背面カバーを開けます。

4 詰まった紙を取り除きます。紙を取り除けない場合は手順 5 に、取り除けた場合は手順 8 に進んでください。

5 トレイ背面カバーを開けます。

6 詰まった紙を取り除きます。

7 トレイ背面カバーを閉じます。

8 プリンターにトレイモジュールをセットし、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

9 背面カバーを閉じます。

■ 紙づまりの問題

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「トレイ 1/ トレイモジュールの用紙送り失敗による紙づまり」（238 ページ）
- 「手差しトレイの用紙送り失敗による紙づまり」（239 ページ）
- 「レジの紙づまり」（239 ページ）
- 「排出口の紙づまり」（239 ページ）
- 「トレイ 1/ トレイモジュールの用紙重なりによる紙づまり」（240 ページ）
- 「手差しトレイの用紙重なりによる紙づまり」（240 ページ）

トレイ 1/ トレイモジュールの用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
トレイ 1/ トレイモジュールで用紙送りが失敗する。	用紙が正しくトレイ 1 またはトレイモジュールに挿入されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されていることを確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（135 ページ） 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンター推奨の用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、用紙がカールしていないか確認してください。
	用紙がカールしていないか確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか確認してください。 用紙が湿っている場合は用紙を裏返してください。 問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。 用紙が湿っていない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、トレイ 1 またはトレイモジュールの給紙ローラーを水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。
	トレイ 1 またはトレイモジュールの給紙ローラーを水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。 **参照：** • 「本機内部の清掃」（270 ページ） それでも問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

手差しトレイの用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
手差しトレイで用紙送りが失敗する。	用紙が正しく手差しトレイに挿入されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されていることを確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（135 ページ） 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンター推奨の用紙を使用してください。 厚紙を使用していて問題が解決しない場合は、PCL6 ドライバーの［**詳細設定**］タブの［**印刷はがれ防止モード**］を［**する**］に設定してください。詳細は、PCL6 ドライバーのヘルプを参照してください。 問題が解決しない場合は、用紙が湿っていないか確認してください。
	用紙がカールしていないか確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか確認してください。 用紙が湿っている場合は用紙を裏返してください。 問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。 用紙が湿っていない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、手差しトレイの給紙ローラーを水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。
	手差しトレイの給紙ローラーを水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。 **参照：** • 「本機内部の清掃」（270 ページ） それでも問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

レジの紙づまり

問題	処置
レジの紙づまりが起きる。	ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあれば「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ）の手順に従ってドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあれば、ドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） それでも問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

排出口の紙づまり

問題	処置
排出口の紙づまりが起きる。	問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

トレイ 1/ トレイモジュールの用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
トレイ 1/ トレイモジュールの用紙が重なって給紙される。	トレイが正しくセットされていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙が湿っていないか確認してください。
	用紙が湿っていないか確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。
	用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。 **参照：** • 「本機内部の清掃」（270 ページ） それでも問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

手差しトレイの用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
手差しトレイの用紙が重なって給紙される。	用紙種類が正しいことを確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙が湿っていないか確認してください。
	用紙が湿っていないか確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。
	用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。 **参照：** • 「本機内部の清掃」（270 ページ） それでも問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は下記を確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。
- すべてのオプションが正しく取り付けられている。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

補足：

- エラーメッセージが LCD ディスプレイや、お使いのコンピューターの画面に表示されている場合は、プリンターの問題を解決するため、画面の指示に従ってください。エラーメッセージおよびエラーコードの詳細については、「プリンターメッセージについて」（262 ページ）を参照してください。

表示に関する問題

問題	処置
操作パネルから変更したメニュー設定が反映されない。	プリンタードライバー、プリンターユーティリティでの設定は操作パネルで行った設定よりも優先します。

印刷に関する問題

補足：

- **ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ**を**ﾕｳｺｳ**に設定している場合は、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**に入る際に 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

問題	処置
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	ジョブを送信する前に LCD ディスプレイにトップメニューが表示されていることを確認してください。トップメニューに戻るには、（**メニュー**）ボタンを 2 回押してください。
	プリンターに用紙がセットされているか確認してください。トップメニューに戻るには、（**メニュー**）ボタンを 2 回押してください。
	正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。
	正しいイーサネットケーブル、USB ケーブルまたは無線 LAN アダプターがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
	正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。
	プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。
	ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰからプリンターのインターフェイスを確認してください。 使用するホストインターフェイスを決定してください。パネル設定リスト（Panel Settings）を印刷して現在のインターフェイス設定が正しいことを確認します。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（135 ページ）
	セットする前に用紙をよくさばいてください。
	用紙が正しくセットされているか確認してください。
	用紙ガイドが正しく調整されているか確認してください。
	トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイがしっかりと挿入されているか確認してください。
	トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイに用紙をセットしすぎないようにしてください。
	用紙をセットする際、手差しトレイに無理に押し込まないようにしてください。 斜めになったり曲がったりする可能性があります。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。
	ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 **参照：** • 「用紙のセットのしかた」（139 ページ）
	用紙を裏返したり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。
	異なる用紙種類を混ぜ合わせないでください。
	異なる用紙サイズを混ぜ合わせないでください。
	用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った（カールした）紙を取り除いてください。
	トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイの用紙は必ず空になってからセットしてください。
	トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイの給紙ローラーを、水で湿らせかたく絞った布で拭いてください。 **参照：** • 「本機内部の清掃」（270 ページ）
印刷後、封筒が折れている。	「手差しトレイに封筒をセットする」（146 ページ）の指示に従って、封筒が正しくセットされているか確認してください。
予期しない場所で改ページされている。	操作パネルまたは CentreWare Internet Services で、タイムアウトの値を上げてください。

問題	処置
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	トレイ 1 または手差しトレイの用紙を裏返してください。
用紙が反っていて（カールしていて)、トレイ 1 またはトレイモジュールから印刷できない。	手差しトレイに用紙をセットしてください。

印刷品質に関する問題

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「印刷がうすい」（246 ページ）
- 「トナー汚れまたは印刷はがれがある」（247 ページ）
- 「まばらな点／画像のぼやけがある」（248 ページ）
- 「何も印刷されない」（249 ページ）
- 「筋がでる」（250 ページ）
- 「たて方向に白抜けがある」（251 ページ）
- 「斑紋がある」（251 ページ）
- 「ゴーストがある」（252 ページ）
- 「光誘起疲労」（253 ページ）
- 「ぼんやりしている」（253 ページ）
- 「キャリア現象（BCO）がある」（254 ページ）
- 「文字がギザギザになる」（254 ページ）
- 「縞模様が入る」（255 ページ）
- 「斜線が入る」（255 ページ）
- 「紙が折れている／しみがある」（256 ページ）
- 「紙の先端に損傷がある」（256 ページ）
- 「上部の余白が間違っている」（257 ページ）
- 「紙に突出／凹凸がある」（257 ページ）
- 「画像が歪む」（257 ページ）

補足：

- ここで説明する手順には、操作パネル、CentreWare Internet Services または PCL 6 ドライバーを使用するものがあります。

参照：

- 「操作パネルのメニューについて」（182 ページ）
- 「CentreWare Internet Services」（75 ページ）

■ 印刷がうすい

問題	処置
印刷がうすい。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 **1** ステータスモニターウィンドウでトナー残量を確認します。 **2** 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効にしてください。
	プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 **1**［**イメージ**］タブで、［**トナー節約**］が［**しない**］になっていることを確認します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。
	使用している用紙が、［**用紙種類**］の設定と合っていない可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、PCL6 ドライバーを使用して普通紙を厚紙に変更します。 **1**［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（135 ページ） そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、印刷濃度レベルを調整してください。
	印刷濃度レベルを調整してください。 **1** **ﾉｳﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ**メニューで印刷濃度レベルを確認します。 **2** 印刷濃度レベルを高く設定します。 **参照：** • 「ﾉｳﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ」（205 ページ） 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。
	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 **1** 操作パネルで、（**メニュー**）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝ ｼﾞｮｷｮ**を選択します。 **2** (OK) ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ トナー汚れまたは印刷はがれがある

問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。	使用している用紙が、［**用紙種類**］の設定と合っていない可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。 **1**［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（135 ページ） そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。
	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 **1** 操作パネルで、（**メニュー**）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝ ｼﾞｮｷｮ**を選択します。 **2** OK ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **1** ドラムカートリッジを交換します。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） **2** ドラムカートリッジを交換した後、もう一度テスト印刷をしてください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ まばらな点／画像のぼやけがある

問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを取り付ける」（276 ページ） 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。
	ドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、プリンター背面の内側のレジロールの上のシュートを乾いた布で清掃してください。
	プリンター背面の内側のレジロールの上のシュートを乾いた布で清掃してください。 **参照：** • 「背面」（35 ページ） 問題が解決しない場合は、転写ユニットの電圧を下げてください。
	転写ユニットの電圧を下げてください。 1 **ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ**メニューで転写ユニットの電圧を確認します。 2 電圧を下げます。 **参照：** • 「ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ」（204 ページ） 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。
	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、 **（メニュー）** ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 OK ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 何も印刷されない

問題	処置
何も印刷されない。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効にしてください。
	プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1［**イメージ**］タブで、［**トナー節約**］チェックボックスの選択が外れていることを確認します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。
	使用している用紙が、［**用紙種類**］の設定と合っていない可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、PCL6 ドライバーを使用して普通紙を厚紙に変更します。 1［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（135 ページ） そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。
	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、（**メニュー**）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝ ｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 (OK) ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 筋がでる

問題	処置
筋がでる。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 **1** ステータスモニターウィンドウでトナー残量を確認します。 **2** 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内の現像剤を攪拌してください。
	ドラムカートリッジ内の現像剤を攪拌してください。 **1** 操作パネルで、（**メニュー**）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ｹﾞﾝｿﾞｳｷ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ** を選択します。 **2** OK ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。
	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 **1** 操作パネルで、（**メニュー**）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 **2** OK ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ たて方向に白抜けがある

問題	処置
印刷にたて方向の白抜けがある。	ドラムカートリッジの裏側を乾いた布で清掃してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。
	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、（**メニュー**）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 OK ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 斑紋がある

問題	処置
印刷に斑紋がある。	プリンターに推奨されている用紙が使用されていることを確認してください。 非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、転写ユニットの電圧を上げてください。
	転写ユニットの電圧を上げてください。 1 **ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ**メニューで転写ユニットの電圧を確認します。 2 電圧を上げます。 **参照：** • 「ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ」（204 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ ゴーストがある

問題	処置
印刷にゴーストがある。	ポジティブゴーストの場合： ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、（メニュー）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 OK ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
	ネガティブゴーストの場合： プリンターに推奨されている用紙が使用されていることを確認してください。 非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。 **参照：** • 「ｺﾞｰｽﾄ ﾖｸｾｲ」（207 ページ） 問題が解決された場合は、転写バイアスを調整してください。 転写バイアスを調整します。 1 操作パネルで、（メニュー）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ**を選択します。 2 使用されている用紙種類の設定の調整をします。 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。
	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、（メニュー）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 OK ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 光誘起疲労

問題	処置
印刷に光誘起疲労のパターンがある。	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、(**メニュー**) ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 (OK) ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(277 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ ぼんやりしている

問題	処置
印刷がぼんやりしている。	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、(**メニュー**) ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 (OK) ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(277 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ キャリア現象（BCO）がある

問題	処置
キャリア現象（BCO）が発生している。	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、(**メニュー**）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝ ｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 (OK) ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 文字がギザギザになる

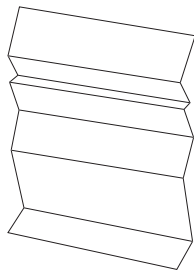
問題	処置
印刷の文字がギザギザになる。	プリンタードライバーの［**写真のスムージング**］を有効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1［**詳細設定**］タブで、［**イメージ**］の下の［**写真のスムージング**］を［**する**］にしてください。 問題が解決しない場合は、使用しているダウンロードフォントが推奨のものかどうか確認してください。
	ダウンロードフォントを使用している場合、プリンター、オペレーティングシステム、使用しているアプリケーションで推奨されているフォントであることを確認してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

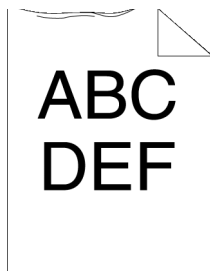
■ 縞模様が入る

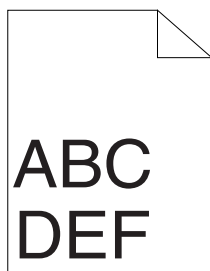
問題	処置
印刷に縞模様が入る。	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、(メニュー) ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 (OK) ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(277 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

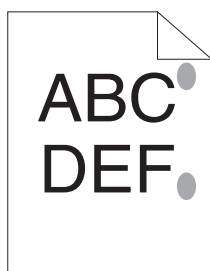
■ 斜線が入る

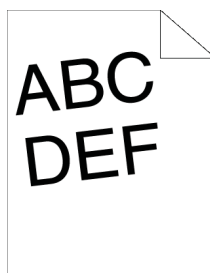
問題	処置
印刷に斜線が入っている。	ドラムカートリッジ内の現像剤を攪拌してください。 1 操作パネルで、(メニュー) ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ｹﾞﾝｿﾞｳｷ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ** を選択します。 2 (OK)ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。
	ドラムカートリッジ内のトナーを清掃してください。 1 操作パネルで、(メニュー) ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ**を選択します。 2 (OK) ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。
	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(277 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 紙が折れている／しみがある

問題	処置
印刷した用紙が折れている。 印刷した用紙にしみがある。	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（135 ページ） • 「用紙について」（132 ページ） そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 封筒に印刷していて問題が解決しない場合は、封筒の折れを確認してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
	封筒は、紙の種類や状態によっては、折れができることがあります。 折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内かどうか確認してください。 折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。 そうでない場合は、封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。
	封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。 **参照：** • 「手差しトレイに封筒をセットする」（146 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 紙の先端に損傷がある

問題	処置
紙の先端に損傷がある。	手差しトレイを使用している場合は、用紙を逆さにしてもう一度試してください。 問題が解決しない場合は、別の用紙でもう一度試してください。 トレイ 1 またはトレイモジュールを使用している場合は、別の用紙でもう一度試してください。
	別の用紙でもう一度試してください。 問題が解決しない場合は、手差しトレイの代わりにトレイ 1 またはトレイモジュールを使用してください。
	手差しトレイの代わりにトレイ 1 またはトレイモジュールを使用してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 上部の余白が間違っている

問題	処置
上部の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 紙に突出／凹凸がある

問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	定着ユニットを清掃してください。 1 手差しトレイに用紙を 1 枚セットして、用紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷された面を下向きにして用紙をセットし、白紙を印刷します。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 画像が歪む

問題	処置
印刷が歪む。	用紙ガイドを正しく調整してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

異常な音

問題	処置
プリンターから異常な音がする。	予備のカートリッジがあればドラムカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」（277 ページ） 問題が解決しない場合は、トナーカートリッジを交換してください。
	トナーカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジの交換」（274 ページ） プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

電子証明書の問題

問題	処置
［**証明書のインポート**］ボタンが表示されない。	オプションの内蔵増設ハードディスクが正しく接続されているか確認し、操作パネルからデータの暗号化が有効になっているか確認してください。
［**証明書のインポート**］ボタンが無効になっている。	自己署名証明書を作成し、SSL を有効にしてください。
［**証明書管理**］ボタンが無効になっている。	
証明書をインポートできない。	証明書とプリンターの時間設定の有効期間を確認してください。
	パスワードが正しいか確認してください。
	ファイルタイプが、PKCS ＃ 7 / ＃ 12 または x509CACert（拡張：p7b/p12/pfx/cer/crt）であるか確認します。
	インポートする証明書の属性情報（キー使用 / 拡張鍵使用）が正しく設定されているか確認します。
	Internet Explorer を使用してください。
オプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオフに設定すると、016-404 が表示される。	初期化した後、証明書をインポートして、もう一度セキュリティ設定を有効にしてください。この操作はオプションの内蔵増設ハードディスクを初期化するときと同じです。
オプションの内蔵増設ハードディスクを初期化すると、016-404 が表示される。	
オプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオフに設定すると、セキュリティがオフに設定される。	
オプションの内蔵増設ハードディスクを初期化すると、セキュリティがオフに設定される。	
オプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオフに設定すると、証明書が削除される。	
オプションの内蔵増設ハードディスクを初期化すると、証明書が削除される。	
［**証明書の詳細**］ページで証明書を設定できない。	証明書の有効期間が無効です。 プリンターの時間設定が正しいか、および証明書の有効期間が切れていないか確認してください。
	インポートした証明書の証明書チェーン（パス検証）が正しく検証されていない場合があります。 高レベルの証明書（信頼できる / 中級）のすべてがインポートされていて削除されていないか確認してください。有効期間が切れていないか確認してください。
証明書をインポートしたが、［**証明書管理**］ページの［**カテゴリ**］の［**自デバイス**］を選択しても証明書が表示されない。	プリンター用の証明書をインポートするには、秘密鍵と対の PKCS ＃ 12（p12/pfx）形式の証明書をインポートしてください。
サーバの検証が正常に動作していない。	サーバーの認証に使用する信頼されたルート証明書をインポートしても、パスを検証するときに、中間証明書が必要な場合があります。 認証局で証明書ファイルを実行した場合、すべてのパスを含む形式で証明書が作成され、証明書がインポートされます。
IPsec の設定で［**デジタル署名**］を選択できない。	証明書がインポートされていない、または証明書が IPsec の［**デジタル署名**］で使用するために関連付けられていません。IPsec の証明書を設定するには、「電子証明書を使用する」（172 ページ）を参照してください。

取り付けたオプションの問題

オプションが設置後に正常に動作しない、または動作を停止した場合：

- プリンターの電源を切り、10 秒間待ってから、プリンターの電源を入れます。問題が解決しない場合は、プリンターの電源コードを抜いて、オプションとプリンターの間の接続に問題がないか確認してください。

  注記：

  - オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。
- お使いのプリンターでオプションが選択されていることを確認してください。
- [Printer Options] にオプションが記載されているか確認するために、プリンター設定リストページを印刷してください。オプションが記載されていない場合は、オプションを再度取り付けてください。

  参照：

  - 「ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ」（182 ページ）

以下の表にプリンターのオプションと関連する問題の処置が記載されています。これらの処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

問題	処置
トレイモジュールが正常に動作しない。	トレイモジュールがプリンターに正しく取り付けられていることを確認してください。 トレイモジュールを再度セットしてください。 **参照：** • 「オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし）」（299 ページ） • 「オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし）」（59 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
	用紙が正しくセットされていることを確認してください。 **参照：** • 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」（140 ページ） 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
オプションの増設メモリー (512MB) が正常に動作しない。(DocuPrint P450 d のみ)	オプションの増設メモリー (512MB) が接続部に正しく接続されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
オプションの内蔵増設ハードディスクが正常に動作しない。	オプションの内蔵増設ハードディスクが正しいスロットに挿入されていることを確認してください。
オプションの無線 LAN アダプターが正常に動作しない。	オプションの無線 LAN アダプターが正しいスロットに挿入されていることを確認してください。

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。また、相対湿度が 85% 以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

プリンターメッセージについて

プリンターの LCD ディスプレイには、プリンターの現在の状態を示すメッセージが表示されます。また、解決する必要があるプリンターの問題も表示されます。ここでは、メッセージに含まれるエラーコードとその意味、メッセージをクリアする方法について説明します。

エラーについてサポートデスクにご相談するときは、エラーコードとメッセージをご用意ください。

注記：

- エラーメッセージが表示された場合、プリンターに残っている出力データやプリンターのメモリーに蓄積されている情報は安全ではありません。
- 回復のために電源を切るとき、オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

補足：

- エラーコードは、エラーメッセージ内に表示されています。
- ここに記載されていないエラーメッセージについては、各エラーメッセージの説明を参照してください。
- 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクにご相談ください。

エラーコード	対処方法
016-404	プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。
016-405	
016-500	
016-501	
016-502	
016-520	
016-521	
016-522	
016-523	
016-524	
016-527	
016-737	(OK)ボタンを押してください。
016-741	
016-744	
016-750	(OK)ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために**ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ**で設定した時間まで待ちます。
016-753	
016-755	
016-757	
016-758	
016-759	
016-799	
016-930	デバイスはサポートされていません。USB コネクターからデバイスを取り外してください。
016-931	USB ハブには対応していません。USB コネクターから USB ハブを取り外してください。
027-446	重複を避けるために IP アドレスを変更してください。プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。
027-452	
042-700	プリンターが冷えるまでしばらく待ってください。
077-300	フロントカバーを閉じてください。
093-922	トナーカートリッジを取り外し、振ってください。
093-925	プリンターの電源を切ってください。トナーカートリッジが正しくインストールされていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
093-926	フロントカバーを開けてください。サポートされていないトナーカートリッジを取り外し、サポートされているカートリッジを取り付けてください。
093-973	フロントカバーを開き、トナーカートリッジが完全に取り付けられていることを確認してください。

116-316	プリンターの電源を切ってください。増設メモリー (512MB) をスロットから取り外し、再度メモリーをしっかりと取り付けてください。プリンターの電源を入れてください。このエラーが繰り返される場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
116-317	プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。
116-320	サポートされていないオプションのメモリーモジュールを取り外してください。

サポートデスクへのご相談

プリンターの修理点検についてお問い合わせの際は、発生している問題、または LCD ディスプレイ上のエラーメッセージをお伝えください。

プリンターの機種名、シリアル番号をご用意いただく必要があります。プリンター背面のラベルをご確認ください。

情報を確認する

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「LCD ディスプレイメッセージ」(265 ページ)
- 「SimpleMonitor からのアラート」(265 ページ)
- 「製品情報の入手方法」(265 ページ)

本機には、印刷品質の維持に役立ついくつかの自動診断ツールをご用意しています。

■ LCD ディスプレイメッセージ

LCD ディスプレイには、各種情報や困ったときのヘルプが表示されます。エラーまたは警告状態が発生した場合、LCD ディスプレイに問題発生を知らせるメッセージが表示されます。

参照:

- 「プリンターメッセージについて」(262 ページ)

■ SimpleMonitor からのアラート

SimpleMonitor とはドライバー CD キットに収録されているツールで、プリントジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。プリンターがプリントジョブを実行できない場合、SimpleMonitor は自動的にコンピューターの画面上にアラートを表示してプリンターに問題があることを知らせます。

■ 製品情報の入手方法

最新のプリンタードライバーについて

最新のプリンタードライバーは、弊社のホームページからダウンロードできます。

ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。

補足:

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

1. プリンタードライバーの[**プロパティ**]ダイアログボックスで[**プリンター構成**]タブから[**バージョン情報**]をクリックします。
2. [**Fuji Xerox ホームページ**]をクリックします。
   ウェブブラウザーが起動して、弊社ホームページが表示されます。
3. 指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードします。

補足:

- プリンターに付属のドライバー CD キットからも弊社ホームページを閲覧することができます。ウェブサイトにアクセスするには、CD-ROM のインストールスタートアップ画面で[**ホームページ**]をクリックしてください。
- 弊社のダウンロードサービスページのアドレス(URL)は、次のとおりです。http://www.fujixerox.co.jp/download/
- 最新のプリンタードライバーの機能については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

プリンターのファームウエアのバージョンアップについて

弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエア（以下、ファームウエアと呼びます）を、コンピューターからバージョンアップするツールを提供しています。

最新のファームウエアおよびバージョンアップ用ツールは、以下の弊社ホームページのアドレス（URL）からダウンロードできます。

表示されたページの指示に従って、該当するファームウエアをダウンロードしてください。

http://www.fujixerox.co.jp/download/

補足：

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

カスタムモード

トナーカートリッジのトナー残量がなくなると、ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ﾖｳｺｳｶﾝ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ が表示されます。カスタムモードでプリンターを使用する場合は、カスタムモードを有効化し、トナーカートリッジを交換してください。

注記：

- カスタムモードでプリンターを使用すると、プリンターの本来の性能が保たれないことがあり、カスタムモードの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も弊社品質保証の範囲外となります。カスタムモードでの使用を続けると、プリンターが故障する原因となることがあります。この場合の修理は有償となりますのでご注意ください。

補足：

- 下記の操作を開始する前に、LCD ディスプレイにﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ画面が表示されていることを確認してください。

1. 操作パネルで（**メニュー**）ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、OKボタンを押します。
4. ｶｽﾀﾑﾄﾅｰを選択し、OKボタンを押します。
5. ﾄﾅｰを選択し、OKボタンを押します。
6. ﾂｶｳを選択し、OKボタンを押します。
   本機がカスタムモードに切り替わります。

8

日常管理

本章では、以下の項目を説明します。

- 「清掃について」（270 ページ）
- 「消耗品を交換する」（273 ページ）
- 「消耗品を注文する」（281 ページ）
- 「用紙の保管について」（282 ページ）
- 「消耗品の保管について」（283 ページ）
- 「プリンターの管理について」（284 ページ）
- 「トナーや用紙を節約する」（285 ページ）
- 「ページ数を確認する」（286 ページ）
- 「プリンターを移動するときは」（287 ページ）
- 「オプションを取り外す」（288 ページ）

清掃について

ここでは、本機を良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるようにするため、プリンターの清掃方法について説明します。

 警告：

- **機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。**

 注意：

- **機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。**

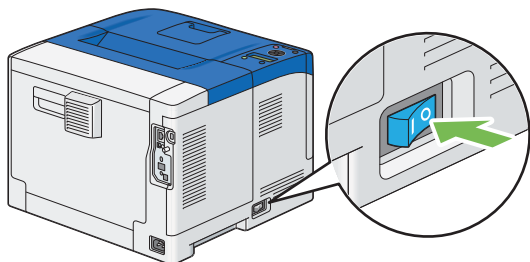
ここでは、以下の項目を説明します。

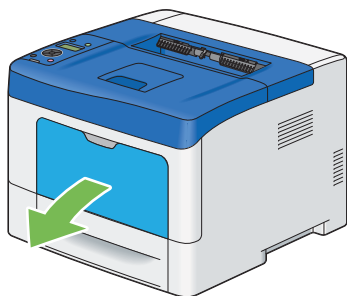
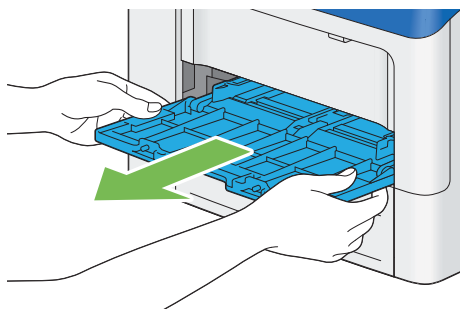
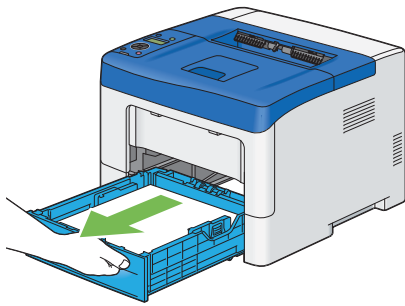
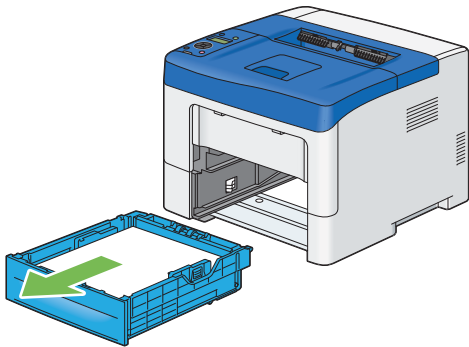
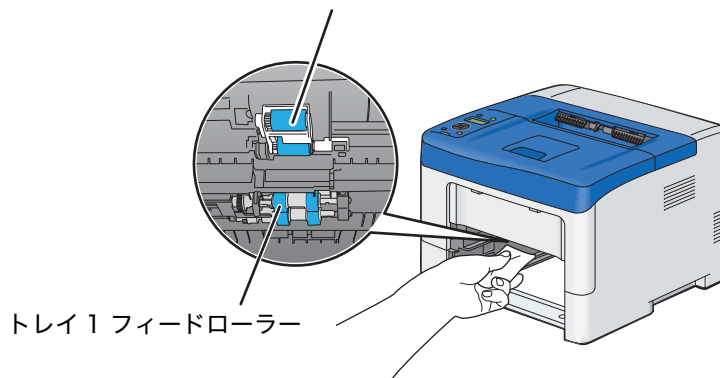
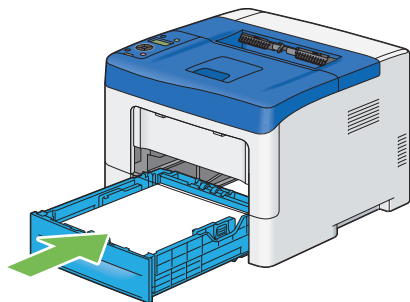
- 「本機内部の清掃」（270 ページ）

■ 本機内部の清掃

用紙が正しく給紙されない場合は、プリンター内部のフィードローラーを清掃してください。

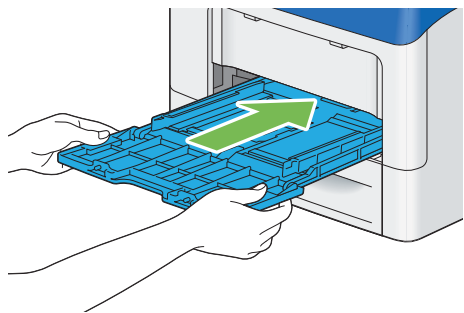
1. プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2. 手差しトレイのカバーをゆっくりと開けます。

3. 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。

4 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。

5 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

6 水で湿らせかたく絞った布で、プリンター内部のフィードローラーを拭きます。

7 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

8 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

消耗品を交換する

ここでは、消耗品の交換方法について説明します。

以下の消耗品は、交換可能部品です。

- トナーカートリッジ
- ドラムカートリッジ

警告：

- **こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。**
  本製品内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。
  掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。
  床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。
  大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
- **トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは弊社にて回収いたしますので、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。**

注意：

- **ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。**
- **ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。**
- **次の事項に従って、応急処置をしてください。**
  - **トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。**
  - **トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。**
  - **トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。**
  - **トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。**

■ トナーカートリッジの交換

富士ゼロックストナーカートリッジは富士ゼロックスを介してのみ入手可能です。

お使いのプリンターには富士ゼロックストナーカートリッジを使用することをお勧めします。富士ゼロックスが提供していない付属品、部品、コンポーネントの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も弊社品質保証の範囲外となります。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「概要」（274 ページ）
- 「トナーカートリッジを取り外す」（275 ページ）
- 「トナーカートリッジを取り付ける」（276 ページ）

概要

トナーカートリッジが使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	残り印刷可能枚数	プリンターの状態および処置
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ﾉ ﾖﾋﾞ ｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ[*1]	1,250 枚[*2]	トナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいカートリッジを用意してください。
ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ﾖｳｺｳｶﾝ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ	-	トナーカートリッジが空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。

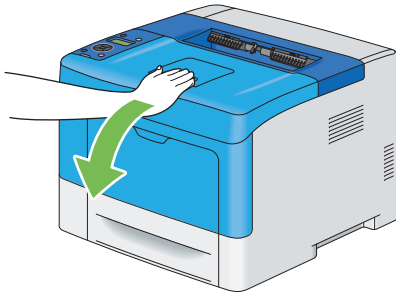
*1: この警告は弊社純正トナーカートリッジを使用している場合のみ表示されます（ｶｽﾀﾑﾄﾅｰｶﾞﾂｶﾜﾅｲ）。

*2: 大容量トナーカートリッジがセットされている場合、残りの印刷可能枚数は約 3,125 ページです。残りの印刷可能枚数は、印刷条件、文書の内容、およびプリンターのオン / オフの頻度に応じて異なります。詳細については、「消耗品の種類」（281 ページ）の注記を参照してください。

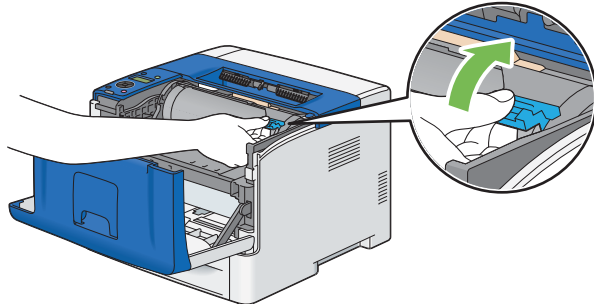
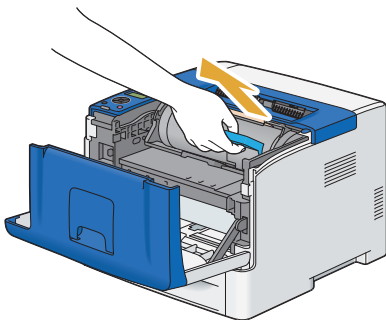
注記：

- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

トナーカートリッジを取り外す

1 フロントカバーの穴に手をかけて、引き下げて開きます。

2 トナーカートリッジロックレバーをつかみ、上方向に引き上げてロックを解除します。

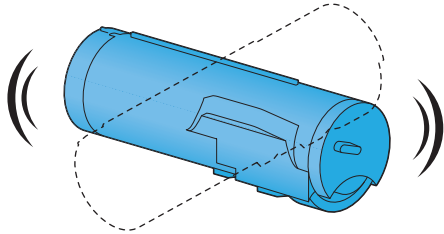
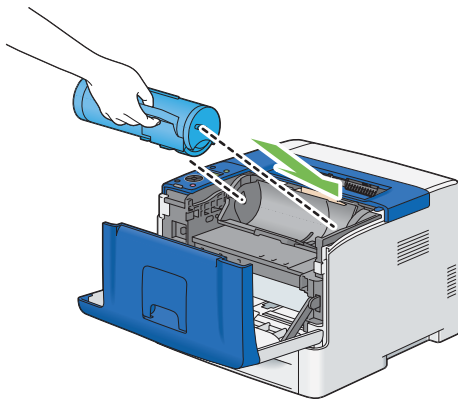
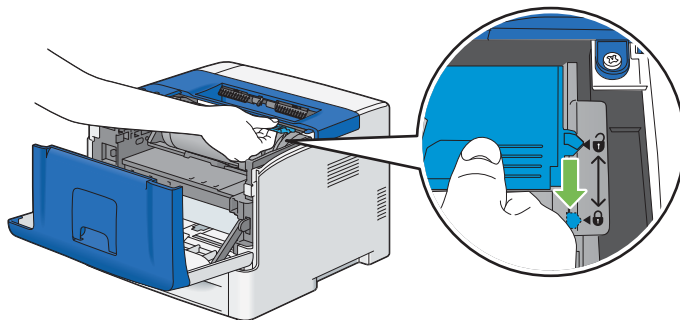
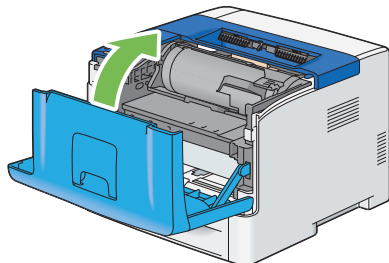
3 トナーカートリッジのハンドルをつかんで、カートリッジを引き出します。

注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジを振らないでください。

トナーカートリッジを取り付ける

1 新しいトナーカートリッジを箱から取り出します。

補足：

- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

2 トナーが均等になるように、新しいトナーカートリッジを 5 〜 6 回振ります。

3 トナーカートリッジの 2 つのタブがプリンターの溝に合っていることを確認し、カチッと音がするまでプリンターに挿入します。

4 トナーカートリッジロックレバーをつかみ、止まるまで引き下げます。

5 フロントカバーを閉じます。

■ ドラムカートリッジを交換する

ここでは、ドラムカートリッジの交換方法について説明します。

注記：

- ドラムカートリッジを強い光にさらさないでください。背面カバーが 3 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「概要」(277 ページ)
- 「ドラムカートリッジを取り外す」(278 ページ)
- 「ドラムカートリッジを取り付ける」(280 ページ)

概要

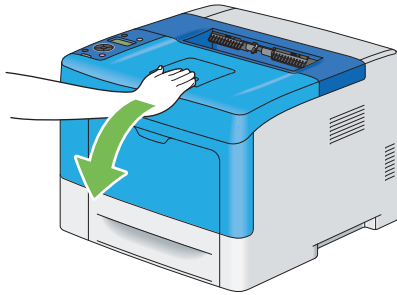
ドラムカートリッジが使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	残り印刷可能枚数	プリンターの状態および処置
ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞ ﾉ ﾖﾋﾞ ｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	8,500 枚	ドラムカートリッジの寿命が近くなっています。新しいカートリッジを用意してください。
ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	-	ドラムカートリッジが寿命に達しています。古いドラムカートリッジを新品と交換してください。

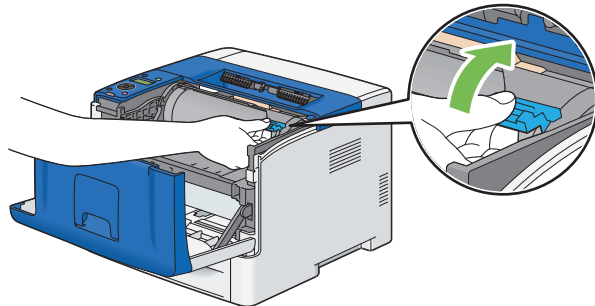
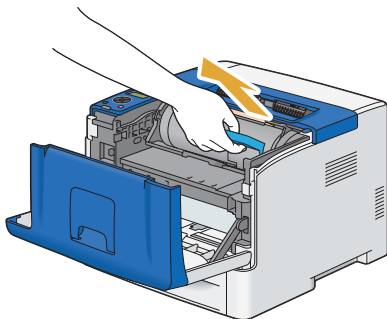
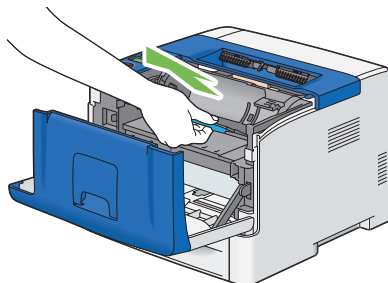
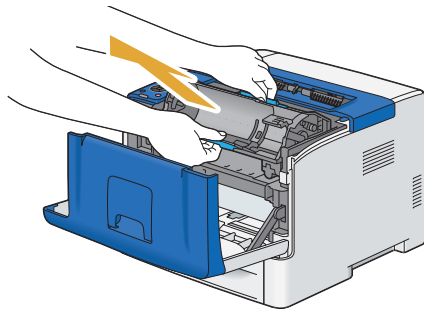
補足：

- ドラムカートリッジが寿命に達すると、本商品は動作を停止します。

ドラムカートリッジを取り外す

1 フロントカバーの穴に手をかけて、引き下げて開きます。

2 トナーカートリッジロックレバーをつかみ、上方向に引き上げてロックを解除します。

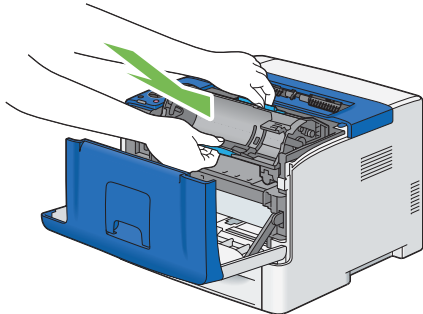
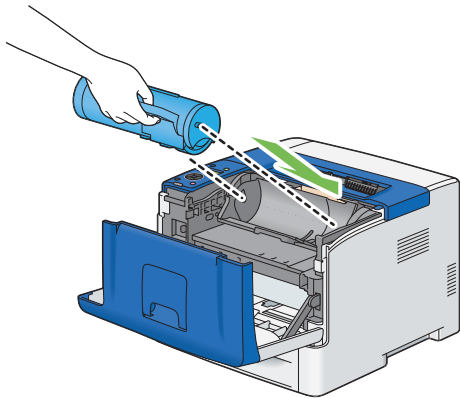
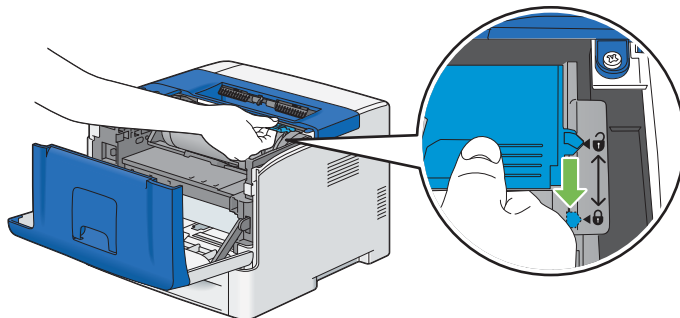
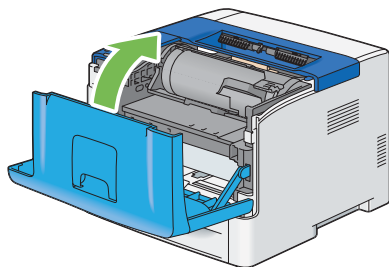
3 トナーカートリッジのハンドルをつかんで、カートリッジを引き出します。

注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジを振らないでください。
- 取り出したトナーカートリッジは平らな場所に保管してください。

4 ドラムカートリッジの前面にあるハンドルをつかみ、片手で半分ほど引き出します。

5 もう一方の手でドラムカートリッジの上部のハンドルをつかみ、完全に引き出します。

ドラムカートリッジを取り付ける

1 新しいドラムカートリッジを箱から取り出します。

2 カートリッジスロットにドラムカートリッジを挿入し、止まるまで押し込みます。

補足：

- ドラムカートリッジを挿入する前にドラム保護カバーを外してください。外れにくい場合は、カートリッジスロットにドラムカートリッジを挿入する間に、ドラム保護カバーが外れますので、取り除いてください。

3 トナーカートリッジの 2 つのタブがプリンターの溝に合っていることを確認し、カチッと音がするまでプリンターに挿入します。

4 トナーカートリッジロックレバーをつかみ、止まるまで引き下げます。

5 フロントカバーを閉じます。

消耗品を注文する

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「消耗品の種類」（281 ページ）
- 「消耗品を注文する時期」（281 ページ）
- 「使用済み消耗品の回収」（281 ページ）

消耗品は随時注文する必要があります。各消耗品の箱には取り付けに関する指示がついています。

■ 消耗品の種類

注記：

- 弊社が推奨していない消耗品を使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨する消耗品をご使用ください。

製品名	商品コード	印刷可能枚数
トナーカートリッジ	CT202077	約 5,000 枚
大容量トナーカートリッジ	CT202078	約 12,500 枚
ドラムカートリッジ	CT350997	約 85,000 枚

注記：

- 印刷可能ページ数は、JIS X 6931(ISO/IEC 19752) に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の公表値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴なう初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、参考値と大きく異なることがあります。

■ 消耗品を注文する時期

消耗品の交換時期が近づくと、LCD ディスプレイに警告が表示されますので、交換する消耗品を準備してください。印刷できない期間が発生しないよう、このメッセージが最初に表示されたときに消耗品を注文するようにしてください。消耗品の交換が必要になると LCD ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

トナーカートリッジとドラムカートリッジの交換に関するエラーメッセージの詳細については、「消耗品を交換する」（273 ページ）を参照してください。消耗品のご注文は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

- 本機は、推奨消耗品を使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨される消耗品を使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償となります。カスタマーサポートを利用するため、また、最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨消耗品を使用してください。

■ 使用済み消耗品の回収

- 回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。

用紙の保管について

起こりうる給紙不良の問題を防ぎ印刷品質を保つために下記を守ってください：

- 最高の印刷品質を実現するために、温度が約 21 ℃、相対湿度が 40%くらいの環境で用紙を保管してください。
- 用紙の箱は直接床の上に置かず、台や棚の上に置いて保管してください。
- もとの箱から用紙のパッケージ取り出した場合は、用紙の端が曲がったりカールしたりしないよう、パッケージを平らな場所に保管してください。
- 用紙の箱の上には何も置かないでください。

消耗品の保管について

消耗品は使用するときまで元の梱包材に入れて保管してください。下記環境での消耗品の保管は避けてください。

- 40°C を超える温度
- 湿度または温度の変化が激しい場所
- 直射日光
- ほこりが多い場所
- 車内（長時間）
- 腐食性ガスのある場所
- 潮風の当たる場所

プリンターの管理について

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「CentreWare Internet Services でプリンターの状態を確認・管理する」（284 ページ）
- 「SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ）」（284 ページ）

■ CentreWare Internet Services でプリンターの状態を確認・管理する

プリンターを TCP/IP 環境に設置する場合、ネットワークに接続したコンピューター上で Web ブラウザーを使用して、プリンター状態や消耗品の残量、セットした用紙の確認ができます。また、CentreWare Internet Services を使用してプリンターの設定を変更することも可能です。

補足：

- プリンターをローカルプリンターとして使用する場合は CentreWare Internet Services は利用できません。ローカルプリンターの状態を確認する方法については「SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ）」（284 ページ）を参照してください。

CentreWare Internet Services を起動する

下記手順に従って CentreWare Internet Services を起動してください。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。
CentreWare Internet Services ページが表示されます。

●オンラインヘルプの使い方

各 CentreWare Internet Services 画面で設定できる項目の詳細については、［**ヘルプ**］ボタンをクリックしてオンラインヘルプを表示してください。

■ SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ）

SimpleMonitor は、ドライバー CD キットからインストールできるツールで、プリントジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。トレイの状態やトナーカートリッジの残量も確認できます。

SimpleMonitor を起動する

タスクバーで SimpleMonitor アイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックして［**プリンタの選択**］を選択してください。

SimpleMonitor アイコンがタスクバーに表示されていない場合は［**スタート**］メニューから SimpleMonitor を開いてください。

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**SimpleMonitor for Japan**］→［**SimpleMonitor の起動**］をクリックします。
［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。

2 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。

3 ［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

SimpleMonitor 機能の詳細については、SimpleMonitor のヘルプを参照してください。

トナーや用紙を節約する

プリンタードライバーで設定を変更してトナーカートリッジと用紙を節約することができます。

ここでは Windows の PCL 6 ドライバーを例に説明します。

サプライ	設定	機能
トナーカートリッジ	［**イメージ**］タブで［**トナー節約**］	トナー消費量の少ないプリントモードを選択することができます。この機能を使用すると、通常よりも画質が低下します。
用紙	［**レイアウト / スタンプ**］タブの［**まとめて 1 枚**］	1 枚の用紙に複数のページを印刷します。［**まとめて 1 枚**］の値には［**1**］、［**2**］、［**4**］、［**8**］、［**16**］、［**32**］があります。両面印刷設定と組み合わせれば、［**まとめて 1 枚**］で 1 枚に 64 ページを印刷することができます（おもてに 32 ページ、うらに 32 ページ）。

ページ数を確認する

合計印刷枚数は操作パネルで確認できます。**ﾒｰﾀｰ 1** ではモノクロ印刷総数が表示されます。

ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝは正しく印刷された枚数をカウントします。片面印刷（[**まとめて 1 枚**] を含む）は 1 ページ、両面印刷（[**まとめて 1 枚**] を含む）は 2 ページとしてカウントされます。両面印刷時に片面が正常に印刷された後にエラーが発生した場合は 1 ページとしてカウントされます。

両面印刷を行う場合は、アプリケーションの設定に応じて自動的に空白ページが挿入されます。この場合、空白ページも 1 ページとしてカウントされます。

メーターの詳細については、「ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ」（183 ページ）を参照してください。

下記手順に従ってメーターを確認してください。

1 （**メニュー**）ボタンを押します。

2 **ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

3 各メーターの値を確認します。

プリンターを移動するときは

ここでは、プリンターを移動する方法について説明します。

注記：

- プリンターを落としたり、腰痛やけがをしたりしないために、しっかりとプリンターの両側のくぼみをつかんで、プリンターを持ち上げてください。他の箇所をつかんでプリンターを持ち上げないでください。

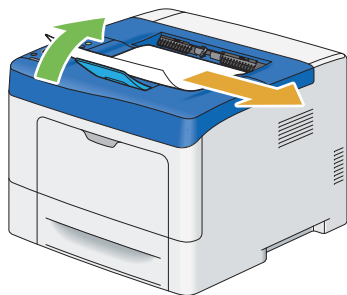
補足：

- トレイモジュールが取り付けられている場合は、プリンターを移動する前にトレイモジュールを取り外してください。トレイモジュールがプリンターにしっかりと固定されていない場合、地面に落ちてけがの原因になります。トレイモジュールを取り外す方法の詳細については、「オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし）」（299 ページ）を参照してください。

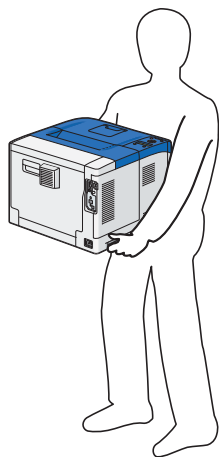
1 プリンターの電源を切り、電源コード、インターフェイスケーブルなどすべてのケーブルを抜きます。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2 排紙トレイの用紙を取り除き、排出延長トレイを閉じます。

3 プリンターを持ち上げてゆっくりと移動します。

補足：

- 長距離を移動する場合は、トナーがこぼれるのを防ぐためにプリンターからトナーカートリッジを取り外して、プリンターを箱に詰めてください。

オプションを取り外す

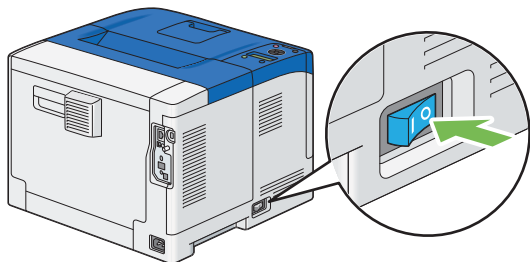
プリンターの場所を変更する、またはプリンターと取り付けているオプションを新しい場所に運ぶ場合は、オプションはすべてプリンターから取り除く必要があります。運ぶときは、プリンターとオプションの損傷を避けるためにしっかりと梱包してください。

ここでは、以下の項目を説明します。

- 「オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す（DocuPrint P450 d のみ）」（288 ページ）
- 「オプションの専用キャビネットを取り外す」（291 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り外す」（294 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし）」（299 ページ）
- 「オプションの無線 LAN アダプターを取り外す」（302 ページ）

■ オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す（DocuPrint P450 d のみ）

注記：

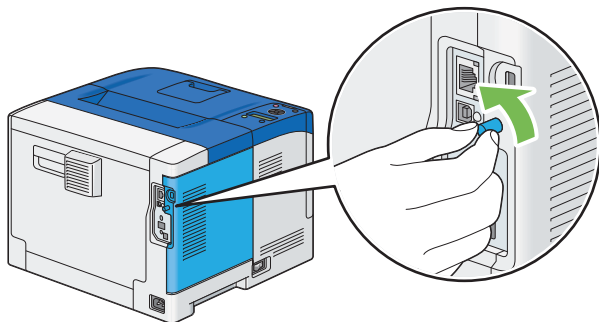
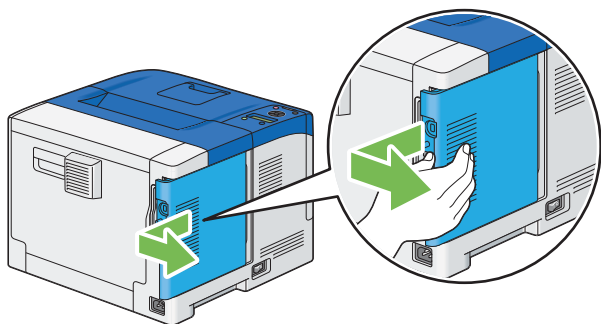
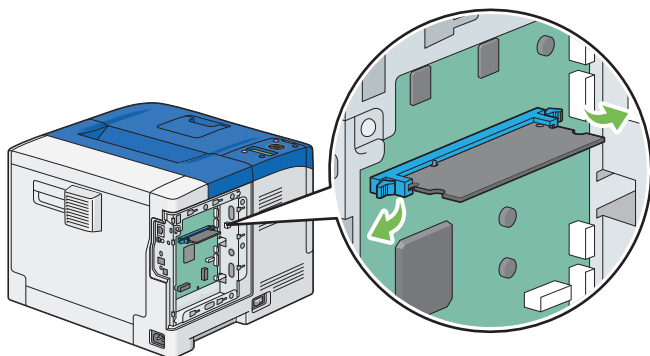
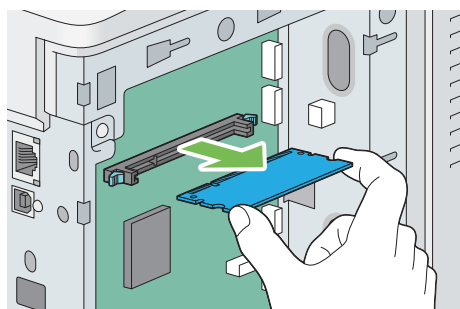
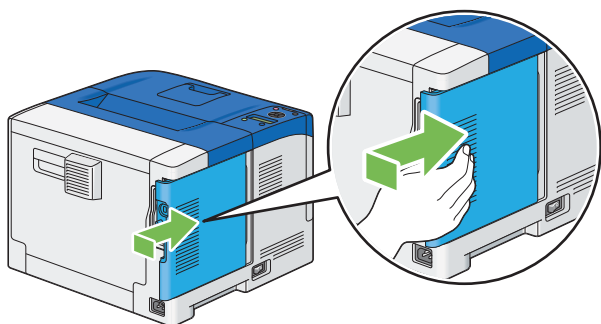
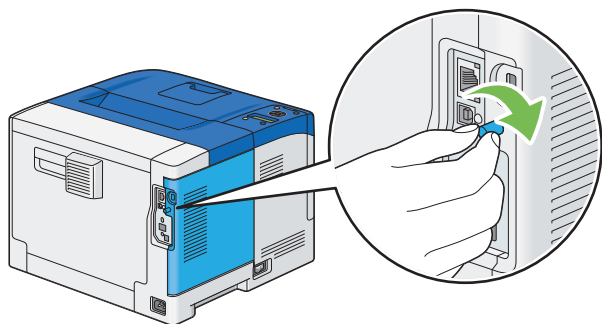
- オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 プリンターの電源を切ります。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

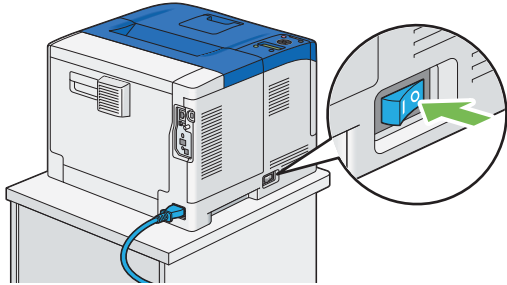
2 コントロールカバーのねじを反時計回りに回します。

補足：

- ねじはゆるめてください。取り外す必要はありません。

3 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドして取り外します。

4 スロットの両側にあるクリップを外側に押して増設メモリー (512MB) を引き出します。

5 増設メモリー (512MB) を持ってまっすぐに引き抜いてください。

6 コントロールボードカバーのガイドをコントロールボードの周囲の溝に合わせ、プリンター前面に向けてスライドします。

7 ねじを時計回りに回します。

8 プリンターの電源を入れます。

■ オプションの専用キャビネットを取り外す

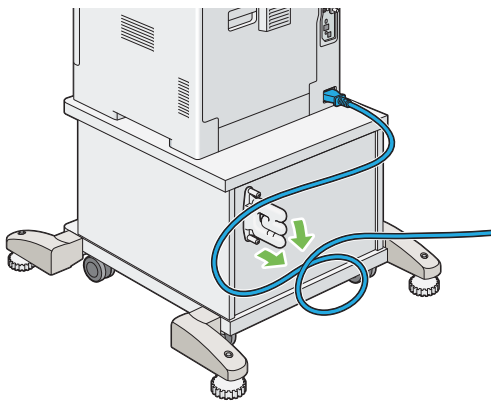
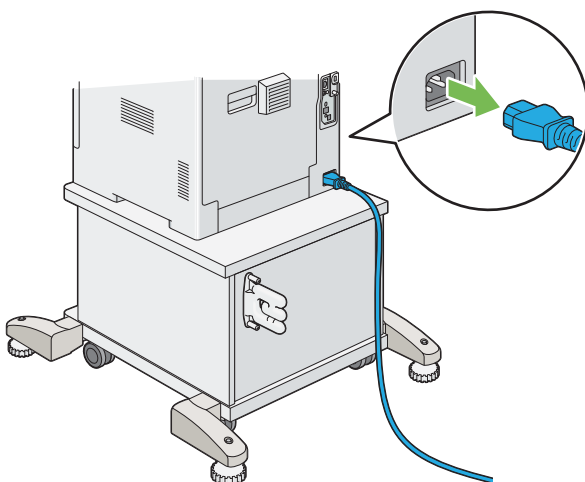
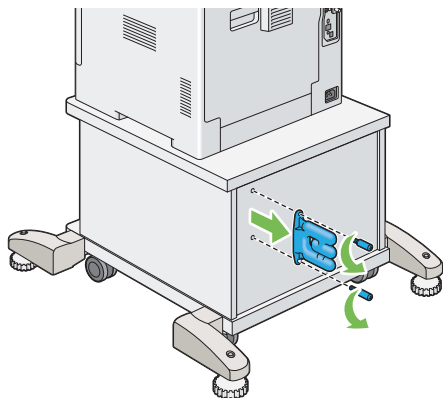
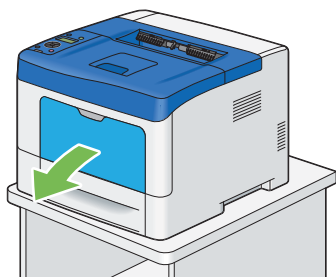
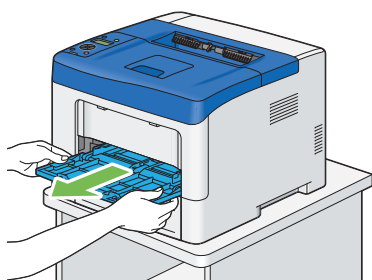
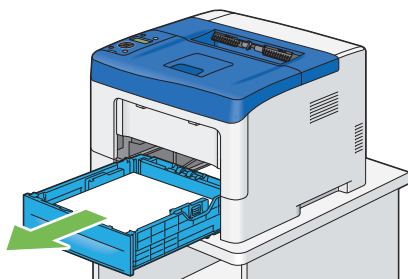
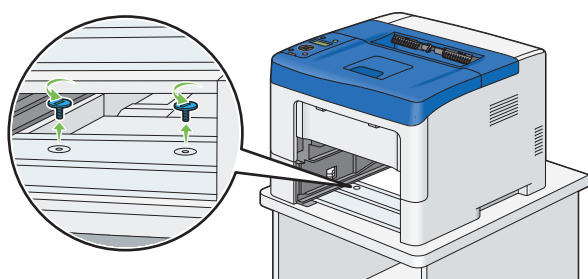
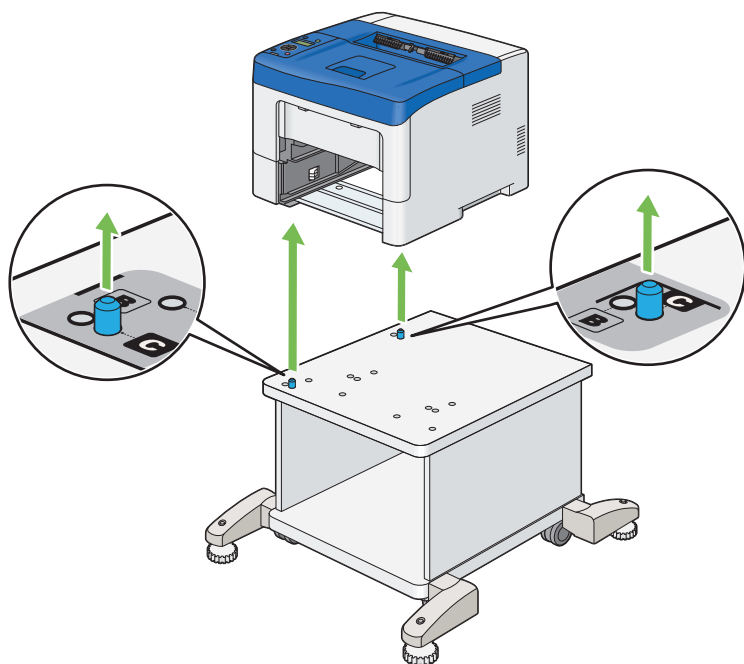
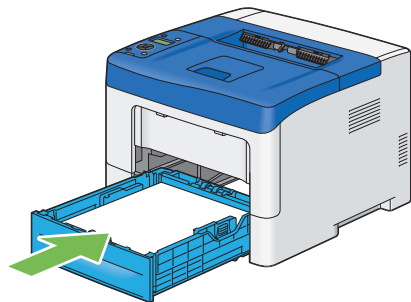
注記：

- 専用キャビネットを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 プリンターの電源を切ります。

注記：

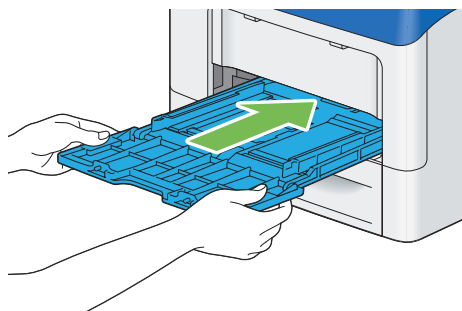
- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2 電源から電源コードを抜きます。

3 ケーブルフックから電源コードを外します。

4 電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

5　ケーブルフックを留めている 2 つのねじを緩めて、フックをプリンターから取り外します。

6　手差しトレイのカバーをゆっくりと開けます。

7　手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。

8　プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

9　プリンターと専用キャビネットをつないでいるねじ 2 本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。

10 ゆっくりとプリンターを専用キャビネットから持ち上げて、水平な面の上に置きます。

11 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。

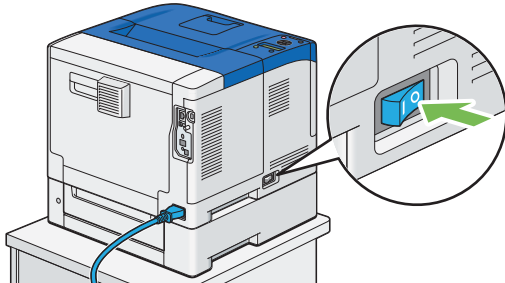
注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

12 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

13 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

■ オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り外す

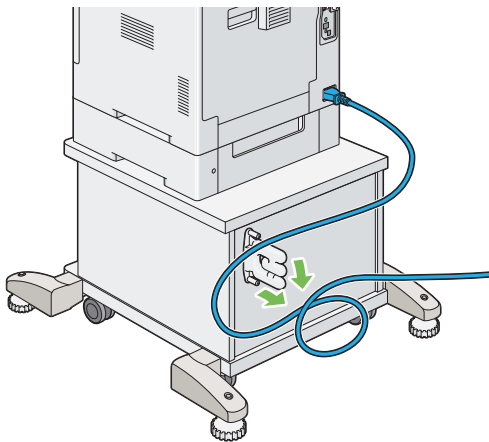
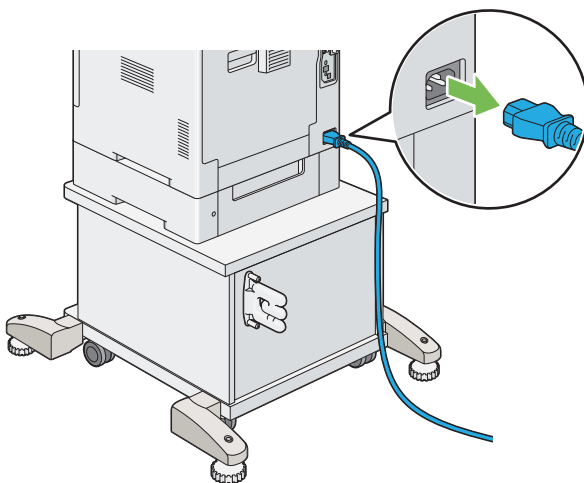
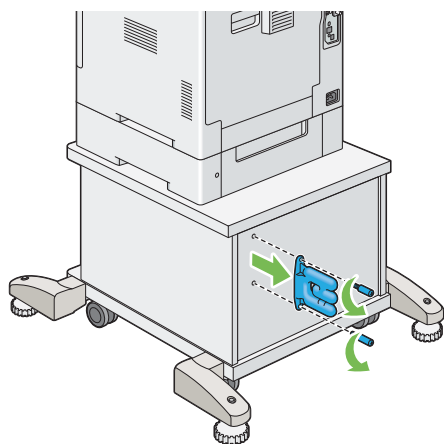
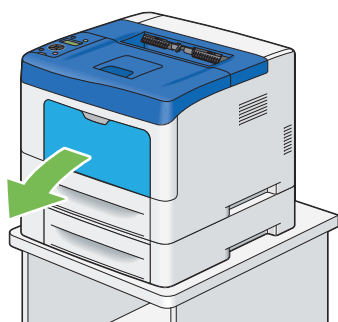
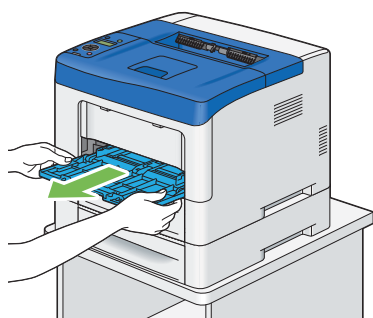
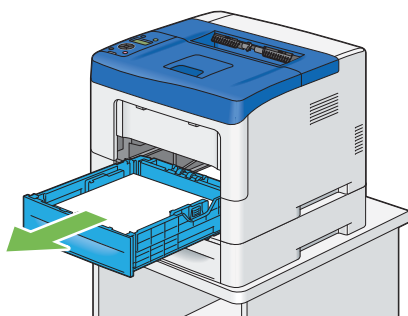
注記：

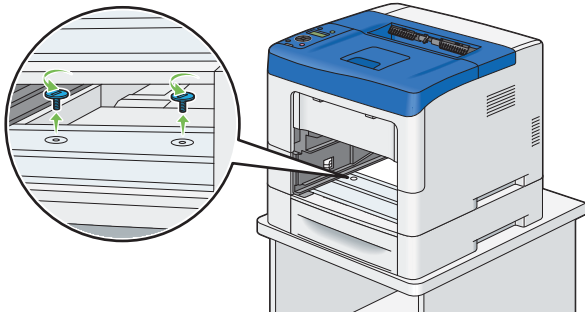
- トレイモジュールと専用キャビネットを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 プリンターの電源を切ります。

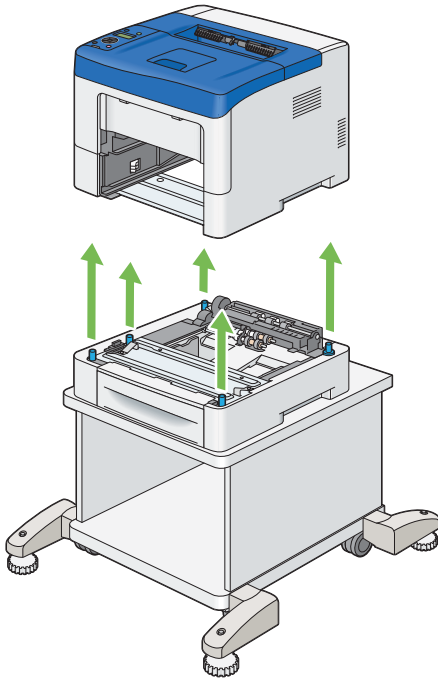
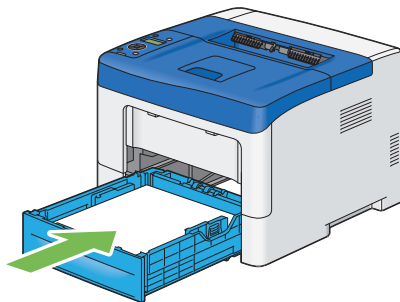
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2 電源から電源コードを抜きます。

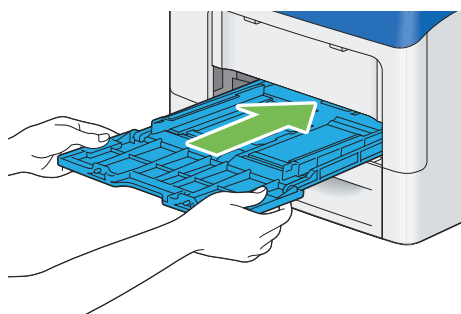
3 ケーブルフックから電源コードを外します。

4 電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

5 ケーブルフックを留めている 2 つのねじを緩めて、フックをプリンターから取り外します。

6 手差しトレイのカバーをゆっくりと開けます。

7 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。

8 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

9 プリンターとトレイモジュールをつないでいるねじ 2 本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。

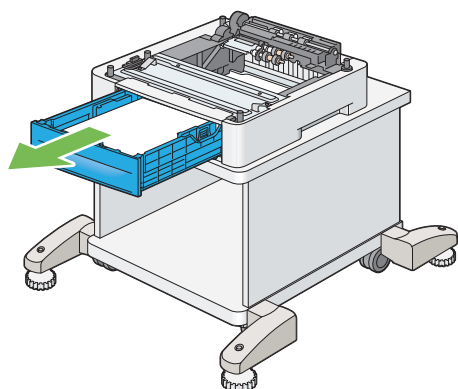
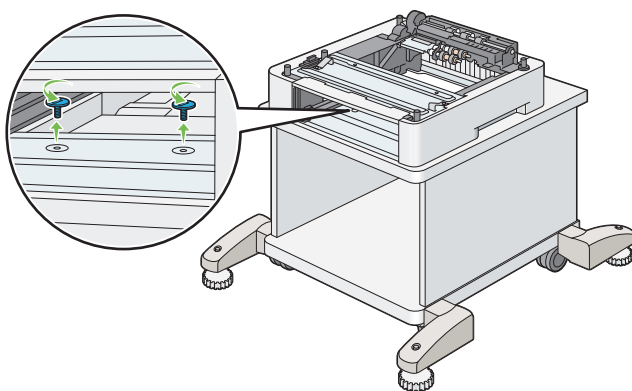
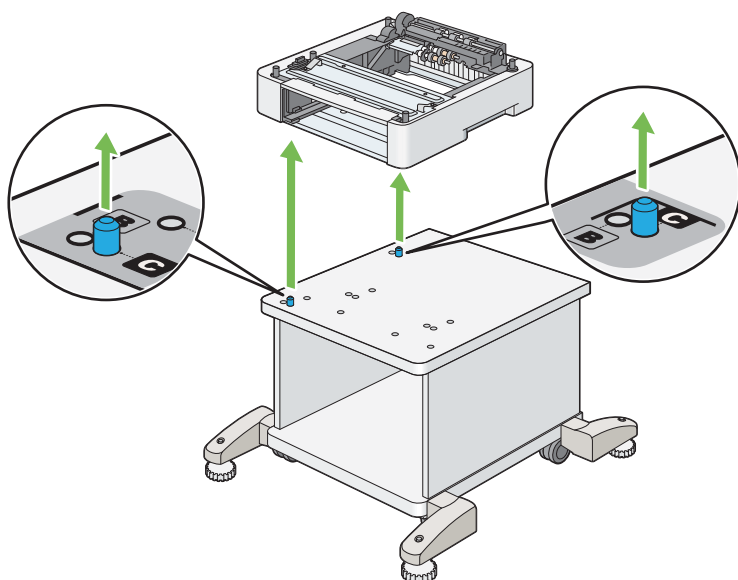
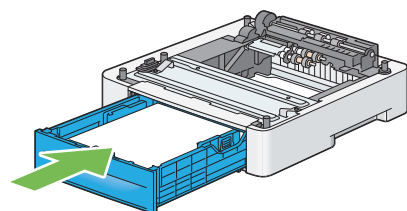
補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 145 mm 奥に位置しています。

10 ゆっくりとプリンターをトレイモジュールから持ち上げて、水平な面の上に置きます。

11 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。

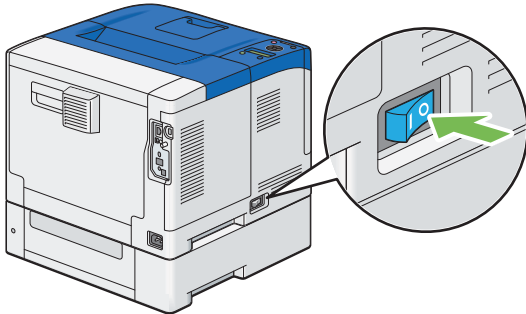
注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

12 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

13 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

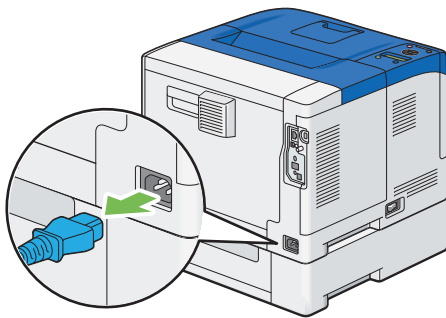
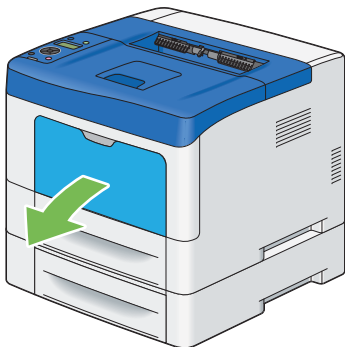
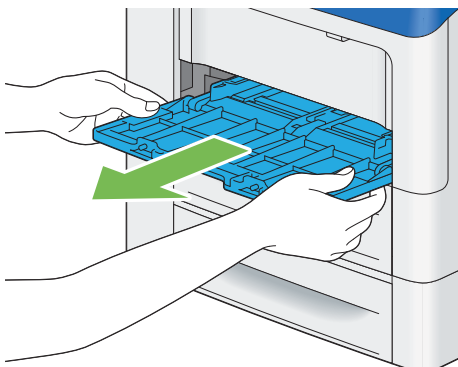
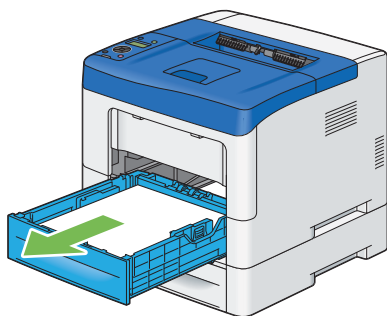
14 トレイモジュールからトレイを 200 mm ほど引き出します。両手でトレイをつかんで、トレイモジュールから取り外します。

15 トレイモジュールと専用キャビネットをつないでいるねじ2本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。

16 ゆっくりとトレイモジュールを専用キャビネットから持ち上げて、水平な面の上に置きます。

17 トレイモジュールにトレイを差し込み、止まるまで押し込みます。

■ オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし）

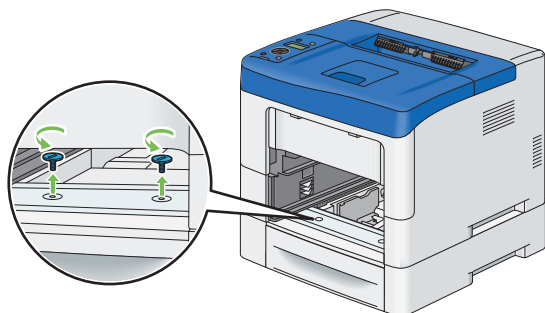
注記：

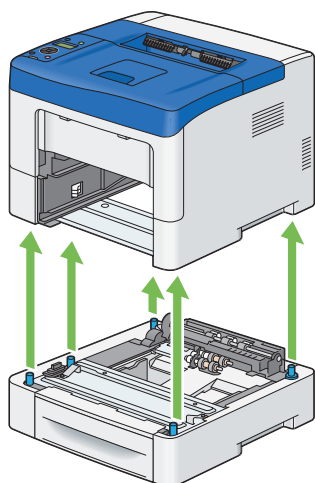
- トレイモジュールを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 プリンターの電源を切ります。

注記：

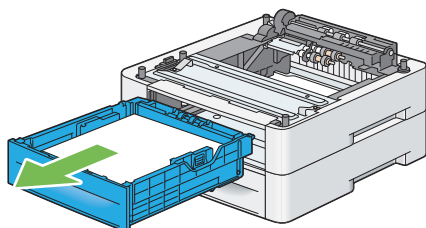
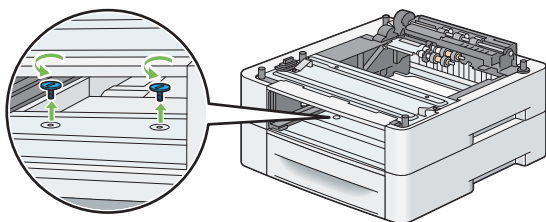
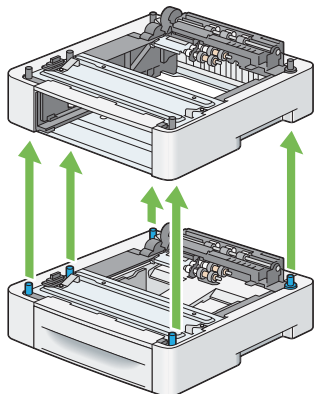
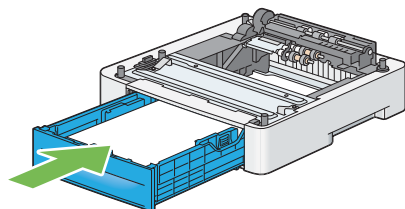
- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2 プリンター背面の電源コネクターから電源コードを抜きます。

3 手差しトレイのカバーをゆっくりと開けます。

4 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。

5 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

6 プリンターとトレイモジュールをつないでいるねじ 2 本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。

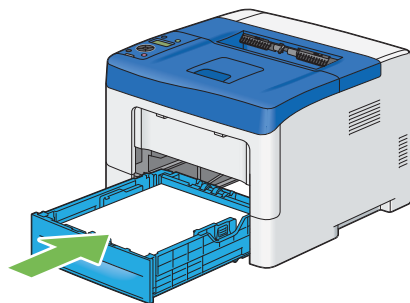
補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 145 mm 奥に位置しています。

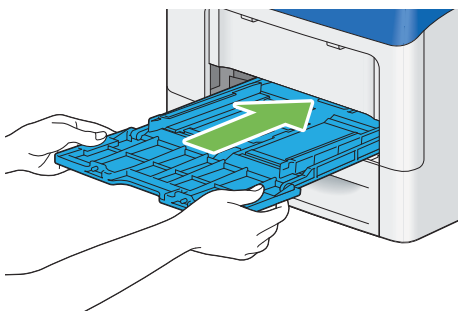
7 ゆっくりとプリンターをトレイモジュールから持ち上げて、水平な面の上に置きます。

トレイモジュールを複数取り外す場合は、手順 8 に進みます。

トレイモジュールを 1 台だけ取り外す場合は、手順 13 に進みます。

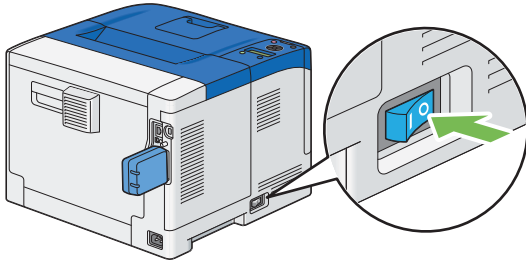
8 別のトレイモジュールからトレイを引き抜きます。

9 2 つのトレイモジュールをつないでいるねじ 2 本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。

10 ゆっくりとトレイモジュールをもう一つのトレイモジュールから持ち上げて、水平な面の上に置きます。

11 トレイモジュールにトレイを差し込み、止まるまで押し込みます。

12 さらにトレイモジュールを取り外す場合は、手順 8 ～ 11 を繰り返します。

13 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。

注記：

- トレイに無理に力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

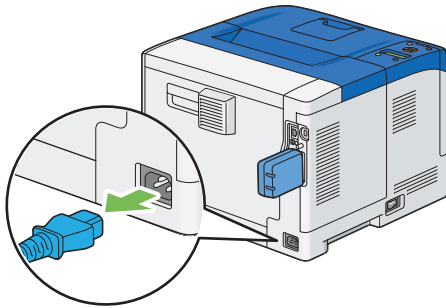
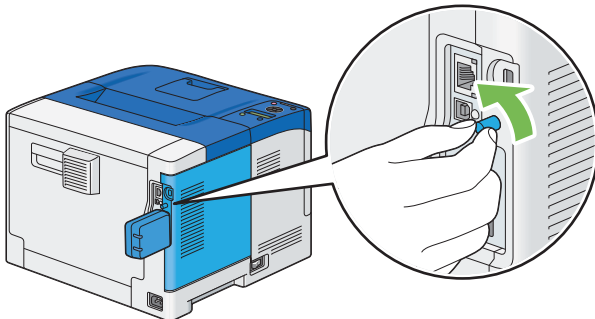
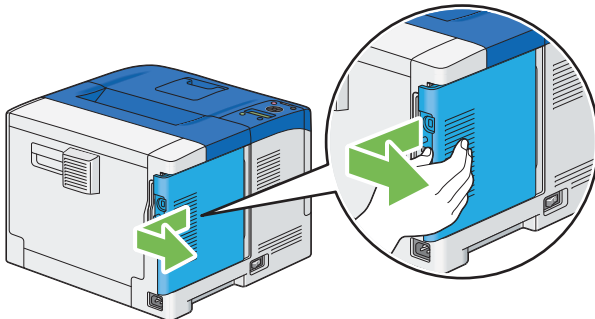
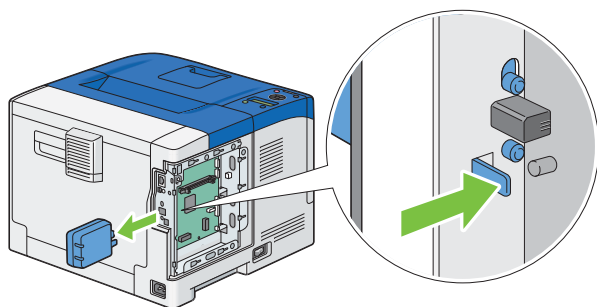
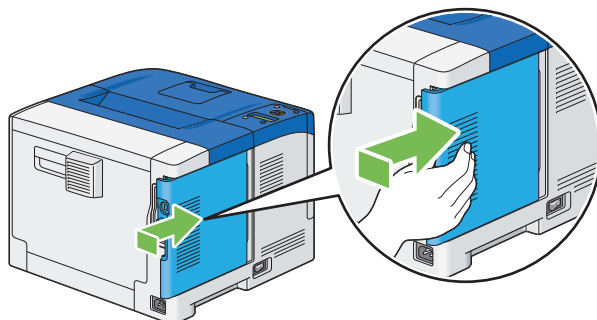
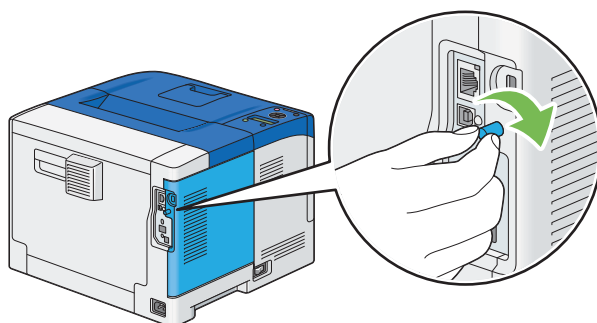
14 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

15 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

■ オプションの無線 LAN アダプターを取り外す

- オプションの無線 LAN アダプターを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 プリンターの電源を切ります。

注記：

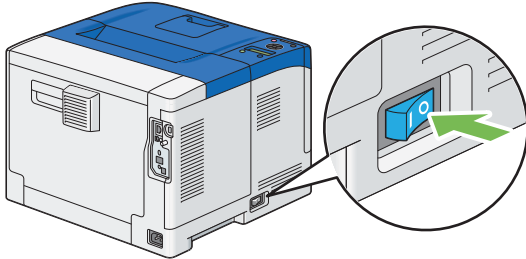
- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切ると、メモリー内のデータは削除されますのでご注意ください。

2 プリンター背面の電源コネクターから電源コードを抜きます。

3 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。

4 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドして取り外します。

5 無線 LAN アダプターをプリンタの前面に向かって押しながらアダプターのフックを外して、プリンターから無線 LAN アダプターを取り外します。

6 コントロールボードカバーのガイドをコントロールボードの周囲の溝に合わせ、プリンター前面に向けてスライドします。

7 ねじを時計回りに回します。

8 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

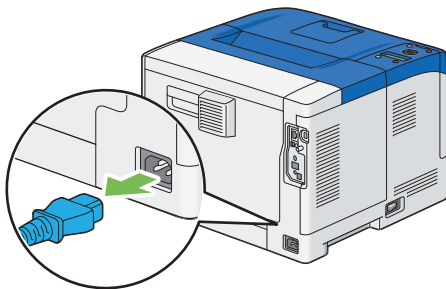
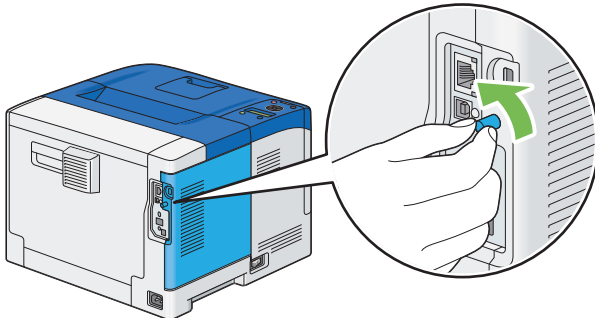
■ オプションの内蔵増設ハードディスクを取り外す

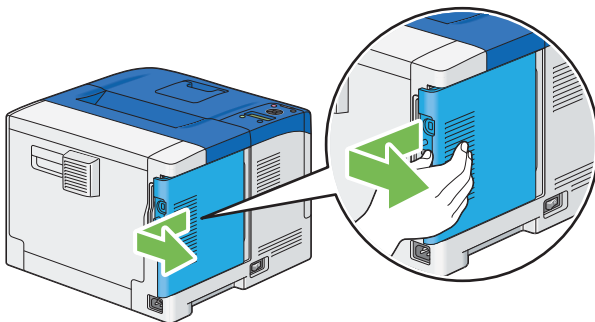
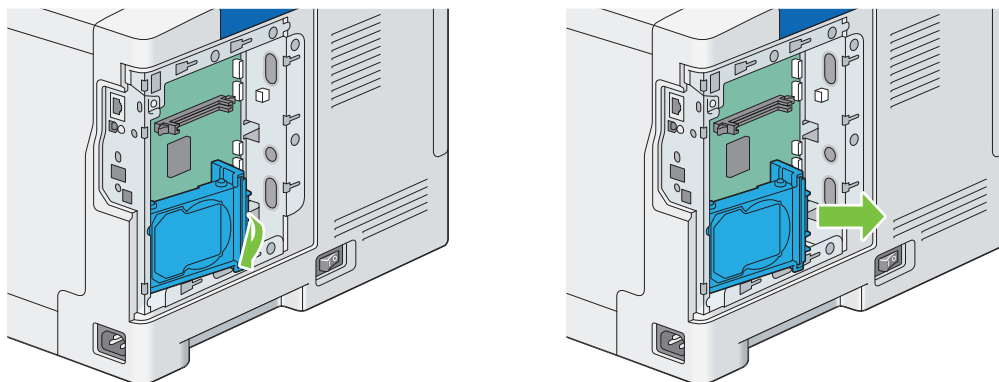
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 プリンターの電源を切ります。

2 プリンター背面の電源コネクターから電源コードを抜きます。

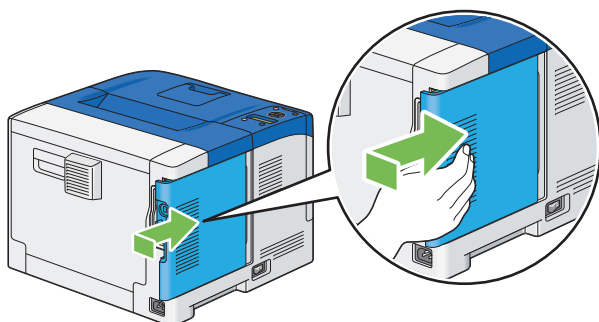
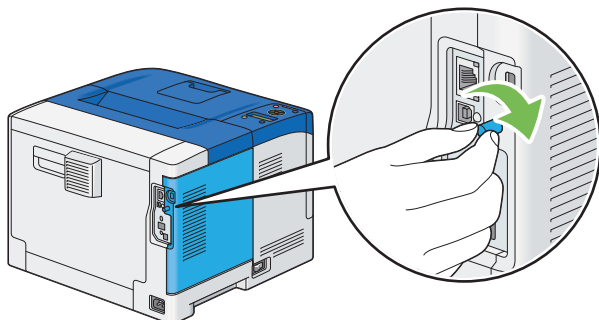
3 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。

補足：

- ねじはゆるめてください。取り外す必要はありません。

4 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドして取り外します。

5 内蔵増設ハードディスクのフックを外して、プリンターから内蔵増設ハードディスクを取り外します。

6 コントロールボードカバーのガイドをコントロールボードの周囲の溝に合わせ、プリンター前面に向けてスライドします。

7 ねじを時計回りに回します。

8 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

9

弊社へのお問い合わせ

本章では、以下の項目を説明します。

- 「テクニカルサポート」（308 ページ）
- 「オンラインサービス」（309 ページ）
- 「商品のお問い合わせ先について」（310 ページ）

テクニカルサポート

お客様におかれましては、まず製品に付属のサポート資料、製品診断、ホームページの情報、電子メールサポートをご利用いただくことをお勧めいたします。それでも問題が解決しない場合は、製品保証による修理点検を受けるため、保証期間内に弊社電話サポートまたは認定サービス担当者に欠陥について通知していただく必要があります。問題を解決するため、OS、ソフトウエアプログラム、ドライバーの規定構成・設定への復元、弊社供給製品の機能検証、顧客交換装置の交換、紙づまりの解消、装置の清掃、その他指示のあった作業や予防メンテナンスなどを含めたご協力をお願いいたします。

お客様の製品に弊社または認定サービス担当者による遠隔からの診断、問題修復が可能な機能が搭載されている場合は、製品へのリモートアクセスを許可していただくようお願いすることがあります。

オンラインサービス

弊社 Web サイト (http://www.fujixerox.co.jp/support/index.html) で情報を登録すれば、オンラインで詳細な製品・消耗品の保証情報を確認し保証を有効化していただくことができます。

プリンターの問題を解決するために弊社オンラインサポートアシスタントが、指示およびトラブルシューティングのためのガイドを提供いたします。これは便利で検索もできるオンラインヘルプです。詳細についてはオンラインサポート (http://www.fujixerox.co.jp/support/printer/docuprint_p450d/index.html) をご覧ください。

商品のお問い合わせ先について

この商品の保守、操作、修理（内容、期間、費用）のお問い合わせ、および消耗品をご購入される場合は、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

表面

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル **0120-66-2209**（フジゼロックス）　FAX : **0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く 9 時〜 17 時 30 分

フリーダイヤルは、携帯電話・PHS および海外からはご利用いただけません。また、一部の IP 電話からはつながらない場合があります。

お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

本機を廃却する場合は、お買い上げいただいた富士ゼロックス、各販売会社の担当営業にお問い合わせいただき、お申し込みください。

担当営業が不明な場合には、プリンター回収センターで受付します。

TEL: 0120-88-8641　FAX: 0120-22-6993

受付時間：9 時〜 12 時、13 時〜 17 時

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。

保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械 No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

索引

英数字

A4 インジ カクチョウ 188
Adobe ツウシンプロトコル 196, 197
Bonjour (mDNS) 195
BOOTP 194
CD-ROM を挿入する 89
CentreWare Internet Services 75
　オンラインヘルプ 284
　起動 284
　プリンターを管理する 284
ContentsBridge Utility 155
CPU 30
DHCP 194
DHCP / Autonet 194
Ethernet セッテイ 190
FTP 195
HDD ウワガキ 208
Hex Dump 187
ID インジ キノウ 200
IEEE 802.1x 196
IP アドレスを設定する（IPv4 モードの場合） 84
IPP 195
IPv4 194
IPv6 194
IP アドレス 194
IP アドレスシュトク ホウホウ 194
IP アドレスを割り当てる 86
IP 設定を検証する 87
IP フィルター 195
IP モード 194
LCD ディスプレイ 36
LCD ディスプレイメッセージ 265
LPD 195
NV メモリー ショキカ 196, 206
OK ボタン 36
PCL セッテイ 183
PCL フォント リスト 182
PCL マクロ リスト 182
PDF セッテイ 188
PDF ファイルを PDF Bridge を使用して印刷する 155
PDF フォント リスト 182
Peer to Peer（ピアツーピア） 107
Point and Print 103
PS エラーレポート 189
PS ジョブタイムアウト 190
PS セッテイ 189
PS フォント リスト 182
RAM ディスク 201
RARP 194
S/W ダウンロード 203
SimpleMonitor 76
　アラート 265
SMB (NetBEUI) 195
SMB (TCP/IP) 195
SNMP (UDP/IP) 195
StatusMessenger 195
TCP/IP 194
TCP/IP アドレスと IP アドレス 84
Telnet 195
USB コネクター 35, 81
USB 接続 82
USB 接続セットアップ 91
USB セッテイ 196
Web Services on Devices 168
WPS セッテイ 193
WSD 168, 195

ア

アツガミ 1 .... 204, 205
アツガミ 2 .... 204, 205
安全
　機械使用上の注意 18
　電源およびアース接続時の注意 14
異常な音 258

移動
プリンター 287
印刷オプションを選択する 159
印刷する 150
印刷設定を選択する（Windows）....159
印刷に関する問題 243
印刷の基本操作 131
印刷品質に関する問題 245
印刷枚数を確認する
メーターの確認方法 286
インサツ モード 188
インターネット サービス 195
インターフェイス 31
ウォームアップ・タイム 29
エラーコード 262
エラー タイムアウト 198
エラーランプ 36
エラーリレキ レポート 183
大きさ 32
オプションの専用キャビネットを取り外す 291
オプションの増設メモリー（512MB）を取り付ける 38
オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す 288
オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける 48
オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り外す 294
オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし）....59
オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし）....299
オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける 66
オプションの内蔵増設ハードディスクを取り外す 304
オプションの無線 LAN アダプターを取り付ける 64
オプションの無線 LAN アダプターを取り外す 302
オプションを取り付ける 38
オプションを取り外す 288
主な特長 27
オンラインサービス 309

カ

解像度 29
階調 29
カクキノウノ シュウケイ 202
各部の名称 34
カスタムトナー 207
カスタムモード 267
紙づまりの処理 222
紙づまりの発生箇所 223
紙づまりの問題 238
紙づまりを処理する
定着ユニット 228
手差しトレイ 224
トレイ 1 226
トレイモジュール 235
両面印刷モジュール 232
レジロール 233
紙づまりを防ぐために 222
管理
プリンター 284
キカイ カンリシャ メニュー 183
キテイノヨウシサイズ 199
給紙容量 30
共有印刷を設定する 101
ゲートウェイ アドレス 194
ゲンコウノムキ 184
ゲンゴ キリカエ 215
ケンジントンロック 37
ゲンゾウキ クリーニング 205
ゴースト ヨクセイ 207
工場設定にリセットする 219
個別ジョブにオプションを選択する（Mac OS X）....161
個別ジョブにオプションを選択する（Windows）....159
困ったときには 221
コントロールボード 35
コントロールボードカバー 35
コンピューターから印刷する 150

サ

サイドガイド 141
サブネットマスク 194
サポートデスクへのご相談 264
サンプルプリント 152
システム セッテイ 197
質量 32
ジドウ ジョブリレキ 200
ジドウリセット 197
シュート 35
シュツリョク サイズ 184, 189
出力トレイ容量 30
シュツリョク レイアウト 189
使用環境 32
小サイズ用紙をセットする
　手差しトレイ 144
ジョウシツシ 204, 205
使用済み消耗品の回収 281
消費電力 32
商品コード 29
情報を確認する 265
　SimpleMonitor からのアラート 265
消耗品
　使用済み消耗品の回収 281
　注文する時期 281
消耗品の種類 281
消耗品の保管について 283
消耗品を注文する 281
消耗品を注文する時期 281
ジョブ リレキ クリア 206
ジョブリレキ レポート 182
シンボル セット 186
セイデンメモリ ヨクセイ 207
製品情報の入手方法 265
製本印刷 158
セキュリティースロット 37
セキュリティプリント 152
接続仕様 81
接続タイプ 81
節電ボタン 36
節電モード 218
専用キャビネット 34
ソート (1 ブゴト) 189
ソウサ セイゲン 208
操作パネル 34, 36
ソウサパネル セッテイ 208
操作パネルメニュー一覧 317
増設メモリー（512MB） 38
その他の問題 261

タ

対応 OS 31
対応プロトコル 32
対応用紙 135
タイムアウト 198
タテ 184
短辺とじ 158
蓄積印刷機能 152
チクセキディスクメンテナンス 206
チクセキブンショ リスト 183
チャート プリント 205
長辺とじ 157
ツウシンジョウタイ 191
データ アンゴウカ 208
定着方式 29
定着ユニット 35, 223
テイチャクユニット チョウセイ 205
テイデンリョクイコウジカン 197
テキスト インサツ 200
テクニカルサポート 308
手差しトレイ 34, 223
テザシトレイ 210
手差しトレイを使用する 148
デュアル スタック 194
電源 32
電源コネクター 35
電源スイッチ 35
電子証明書の問題 259
電子証明書を使用する 172
転写ユニット 35
テンシャユニット クリーニング 206
テンシャユニット チョウセイ 204
動作音 32

トケイ セッテイ 198
トナーカートリッジ 34
トナーカートリッジを取り付ける 276
トナーカートリッジを取り外す 275
トナー タイデン ジョキョ 206
トナーや用紙を節約する 285
トナーヨビヨウイ メッセージ 202
ドラフト モード 187
ドラムカートリッジ 34
ドラムカートリッジを取り付ける 280
ドラムカートリッジを取り外す 278
取り付けたオプションの問題 260
トレイ 1 ....34, 211, 223
トレイ 2 212
トレイ 3 213
トレイ 4 214
トレイ背面カバー 223
トレイモジュール 34, 223
トレイ ユウセンド 215

ナ

日常管理 269
ネットワーク / ポート セッテイ 190
ネットワークコネクター 35, 81
ネットワーク接続セットアップ 95
ノウド チョウセイ 205

ハ

ハードディスク 31
ハードディスク ショキカ 207
背面カバー 35
ハガキ 204, 205
はがきをセットする
　　手差しトレイ 147
ハクシ ヨクシ 187
パスワード 188
バナーシート セッテイ 201
パネル 194
パネル設定リストページ 71
パネル セッテイ リスト 182
パネル操作制限 216
パネル操作制限を無効にする 216
パネル操作制限を有効にする 216
ヒョウコウ セッテイ 207
表示に関する問題 242
標準フォント 31
ファースト・プリント 29
ファームウェアバージョン 204
フウトウ 204, 205
封筒をセットする
　　手差しトレイ 146
フォーム ライン 186
フォント 185
フォント サイズ 186
フォント ピッチ 186
ブスウ 187, 188
フツウシ 204, 205
プリンター
　　移動 287
　　管理 284
プリンター管理ソフトウエア 73
プリンター設定 167
プリンター セッテイ リスト 182
プリンター設定リストページを印刷する 87
プリンタードライバー（Linux）
　　プリンタードライバーを
　　　　インストールする 113
プリンタードライバー（Mac OS X）
　　プリンタードライバーを
　　　　インストールする 112
プリンタードライバー（Windows）
　　プリンタードライバーを
　　　　インストールする 88
プリンタードライバーユーザー
　セットアップディスク作成ツール 77
プリンタードライバーをインストールする
　　プリンタードライバー（Linux）....113
　　プリンタードライバー
　　　　（Mac OS X）....112
　　プリンタードライバー
　　　　（Windows）....88
プリンタードライバーを
　インストールする前に 88
プリンターに関する基本的な問題 241

プリンターの IP アドレスの
動的設定方法 85
プリンターの状態
SimpleMonitor で確認する 284
プリンターの接続とソフトウエアの
インストール 79
プリンターを固定する 37
プリンターを接続する 81
プリント可ランプ 36
プリントシュウケイレポート 183
プリントジョブの状態を確認する 166
プリントジョブを中止する 151
コンピューターから 151
操作パネルから 151
プリント中止ボタン 36
プリント方式 29
プリントメータ ショキカ 206
プロトコル 195
フロントカバー 34
ページ記述言語 31
ページ数を確認する 286
弊社へのお問い合わせ 307
ポート 9100 195
ポートノ キドウ 196
本機内部の清掃 270

マ

ミニンショウ プリント 202
ミリ / インチ キリカエ 199
ムセン LAN セッテイ 191
無線 LAN アダプターソケット 81
ムセンセッテイショキカ 193
メーター カクニン 183
合計印刷枚数 286
メーターの確認方法 286
メッセージ
LCD ディスプレイ 265
SimpleMonitor 265
メニューボタン 36
メモリー容量 30
メンテナンス モード 204
戻るボタン 36

ヤ

ユーザー定義の用紙に印刷する 162
ユーザー定義用紙に印刷する
Mac OS X 版 PS ドライバーの場合
(DocuPrint P450 ps のみ) ..164
Windows 版 PCL 6/PS ドライバー
の場合 164
ユーザー制限 165
有線ネットワーク接続 83
用紙 285
手差しトレイ 135
トレイ 1 136
トレイモジュール 136
用紙サイズ 30
用紙サイズを設定する 149
用紙種類 30
ヨウシ シュルイ チョウセイ 204
用紙種類を設定する 149
ヨウシ センタク モード 190
ヨウシトレイ 184
ヨウシ トレイ セッテイ 209
ヨウシノ オキカエ 202
用紙の寸法 139
用紙の保管について 282
用紙をセットする 139
手差しトレイ 143
トレイ 1 140
トレイモジュール 140
ヨコ 184

ラ

ラインターミネーション 187
ラベルシ 204, 205
リョウメン 185
両面印刷 157
リョウメン インサツ 188
両面印刷モジュール 35, 223
両面印刷を使用する 157
両面機能 30
レジロール 223
レターヘッド リョウメン 202

レターヘッドをセットする
手差しトレイ 148
トレイ 1 142
トレイモジュール 142
レポート / リスト 182
レポートページを印刷する 166
レポート リョウメン インサツ 200
連続プリント速度 29
ログインセイゲン 209

ワ

ワイヤレスネットワーク接続 83

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

メニューの上下を切り替えるには	：	〈▲〉または〈▼〉ボタン
メニューを選択、右に進むには	：	〈▶〉または〈OK〉ボタン
選択を取り消し、左に戻るには	：	〈◀〉または〈戻る〉ボタン
値を確定するには	：	〈OK〉ボタン
メニューを終了するには	：	〈メニュー〉ボタン
プリントメニューを始めるには	：	〈◀〉ボタン

数値や文字の入力のしかた

値を切り替え（増減）は	：	〈▲〉または〈▼〉ボタン
桁やフィールドの移動は	：	〈▶〉または〈◀〉ボタン

管理者メニューでの表記について

（青枠）：メインメニュー

（灰色枠）：本機のオプション構成によって、表示/非表示する項目

●：初期値

管理者メニュー

*1：パネル操作制限が設定されている場合はパスワードを入力してください。

*2：DocuPrint P450 d の場合は表示されません。

プリントメニュー

プリントメニューで認証を行った場合、［ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ］に戻るまで認証状態が継続されます。

補足：ﾌﾞﾝｼｮ1～ﾌﾞﾝｼｮnには、コンピューターで設定された名称または蓄積日時が表示されます。

★A

- PCL ｾｯﾃｲ
  - ﾖｳｼ ﾄﾚｲ
    - ・ｼﾞﾄﾞｳ、ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ、ﾄﾚｲ1、ﾄﾚｲ2、ﾄﾚｲ3、ﾄﾚｲ4
  - ｼｭﾂﾘｮｸ ｻｲｽﾞ
    - ・A4、B5、A5、8.5 x 11"、7.25 x 10.5"、8.5 x 13"、8.5 x 14"、ﾊｶﾞｷ、ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ、ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2、ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3、ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ4、ﾌｳﾄｳ ﾖｳﾅｶﾞ3、ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ3、ﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞ
  - ｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ
    - ・ﾀﾃ、ﾖｺ
  - ﾘｮｳﾒﾝ
    - ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ
      - ｽﾙ、・ｼﾅｲ
    - ﾄｼﾞ ﾎｳｺｳ
      - ・ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ、ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ
  - ﾌｫﾝﾄ
    - CG Times、CG Times It、CG Times Bd、CG Times BdIt、Univers Md、Univers MdIt、Univers Bd、Univers BdIt、Univers MdCd、Univers MdCdIt、Univers BdCd、Univers BdCdIt、AntiqueOlv、AntiqueOlv It、AntiqueOlv Bd、CG Omega、CG Omega It、CG Omega Bd、CG Omega BdIt、GaramondAntiqua、Garamond Krsv、Garamond Hlb、GaramondKrsvHlb、・Courier、Courier It、Courier Bd、Courier BdIt、LetterGothic、LetterGothic It、LetterGothic Bd、Albertus Md、Albertus XBd、Clarendon Cd、Coronet、Marigold、Arial、Arial It、Arial Bd、Arial BdIt、Times New、Times New It、Times New Bd、Times New BdIt、Symbol、Wingdings、Line Printer、Times Roman、Times It、Times Bd、Times BdIt、Helvetica、Helvetica Ob、Helvetica Bd、Helvetica BdOb、CourierPS、CourierPS Ob、CourierPS Bd、CourierPS BdOb、SymbolPS、Palatino Roman、Palatino It、Palatino Bd、Palatino BdIt、ITCBookman Lt、ITCBookman LtIt、ITCBookmanDm、ITCBookmanDm It、HelveticaNr、HelveticaNr Ob、HelveticaNr Bd、HelveticaNrBdOb、N C Schbk Roman、N C Schbk It、N C Schbk Bd、N C Schbk BdIt、ITC A G Go Bk、ITC A G Go BkOb、ITC A G Go Dm、ITC A G Go DmOb、ZapfC MdIt、ZapfDingbats
  - ｼﾝﾎﾞﾙ ｾｯﾄ
    - ・ROMAN-8、ISO L1、ISO L2、ISO L5、ISO L6、PC-8、PC-8 DN、PC-775、PC-850、PC-852、PC-1004、PC-8 TK、WIN L1、WIN L2、WIN L5、DESKTOP、PS TEXT、MC TEXT、MS PUB、MATH-8、PS MATH、PI FONT、LEGAL、ISO-4、ISO-6、ISO-11、ISO-15、ISO-17、ISO-21、ISO-60、ISO-69、WIN 3.0、WINBALT、SYMBOL、WINGDINGS、DNGBTSMS
  - ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ
    - ・12.00 — 4.00～50.00
  - ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ
    - ・10.00 — 6.00～24.00
  - ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝ
    - ・64 — 5～128
  - ﾌﾞｽｳ
    - ・1ﾌﾞ — 1～9999ﾌﾞ
  - Hex Dump
    - ・ﾑｺｳ、ﾕｳｺｳ
  - ﾄﾞﾗﾌﾄ ﾓｰﾄﾞ
    - ・ﾑｺｳ、ﾕｳｺｳ
  - ﾗｲﾝﾀｰﾐﾈｰｼｮﾝ
    - ・ｼﾅｲ、Add-LF、Add-CR、CR-XX
  - ﾊｸｼ ﾖｸｼ
    - ・ｼﾅｲ、ｽﾙ
  - A4 ｲﾝｼﾞ ｶｸﾁｮｳ
    - ・ｼﾅｲ、ｽﾙ

★B

- PDF ｾｯﾃｲ
  - ﾌﾞｽｳ
    - ・1ﾌﾞ — 1～9999ﾌﾞ
  - ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ
    - ・ｶﾀﾒﾝ、ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ、ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ
  - ｲﾝｻﾂ ﾓｰﾄﾞ
    - ・ﾋｮｳｼﾞｭﾝ、ｺｳｶﾞｼﾂ、ｺｳｿｸ
  - ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ
    - ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ
  - ｿｰﾄ(1ﾌﾞｺﾞﾄ)
    - ・ｼﾅｲ、ｽﾙ
  - ｼｭﾂﾘｮｸ ｻｲｽﾞ
    - ・A4、ｼﾞﾄﾞｳ、・8.5x11"
  - ｼｭﾂﾘｮｸ ﾚｲｱｳﾄ
    - ・ｼﾞﾄﾞｳ%、100%、ｾｲﾎﾝ、2ｱｯﾌﾟ、4ｱｯﾌﾟ

補足：デフォルト値には、デフォルトの用紙サイズが表示されます。

★C

*2：DocuPrint P450 d の場合は表示されません。

D

- ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
  - Ethernet ｾｯﾃｲ
    - ・ｼﾞﾄﾞｳ、10BASE-T Half、10BASE-T Full、100BASE-TX Half、100BASE-TX Full、1000BASE-T Full
  - ﾂｳｼﾝｼﾞｮｳﾀｲ
    - ﾘｮｳｺｳ、ﾌﾂｳ、ﾖﾜｲ、ﾂｳｼﾝﾌｶ
  - ﾑｾﾝLAN ｾｯﾃｲ
    - ｱｸｾｽ ｾﾝﾀｸ
      - ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ
      - WEPｷｰ
    - ｱｸｾｽｾﾝﾀｸ ｼｭﾄﾞｳｾｯﾃｲ
      - ﾆｭｳﾘｮｸ(SSID)
        - ﾂｳｼﾝﾎｳｼｷ ｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬｰﾓｰﾄﾞ
          - ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ ｼﾖｳ ｼﾅｲ
          - ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ Mixed mode PSK
            - ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ
          - ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ WPA-PSK-TKIP
            - ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ
          - ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ WPA2-PSK-AES
            - ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ
          - ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ WEP
            - WEPｷｰ
              - ｿｳｼﾝ ｷｰ ｼﾞﾄﾞｳ
              - ｿｳｼﾝ ｷｰ WEPｷｰ 1
              - ｿｳｼﾝ ｷｰ WEPｷｰ 4
        - ﾂｳｼﾝﾎｳｼｷ ｱﾄﾞﾎｯｸﾓｰﾄﾞ
          - ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ ｼﾖｳ ｼﾅｲ
          - ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷ WEP
            - WEPｷｰ
              - ｿｳｼﾝ ｷｰ WEPｷｰ 1
              - ｿｳｼﾝ ｷｰ WEPｷｰ 4
  - WPS ｾｯﾃｲ
    - ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝﾎｳｼｷ
      - ・ﾁｭｳｼ、ｶｲｼ
    - PINﾎｳｼｷ
      - ｾｯﾃｲｶｲｼ
      - PIN Code ﾌﾟﾘﾝﾄ
  - ﾑｾﾝｾｯﾃｲｼｮｷｶ
    - [OK]で初期化開始
  - TCP/IP
    - IP ﾓｰﾄﾞ
      - ﾃﾞｭｱﾙ ｽﾀｯｸ
      - IPv4
      - IPv6
    - IPv 4
      - IPｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ
        - ・DHCP / Autonet、BOOTP、RARP、DHCP、ﾊﾟﾈﾙ
      - IPｱﾄﾞﾚｽ
      - ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
      - ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ
    - *3 IPsec
      - ﾑｺｳ
  - ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
    - LPD
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - ﾎﾟｰﾄ9100
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - FTP
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - IPP
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - SMB (TCP/IP)
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - SMB (NetBEUI)
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - WSD
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - SNMP (UDP/IP)
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - StatusMessenger
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ ｻｰﾋﾞｽ
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - Bonjour(mDNS)
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - Telnet
      - ﾃｲｼ、・ｷﾄﾞｳ
    - *4 HTTP-SSL/TLS
      - ・ﾃｲｼ、ｷﾄﾞｳ
  - IPﾌｨﾙﾀｰ
    - No.n / ｱﾄﾞﾚｽ
      - ・000.000.000.000
    - No.n / ﾏｽｸ
      - ・000.000.000.000
    - No.n / ﾓｰﾄﾞ
      - ・ｵﾌ、ｷｮｶ、ｷｮﾋ
  - *5 IEEE 802.1x
    - ﾑｺｳ
  - NVﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ
    - [OK]で初期化開始
  - *2 Adobeﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙ
    - ・ｼﾞﾄﾞｳ、ﾋｮｳｼﾞｭﾝ、BCP、TBCP、ﾊﾞｲﾅﾘｰ

*3：IPsec 機能はCentreWare Internet Services でIPsec が有効になっている場合に表示されます。

*4：HTTP-SSL/TLS は、CentreWare Internet Services を使用して証明書が作成されている場合のみ使用できます。

補足：nには1～5までの数字が入ります。

*5：IEEE 802.1x機能は、CentreWare Internet Servicesで802.1xが有効になっている場合に表示されます。

*2：DocuPrint P450 d の場合は表示されません。

★E

*2：DocuPrint P450 d の場合は表示されません。

★F

★G
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ
ﾌｧｰﾑｳｪｱﾊﾞｰｼﾞｮﾝ
ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲ
ﾌﾂｳｼ
・ｳｽﾃﾞ、ｱﾂﾃﾞ
ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ
ﾌﾂｳｼ
・0
-5 ～ 10
ｼﾞｮｳｼﾂｼ
・0
-5 ～ 10
ｱﾂｶﾞﾐ1
・0
-5 ～ 10
ｱﾂｶﾞﾐ2
・0
-5 ～ 10
ﾗﾍﾞﾙｼ
・0
-5 ～ 10
ﾌｳﾄｳ
・0
-5 ～ 10
ﾊｶﾞｷ
・0
-5 ～ 10
ﾃｲﾁｬｸﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ
ﾌﾂｳｼ
・0
-3 ～ 3
ｼﾞｮｳｼﾂｼ
・0
-3 ～ 3
ｱﾂｶﾞﾐ1
・0
-3 ～ 3
ｱﾂｶﾞﾐ2
・0
-3 ～ 3
ﾗﾍﾞﾙｼ
・0
-3 ～ 3
ﾌｳﾄｳ
・0
-3 ～ 3
ﾊｶﾞｷ
・0
-3 ～ 3
ﾉｳﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ
・0
-3 ～ 3
ﾁｬｰﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ
ﾋﾟｯﾁ ﾁｬｰﾄ
ｾﾞﾝﾒﾝ ｿﾘｯﾄﾞ
ｶﾀﾒﾝ、ﾘｮｳﾒﾝ
ｱﾗｲﾒﾝﾄ ﾁｬｰﾄ
ｹﾞﾝｿﾞｳｷ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ
ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ
ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝ ｼﾞｮｷｮ
NVﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ
[OK]で初期化開始
ﾌﾟﾘﾝﾄﾒｰﾀ ｼｮｷｶ
ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ ｸﾘｱ
ﾁｸｾｷﾃﾞｨｽｸﾒﾝﾃﾅﾝｽ
ｾﾞﾝｹﾝ ｻｸｼﾞｮ
ｾｷｭﾘﾃｨ ﾌﾞﾝｼｮ
ﾁｸｾｷ ﾌﾞﾝｼｮ
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ ｼｮｷｶ
[OK]で初期化開始
ｶｽﾀﾑﾄﾅｰ
ﾄﾅｰ
・ﾂｶﾜﾅｲ、ﾂｶｳ
ﾋｮｳｺｳ ｾｯﾃｲ
・0m、1000m、2000m、3000m
ｾｲﾃﾞﾝﾒﾓﾘ ﾖｸｾｲ
・ｼﾅｲ、ｽﾙ
ｺﾞｰｽﾄ ﾖｸｾｲ
・ｼﾅｲ、ｽﾙ

★H

*6：一度ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲに選択された用紙トレイ名は以降のﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲに表示されません。